

かり ぬま ひがし はら
刈沼東原遺跡

宇都宮テクノポリスセンター地区開発に伴う埋蔵文化財発掘調査

平成17年3月

宇都宮市教育委員会

序

宇都宮市の東部、刈沼町、野高谷町付近は、鬼怒川東部に位置し、旧刈沼川に沿って南北に開けた低地には田園を中心とした集落が広がっています。また台地上は畑地や果樹園が中心でしたが戦後地下水の汲み上げによる水田も増加し、近年まで農村景観がよく残っておりましたが、平成7年度より独立行政法人都市再生機構によるテクノポリス開発で宅地化が進み、その姿を大きく変えつつあります。このテクノポリスセンター地区の遺跡は当初、栃木県埋蔵文化財センターによって確認調査が行われてきましたが、平成8年よりこの刈沼東原遺跡は、この開発に伴い宇都宮市教育委員会が記録保存のための発掘調査を同年より実施し、古墳～奈良時代の大規模な集落跡が確認されました。

今回刊行となった刈沼東原遺跡は、現在「とちぎ産業創造プラザ」となっている箇所にあたり、芳賀台地から刈沼低地に下る緩やかな西側斜面上に立地し、古墳時代の大きな集落です。造成に先立ち、埋蔵文化財の取り扱いについて、事業者(当時の都市基盤整備公団)と協議をした結果、遺構保存が行えない部分に関して記録保存を目的とした発掘調査を実施しました。調査によって掘立柱建物跡や住居跡等の遺構や遺物を確認することができました。特に芳賀地域に特徴的な床下土坑をもつ住居跡が多数確認され、これはこの台地上における集落展開や住居の構造を知るうえで非常に貴重な資料を得ることができたものと考えております。

本報告書は、発掘調査で得られた成果をまとめたものであり、多くの方が多方面におかれまして、広く活用していただけますことを期待するものであります。

最後になりましたが、埋蔵文化財の取り扱い協議から発掘調査、そして報告書作成・刊行に至るまで多大なるご協力とご理解をいただきました関係各位、関係機関並びに終始ご協力いただきました地元関係各位に対しまして、厚く御礼申し上げます。

平成17年3月

宇都宮市教育委員会
教育長 伊藤文雄

例 言

1. 本書は栃木県宇都宮市刈沼町字東原337-1番地ほかに所在する刈沼東原遺跡の発掘調査報告である。本遺跡は「平成12年 栃木県埋蔵文化財地図」に記載された東原遺跡（栃木県遺跡番号3330）及び向原遺跡（同3338）の範囲内に含まれている。
2. この調査は住宅・土地基盤整備公団（現：独立行政法人都市再生機構）によるテクノポリスセンター地区開発に伴うもので、宇都宮市教育委員会が調査の主体となり、同機構との調査委託契約に基づき実施された。調査費のうち、調査員の人件費以外は同機構の負担による。
3. 現地調査期間及び担当調査員は以下のとおり
平成8年度：平成8年6月17日～平成9年3月31日 神野安伸、清水正幸、大塚雅之
平成10年度：平成10年5月13日～ 同年 6月30日 高野欽也、大塚雅之
4. 整理・遺物写真撮影・押図作成にあたっては、高野欽也、塚田文雄、須田浩太郎、茂木真澄、上野とも子、臼井美智子の協力のもと、下記の整理作業員が行った。
5. 本書の編集は、大塚雅之が中心となり、遺構は塚田文雄、須田浩太郎、遺物は上野とも子、その他は大塚雅之があたった。
6. 出土遺物及び記録類は、宇都宮市教育委員会が保管している。
7. 発掘調査及び整理作業においては下記の機関、及び方々から多大なご指導、ご教授を賜った。記して謝意を表する。（敬称略）
栃木県教育委員会、栃とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター、堀 静夫、大金 宣亮、橋本 澄朗、植木 茂雄、中山 晋、田代 隆、田熊 清彦、鈴木 泰浩、中村 亨史、上野 修一、水野 順敏、岩淵 一夫、仲山 英樹、安永 真一、永岡 弘章、大澤 伸啓
8. 本報告書の整理作業に係った作業員は以下のとおり。（敬称略）
池田ひとみ、生出 栄子、河上 幸子、熊谷 順子、黒須 博子、紺野 浩子、佐々木啓子、須藤 公子、高梨 洋子、高橋 恵子、田中 朱美、菊池 京子、浜野真知子、福田 桂子、松本れい子、渡辺恵美子、渡辺 秀実、大沢 順子、大野 節子、大森八重子、岡田有紀子、賀来 孝代、君島 朱美、鈴木 芳子、鈴木 道子、樋口 静子、福田貴久栄、赤羽 郁美、赤羽 直美、石川 篤子、上野とも子、臼井美智子、大久保礼子、鈴木 弘美、鈴木まち代、茂木 真澄、山形 浩子、吉田 里佳

9. 発掘調査の作業に係わった作業員は以下のとおり。(敬称略)

阿久津和宏、阿久津芳一、伊藤 啓子、井上 由子、岩本 クメ、近江 稔充、近江 操、大金 守人、大塩 晴美、梶山カタル、加藤 誠吾、刈部 ハキ、河上 智晴、川田 芳子、日下邊道子、小池 徳治、越野 裕孝、小林 久、小林真希子、小松 新一、斉藤 盛夫、酒井 利典、坂本 一好、坂本トシエ、佐々木治正、菅谷 茂、鈴木 貴、鈴木 トミ、関口 典子、大宮司克己、関 明美、高田 悦子、田崎 洋子、田中 大亮、塚田 浩平、直井 邦夫、直井 峻亮、直井マスエ、直井 由男、永井 政江、中村 雅子、仲山 正夫、半田 弘、楡山 一雄、松山 ミイ、藤田 信雄、藤原 明美、古澤 武男、古澤 千代、古澤マツノ、増渕アイ子、増渕 ノブ、村上 アイ、森島 時枝、横堀きみ子、吉川 早苗、長谷川智彦

10. 本調査の主体者である事務局組織は以下のとおり

宇都宮市教育委員会 (平成8～16年度)

教 育 長：大塚 一之 (H9～12)、高梨真佐岐 (H13・14)、伊藤 文雄 (H15～)

教 育 次 長：須田 彰市 (H9～11)、阿部 正樹 (H12・13)、伊藤 文雄 (H14)、
福田 幹雄 (H15～)

文 化 課 長：橋 晴征 (H8)、小野 三男 (H9)、桜井 敬朔 (H10～13)、
北条 和久 (H14・15)、渡辺 卓 (H16～)

文化課課長補佐：渡辺 卓 (H13・14)、石井 孝男 (H15)、小林 勇夫 (H16～)

文化財保護係長：手塚 英男 (H9～13)、梁木 誠 (H14～)

担 当 者：神野 安伸、大塚 雅之、清水 正幸、高野 欽也、塚田 文雄、須田浩太郎



凡 例

1. 遺跡の略号は、UTKH (Utsunomiya Technopolis Karinuma-Higashihara) である。

2. 遺 構

- (1) 遺構は種類毎に次の略号で示した。なお遺構番号は確認順の通し番号とした。
- (2) 住居跡：SI、掘立柱建物跡：SB、溝状遺構：SD、井戸跡：SE、土坑：SK、性格不明遺構：SX、ゴボウトレンチ：Tr
- (3) 遺構実測図中の方位は国土方眼座標による北を示す。遺構実測に用いた座標系は「旧日本測地系」である。
- (4) 遺構の縮尺は1/60、うちカマド実測図の縮尺は1/30である。

3. 遺 物

- (1) 遺物実測図は、出土遺物別に通し番号を付し、土器は、土師器、須恵器で、坏、埴、高坏、鉢、甕（小型→大型→底部）、甔（小型→大型）、土甕、石器（紡錘車、砥石）、鉄製品（鎌、刀子、釘）、石製模造品の順で行った。遺物実測番号は、本文、遺物実測図、観察表、遺物出土位置、写真図版に共通である。
- (2) 遺物の実測・拓本図の縮尺は、土師器、須恵器、手捏土器、陶磁器は1/3、石器（砥石は1/3、紡錘車は1/2）、土甕は1/3、鉄製品（鎌、刀子、釘）、鉄滓、石製模造品は1/2、縄文土器は1/3、縄文時代石器（石鏃等）は1/2、縄文時代石器（敲石、石皿）は1/4、弥生土器は1/3である。
- (3) 遺物実測図で、須恵器の断面を黒塗りで表した。
- (4) 遺物実測図中の  は赤彩、刻みを、 は染付けを表す。
- (5) 遺物実測図中の整形で、ヘラ削りの方向を示す矢印を入れた。
- (6) 遺物観察表の記載法は下記のとおり。
 - ・ 法量は、数値のみは計測値、〔数値〕は、残存値、〔数値〕は推定値である。
 - ・ 色調は、赤彩、黒斑、煤等は、観察表の備考に記載した。炭化物付着は黒色、漆処理は焼成時の色調を記載した。
 - ・ 胎土は、A：緻密な胎土、B：緻密であるが砂質なもの、C：粗い胎土、に大別した。
 - ・ 混和材は、色調（黒色、白色、赤色、灰色、透明、半透明）と、粒の大きさ（細砂粒：0.5mm未満、砂粒：0.5～1.0mm、粗砂粒：1.1～2.0mm、粗粒：2.1mm以上）を組み合わせた。
 - ・ 雲母（金・黒・白）と赤色粒の混和材は、一次（鉱物性のもの）、二次（粘土性のもの）、鉄粒を付して記した。
 - ・ 焼成は、良好ーやや良好ー不良で示した。

4. その他

- (1) 遺構、遺物の写真図版の縮尺は不統一である。

目 次

序・例言・凡例

I 調査の経緯と方法

| | |
|---------------|---|
| 1 調査の経緯 | 1 |
| 2 調査の方法 | 1 |

II 位置と環境

| | |
|---------------|---|
| 1 地理的環境 | 5 |
| 2 歴史的環境 | 5 |

III 調査結果

| | |
|------------------|-----|
| 1 竪穴式住居跡 | 10 |
| 2 土 坑 | 266 |
| 3 溝 | 270 |
| 4 その他の出土遺物 | 273 |

IV まとめ

挿 図 目 次

| | | | |
|-------------------------------|-----|------------------------------------|----|
| 第 1 図 遺構配置図 | 3・4 | 第 21 図 SI05断・遺物平面図 | 27 |
| 第 2 図 周辺遺跡地図 | 8 | 第 22 図 SI05平・カマド平・断・遺物平面図 | 28 |
| 第 3 図 SI01遺物平面図 | 10 | 第 23 図 SI05出土遺物実測図(1) | 29 |
| 第 4 図 SI01平・断面図 | 11 | 第 24 図 SI05出土遺物実測図(2) | 30 |
| 第 5 図 SI01カマド平・断・遺物平面図 | 11 | 第 25 図 SI06・SI15平・断・遺物平面図 | 31 |
| 第 6 図 SI01出土遺物実測図 | 12 | 第 26 図 SI06・SI15カマド平・断・遺物平面図 | 32 |
| 第 7 図 SI02遺物平面図 | 13 | 第 27 図 SI06出土遺物実測図 | 32 |
| 第 8 図 SI02平・断面図 | 14 | 第 28 図 SI15出土遺物実測図 | 33 |
| 第 9 図 SI02カマド平・断面図 | 15 | 第 29 図 SI07遺物平面図 | 33 |
| 第 10 図 SI02出土遺物実測図 | 16 | 第 30 図 SI07平・断面図 | 34 |
| 第 11 図 SI03断・遺物平面図 | 17 | 第 31 図 SI07カマド平・断面図 | 35 |
| 第 12 図 SI03平面図 | 18 | 第 32 図 SI07出土遺物実測図 | 35 |
| 第 13 図 SI03カマド平・断・遺物平面図 | 19 | 第 33 図 SI08断・遺物平面図 | 36 |
| 第 14 図 SI03出土遺物実測図(1) | 19 | 第 34 図 SI08平・断面図 | 37 |
| 第 15 図 SI03出土遺物実測図(2) | 20 | 第 35 図 SI08カマド平・断面図 | 38 |
| 第 16 図 SI03出土遺物実測図(3) | 21 | 第 36 図 SI08出土遺物実測図(1) | 38 |
| 第 17 図 SI04断・遺物平面図 | 22 | 第 37 図 SI08出土遺物実測図(2) | 39 |
| 第 18 図 SI04平面図 | 23 | 第 38 図 SI09断・遺物平面図 | 40 |
| 第 19 図 SI04出土遺物実測図(1) | 24 | 第 39 図 SI09平・断面図 | 41 |
| 第 20 図 SI04出土遺物実測図(2) | 26 | 第 40 図 SI09カマド平・断・遺物平面図 | 42 |

| | | | | | |
|--------|----------------------|----|---------|----------------------|-----|
| 第 41 図 | SI09出土遺物実測図(1) | 42 | 第 81 図 | SI18出土遺物実測図(1) | 83 |
| 第 42 図 | SI09出土遺物実測図(2) | 43 | 第 82 図 | SI18出土遺物実測図(2) | 84 |
| 第 43 図 | SI09出土遺物実測図(3) | 44 | 第 83 図 | SI19遺物平面図 | 85 |
| 第 44 図 | SI10遺物平・カマド断面図 | 46 | 第 84 図 | SI19平・断面図 | 86 |
| 第 45 図 | SI10平・断面図 | 47 | 第 85 図 | SI19カマド平・断・遺物平面図 | 87 |
| 第 46 図 | SI10出土遺物実測図 | 48 | 第 86 図 | SI19出土遺物実測図(1) | 87 |
| 第 47 図 | SI11断・遺物平面図 | 50 | 第 87 図 | SI19出土遺物実測図(2) | 88 |
| 第 48 図 | SI11平面図 | 51 | 第 88 図 | SI19出土遺物実測図(3) | 89 |
| 第 49 図 | SI11カマド平・断面図 | 52 | 第 89 図 | SI19出土遺物実測図(4) | 90 |
| 第 50 図 | SI11出土遺物実測図(1) | 52 | 第 90 図 | SI20断・遺物平面図 | 92 |
| 第 51 図 | SI11出土遺物実測図(2) | 53 | 第 91 図 | SI20平・断面図 | 93 |
| 第 52 図 | SI12遺物平面図 | 54 | 第 92 図 | SI20カマド平・断・遺物平面図 | 94 |
| 第 53 図 | SI12平・断面図 | 55 | 第 93 図 | SI20出土遺物実測図(1) | 94 |
| 第 54 図 | SI12カマド平・断・遺物平面図 | 56 | 第 94 図 | SI20出土遺物実測図(2) | 95 |
| 第 55 図 | SI12出土遺物実測図(1) | 56 | 第 95 図 | SI21遺物平面図 | 96 |
| 第 56 図 | SI12出土遺物実測図(2) | 57 | 第 96 図 | SI21平・断面図 | 97 |
| 第 57 図 | SI12出土遺物実測図(3) | 58 | 第 97 図 | SI21カマド平・断・遺物平面図 | 98 |
| 第 58 図 | SI12出土遺物実測図(4) | 59 | 第 98 図 | SI21出土遺物実測図(1) | 98 |
| 第 59 図 | SI13断・遺物平面図 | 61 | 第 99 図 | SI21出土遺物実測図(2) | 99 |
| 第 60 図 | SI13平面図 | 62 | 第 100 図 | SI22平・断・カマド断面図 | 100 |
| 第 61 図 | SI13カマド平・断面図 | 63 | 第 101 図 | SI23遺物平・カマド平・断・遺物平面図 | 101 |
| 第 62 図 | SI13出土遺物実測図(1) | 63 | 第 102 図 | SI23平・断面図 | 102 |
| 第 63 図 | SI13出土遺物実測図(2) | 64 | 第 103 図 | SI23出土遺物実測図(1) | 103 |
| 第 64 図 | SI13出土遺物実測図(3) | 65 | 第 104 図 | SI23出土遺物実測図(2) | 104 |
| 第 65 図 | SI13出土遺物実測図(4) | 66 | 第 105 図 | SI24平・断・遺物平面図 | 106 |
| 第 66 図 | SI14断・遺物平面図 | 68 | 第 106 図 | SI24出土遺物実測図 | 108 |
| 第 67 図 | SI14平・断・カマド平・断・遺物平面図 | 69 | 第 107 図 | SI25遺物平・カマド平・断面図 | 109 |
| 第 68 図 | SI14出土遺物実測図(1) | 70 | 第 108 図 | SI25平・断面図 | 110 |
| 第 69 図 | SI14出土遺物実測図(2) | 71 | 第 109 図 | SI25出土遺物実測図(1) | 111 |
| 第 70 図 | SI14出土遺物実測図(3) | 72 | 第 110 図 | SI25出土遺物実測図(2) | 112 |
| 第 71 図 | SI14出土遺物実測図(4) | 73 | 第 111 図 | SI26遺物平・カマド断面図 | 112 |
| 第 72 図 | SI16平・断・カマド断・遺物平面図 | 76 | 第 112 図 | SI26平・断面図 | 113 |
| 第 73 図 | SI16出土遺物実測図(1) | 77 | 第 113 図 | SI26出土遺物実測図 | 113 |
| 第 74 図 | SI16出土遺物実測図(2) | 78 | 第 114 図 | SI27平・断・遺物平面図 | 114 |
| 第 75 図 | SI17遺物平面図 | 79 | 第 115 図 | SI27出土遺物実測図(1) | 114 |
| 第 76 図 | SI17平・断面図 | 80 | 第 116 図 | SI27出土遺物実測図(2) | 115 |
| 第 77 図 | SI17出土遺物実測図(1) | 80 | 第 117 図 | SI28遺物平面図 | 117 |
| 第 78 図 | SI17出土遺物実測図(2) | 81 | 第 118 図 | SI28カマド平・断・遺物平面図 | 117 |
| 第 79 図 | SI18断・遺物平面図 | 82 | 第 119 図 | SI28平・断面図 | 118 |
| 第 80 図 | SI18平・カマド平・断面図 | 83 | 第 120 図 | SI28出土遺物実測図(1) | 118 |

| | | | | | |
|---------|----------------------|-----|---------|----------------------|-----|
| 第 121 図 | SI28出土遺物実測図(2) | 119 | 第 161 図 | SI37カマド平・断・遺物平面図 | 160 |
| 第 122 図 | SI28出土遺物実測図(3) | 121 | 第 162 図 | SI37出土遺物実測図 | 160 |
| 第 123 図 | SI28出土遺物実測図(4) | 122 | 第 163 図 | SI38平・断・遺物平面図 | 161 |
| 第 124 図 | SI29遺物平面図 | 122 | 第 164 図 | SI38カマド平・断・遺物平面図 | 162 |
| 第 125 図 | SI29平・断・カマド平・断面図 | 123 | 第 165 図 | SI38出土遺物実測図(1) | 162 |
| 第 126 図 | SI29出土遺物実測図 | 124 | 第 166 図 | SI38出土遺物実測図(2) | 163 |
| 第 127 図 | SI30遺物平・カマド平・断・遺物平面図 | 125 | 第 167 図 | SI38出土遺物実測図(3) | 164 |
| 第 128 図 | SI30平・断面図 | 126 | 第 168 図 | SI39遺物平面図 | 165 |
| 第 129 図 | SI30出土遺物実測図(1) | 126 | 第 169 図 | SI39平・断面図 | 166 |
| 第 130 図 | SI31遺物平面図 | 127 | 第 170 図 | SI39出土遺物実測図 | 167 |
| 第 131 図 | SI31平・断・カマド平・断面図 | 128 | 第 171 図 | SI40平・断面図 | 168 |
| 第 132 図 | SI31出土遺物実測図 | 129 | 第 172 図 | SI40東カマド、北カマド平・断面図 | 169 |
| 第 133 図 | SI32遺物平面図 | 131 | 第 173 図 | SI40出土遺物実測図(1) | 170 |
| 第 134 図 | SI32平・断面図 | 132 | 第 174 図 | SI40出土遺物実測図(2) | 171 |
| 第 135 図 | SI32カマド平・断・遺物平面図 | 133 | 第 175 図 | SI41遺物平面図 | 172 |
| 第 136 図 | SI32出土遺物実測図(1) | 133 | 第 176 図 | SI41平・断・カマド平・断面図 | 173 |
| 第 137 図 | SI32出土遺物実測図(2) | 134 | 第 177 図 | SI41出土遺物実測図(1) | 174 |
| 第 138 図 | SI32出土遺物実測図(3) | 135 | 第 178 図 | SI41出土遺物実測図(2) | 175 |
| 第 139 図 | SI32出土遺物実測図(4) | 136 | 第 179 図 | SI42遺物平面図 | 176 |
| 第 140 図 | SI32出土遺物実測図(5) | 137 | 第 180 図 | SI42平・断・カマド平・断・遺物平面図 | 177 |
| 第 141 図 | SI33遺物平面図 | 139 | 第 181 図 | SI42出土遺物実測図(1) | 178 |
| 第 142 図 | SI33平・断・カマド平・断面図 | 140 | 第 182 図 | SI42出土遺物実測図(2) | 179 |
| 第 143 図 | SI33出土遺物実測図(1) | 141 | 第 183 図 | SI42出土遺物実測図(3) | 180 |
| 第 144 図 | SI33出土遺物実測図(2) | 142 | 第 184 図 | SI42出土遺物実測図(4) | 181 |
| 第 145 図 | SI33出土遺物実測図(3) | 143 | 第 185 図 | SI43遺物平・カマド平・断・遺物平面図 | 184 |
| 第 146 図 | SI33出土遺物実測図(4) | 144 | 第 186 図 | SI43平・断面図 | 185 |
| 第 147 図 | SI33出土遺物実測図(5) | 145 | 第 187 図 | SI43出土遺物実測図(1) | 186 |
| 第 148 図 | SI34平・断・遺物平面図 | 147 | 第 188 図 | SI43出土遺物実測図(2) | 187 |
| 第 149 図 | SI34出土遺物実測図(1) | 148 | 第 189 図 | SI44平・断・遺物平面図 | 188 |
| 第 150 図 | SI34出土遺物実測図(2) | 149 | 第 190 図 | SI44カマド平・断面図 | 189 |
| 第 151 図 | SI34出土遺物実測図(3) | 150 | 第 191 図 | SI44出土遺物実測図 | 189 |
| 第 152 図 | SI35遺物平面図 | 151 | 第 192 図 | SI45平・断・遺物平面図 | 190 |
| 第 153 図 | SI35平・断面図 | 152 | 第 193 図 | SI45カマド平・断・遺物平面図 | 191 |
| 第 154 図 | SI35カマド平・断面図 | 153 | 第 194 図 | SI45出土遺物実測図 | 191 |
| 第 155 図 | SI35出土遺物実測図 | 153 | 第 195 図 | SI46平・断・遺物平面図 | 193 |
| 第 156 図 | SI36平・断・遺物平面図 | 155 | 第 196 図 | SI46カマド平・断・遺物平面図 | 194 |
| 第 157 図 | SI36カマド平・断面図 | 156 | 第 197 図 | SI46出土遺物実測図(1) | 194 |
| 第 158 図 | SI36出土遺物実測図(1) | 156 | 第 198 図 | SI46出土遺物実測図(2) | 195 |
| 第 159 図 | SI36出土遺物実測図(2) | 157 | 第 199 図 | SI46出土遺物実測図(3) | 197 |
| 第 160 図 | SI37平・断・遺物平面図 | 159 | 第 200 図 | SI47遺物平面図 | 198 |

| | | | | | |
|---------|----------------------|-----|---------|------------------|---------|
| 第 201 図 | SI47平・断面図 | 199 | 第 238 図 | SI56カマド平・断・遺物平面図 | 236 |
| 第 202 図 | SI47カマド平・断面図 | 200 | 第 239 図 | SI56出土遺物実測図(1) | 236 |
| 第 203 図 | SI47出土遺物実測図(1) | 200 | 第 240 図 | SI56出土遺物実測図(2) | 237 |
| 第 204 図 | SI47出土遺物実測図(2) | 201 | 第 241 図 | SI56出土遺物実測図(3) | 238 |
| 第 205 図 | SI48平・断・遺物平面図 | 203 | 第 242 図 | SI57平・断・遺物平面図 | 241 |
| 第 206 図 | SI48カマド平・断面図 | 204 | 第 243 図 | SI57カマド平・断・遺物平面図 | 242 |
| 第 207 図 | SI48出土遺物実測図 | 204 | 第 244 図 | SI57出土遺物実測図 | 243 |
| 第 208 図 | SI49遺物平面図 | 205 | 第 245 図 | SI58遺物平面図 | 244 |
| 第 209 図 | SI49平・断面図 | 206 | 第 246 図 | SI58平・断面図 | 245 |
| 第 210 図 | SI49出土遺物実測図 | 207 | 第 247 図 | SI58断面図 | 246 |
| 第 211 図 | SI50平・断面図 | 208 | 第 248 図 | SI58カマド平・断・遺物平面図 | 246 |
| 第 212 図 | SI50出土遺物実測図 | 209 | 第 249 図 | SI58出土遺物実測図 | 247 |
| 第 213 図 | SI51遺物平面図 | 209 | 第 250 図 | SI59平・断・遺物平面図 | 250 |
| 第 214 図 | SI51平・断・カマド平・断面図 | 210 | 第 251 図 | SI59出土遺物実測図 | 251 |
| 第 215 図 | SI51出土遺物実測図 | 211 | 第 252 図 | SI60平・断・遺物平面図 | 252 |
| 第 216 図 | SI52遺物平・カマド平・断・遺物平面図 | 213 | 第 253 図 | SI60カマド平・断・遺物平面図 | 253 |
| 第 217 図 | SI52平・断面図 | 214 | 第 254 図 | SI60出土遺物実測図(1) | 254 |
| 第 218 図 | SI52出土遺物実測図(1) | 215 | 第 255 図 | SI60出土遺物実測図(2) | 255 |
| 第 219 図 | SI52出土遺物実測図(2) | 216 | 第 256 図 | SI60出土遺物実測図(3) | 256 |
| 第 220 図 | SI52出土遺物実測図(3) | 217 | 第 257 図 | SI61遺物平面図 | 259 |
| 第 221 図 | SI52出土遺物実測図(4) | 218 | 第 258 図 | SI61平・断面図 | 260 |
| 第 222 図 | SI53断・遺物平面図 | 221 | 第 259 図 | SI61カマド平・断・遺物平面図 | 261 |
| 第 223 図 | SI53平・断面図 | 222 | 第 260 図 | SI61出土遺物実測図(1) | 261 |
| 第 224 図 | SI53出土遺物実測図 | 223 | 第 261 図 | SI61出土遺物実測図(2) | 262 |
| 第 225 図 | SI54遺物平面図 | 225 | 第 262 図 | SI61出土遺物実測図(3) | 263 |
| 第 226 図 | SI54平・断面図 | 226 | 第 263 図 | 土坑平・断面図 | 266 |
| 第 227 図 | SI54出土遺物実測図 | 227 | 第 264 図 | SK04出土遺物実測図 | 267 |
| 第 228 図 | SI55遺物平面図 | 227 | 第 265 図 | SK05出土遺物実測図 | 268 |
| 第 229 図 | SI55平・断面図 | 228 | 第 266 図 | SK07出土遺物実測図 | 268 |
| 第 230 図 | SI55カマド平・断・遺物平面図 | 229 | 第 267 図 | SK09出土遺物実測図 | 269 |
| 第 231 図 | SI55出土遺物実測図(1) | 229 | 第 268 図 | 溝平・断面図(1) | 270 |
| 第 232 図 | SI55出土遺物実測図(2) | 230 | 第 269 図 | 溝平・断面図(2)(3) | 271・272 |
| 第 233 図 | SI55出土遺物実測図(3) | 231 | 第 270 図 | SD01出土遺物実測図 | 273 |
| 第 234 図 | SI55出土遺物実測図(4) | 232 | 第 271 図 | SD06出土遺物実測図 | 273 |
| 第 235 図 | SI55出土遺物実測図(5) | 233 | 第 272 図 | 古 銭 | 273 |
| 第 236 図 | SI56断・遺物平面図 | 234 | 第 273 図 | 弥生・縄文土器実測図 | 274 |
| 第 237 図 | SI56平・断面図 | 235 | 第 274 図 | 石器実測図 | 275 |

表 目 次

| | | | | | |
|--------|--------------|----|--------|----------------|-----|
| 第 1 表 | 周辺遺跡一覽表 | 7 | 第 37 表 | SI17床下土坑一覽表 | 79 |
| 第 2 表 | SI01土器觀察表 | 13 | 第 38 表 | SI17土器觀察表 | 81 |
| 第 3 表 | SI02床下土坑一覽表 | 15 | 第 39 表 | SI18床下土坑一覽表 | 83 |
| 第 4 表 | SI02土器觀察表 | 16 | 第 40 表 | SI18土器觀察表 | 84 |
| 第 5 表 | SI02砥石觀察表 | 17 | 第 41 表 | SI19床下土坑一覽表 | 86 |
| 第 6 表 | SI03床下土坑一覽表 | 18 | 第 42 表 | SI19土器觀察表 | 90 |
| 第 7 表 | SI03土器觀察表 | 21 | 第 43 表 | SI20床下土坑一覽表 | 93 |
| 第 8 表 | SI04床下土坑一覽表 | 23 | 第 44 表 | SI20土器觀察表 | 94 |
| 第 9 表 | SI04土器觀察表 | 24 | 第 45 表 | SI21床下土坑一覽表 | 97 |
| 第 10 表 | SI05床下土坑一覽表 | 28 | 第 46 表 | SI21土器觀察表 | 99 |
| 第 11 表 | SI05土器觀察表 | 30 | 第 47 表 | SI23床下土坑一覽表 | 102 |
| 第 12 表 | SI06土器觀察表 | 33 | 第 48 表 | SI23土器觀察表 | 104 |
| 第 13 表 | SI15土器觀察表 | 33 | 第 49 表 | SI23石製模造品白玉觀察表 | 105 |
| 第 14 表 | SI07床下土坑一覽表 | 34 | 第 50 表 | SI24床下土坑一覽表 | 107 |
| 第 15 表 | SI07土器觀察表 | 35 | 第 51 表 | SI24土器觀察表 | 107 |
| 第 16 表 | SI07鉄滓觀察表 | 35 | 第 52 表 | SI25床下土坑一覽表 | 109 |
| 第 17 表 | SI08床下土坑一覽表 | 37 | 第 53 表 | SI25土器觀察表 | 110 |
| 第 18 表 | SI08土器觀察表 | 39 | 第 54 表 | SI26床下土坑一覽表 | 113 |
| 第 19 表 | SI08石製模造品觀察表 | 40 | 第 55 表 | SI26土器觀察表 | 113 |
| 第 20 表 | SI09床下土坑一覽表 | 41 | 第 56 表 | SI27床下土坑一覽表 | 114 |
| 第 21 表 | SI09土器觀察表 | 44 | 第 57 表 | SI27土器觀察表 | 116 |
| 第 22 表 | SI09石製紡錘車觀察表 | 46 | 第 58 表 | SI28床下土坑一覽表 | 118 |
| 第 23 表 | SI10床下土坑一覽表 | 47 | 第 59 表 | SI28土器觀察表 | 119 |
| 第 24 表 | SI10土器觀察表 | 49 | 第 60 表 | SI29床下土坑一覽表 | 123 |
| 第 25 表 | SI10土鍾觀察表 | 49 | 第 61 表 | SI29土器觀察表 | 124 |
| 第 26 表 | SI11床下土坑一覽表 | 51 | 第 62 表 | SI30土器觀察表 | 127 |
| 第 27 表 | SI11土器觀察表 | 53 | 第 63 表 | SI31土器觀察表 | 129 |
| 第 28 表 | SI12床下土坑一覽表 | 55 | 第 64 表 | SI32土器觀察表 | 134 |
| 第 29 表 | SI12土器觀察表 | 57 | 第 65 表 | SI32土鍾觀察表 | 139 |
| 第 30 表 | SI12土鍾觀察表 | 60 | 第 66 表 | SI32鉄製品刀子觀察表 | 139 |
| 第 31 表 | SI12砥石觀察表 | 60 | 第 67 表 | SI33床下土坑一覽表 | 140 |
| 第 32 表 | SI13床下土坑一覽表 | 62 | 第 68 表 | SI33土器觀察表 | 145 |
| 第 33 表 | SI13土器觀察表 | 66 | 第 69 表 | SI34床下土坑一覽表 | 146 |
| 第 34 表 | SI14土器觀察表 | 74 | 第 70 表 | SI34土器觀察表 | 150 |
| 第 35 表 | SI16床下土坑一覽表 | 77 | 第 71 表 | SI35床下土坑一覽表 | 152 |
| 第 36 表 | SI16土器觀察表 | 78 | 第 72 表 | SI35土器觀察表 | 154 |

| | | | | | |
|---------|--------------|-----|---------|----------------|-----|
| 第 73 表 | SI36床下土坑一覽表 | 154 | 第 108 表 | SI55土器觀察表 | 229 |
| 第 74 表 | SI36土器觀察表 | 157 | 第 109 表 | SI56床下土坑一覽表 | 235 |
| 第 75 表 | SI37床下土坑一覽表 | 160 | 第 110 表 | SI56土器觀察表 | 239 |
| 第 76 表 | SI37土器觀察表 | 161 | 第 111 表 | SI57床下土坑一覽表 | 241 |
| 第 77 表 | SI38土器觀察表 | 162 | 第 112 表 | SI57土器觀察表 | 243 |
| 第 78 表 | SI39床下土坑一覽表 | 166 | 第 113 表 | SI58床下土坑一覽表 | 244 |
| 第 79 表 | SI39土器觀察表 | 167 | 第 114 表 | SI58土器觀察表 | 248 |
| 第 80 表 | SI39土鍾觀察表 | 168 | 第 115 表 | SI58土鍾觀察表 | 249 |
| 第 81 表 | SI40床下土坑一覽表 | 169 | 第 116 表 | SI58石製紡錘車觀察表 | 249 |
| 第 82 表 | SI40土器觀察表 | 171 | 第 117 表 | SI58石製模造品白玉觀察表 | 249 |
| 第 83 表 | SI41土器觀察表 | 175 | 第 118 表 | SI58鉄滓觀察表 | 249 |
| 第 84 表 | SI41砥石觀察表 | 176 | 第 119 表 | SI59土器觀察表 | 251 |
| 第 85 表 | SI42土器觀察表 | 181 | 第 120 表 | SI59土鍾觀察表 | 251 |
| 第 86 表 | SI42砥石觀察表 | 183 | 第 121 表 | SI60床下土坑一覽表 | 251 |
| 第 87 表 | SI43土器觀察表 | 187 | 第 122 表 | SI60土器觀察表 | 257 |
| 第 88 表 | SI44床下土坑一覽表 | 188 | 第 123 表 | SI60土鍾觀察表 | 258 |
| 第 89 表 | SI44土器觀察表 | 189 | 第 124 表 | SI60鉄滓觀察表 | 258 |
| 第 90 表 | SI44石製紡錘車觀察表 | 190 | 第 125 表 | SI61床下土坑一覽表 | 259 |
| 第 91 表 | SI45土器觀察表 | 192 | 第 126 表 | SI61土器觀察表 | 261 |
| 第 92 表 | SI46床下土坑一覽表 | 194 | 第 127 表 | SI61石製模造品白玉觀察表 | 265 |
| 第 93 表 | SI46土器觀察表 | 195 | 第 128 表 | SI61石製紡錘車觀察表 | 265 |
| 第 94 表 | SI47床下土坑一覽表 | 199 | 第 129 表 | SI61鉄滓觀察表 | 265 |
| 第 95 表 | SI47土器觀察表 | 200 | 第 130 表 | 土坑一覽表 | 267 |
| 第 96 表 | SI48土器觀察表 | 204 | 第 131 表 | SK04土器觀察表 | 267 |
| 第 97 表 | SI49土器觀察表 | 207 | 第 132 表 | SK05土器觀察表 | 268 |
| 第 98 表 | SI50土器觀察表 | 209 | 第 133 表 | SK07土器觀察表 | 268 |
| 第 99 表 | SI51床下土坑一覽表 | 210 | 第 134 表 | SK07鉄製品・釘觀察表 | 269 |
| 第 100 表 | SI51土器觀察表 | 212 | 第 135 表 | SK09土器觀察表 | 269 |
| 第 101 表 | SI52床下土坑一覽表 | 214 | 第 136 表 | SK09鉄製品・鎌觀察表 | 269 |
| 第 102 表 | SI52土器觀察表 | 219 | 第 137 表 | SD01土鍾觀察表 | 273 |
| 第 103 表 | SI53床下土坑一覽表 | 221 | 第 138 表 | SD06土器觀察表 | 273 |
| 第 104 表 | SI53土器觀察表 | 224 | 第 139 表 | 古銭觀察表 | 273 |
| 第 105 表 | SI54床下土坑一覽表 | 225 | 第 140 表 | 石器觀察表 | 276 |
| 第 106 表 | SI54土器觀察表 | 227 | 第 141 表 | 石器觀察表 | 276 |
| 第 107 表 | SI55床下土坑一覽表 | 228 | | | |

写真図版

- PL 1 刈沼東原遺跡周辺遠景（南上空から）
- PL 2 刈沼東原遺跡Ⅰ次調査区全景（南上空から）
- PL 3 ①刈沼東原遺跡Ⅱ次調査区遠景（東西上空から）
②刈沼東原遺跡Ⅱ次調査区遠景（南上空から）
- PL 4 ①SI01床面完掘状況（南から）柱穴・貯蔵穴は未掘
②SI01貯蔵穴遺物出土状況（西から）
③SI01カマドセクション（南から）
④SI01床下土坑完掘状況（南から）
⑤SI02遺物出土状況（南から）
⑥SI02カマドセクション（南から）
⑦SI02床下土坑完掘状況（南東から）
⑧SI02遺物出土状況（南から）
- PL 5 ①SI03床面完掘状況（南東から）柱穴未掘
②SI03カマド完掘状況（南から）
③SI03床下土坑完掘状況（南東から）
④SI04遺物出土状況（南西から）
⑤SI04床面完掘状況（南から）柱穴未掘
⑥SI04カマド完掘状況（南から）
⑦SI04床下土坑セクション（南から）
⑧SI04床下土坑完掘状況（南から）
- PL 6 ①SI05カマド完掘状況（南から）
②SI05床下土坑完掘状況（南から）
③SI06遺物出土状況（南から）
④SI06床面完掘状況（南から）
⑤SI06カマド遺物出土状況（南から）
⑥SI06床下土坑完掘状況（南から）
⑦SI07遺物出土状況（南から）
⑧SI07床下土坑完掘状況（南から）
- PL 7 ①SI07カマド完掘状況（南から）
②SI07床下土坑完掘状況（南から）
③SI08カマドセクション（南から）
④SI08床下土坑完掘状況（南東から）
⑤SI09遺物出土状況（南西から）
⑥SI09床面完掘状況（南から）
⑦SI09貯蔵穴遺物出土状況（南から）
⑧SI09カマド遺物出土状況（南から）
- PL 8 ①SI09床下土坑セクション（南から）
②SI09床下土坑完掘状況（南から）
③SI10住居セクション（南から）
④SI10遺物出土状況（南から）
⑤SI10床面完掘状況（南から）柱穴未掘
⑥SI11住居セクション（東から）
⑦SI11床面完掘状況（南から）柱穴・貯蔵穴未掘
⑧SI11カマドセクション（南から）
- PL 9 ①SI11床下土坑セクション、SD12完掘状況（東から）
②SI12遺物出土状況（南から）
③SI12床面完掘状況（南から）柱穴・貯蔵穴未掘
④SI12カマド遺物出土状況（南から）
⑤SI12床下土坑完掘状況、SD10完掘状況（南東から）
⑥SI13遺物出土状況、SD08・10完掘状況（南東から）
⑦SI13床面完掘状況、SD08・10完掘状況（南から）
⑧SI13カマドセクション（南から）

- P L 10 ①SI13床下土坑完掘状況（南から）
 ②SI14遺物出土状況（南から）
 ③SI14床面完掘状況（南から）
 ④SI14カマド遺物出土状況（南から）
- P L 11 ①SI16遺物出土状況（南から）
 ②SI16貯蔵穴遺物出土状況（南から）
 ③SI16カマドセクション（西から）
 ④SI16床下土坑完掘状況（南から）
 ⑤SI17遺物出土状況（南から）
- P L 12 ①SI18遺物出土状況（西から）
 ②SI18床面完掘状況（南から）
 ③SI18カマド完掘状況（南から）
 ④SI18床下土坑完掘状況（南から）
- P L 13 ①SI19カマド遺物出土状況（南から）
 ②SI19床下土坑完掘状況（南から）
 ③SI20遺物出土状況（南から）
 ④SI20床面完掘状況（南から）柱穴・貯蔵穴未掘
- P L 14 ①SI21カマドセクション（南から）
 ②SI21床下土坑完掘状況（南から）
 ③SI22住居セクション（南から）
 ④SI22遺物出土状況（南から）
- P L 15 ①SI23床面完掘状況（南東から）
 ②SI23床下土坑完掘状況（南東から）
 ③SI24遺物出土状況（南から）
 ④SI24カマドセクション（南から）
- P L 16 ①SI25カマド完掘状況（南から）
 ②SI25床下土坑完掘状況（南から）
 ③SI26住居セクション（南西から）
 ④SI26遺物出土状況（南から）
- P L 17 SI28遺物出土状況（南から）
 ②SI28床面完掘状況（南から）柱穴・貯蔵穴未掘
 ③SI28カマド遺物出土状況（南から）
 ④SI28床下土坑完掘状況（南から）
- ⑤SI14床下土坑完掘状況（南から）
 ⑥SI15遺物出土状況（南から）
 ⑦SI15床下土坑セクション（南から）
 ⑧SI15床下土坑完掘状況（南から）
- ⑥SI17床面完掘状況（南から）
 ⑦SI17床下土坑完掘状況（南東から）
 ⑧SI17床下土坑完掘状況、SD02・04・09完掘状況（東から）
- ⑤SI19遺物出土状況（南から）
 ⑥SI19床面完掘状況（南から）柱穴未掘
 ⑦SI19カマドセクション（南から）
 ⑧SI19カマド遺物出土状況（南から）
- ⑤SI20カマドセクション（南から）
 ⑥SI20床下土坑完掘状況（南から）
 ⑦SI21遺物出土状況（南から）
 ⑧SI21床面完掘状況（南から）
- ⑤SI22床面完掘状況（南から）
 ⑥SI22床下土坑完掘状況（南から）
 ⑦SI23住居セクション（南東から）
 ⑧SI23遺物出土状況（南から）
- ⑤SI24床下土坑完掘状況（南から）
 ⑥SI25遺物出土状況（南から）
 ⑦SI25床面完掘状況（南東から）柱穴未掘
 ⑧SI25カマドセクション（南から）
- ⑤SI26床面完掘状況（南から）柱穴未掘
 ⑥SI27住居セクション（南から）
 ⑦SI27遺物出土状況（南から）
 ⑧SI27床下土坑セクション（南東から）
- ⑤SI29遺物出土状況（南から）
 ⑥SI29床面完掘状況（南東から）
 ⑦SI29カマドセクション（南東から）
 ⑧SI29カマド完掘状況（南から）

- P L 18 ①SI30遺物出土状況 (南から)
 ②SI30床面完掘状況 (南から)
 ③SI30カマドセクション (南から)
 ④SI30床下土坑セクション (南から)
 ⑤SI31遺物出土状況 (南から)
- P L 19 ①SI32住居セクション (南から)
 ②SI32床下土坑完掘状況 (南から)
 ③SI33住居セクション (南から)
 ④SI33遺物出土状況 (南から)
- P L 20 ①SI34床下土坑セクション (南から)
 ②SI35住居セクション (南西から)
 ③SI35カマドセクション (西から)
 ④SI35床下土坑完掘状況 SD11・SK06・07完掘状況 (南から)
 ⑤SI36遺物出土状況、SD14・15完掘状況 (南東から)
- P L 21 ①SI37床面完掘状況 (南から) 柱穴・貯蔵穴未掘
 ②SI37カマドセクション (西から)
 ③SI37カマド遺物出土状況 (南から)
 ④SI38遺物出土状況 (南から)
- P L 22 ①SI39床下土坑完掘状況 (南から)
 ②SI40床面完掘状況 (南から)
 ③SI40カマドセクション (南から)
 ④SI40北カマド完掘状況 (南から)
 ⑤SI40床下土坑完掘状況 SD13・14・15完掘状況
- P L 23 ①SI41床下土坑完掘状況 (南から)
 ②SI42住居セクション、遺物出土状況 (南西から)
 ③SI42遺物出土状況、SD18確認状況 (南から)
 ④SI42床下土坑セクション SD14・15完掘状況 (南東から)
- P L 24 ①SI43カマドセクション (南から)
 ②SI43床下土坑完掘状況 (南から)
 ③SI44遺物出土状況 (南東から)
 ④SI44カマド完掘状況 (南から)
 ⑤SI44床下土坑完掘状況、SD13完掘状況 (南東
- ⑥SI31床面完掘状況 (南から)
 ⑦SI31床下土坑セクション (南から)
 ⑧SI31床下土坑完掘状況、SK04完掘状況 (南から)
- ⑤SI33カマド完掘状況 (南から)
 ⑥SI33床下土坑完掘状況 (南から)
 ⑦SI34カマドセクション (南から)
 ⑧SI34カマド遺物出土状況 (南から)
- ⑤SI36カマドセクション (南から)
 ⑦SI36床下土坑完掘状況、SD14・15確認状況 (南から)
 ⑧SI37遺物出土状況 (南から)
- ⑤SI38床面完掘状況 (南から)
 ⑥SI38カマド遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI38床下土坑セクション (南から)
 ⑧SI39遺物出土状況 (南東から)
- 況 (南から)
 ⑥SI41遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI41床面完掘状況 (南から)
 ⑧SI41カマド遺物出土状況 (西から)
- ⑤SI43遺物出土状況 (南から)
 ⑥SI43床面完掘状況 (南から) 柱穴未掘
 ⑦SI43カマドセクション (南から)
 ⑧SI43カマドセクション (西から)
- から)
 ⑥SI45遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI45カマド完掘状況 (南から)
 ⑧SI45床下土坑セクション (南から)

- P L 25 ①SI46遺物出土状況 (東から)
 ②SI46床面完掘状況 (南から)
 ③SI46カマドセクション (南から)
 ④SI46カマド遺物出土状況 (南から)
 ⑤SI46床下土坑セクション (南から)
- P L 26 ①SI47床下土坑完掘状況 (南から)
 ②SI48遺物出土状況 (南から)
 ③SI48カマドソデセクション (南東から)
 ④SI48カマドソデセクション (南から)
- P L 27 ①SI50床下土坑完掘状況 (南から)
 ②SI51住居セクション (南東から)
 ③SI51遺物出土状況 (南から)
 ④SI51床下土坑セクション (南西から)
- P L 28 ①SI52遺物出土状況
 ②SI52遺物出土状況
 ③SI52貯蔵穴遺物出土状況 (西から)
 ④SI52床面完掘状況 (南から)
- P L 29 ①SI53床面完掘状況 (南から) 柱穴未掘
 ②SI53カマドセクション (南西から)
 ③SI54住居セクション、SD12確認状況 (南から)
 ④SI54カマドセクション (南から)
 ⑤SI54床下土坑完掘状況、SD12・14確認状況
- P L 30 ①SI55カマド遺物出土状況 (南から)
 ②SI55床下土坑完掘状況 (南から)
 ③SI56遺物出土状況 (南から)
 ④SI56カマド遺物出土状況 (南から)
 ⑤SI56カマド遺物出土状況 (南から)
- P L 31 ①SI57カマド遺物出土状況 (西から)
 ②SI57床下土坑セクション (南から)
 ③SI57床下土坑完掘状況 (南から)
 ④SI58床面完掘状況 (南から)
- P L 32 ①SI59遺物出土状況 (南から)
 ②SI59床面完掘状況 (南から)
 ③SI59床下土坑完掘状況 (南から)
 ④SI60遺物出土状況 (南から)
- ⑥SI47遺物出土状況 (南東から)
 ⑦SI47床面完掘状況、SD13・14・15確認状況 (南から)
 ⑧SI47カマドセクション (南から)
- ⑤SI48床下土坑完掘状況 (南から)
 ⑥SI49遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI49床下土坑完掘状況 (南から)
 ⑧SI50床面完掘状況 (南東から)
- ⑤SI51床下土坑完掘状況 (南から)
 ⑥SI52遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI52遺物出土状況
 ⑧SI52遺物出土状況
- ⑤SI52床面完掘状況 (南から)
 ⑥SI52カマドセクション (西から)
 ⑦SI53住居セクション (南西から)
 ⑧SI53遺物出土状況 (南から)
 (南から)
 ⑥SI55遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI55遺物出土状況 (南から)
 ⑧SI55床面完掘状況 (南から) 柱穴・貯蔵穴未掘
- ⑥SI56床下土坑完掘状況 (南から)
 ⑦SI57遺物出土状況、SD20・21完掘状況 (南から)
 ⑧SI57床面完掘状況、SD20・21完掘状況 (南から)
- ⑤SI58カマドセクション (南から)
 ⑥SI58カマド床下土坑完掘状況 (南から)
 ⑦SI58床下土坑セクション (南から)
 ⑧SI58床下土坑完掘状況 (南から)
- ⑤SI60貯蔵穴セクション (南から)
 ⑥SI60カマド遺物出土状況 (南から)
 ⑦SI60カマド遺物出土状況 (南から)
 ⑧SI60床面完掘状況 (南から)

P L 33 ①SI60床下土坑完掘状況、SD19完掘状況（南から）

②SI61遺物出土状況（南から）

③SI61カマド完掘状況（南から）

④SI61床下土坑セクション（北から）

P L 34 ①SK05完掘状況（南から）

②SK06セクション（東から）

③SK06完掘状況（南東から）

④SK07人骨出土状況

P L 35 ①SD05セクション（東から）

②SD05セクション（西から）

③SD06・08セクション（北から）

④SD20セクション（南から）

P L 36 ①SD22・28・29遺物出土状況（西から）

②SD22・28・29完掘状況（東から）

③SD25完掘状況（南から）

P L 37 SI01出土遺物

SI02出土遺物

SI03出土遺物(1)

P L 39 SI03出土遺物(3)

SI04出土遺物

P L 41 SI07出土遺物

SI08出土遺物

SI09出土遺物(1)

P L 43 SI09出土遺物(3)

SI10出土遺物(1)

P L 45 SI11出土遺物(2)

SI12出土遺物(1)

P L 47 SI12出土遺物(3)

SI13出土遺物(1)

⑤SI61床下土坑完掘状況、SD23完掘状況（南から）

⑥SK01セクション（南から）

⑦SK02セクション（南から）

⑧SK04セクション（南西から）

⑤SD02南側セクション（西から）

⑥SD02北側セクション（西から）

⑦SD02全景（南東から）

⑧SD03セクション（北から）

⑤SD20遺物出土状況（南から）

⑥SD20完掘状況（南から）

⑦SD21セクション（西から）

⑧SD22・26完掘状況（南から）

④SE01セクション（南から）

本遺跡発掘調査報告書作成関係者

P L 38 SI03出土遺物(2)

P L 40 SI05出土遺物

SI06出土遺物

P L 42 SI09出土遺物(2)

P L 44 SI10出土遺物(2)

SI11出土遺物(1)

P L 46 SI12出土遺物(2)

P L 48 SI13出土遺物(2)

P L 49 SI13出土遺物(3)
SI14出土遺物(1)

P L 51 SI14出土遺物(3)

P L 53 SI16出土遺物
SI17出土遺物(1)

P L 55 SI19出土遺物(2)

P L 57 SI20出土遺物(2)
SI21出土遺物(1)

P L 59 SI23出土遺物(2)
SI24出土遺物(1)

P L 61 SI25出土遺物(2)
SI26出土遺物
SI27出土遺物(1)

P L 63 SI28出土遺物(2)

P L 65 SI30出土遺物(2)
SI31出土遺物
SI32出土遺物(1)

P L 67 SI32出土遺物(3)

P L 69 SI33出土遺物(2)

P L 71 SI34出土遺物(2)

P L 50 SI14出土遺物(2)

P L 52 SI14出土遺物(4)
SI15出土遺物

P L 54 SI17出土遺物(2)
SI18出土遺物
SI19出土遺物(1)

P L 56 SI19出土遺物(3)
SI20出土遺物(1)

P L 58 SI21出土遺物(2)
SI23出土遺物(1)

P L 60 SI24出土遺物(2)
SI25出土遺物(1)

P L 62 SI27出土遺物(2)
SI28出土遺物(1)

P L 64 SI28出土遺物(3)
SI29出土遺物
SI30出土遺物(1)

P L 66 SI32出土遺物(2)

P L 68 SI32出土遺物(4)
SI33出土遺物(1)

P L 70 SI33出土遺物(3)
SI34出土遺物(1)

P L 72 SI35出土遺物
SI36出土遺物(1)

P L 73 SI36出土遺物(2)

P L 74 SI36出土遺物(3)

SI37出土遺物

SI38出土遺物(1)

P L 75 SI38出土遺物(2)

P L 76 SI39出土遺物

SI40出土遺物

P L 77 SI41出土遺物
SI42出土遺物(1)

P L 78 SI42出土遺物(2)

P L 79 SI42出土遺物(3)

P L 80 SI42出土遺物(4)

SI43出土遺物(1)

P L 81 SI43出土遺物(2)
SI44出土遺物(1)

P L 82 SI44出土遺物(2)

SI45出土遺物

SI46出土遺物(1)

P L 83 SI46出土遺物(2)

P L 84 SI46出土遺物(3)

SI47出土遺物(1)

P L 85 SI47出土遺物(2)

P L 86 SI48出土遺物

SI49出土遺物

SI51出土遺物(1)

P L 87 SI51出土遺物(2)
SI52出土遺物(1)

P L 88 SI52出土遺物(2)

P L 89 SI52出土遺物(3)

P L 90 SI52出土遺物(4)

SI53出土遺物(1)

P L 91 SI53出土遺物(2)
SI54出土遺物
SI55出土遺物(1)

P L 92 SI55出土遺物(2)

P L 93 SI55出土遺物(3)
SI56出土遺物(1)

P L 94 SI56出土遺物(2)

P L 95 SI56出土遺物(3)

P L 96 SI57出土遺物

SI58出土遺物(1)

P L 97 SI58出土遺物(2)

SI59出土遺物

SI60出土遺物(1)

P L 99 SI60出土遺物(3)

SI61出土遺物(1)

P L 101 SI61出土遺物(3)

SK04出土遺物

SK05出土遺物

SK07出土遺物

SK09出土遺物

P L 98 SI60出土遺物(2)

P L 100 SI61出土遺物(2)

P L 102 SD01出土遺物

SD06出土遺物

石鏃

打製石斧

石皿

出土遺物（繩文・弥生土器）

I. 調査の経過と方法

1 調査の経緯

住宅・都市整備公団（現：都市再生機構）によるテクノポリスセンター地区の開発に先立ち、平成7年12月、栃木県埋蔵文化財センターが確認調査を実施した。調査は幅1mのトレンチを10m間隔で入れて遺構の確認を行った。その結果、竪穴住居跡と考えられる遺構が数基確認されたため、本調査が必要になった。

栃木県と宇都宮市との協議の結果、当地域の発掘調査を宇都宮市教育委員会で行うことになり、平成8年度内から本調査を実施することとし、調査日程を調整した。

本調査は平成8年5月9日から開始し、重機により全面的に表土剥ぎを行った。その結果、予想よりもかなり多数の住居跡が確認された。調査は当初の予定通り、年度内の終了の計画に従って進めたが、その遺構の多さで時間が掛かり、年度内最終日の3月31日までかかって終了した。

2 調査の方法

平成7年度に行った県のトレンチ調査により数件の竪穴住居跡が確認できたため、その範囲の表土を重機により除去し、面的に広げた。

測量を行い、国家座標を基準とした杭を設置して、基本的には10m間隔でグリット杭を設置した。また、標高は近くの水準点を基準として設定した。

基本層序は、Ⅰ 耕作土→Ⅱ 鹿沼軽石層→Ⅲ 七本桜軽石層→Ⅳ ローム地山の順で、遺構の確認は地表下20cmの耕作土層除去後に行った。

（発掘日誌抄）

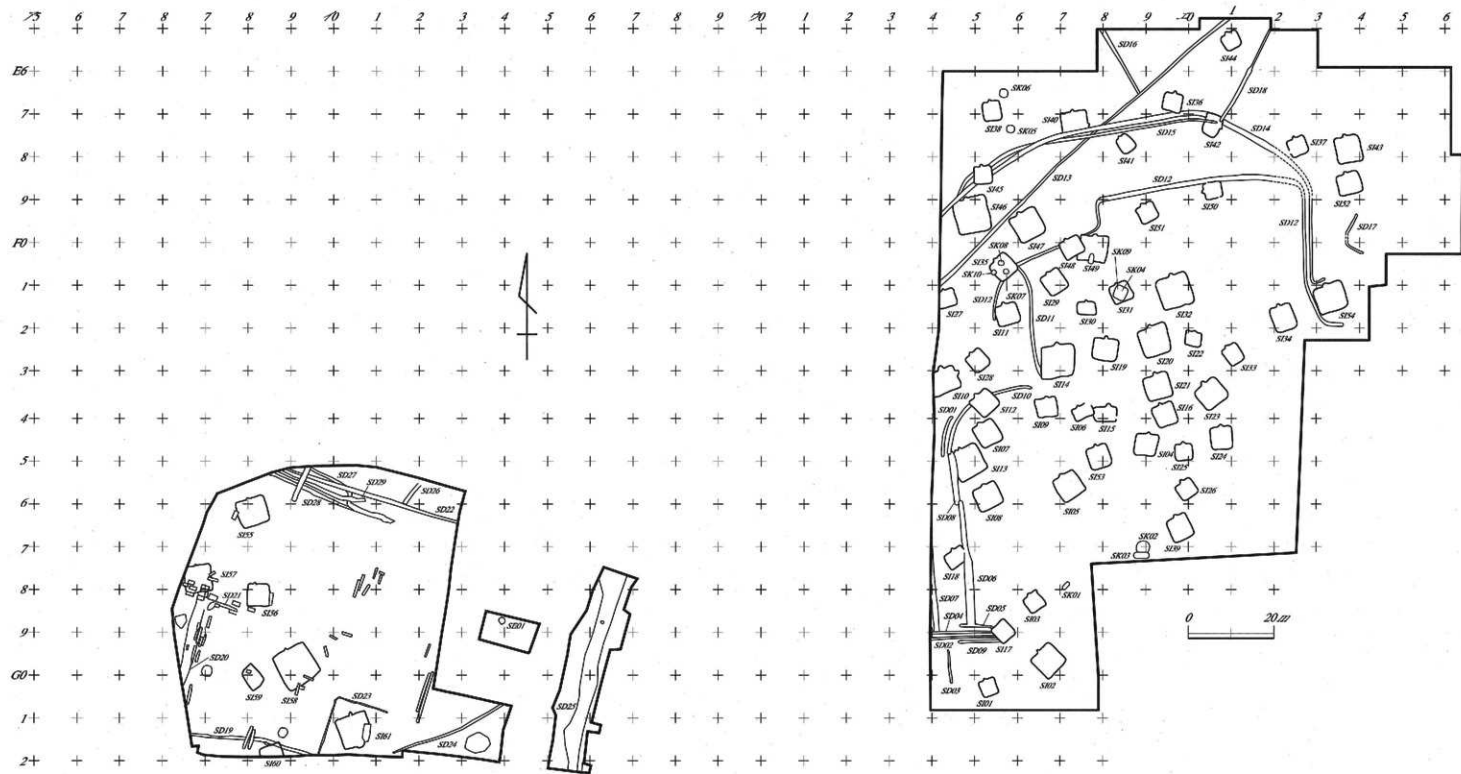
平成8年

- 5月9日(木) 調査区内の栗の切り株抜去。
- 13日(月) 表土除去開始（～6月20日まで）
- 14日(火) 作業員初日。朝概要説明。
調査区南方から、外壁の清掃。遺構確認のためのジョレンかき開始。
住居跡2軒確認。
- 15日(水) 現場内にテント設営。
- 20日(月) 18軒の住居跡を確認。いずれもカマドを有する。
遺構分布は台地西縁部に集中する傾向がある。
- 29日(水) 調査区の東辺拡張を決める。
- 6月10日(月) 遺構確認作業。ジョレンかけ。
- 19日(水) SI-01排土
- 24日(月) 基準杭・グリット杭設定完了
- 28日(金) SI-01・SI-02・SI-17・SI-02排土
SI-17とSD-02の切り合いを確認する。

- 7月17日(休) SI-03遺物平面図・SI-8 排土開始
 27日(休) 文化財体験教室。3軒の住居跡を37人の親子が発掘。
- 8月6日(休) SI-43ベルト除去。SI-03床下Sec(張床はがし)。
 SI-08カマド切開→Sec
 20日(休) SI-09のB区より石製紡錘車出土。
 30日(休) SI-43・37カマド排土。平面図完了。
- 10月9日(休) SI-26床下Sec。SI-24遺物平面図。
 17日(休) SI-54を発見。
 24日(休) 朝、SI-10にて床出しの研修。
- 11月12日(休) SI-19遺物平面図。SI-34カマド排土。
- 12月3日(休) SI-48・49・14・30床はがし。
 SI-28カマド生活面Sec。
 12日(休) SI-38床掃除、貯蔵穴半切。SI-51・48・46カマド平面図。

平成9年

- 1月13日(休) 雪の影響で、今日から発掘開始。
 20日(休) SI-44より紡錘車、鍬出土
 22日(休) AM9時頃から降雪 午前中で作業中止
 29日(休) 道路南の試掘開始
- 2月5日(休) 遺跡の航空撮影実施
 12日(休) SI-12付近の溝図面 SI44付近の溝排土
 毎日映画社VTR取材
 28日(休) 掘りの作業は、今日で終了
- 3月3日(休) SI-54、34、09遺構平面図 SI-47付近溝平面図
 10日(休) SI-40南の溝合流点精査
 17日(休) 航空撮影実施
 21日(休) SI32・47・38・40・36・44遺構平面図
 27日(休) 図面の最終チェック
 31日(休) 4軒分のポイント確認 テント等撤収



第1図 遺構配置図

II. 位置と環境

1 地理的環境

栃木県は、関東平野の北端に位置し、東は茨城県、西は群馬県に接している。県都宇都宮市は、県中央部のやや南よりに位置している。刈沼東原遺跡は、この宇都宮市の北東部、清原地区の刈沼町と野高谷町にかけて所在する。宇都宮市の中心部から東へ約9km、JR宇都宮線宇都宮駅から東へ約7kmに位置しており、東に約1km行くと芳賀町に入る。遺跡は海拔130mの鬼怒川左岸台地上に位置し、東側は芳賀台地、西側は約20mの急斜面で刈沼地区の集落に至る。また近くを通る主要地方道宇都宮宮田線の西には、南北に連なる刈沼川の低地と台地があり、さらに西1.5kmには鬼怒川が南流している。

清原地区は、1954年に宇都宮市に合併する以前は、芳賀郡清原村であった。合併後は、清原町として開発が進み、清原工業団地を中心として、多種企業が立地している。近年、遺跡一帯は、都市再生機構の「宇都宮テクノポリスセンター地区」として、地区東側の芳賀工業団地、南側の清原工業団地と連携した高度技術産業集積活性化計画の拠点となる街づくりが進んでいる。

2 歴史的環境

第2図からもわかるように、鬼怒川東方の宝積寺台地及び芳賀台地上には、多数の遺跡が存在する。以下、時代ごとに周辺遺跡について概観してみる。

縄文時代

本遺跡周辺においては、刈沼遺跡、向原遺跡、刈沼・向原遺跡、鎮守林西遺跡、野高谷北台遺跡、竹下遺跡、千波ヶ原遺跡、板戸不動山遺跡が存在する。刈沼遺跡、向原遺跡、刈沼・向原遺跡も本遺跡と同様に宇都宮テクノポリスセンター地区開発に伴い埋蔵文化財調査を行った。刈沼遺跡では、平成10年度の1次調査で、縄文時代晩期の竪穴住居跡や環状盛土遺構の痕跡が確認された。同じく縄文時代晩期の刈沼・向原遺跡では竪穴住居跡や溝が確認され、遮光器土偶や石斧、石錘などが出土している。

古墳時代

本遺跡以外の古墳時代の遺跡としては、溝美穴古墳群、大塚古墳、竹下浅間山古墳、五味内古墳、不動山古墳群、板戸愛宕塚古墳群、日除坂上古墳群、野高谷東原遺跡がある。その中で、竹下浅間山古墳は、7世紀に築かれた前方後円墳で、墳丘は失われていたが、昭和48年に農地造成中に発見され、発掘調査が行われた。その結果、頭椎太刀・鉾・馬具類などが出土している。また、前述の刈沼遺跡では、古墳時代前期の方形周溝墓が7基確認されている。また、不動山古墳群では、平成14年度に最終処分場建設に伴う発掘調査において、3基の円墳が確認されている。いずれも台地の南側斜面付近に位置する、横穴式石室を主体部とする円墳である。遺物は耳環、長頸壺が数点出土しており、これらの遺物から古墳時代終末期の古墳と考えられる。

古 代

上野遺跡・釜根遺跡・日枝神社南遺跡では、幅8～15mの2～3本の平行する溝が確認された。これらの土中からは、古代の土器が出土し、また、各遺跡間とも同様の断面形状であることから、直線的に繋がると考えられ、古代の東山道と推定されている。

中 世

近隣における城館跡として、飛山城跡、淡路城跡、同慶寺館、中世から近世の墓址・集落跡として野高谷栗師堂遺跡が挙げられる。そのうち、飛山城跡は、鎌倉時代後半に芳賀高俊により築城されたと伝えられ、豊臣秀吉の時代に主家である宇都宮氏の改易とともに、芳賀氏が滅亡し、廃城となった城である。昭和52年に国指定史跡となり、平成の発掘調査では、掘建柱建物跡、堅穴建物跡、木橋跡等が確認された。また、平成7年の調査では、「烽家」（ホウケあるいはトビヒヤ）と書かれた墨書土器が出土し、古代の「烽」に関する遺構が確認されている。この近くにある同慶寺館は、芳賀氏の居城跡である。

野高谷栗師堂遺跡も本遺跡と同様に宇都宮テクノポリスセンター地区開発に伴い埋蔵文化財調査を行っており、中世から近世の墓穴や建物跡が多数確認されている。遺構では地下式墳や方形堅穴遺構、遺物ではカワラケ、内耳土器、磁石等が出土している。

また、江戸時代には、遺跡の東を流れる鬼怒川の、板戸、道場宿、石井に河岸が設けられ、1885年の東北本線の開通以前までは、清原は物資の拠点としてにぎわっていた。

(参考文献)

宇都宮市教育委員会 1983『宇都宮の遺跡』

宇都宮市教育委員会 1999『史跡飛山城跡Ⅲ』

| No | 遺跡名 | 所在地 | 類別 | 時期(型式) | 備考 |
|----|----------|----------------|-----|----------------|---------------------|
| 1 | 刈沼原遺跡 | 刈沼町東沢344-1他 | 集落跡 | 古墳 | |
| 2 | 岡本小学校遺跡 | | 散布地 | 縄文(後期) | |
| 3 | 第二公園内古墳群 | 下岡本町 | 古墳 | 古墳 | 円墳(供養塚) |
| 4 | 第二公園南遺跡 | 下岡本町 | | 縄文(加善利E) | |
| 5 | 日伎神社南遺跡 | | 散布地 | 先縄文 | |
| 6 | 日伎神社南古墳 | 下岡本町 | 古墳 | 古墳 | 円墳 |
| 7 | 第二公園古墳群 | | | | |
| 8 | 第一公園東遺跡 | 下岡本町 | | 縄文(加善利E) | |
| 9 | 古坂塚高塚 | 坂戸町1711 他 | 高塚 | 江戸 | |
| 10 | 中央遺跡 | 坂戸町3420 他 | 古墳 | 縄文 | |
| 11 | 坂戸野宮遺跡 | 坂戸町2218 他 | 古墳 | 古墳 | |
| 12 | 山田遺跡 | 坂戸町3463 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | 円墳2 |
| 13 | 不動上供養塚 | 坂戸町3620-1 | 供養塚 | 江戸 | |
| 14 | 不動山古墳群 | 坂戸町3630 他 | 古墳 | 古墳 | 円墳2 |
| 15 | 白鷺坂上古墳群 | 坂戸町1839 他 | 古墳 | 古墳 | 円墳2 |
| 16 | 不動遺跡 | 坂戸町3660 他 | 集落跡 | 縄文 | |
| 17 | 刈沼池前遺跡 | 野高谷・刈沼 | 散布地 | 縄文・土師 | |
| 18 | 観守林石遺跡 | 刈沼町552-1 他 | 集落跡 | 縄文・奈良 | |
| 19 | 宗野遺跡 | 刈沼町499 他 | 城跡 | 室町 | |
| 20 | 向原遺跡 | 刈沼町298-4 他 | 集落跡 | 奈良・平安 | |
| 21 | 黒野堂遺跡 | 野高谷町657 他 | 墓池 | 中世?近世 | |
| 22 | 刈沼向原遺跡 | 刈沼町268-11 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | |
| 23 | 刈沼遺跡 | 刈沼町482-1 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | |
| 24 | 野高谷東原遺跡 | 野高谷町1066 他 | 集落跡 | 古墳 | |
| 25 | 野高谷北台遺跡 | 野高谷町1135 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | |
| 26 | 平出坂跡 | 平出町1512 他 | 城跡 | 室町 | |
| 27 | 免の内台古墳 | 平出町4106 他 | 古墳 | 古墳 | 円墳 |
| 28 | 上野遺跡 | 平出町411 他 | 城跡 | 奈良・平安 | |
| 29 | 大塚古墳 | 大塚西 | 古墳 | 古墳 | |
| 30 | 大塚古墳 | 湯場窪町 | 集落跡 | 奈良 | 新築命名 |
| 31 | 山之内遺跡 | 竹下宇山之内885 他 | 集落跡 | 奈良・平安 | |
| 32 | とどつか高塚 | 湯場窪町27 他 | 高塚 | 江戸 | |
| 33 | 岡慶寺遺跡 | 竹下町1107 他 | 城跡 | 室町 | |
| 34 | 竹下渡原山古墳 | 竹下町1100-5 他 | 城跡 | 古墳 | 前方後円墳 市指定 |
| 35 | 飛山城跡 | 竹下町383-6 他 | 城跡 | 室町 | |
| 36 | 竹下遺跡 | 竹下町712 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | |
| 37 | 山下台高塚群 | 下平出町1019-1 他 | 高塚 | 江戸 | 円形高塚2 |
| 38 | 石井城跡 | 石井町1721 他 | 城跡 | 室町 | |
| 39 | 五峰内古墳 | 水室町五峰内 | 古墳 | 古墳 | |
| 40 | 五峰内遺跡 | 水室町五峰内 | 集落跡 | 奈良 | |
| 41 | 水室中ノ島北遺跡 | 水室町宇中島973-7 他 | 集落跡 | 奈良・平安 | |
| 42 | 千塚ノ原遺跡 | 竹下町1412 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | |
| 43 | 水室中ノ島遺跡 | 水室町1781-1 他 | 集落跡 | 縄文・奈良 | |
| 44 | 鷺山東原遺跡 | 鷺山町191-1 他 | 集落跡 | 縄文・奈良 | |
| 45 | 草倉坂下遺跡 | 鷺山町草倉坂下672 他 | 集落跡 | 縄文 | |
| 46 | 坂木内遺跡 | 鷺山町坂木内617 他 | 集落跡 | 奈良・平安 | |
| 47 | 白内遺跡 | 水室町705-8 他 | 集落跡 | 縄文・奈良 | |
| 48 | 免の内遺跡 | 水室町1012-1 他 | 集落跡 | 縄文・古墳 | |
| 49 | 竪ノ谷庚申塚 | 宝珠寺字竪ノ谷 | 塚 | 中世・近世 | |
| 50 | 竪ノ谷A遺跡 | 宝珠寺字竪ノ谷 | 散布地 | 中世・近世 | 塚 |
| 51 | 竪ノ谷弁天塚 | 宝珠寺字竪ノ谷 | 塚 | 中世・近世 | 頂部に弁天様の祠 |
| 52 | 竪ノ谷B遺跡 | 宝珠寺字竪ノ谷 | 散布地 | 縄文・古墳・中世・近世 | 内瓦土器 |
| 53 | 竪ノ谷A遺跡 | 上高根台の原 | 散布地 | 縄文 | 打斧・磨石 旧名: 台の原遺跡 |
| 54 | 一斗内遺跡 | 石末字一斗内 他 | 散布地 | 縄文(中~後)・奈良 | |
| 55 | 西横遺跡 | 上高根天字西横 大塚内他 | 散布地 | 旧石器・縄文(前~後) | |
| 56 | 台の原D遺跡 | 上高根天字台の原 | 散布地 | 縄文・中世・近世 | 西横A, 十九夜坂入口遺跡を含む |
| 57 | 井戸山塚古墳 | 上高根天字台の原 | 古墳 | 古墳 | 滅失 平成5年発掘調査 |
| 58 | 台の原古墳群 | 上高根天字台の原 | 古墳 | 古墳 | 8塚牧場造成時に滅失 |
| 59 | 井戸山古墳 | 上高根天字台の原 | 古墳 | 古墳 | 岡田時に滅失 |
| 60 | 上の原A遺跡 | 上高根天字上の原 | 散布地 | 縄文・中世・近世 | 内瓦土器 |
| 61 | 台の原E遺跡 | 上高根天字台の原 | 散布地 | 縄文 | |
| 62 | 不堂塚古墳群 | 下高根天字大塚不動山 | 古墳 | 古墳 | 円墳3 旧名: 大塚古墳群 |
| 63 | 大塚遺跡 | 下高根天字大塚 | 集落跡 | 縄文 | |
| 64 | 谷塚遺跡 | 下高根天字谷塚 | 集落跡 | 縄文・古墳・奈良・平安 | |
| 65 | 下原遺跡 | 下高根天字下原 | 集落跡 | 縄文・古墳・奈良・平安 | |
| 66 | 後久保遺跡 | 東水沼字後久保・古留2930 | 集落跡 | 縄文・弥生・古墳・奈良・平安 | |
| 67 | 栗の木原遺跡 | 東水沼字栗の木原 | 集落跡 | 縄文・古墳・奈良・平安 | |
| 68 | 後久保古墳 | 東水沼字後久保・古留2944 | 古墳 | 古墳 | 前方後円墳 |
| 69 | 谷近台古墳群 | 西水沼字谷近台 | 古墳 | 古墳 | 円墳6 市町村番号325/谷近台遺跡1 |

第1表 周辺遺跡一覧表



第2図 周辺遺跡分布図 (1 : 50000)



現地説明会



発掘調査状況

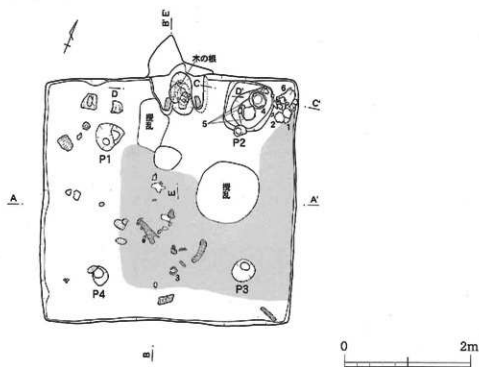
III. 調査結果

1 竪穴住居跡

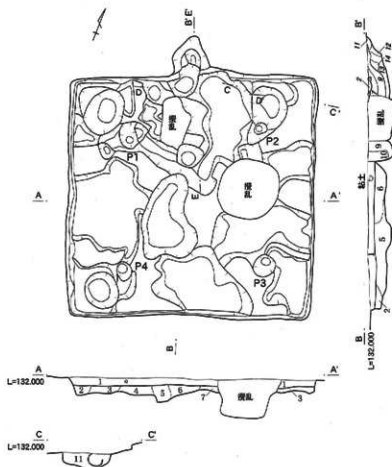
調査区内から61軒の竪穴住居跡が確認できた。内訳は東側の第1次調査区内に54軒、西側の第2次調査区内に7軒である。

SI01

位置 ウ5G0杭付近。規模 東西4.0m×南北3.9m。主軸方向 N-23°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏2, 埴1, 甕2, 甌1である。

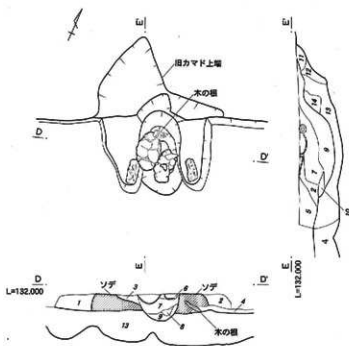


第3図 SI01遺物平面図



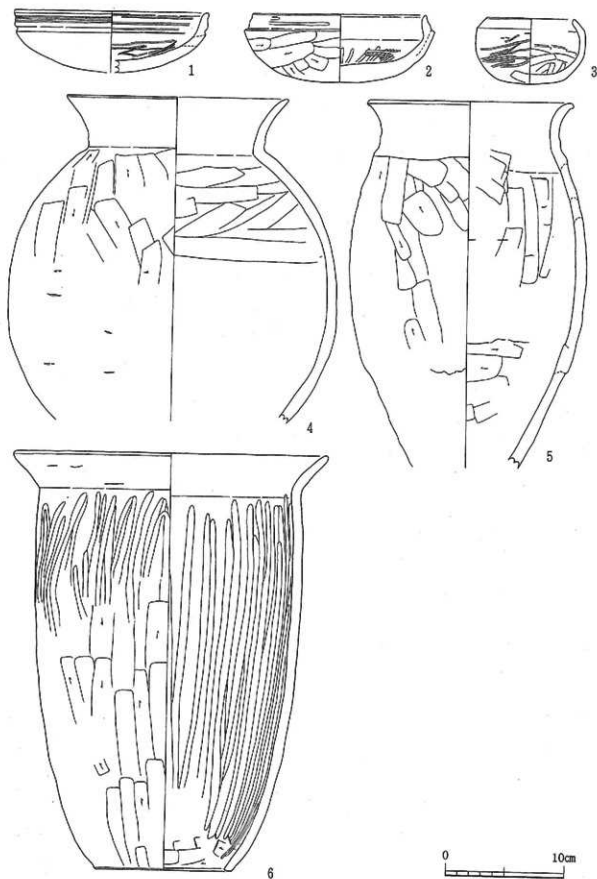
- SI01
- | | |
|-----------|--|
| 1 黒褐色土 | L R 微量, C R・微小 I P B 少量, 微小 S P 微量 |
| 2 黄褐色土 | I P B 微量, L R 多量, 小 L B 微量 (灰床) |
| 3 明褐色土 | L B 少量, L R 多量, 小 I P 微量 (灰床) |
| 4 明褐色土 | L B・L R 多量, I P B 微量, 微小 I P B 少量, 黒色土混入 (灰床) |
| 5 暗褐色土 | L R 多量, I P B 少量, 植物根多い, 炭灰かい (灰床) |
| 6 黒褐色土 II | L R 少量, I P B 微量 (灰床) |
| 7 明褐色土 II | 3層より黒色土が中々多い, 焼土 R 程度混入 (灰床) |
| 8 明褐色土 II | L R 多量, 焼土 R 微量 |
| 9 黄褐色土 II | L R 少量, 微小 S P B・微小 I P B 微量 |
| 10 黄褐色土 | 焼土 R 少量, 微小 I P B 少量 |
| 11 褐色土 | L R 少量, 礫河岩変成粘土, 2~4cm 大の C B・小 I P B 少量, 小 S P B 微量 |

第4図 SI01平・断面図



- SI01カマド
- | | |
|------------|---|
| 1 褐色土 | L R 多量, 微小 I P B・焼土 R・C R 微量 |
| 2 明褐色土 | 小 L B・焼土 R 多量, C R 少量 |
| 3 黄褐色土 | L R・小 L B・小焼土 B 多量, ゴクザクとした感じ |
| 4 黒褐色土 | L R 微量, 焼い (灰床) |
| 5 黒褐色土 II | L R 微量, C R・微小 I P B 少量, 微小 S P B 微量, 焼土 R・C R 少量含む |
| 6 明褐色土 II | 2層に比べ L B が少ない |
| 7 暗褐色土 | 焼土 B 多量, C B 多量 |
| 8 褐色土 | L R 少量, 炭積土か? (灰) |
| 9 明褐色土 III | 2層に比べ焼土 B が少ない |
| 10 暗褐色土 | 13層より焼土 R が多い |
| 11 暗褐色土 | 黒色土と L R の均一混入土, 微小 I P B 少量 |
| 12 明褐色土 | 焼土 R・灰少量, 微小 I P B 多量 |
| 13 暗褐色土 II | 黒色土少量, 微小 I P B・微小 S P B 微量 |
| 14 黄褐色土 II | 小 L B 多量, I P B・微小 S P B 少量, 砂粒微量, 焼い |

第5図 SI01カマド平・断・遺物平面図

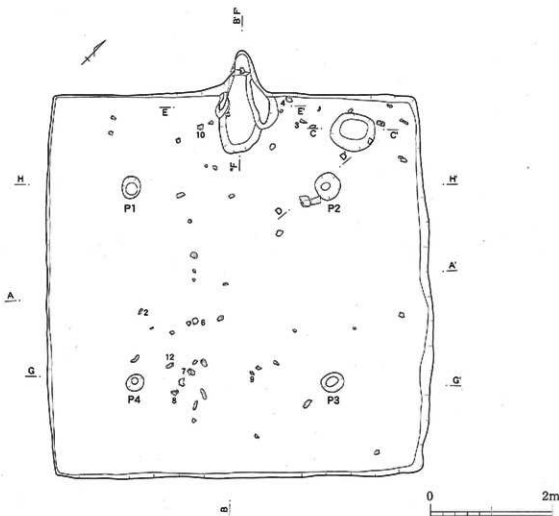


第6图 S101出土遺物実測図

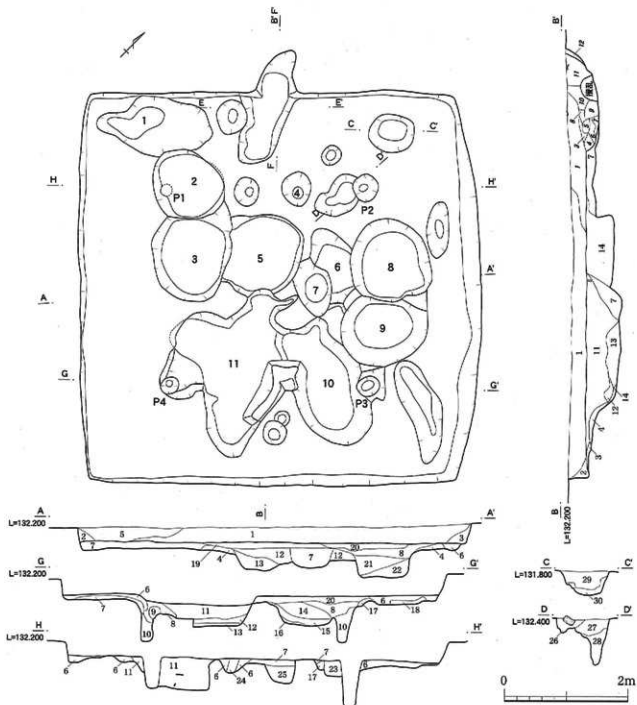
第2表 SI01土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・産地 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|-------------------------------|-----------------------------------|-----|-------------------------------|---|-----|----------------|------------------|
| 1 | 土師器 罎 | 口径 (16.0) 器高 5.1 | A 黒色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ裏側方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外側へラ削り後一定方向のヘラ磨き。口縁部外面下部に4、個の工具による強いヘラナデ。 | 1/2 | 床直No.3 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 罎 | 口径 14.4 器高 5.6 | A 白色細砂粒 赤色砂粒(鉄粒)。白色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き。体部外側へラ削り。口縁部横ナデ外側面粗い板方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.2 | 漆仕上げ |
| 3 | 土師器 ワン | 口径 (7.2) 器高 5.4 | A 透明細砂粒 黒色細砂粒。白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は内傾し、体部は半球形。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面へラ削り後粗い一定方向のヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.4 | 輪紋痕 |
| 4 | 土師器 甕 | 口径 (18.2) 器高 (26.2) | A 黒色砂粒 白色細砂粒。黒色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部はやや直立後外反し、胴部は中位に最大径を待つ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面へラ削り後粗いヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 3/5 | 床直No.14 | 輪紋痕 内外面漆付着 |
| 5 | 土師器 甕 | 口径 (16.8) 器高 (30.2) | B 黒色細砂粒 透明細砂粒。白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外傾し、胴部は幅りが有り緩やかにすぼまる。 | 胴部内面ヘラナデ。接合部へラ削り。胴部外面へラ削り。中位へラナデ。口縁部横ナデ。 | 1/2 | 床直 No.15,16,17 | 輪紋痕 内外面漆付着 別作 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 25.6 底径 10.0 器高 34.3 | A 白色細砂粒 赤色砂粒(鉄粒)。白色砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は外傾し、胴部は長胴。 | 口縁部横ナデ。胴部内外面へラ削り後ヘラ磨き。 | 3/4 | 床直No.1 | 筒抜け 輪紋痕 黒色内外面漆付着 |

SI02



第7図 SI02遺物平面図



SI02

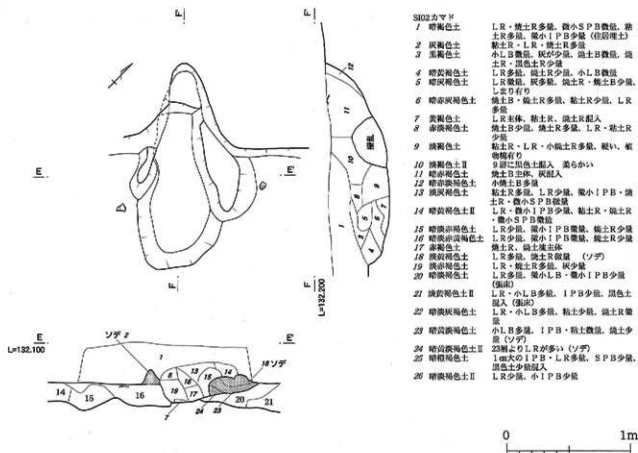
- | | | | |
|------------|---|--------------|--|
| 1 黒褐色土 | L.R.微量, I.P.B.少量, S.P.B・CR微量 | 17 明淡黄褐色土 | L.R.多量, 小I.P.B.微量, 微小L.B.少量 |
| 2 褐色土 | L.R・I.P.B.少量, S.P.B.微量, 1~2m大のI.P.B.層入 | 18 明淡褐色土II | L.R.多量, 微小I.P.B.中多量 |
| 3 明淡褐色土 | L.R.多量, 小L.B.少量, I.P.B・S.P.B・粘土層混入 | 19 暗褐色土II | L.R・微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.微量 |
| 4 明淡褐色土 | L.R.少量, 微小L.B.中多量, I.P.B.多量, S.P.B.微量 | 20 暗褐色土III | L.R・小L.B.微量, 微小I.P.B.少量, 微小S.P.B・CR微量 |
| 5 暗褐色土 | L.R.微量, I.P.B.少量, S.P.B.微量, 1~2cm大のI.P.B.層入 | 21 明淡黄褐色土II | L.R.主体, 3~4m大のL.B.微量, 小L.B.多量, I.P.B.少量, 黒色土層入 |
| 6 暗褐色土 | L.R.中少量, 微小L.B.微量, 微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.微量 | 22 淡褐色土 | L.R・小I.P.B.多量, 小S.P.微量, 黒色土層入, 2~3cm単位で段状に堆積 |
| 7 明淡褐色土 | 小I.P.B・微小I.P.B.多量, L.R.少量 | 23 明淡褐色土 | L.R.多量, 小I.P.B.少量 |
| 8 暗褐色土II | L.R・微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.キズが細かい | 24 暗褐色土 | L.R.多量, 微小I.P.B・小I.P.B.少量 |
| 9 明淡褐色土 | L.R.多量, 微小I.P.B・微小L.B.少量 | 25 明淡黄褐色土III | 21層よりL.B・黒色土少ない |
| 10 暗褐色土 | L.主体, 小L.B・小I.P.B.微量, ザクザクしている | 26 暗褐色土IV | L.R・小I.P.B.少量, 微小I.P.B.少量, 黒色土層入 |
| 11 黒褐色土II | L.R.微量, 小I.P.B.少量, 微小S.P.B・CR微量, 硬く締まっている | 27 暗褐色土V | 26層より小I.P.B.が少ない |
| 12 明淡褐色土II | L.R.多量, 微小I.P.B.少量, 硬く締まっている | 28 暗褐色土III | L.R.多量, 2~3cm大のL.B. (黒らかい) 少量, しまりなく黒らかい |
| 13 黄褐色土 | L.主体, 微小I.P.B.微量 | 29 黒褐色土II | L.R・微小I.P.B.少量, 小I.P.B・S.P.B.微量 |
| 14 暗褐色土 | L.R・小L.B.中少量, 微小L.B.少量, 小I.P.B.中多量, 小S.P.B.微量 | 30 黒褐色土IV | 29層よりL.R.が多い, 小L.B.微量, 粘土少量 |
| 15 暗褐色土II | 14層よりL.R.が多く, 粒が全体的に小さくなる | | |
| 16 暗淡褐色土 | L.R.多量, 小I.P.B.微量, 微小L.B.少量 | | |
| 17 明淡黄褐色土 | L.R.多量, 小I.P.B.微量, 微小L.B.少量 | | |

第8図 SI02平・断面図

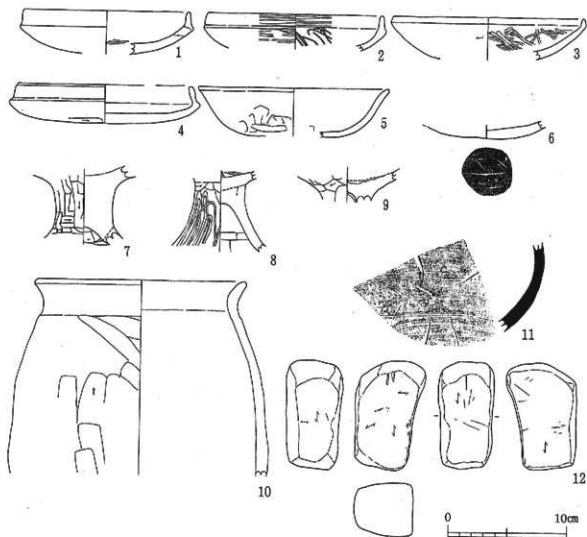
位置 ウ6F9杭付近。規模 東西6.2m×南北6.2m。主軸方向 N-44°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 11基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物実測可能な遺物は、土師器杯6、高杯3、甕1、須恵器壺破片1、砥石1である。

第3表 SI02床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|---------------|--------------------------|
| 1 | 1.90 | 0.90 | — | 楕円形 | | | 土坑2と重複、土坑2が新しい |
| 2 | 1.25 | 1.05 | 0.53 | 円形 | 平坦 | ほぼ垂直 | 土坑3と重複、土坑2が新しい |
| 3 | 1.30 | 1.20 | — | 円形 | | | 土坑5と重複、土坑3が新しい |
| 4 | 0.55 | 0.46 | 0.28 | 円形 | 丸底 | やや開きながら立ち上がる | |
| 5 | 1.40 | 1.10 | 0.35 | 円形 | 平坦 | オーバーハング | 土坑7・11と重複、土坑7が古く土坑11が新しい |
| 6 | 1.25 | 0.35 | 0.20 | 不整形 | 平坦 | | 土坑7・8と重複、土坑7・8が新しい |
| 7 | 0.95 | 0.56 | 0.32 | 楕円形 | 丸底 | やや開きながら立ち上がる | |
| 8 | 1.40 | 1.30 | 0.33 | 円形 | 平坦 | やや開きながら立ち上がる | |
| 9 | 1.40 | 1.05 | — | 円形 | | | 土坑8と重複、土坑8が新しい |
| 10 | 2.10 | 1.15 | 0.35 | 楕円形 | ほぼ平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | 土坑10・11は隣り合っている |
| 11 | 2.75 | 2.15 | 0.13 | 不整形 | 平坦 | やや開きながら立ち上がる | |



第9図 SI02カマド平・断面図



第10図 SI02出土遺物実測図

第4表 SI02土器観察表

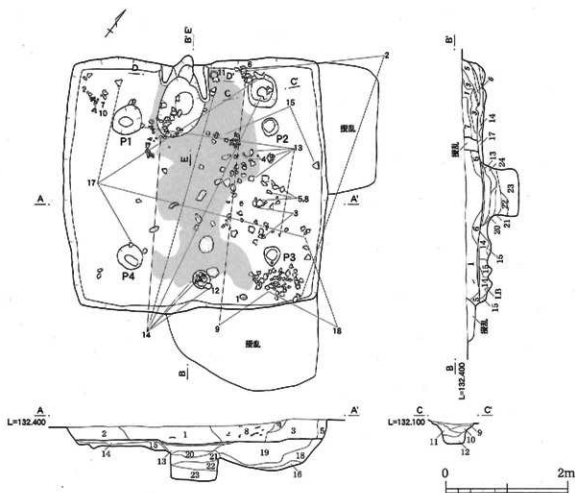
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色澤 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|-------------------|---|---|-----|---------|------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (13.6) 器高 (3.5) | B 白色細砂粒 透明 粗砂粒 黒色粗砂粒。 赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 内・黒色 外・乳白 色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 線を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。口縁部横ナデ。 | 1/4 | 埋土 | 内面黒色処理 痕跡が濃い。 い。 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 (2.9) | A 白色細砂粒 透明 粗砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 線を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。体部外面へラ削り後一定 方向のヘラ磨き。口縁部横ナ デ後横方向のヘラ磨き。 | 1/9 | 床直No.32 | 磨仕上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (15.9) 器高 (3.4) | B 黒色粗砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 内・暗褐 色 外・褐色 | E: 口縁部は短く つまみ上げ。体部 外面に弱い縦線を 有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。体部外面へラ削り後一定 方向のヘラ磨き。口縁部横ナ デ後内面横方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 床直No.11 | 磨仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 3.3 | A 黒色細砂粒 赤色 粗砂粒 (鉄粒)。白 色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | G: 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に縦線を有する。 | 体部外面へラ削り。口縁部横 ナデ。 | 1/2 | 床直No.12 | 磨仕上げ 摩 耗が強い。 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (4.0) | A 黒色細砂粒 透明 粗砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 乳白色 | I: 底面は平底 で、器らみを持ち ながら立ち上り 。口縁部でやや 外傾する。 | 口縁部から体部内面に横ナ デ。体部外面へラ削り。 | 1/5 | 埋土 | 黒斑 |

| | | | | | | | | | |
|----|-----------|------------------------|------------------------------------|------------------|--------------------------------------|------------------------------------|-------------|---------|-----------------------|
| 6 | 土師器 坏 | | A 赤色粗砂粒 (二次) 組成良好 | 乳白色 | 不明: | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り。 | 底部 | 床直No.29 | 木炭痕 漆仕上げ |
| 7 | 土師器 高坏 | 器高 (5.6) | A 黒色細砂粒 黒色砂粒を含む。半透明粗砂粒を含む。組成良好 | 淡褐色 | A1: 脚部上半は柱状、下半は大きく開く。 | 脚部内外面ヘラ削り。 | 脚部の1/2 | 床直No.26 | 坏部内面剥離が激しい。 |
| 8 | 土師器 高坏 | 器高 (5.2) | A 黒色細砂粒。白色砂粒を含む。組成良好 | 淡褐色 | A2: 脚部は「ハ」の字に開く。 | 坏部内面ヘラ削き、脚部内面ヘラナデ。脚部外面ヘラ削り後ヘラ削き。 | 坏底部 ~脚上部 | 床直No.38 | 黒底 |
| 9 | 土師器 高坏 | 器高 (2.8) | A 黒色砂粒 白色砂粒。黒色粗砂粒を含む。組成良好 | 内: 淡褐色 外: 淡褐色 | 不明: | 坏部内面ヘラ削き、脚部内面ヘラナデ。脚部外面ヘラ削り。 | 坏底部 | 床直No.23 | 内面黒色処理 坏部内面剥離が激しい。 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 (16.8) 器高 (15.0) | B 黒色細砂粒 透明粗砂粒。半透明粗砂粒 白色粗砂粒を含む。組成良好 | 内: 淡褐色 外: 暗褐色 | C1: 口縁部は外へ倒し、頸部外面下部に割い後を下する。脚部はやや張る。 | 胴部内面上位ヘラナデ、中位ヘラ削り。胴部外面ヘラ削り。口縁部傾ナデ。 | 1/7 | 床直No.35 | 黒底 |
| 11 | 須恵器 壺 | | A 白色細砂粒。白色砂粒を含む。組成良好 | 灰色 | | ロクロナデ。 | 破片 | 床直 | ロクロ成形 |

第5表 SI02磁石観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 材質 | 使用面 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----|-----------|-----|-----|-------|----|-----|-----|---------|-------|
| | | 最大長 | 最大幅 | 最大厚 | 重積 | | | | | |
| 12 | 磁石 | 9.0 | 5.9 | 5.0 | 370.0 | 泥岩 | 一面 | 不明 | 床直No.12 | 比較的大型 |

SI03



第11図 SI03断・遺物平面図

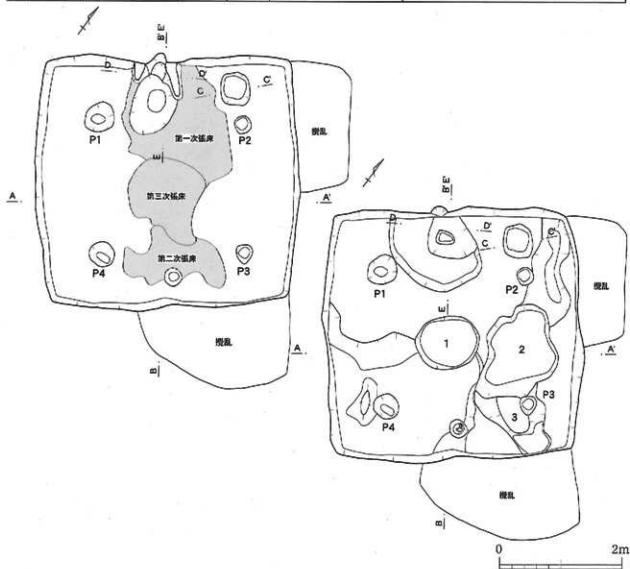
S103

| | | | |
|----------|--|----------|---|
| 1 瓦褐色土 | L R 緑褐色土, 小 I P B 少量, 微小 S P B 数個, 硬く締まっている | 12 暗褐色土Ⅱ | 小 I P B 多量, 小 L B 少量 |
| 2 淡褐色土 | L R・微小 I P B 少量, 小 I P B やや多量, 小 S P B 少量 | 13 明褐色土Ⅱ | L R・微小 S P B 少量, 微小 I P B 多量 (人為埋土) (粘成層) |
| 3 暗褐色土 | L R 数個, 小 I P B・微小 I P B 少量, 小 S P B・G R 数個 | 14 暗褐色土Ⅱ | L R・微小 I P B 少量 |
| 4 暗褐色土 | L R 少量, 小 I P B やや多量, 微小 L B 少量 | 15 暗褐色土Ⅱ | L R 多量, 微小 I P B 少量 |
| 5 暗褐色土 | L R 多量, 小 I P B・C R 数個 | 16 明褐色土Ⅱ | L R 少量, 微小 I P B 少量 |
| 6 黄褐色土 | L R 多量, 小 L B やや多量, 小 I P B 少量 | 17 灰褐色土Ⅱ | L R 多量, 微小 I P B 少量 |
| 7 褐色土 | L R やや少量, 小 I P B 少量, 小 S P B 数個, C R 少量, 粘土 R・塊土 R 数個 | 18 暗褐色土Ⅱ | L R・微小 S P B 少量, 微小 I P B 数個 (人為埋土) |
| 8 黒色土 | L R・微小 I P B 数個 | 19 瓦褐色土Ⅱ | L R・微小 I P B・微小 S P B 少量 (人為埋土) |
| 9 黒褐色土Ⅱ | 小 I P B 数個, L R 少量 | 20 暗褐色土Ⅱ | L R・微小 I P B・微小 S P B 少量 (人為埋土) |
| 10 暗褐色土Ⅱ | 3cm位の I P B あり, I P B・L R 少量 | 21 明褐色土Ⅱ | L R 多量, 微小 I P B・微小 S P B・小 L B 少量 (人為埋土) |
| 11 明褐色土Ⅱ | 小 I P B 多量, 1cm位の I P B あり, L B 多量 | 22 暗褐色土Ⅱ | L R・微小 I P B 少量 (人為埋土) |
| | | 23 暗褐色土Ⅱ | L R 多量, 微小 I P B 少量, 微小 S P B 数個 (人為埋土) |
| | | 24 瓦褐色土Ⅱ | L R・小 I P B 少量, 微小 I P B 数個, 淡褐色土Ⅱ少量 |

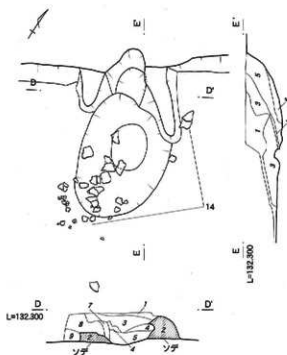
位置 ウ7F8杭付近。規模 東西4.2m×南北4.2m。主軸方向 N-37°-W 床面 概ね平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 3基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏8, 甕8, 甕2である。備考 南壁中央床にピット。

第6表 S103床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---------------|-----------------|
| 1 | 1.06 | 0.87 | 0.58 | 円形 | 平坦 | ほぼ垂直 | |
| 2 | 1.74 | 1.05 | 0.47 | 不整形 | 丸底 | 大きく開きながら立ち上がる | 土坑3と重複, 土坑2が断しい |
| 3 | 1.35 | 0.85 | - | 不整形 | | | |

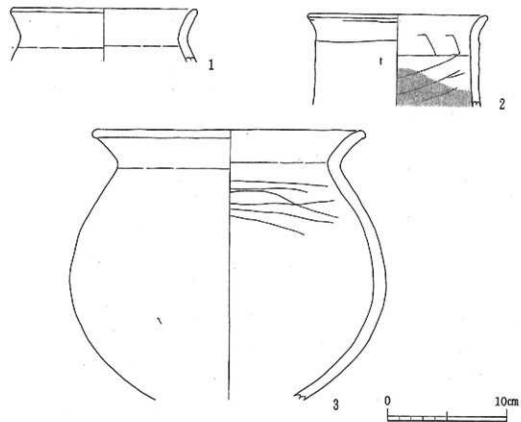


第12図 S103平面図

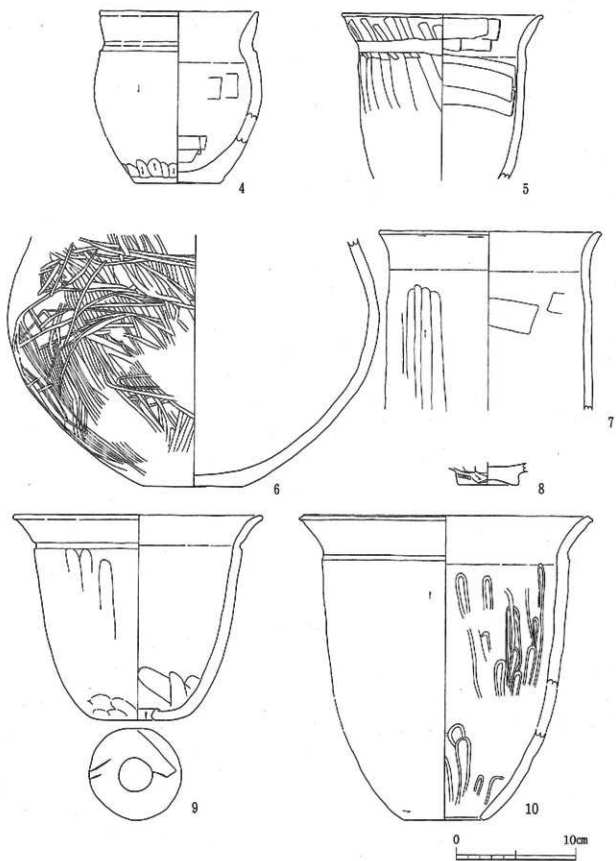


- SI03カマド
- 1 暗褐色土 L R少量、微小SPB微量、微小IPB少量、(住居埋土)
 - 2 黄褐色土 LB主体(ソゲ)
 - 3 淡灰黄褐色土 L R多量、SP微量、微小IPB少量、焼土R多量、カマド
天津部分が崩落したもの
 - 4 暗褐色土 L R微量、焼土R少量、灰少量混入
 - 5 淡灰黄褐色土 焼土R多量、L R - 灰少量、カマド燃焼部分
 - 6 黄褐色土 L R多量、微小SPB - 焼土R微量
 - 7 暗褐色土 L R主体、焼土少量混入
 - 8 淡黄褐色土 L R多量、小LB少量、黒土混入
 - 9 暗褐色土 小LB少量、L R多量、焼土R少量

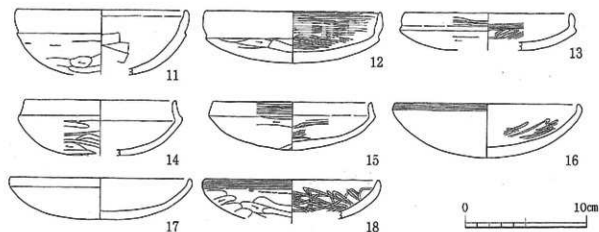
第13図 SI03カマド平・断・遺物平面図



第14図 SI03出土遺物実測図(1)



第15圖 SI03出土遺物実測図(2)



第16図 SI03出土遺物実測図(3)

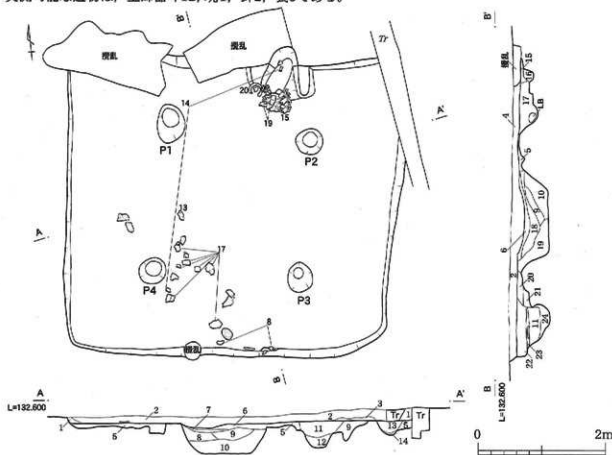
第7表 SI03土器観測表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|----------------------------------|---|---------------|---|--|------------|--------------------------------|---------------|
| 1 | 土師器 小型甕 | 口径 (14.8) 器高 (4.4) | A 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 得手。口縁部は「く」の字を呈する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ナデ。口縁部横ナデ。 | 口縁部 1/4 | 床直No.1 | |
| 2 | 土師器 小型甕 | 口径 (14.8) 器高 (7.6) | A 黒色砂粒 白色砂粒。 2~3%。大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 得手。口縁部は外折し。胴部外面下端に鋭い稜を有する。胴部は長胴きみ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。胴部ナデ。下半横方向のヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 口縁部 1/3 | 床直No.23 | 赤色付岩物 床付者 |
| 3 | 土師器 甕 | 口径 (22.4) 器高 (22.2) | A 半透明粗砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は「く」の字を呈し。胴部で外側に丸く収まる。 | 胴部内面ヘラナデ。脛合部斜め方向のヘラナデ。胴部外面上端ナデ。下半横方向のヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 1/3 | 床直 No.5,33,34, 36,52 | 内外面床付者 別作り |
| 4 | 土師器 小型甕 | 口径 13.0 底径 7.0 器高 14.2 | A 赤色粗砂粒 (一次) 黒色砂粒。 焼成良好 | 橙褐色 | C1: 口縁部はやや外折し。胴部外面下端に鋭い稜を有し。やや盛りながらすぼまる。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 9/10 | 床直 No.20,25 | |
| 5 | 土師器 小型甕 | 口径 16.8 器高 (13.7) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外折し。胴部以外に巻き込む。胴部はやや長胴きみ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部ヘラナデ後横ナデ。 | 4/5 | 床直No.69 | 黒炭 |
| 6 | 土師器 甕 | 底径 (8.1) 器高 (20.5) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 内:褐色 外:黒色 | A: 胴部中に鋭大粒を持ち。底端は平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後横ナデ。 | 1/2 | 床直 No.21,22,23, 59,64,68 | 別作り |
| 7 | 土師器 甕 | 口径 18.2 器高 (14.7) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色粗粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | D: 得手。口縁部は縦や外折し。胴部は長胴きみ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 1/3 | 床直 No.15,16 | 歪み有り。 |
| 8 | 土師器 甕 | 底径 5.0 器高 (1.8) | A 赤色砂粒 (鉄粒) 黒色細砂粒 白色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | 不明: 凹底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後ヘラナデ磨き。 | 底部 | 床下 | 縄文 (一夾) |
| 9 | 土師器 甕 | 口径 (20.2) 底径 7.6 器高 17.0 | A 黒色細砂粒 赤色砂粒 (鉄粒)。白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | A2: 口縁部は縦や外折し。胴部外面下端に鋭い稜を有しすぼまっていく。 | 胴部内面ナデ。下半に旋いナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ後外面下端に5%。胴の工具による強いヘラナデ。底部外縁から穿孔。 | 2/3 | 床直 No.2,8,19,27 | 形孔 輪痕痕 黒炭 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 (23.8) 底径 (6.6) 器高 25.1 | A 白色砂粒 白色粗砂粒。白色粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は外折し。胴部で曲取りされ。胴部外面下端に鋭い稜を有しすぼまっていく。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラナデ磨き。胴部外面旋い方向のヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ後外面下端に5%。胴の工具による強いヘラナデ。 | 2/3 | 床直 No.25,27 | 筒抜け 輪痕 痕 |
| 11 | 土師器 坏 | 口径 (14.0) 器高 (5.5) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は外折し。体部外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 3/5 | 床直No.24 | 輪痕甕 |
| 12 | 土師器 坏 | 口径 14.6 器高 4.3 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 内:黒色 外:淡褐色 | C: 口縁部は直立し。体部外面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラナデ磨き。体部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ後内面旋い方向のヘラナデ磨き。 | 1/2 | 床直 No.17,26 | 内面黒色処理 |

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|------------------------------------|---------------|------------------------------|---|-----|----------------|----------|
| 13 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (3.1) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に縦を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 床直 No.40.46 | 磨仕上げ |
| 14 | 土師器 杯 | 口径 (12.4) 器高 (4.6) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 内:暗褐色 外:褐色 | D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に縦を有する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/5 | 床直No.37 | 磨仕上げ |
| 15 | 土師器 杯 | 口径 (13.2) 器高 4.0 | A 黒色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 内:黒色 外:暗褐色 | D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に縦を有する。 | 口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。 | 1/2 | 床直No.31 | |
| 16 | 土師器 杯 | 口径 15.6 器高 4.5 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短くつまみ上げ、体部外面に弱い縦を有する。 | 体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後外面横方向のヘラ磨き。 | 1/2 | 床直No.18 | 磨仕上げ |
| 17 | 土師器 杯 | 口径 (14.9) 器高 3.5 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短くつまみ上げ、体部外面に弱い縦を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 2/5 | 床直No.1 | |
| 18 | 土師器 杯 | 口径 (14.6) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 黒褐色 | E: 口縁部は短くつまみ上げ、体部外面に弱い縦を有する。 | 口縁部横ナデ、体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。 | 1/3 | 床直No.31 | 輪切痕 磨仕上げ |

SI04

位置 ウ8F4坑付近。規模 東西5.1m×南北4.7m。主軸方向 N-10°-E 床面 若干の凹凸がある。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 7基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯12、埴1、鉢2、甕5である。



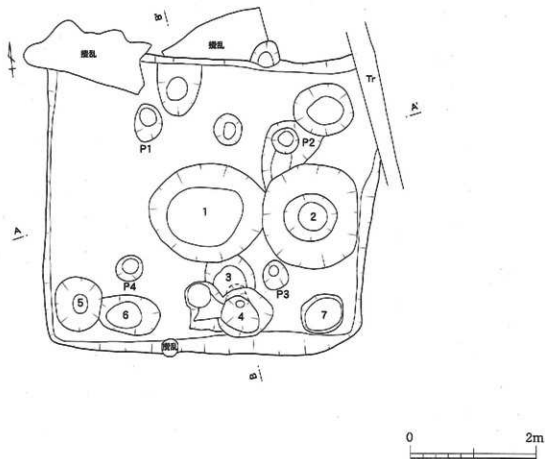
第17図 SI04断・遺物平面図

SI04

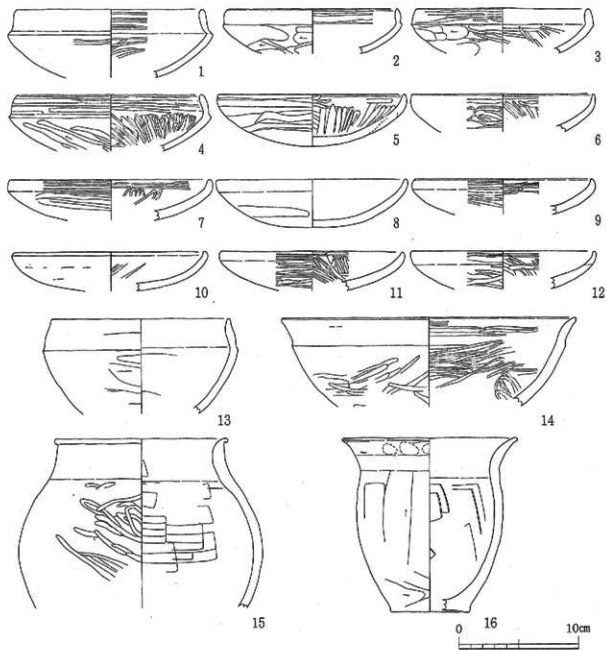
| | | | |
|-----------|---|------------|---|
| 1 暗黄褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B少量 | 12 明褐色土 | L.R極多量, 微小I.P.B・微土R少量, C.R微量 |
| 2 黄褐色土 | L.R・微小I.P.B・小I.P.B少量, 小L.B微量 | 13 暗黄褐色土 | L.R・微小I.P.B多量, 褐色土混入 |
| 3 暗黄褐色土 | L.R多量, 小I.P.B微量, 微土R少量 | 14 黄褐色土 | L.R多量, 褐色土微部混入 |
| 4 暗黄褐色土 | L.R多量, 微土・微小I.P.B少量 | 15 黄褐色土II | L.R・微小I.P.B・微土R少量 |
| 5 暗黄褐色土II | 小L.B少量, L.R多量, 2~3cm大のI.P.B・微小I.P.B少量, 小S.P.B微量, 褐色土B混入 | 16 黄褐色土 | L.R多量, 小I.P.B・微土R少量 |
| 6 黄褐色土 | L.R多量, 小I.P.B微量, 褐色土B混入 | 17 暗黄褐色土II | 16層より微土が混入, 褐色土がフロック状に混入 |
| 7 明黄褐色土 | L.R多量, 小I.P.B微量, 微小I.P.B少量 (硬い凝結) | 18 暗黄褐色土V | 2~3cm大のL.B・L.R多量, I.P.B・微小I.P.B少量 |
| 8 暗黄褐色土II | 2~3cm大のL.B微量, 小L.B少量, 小I.P.B微量, 微小I.P.B少量, 微小S.P.B微量, L.R多量 | 19 暗黄褐色土II | 2~3cm大のL.B少量, L.R多量, I.P.B・微小I.P.B少量, 褐色土少量混入 |
| 9 暗黄褐色土IV | B層よりL.Rが混入 | 20 暗褐色土II | L.R・微小I.P.B少量 |
| 10 黄褐色土II | 2~3cm大のL.B微量, L.R・小I.P.B少量, 微小I.P.B・小S.P.B微量 | 21 暗褐色土II | 20層から褐色土が混入, 微土少量 |
| 11 褐色土 | 小L.B微量, L.R多量, 微小I.P.B・微土R少量 | 22 暗黄褐色土V | 3層に微土B微量混入 |
| | | 23 暗黄褐色土 | 微土R極多量, L.R少量 |
| | | 24 暗黄褐色土II | 微土・微土R主体, L.R少量 |

第8表 SI04床下土坑一覧表

| No. | 径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|-------|--------|-----|----|---------------|-------------------------|
| 1 | 1.80 | 1.55 | 円形 | 平坦 | やや開きながら立ち上がる | 土坑2と重複, 土坑2が新しい |
| 2 | 1.65 | 1.50 | 円形 | | | |
| 3 | 0.85 | 0.65 | 不整形 | 平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | 土坑1・4と重複, 土坑3が古く土坑4が新しい |
| 4 | 0.90 | 0.78 | 円形 | 丸底 | やや開きながら立ち上がる | |
| 5 | 0.85 | 0.70 | 円形 | | | |
| 6 | 0.96 | 0.60 | 楕円形 | | | 土坑6と重複, 土坑5が新しい |
| 7 | 0.75 | 0.65 | 円形 | | | |



第18図 SI04平面図

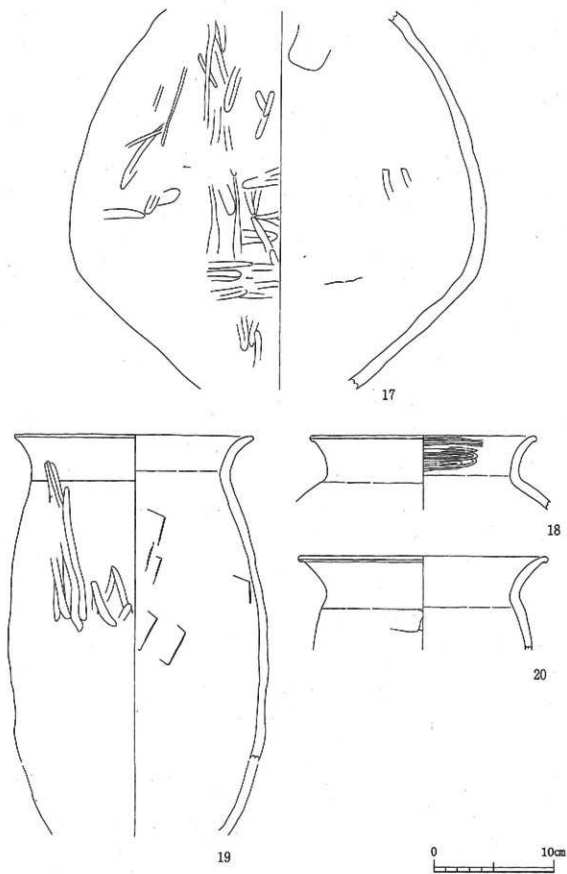


第19図 SI04出土遺物実測図(1)

第9表 SI04土器観測表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 遺物 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|-----|----------------------------------|--|-----|------|------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 (5.6) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。透明細 砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面不定方向のへら磨 き。体部外面へら削り後へら 磨き。口縁部内面削子で後傾 方向のへら磨き。外面下端に 5°程度の工具による強いへら ナデ。 | 1/6 | 出入口P | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.1) 器高 (3.7) | A 赤色砂粒 (二次) 黒色粗砂粒。透明細 砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に稜を有する。 | 体部内面へら磨き。体部外面 へら削り後へら磨き。口縁部 削子で後傾方向のへら磨き。 | 1/6 | 埋土 | |

| | | | | | | | | | |
|----|-----------|----------------------------------|--|-----------------|--|---|-----|----------------|--------------|
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (14.2) 器高 (3.8) | A 白色細砂粒 透明 粗砂粒 黒色粗砂粒。 流成良好 | 微褐色 | D: 口縁部は中や 内傾し、体部外面 に縦を有する。 | 口縁部横ナデ後外周縁方向の ヘラ磨き、体部外面へラ削り 後一定方向のヘラ磨き、体部 内面一定方向のヘラ磨き。 | 2/5 | 床下 | 漆仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 15.0 器高 (4.6) | A 黒色細砂粒 透明 粗砂粒 白色粗砂粒。 赤色砂粒 (二次) を 含む。 流成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に縦を有する。 | 口縁部横ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面へラ削り後 粗い一定方向のヘラ磨き。 | 2/5 | 床下 | 漆仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 4.3 | A 黒色細砂粒 透明 粗砂粒。白色砂粒を 含む。 流成良好 | 乳白色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面へラ削り後粗い 不定方向のヘラ磨き、口縁部 横ナデ後縦方向のヘラ磨き。 | 1/2 | 中央土坑 | 漆仕上げ 輪 紋面 |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (15.2) 器高 (3.1) | A 白色細砂粒 透明 粗砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 流成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 口縁部横ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面へラ削り後 一定方向のヘラ磨き。 | 1/8 | 床下 | 輪紋面 |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (16.3) 器高 (3.4) | A 白色砂粒 半透明 粗砂粒。半透明粗砂粒 を含む。 流成良好 | 乳白色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 口縁部横ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面へラ削り後 一定方向のヘラ磨き。 | 1/3 | 床下 | |
| 8 | 土師器 杯 | 口径 15.7 器高 4.0 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 流成良好 | 内: 暗褐色 外: 褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 口縁部横ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面へラ削り後 一定方向のヘラ磨き。 | 3/4 | 灰直 No.15.18 | 輪紋面 漆仕 上げ |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 (3.0) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。透明粗砂粒 を含む。 流成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 体部内面不定方向のヘラ磨 き、体部外面へラ削り後一定 方向のヘラ磨き、口縁部横ナ デ後縦方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 床下 | 内面黒色処理 |
| 10 | 土師器 杯 | 口径 (15.3) 器高 (3.2) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 流成良好 | 黄褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 体部内面横ナデ後一定方向の ヘラ磨き、体部外面へラ削り 後ヘラ磨き、口縁部横ナデ後 縦方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 出入口P | 輪紋面 |
| 11 | 土師器 杯 | 口径 (15.0) 器高 (3.2) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 流成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 口縁部横ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面へラナデ後 不定方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 床下 | 輪紋面 |
| 12 | 土師器 杯 | 口径 (15.1) 器高 (3.1) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 流成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面へラ削り後粗い 一定方向のヘラ磨き、口縁部 横ナデ後縦方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 床下 | 漆仕上げ |
| 13 | 土師器 碗 | 口径 (14.6) 器高 (7.9) | A 白色砂粒 黒色砂 粒。赤色砂粒 (鉄) を含む。 流成良好 | 褐色 | C: 口縁部は内傾し 端部で直立し、 体部外面に縦を有 する。 | 体部内面へラナデ、体部外面 へラ削り後粗い一定方向のヘ ラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/8 | 灰直No.1 | 輪紋面 |
| 14 | 土師器 鉢 | 口径 (24.6) 器高 (7.4) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。2~4% 大粗 粒を含む。 流成良好 | 黄褐色 | C: 口縁部は外傾 する。 | 口縁部横ナデ後内面にのみ縦 方向のヘラ磨き、体部内面ナ デ後一定方向のヘラ磨き、体 部外面ナデ後不定方向のヘラ 磨き。 | 1/5 | 灰直No.8.21 | 輪紋面 |
| 15 | 土師器 鉢 | 口径 (13.8) 器高 (14.0) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。半透明粗砂 粒を含む。 流成良好 | 黄褐色 | D2: 口縁部は内傾 しながら立ち端 部で外に突きま れる。体部は半粒に 最大径を持つ。 | 体部内面へラナデ、体部外面 へラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 1/4 | 灰直No.25 電 | 輪紋面 |
| 16 | 土師器 小甕 | 口径 (14.4) 底径 (6.6) 器高 14.4 | A 黒色細砂粒 黒色 砂粒。2~3% 大粗粒 を含む。 流成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は中や張 りながらすばま る。平底。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面 縦方向のヘラ削り、底部外面 行近横方向のヘラ削り、口縁 部横ナデ後外面に押平さす。 | 2/3 | 床下 | 輪紋面 煤付 着 |

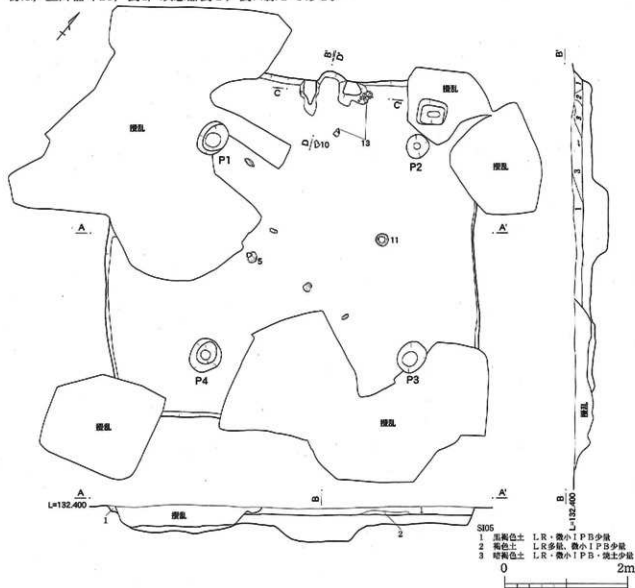


第20図 SI04出土遺物実測図(2)

| | | | | | | | | | |
|----|----------|------------------------|---|-----|--|--|-------------|-------------------------------|-------------------------------------|
| 17 | 土師器 甕 | 器高 (31.4) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒 赤色砂粒 (二 次)。3~5°大雑粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 胴部は中位に 最大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 上半にヘラナデ。下半に斜 め。前方向のヘラ削り後全体 にヘラ造き。 | 1/2 | 京直 No.3,5,6,9, 10,11,14 | 輪郭直 煤付 若 別作り 胴 直下 半単純が 多い。 |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 (18.7) 器高 (5.5) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 赤色砂粒 (二 次)。 焼成良好 | 暗褐色 | B: 口縁部は外側 削り。胴部外面下半 に強い稜を有す る。 | 胴部内外面ヘラナデ。口縁部 横ナデ後内面の方に横方向の ヘラ磨き。 | 口縁部 の1/2 | 床下 | |
| 19 | 土師器 甕 | 口径 (19.4) 器高 (27.0) | A 白色細砂粒 透明 粗砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外 削りし。胴部はやや 張りながらすば まる。 | 口縁部横ナデ。胴部内面ヘラ ナデ。胴部外面ヘラ削り後上 半ヘラ造き。 | 3/4 | 京直 No.22,24 電 | 煤付若 |
| 20 | 土師器 甕 | 口径 (20.6) 器高 (7.8) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は 「く」の字を呈 し。胴部で外に積 まれる。 | 胴部内外面ヘラナデ。口縁部 内面に横ナデ。外面に横方向 のヘラナデ後横ナデ。 | 口縁部 | 京直No.26 | 輪郭直 |

SI05

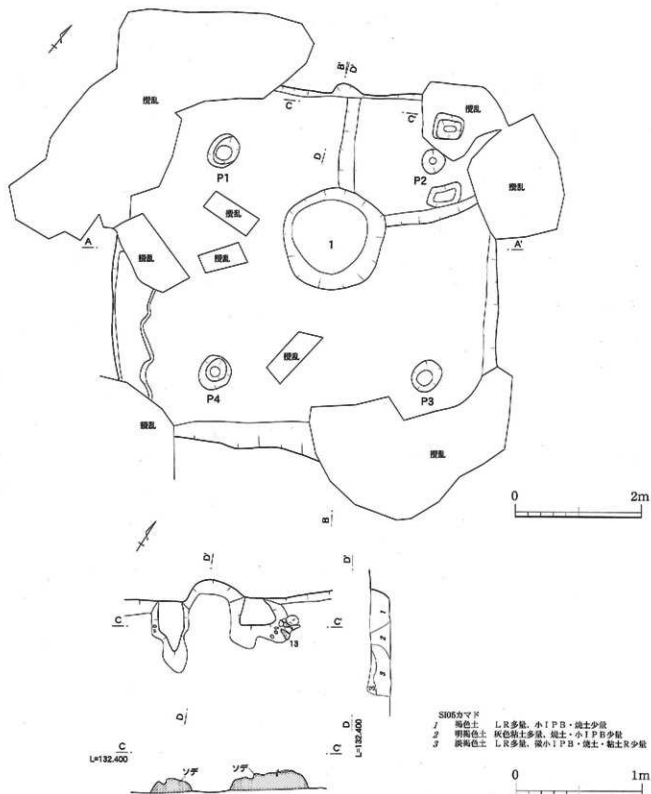
位置 ウ7F5杭付近。規模 東西6.0m×南北5.6m。主軸方向 N-36°-W 床面 概ね平坦。壁 開
きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺
物は、土師器杯10、甕4、須恵器甕1、甕口縁1である。



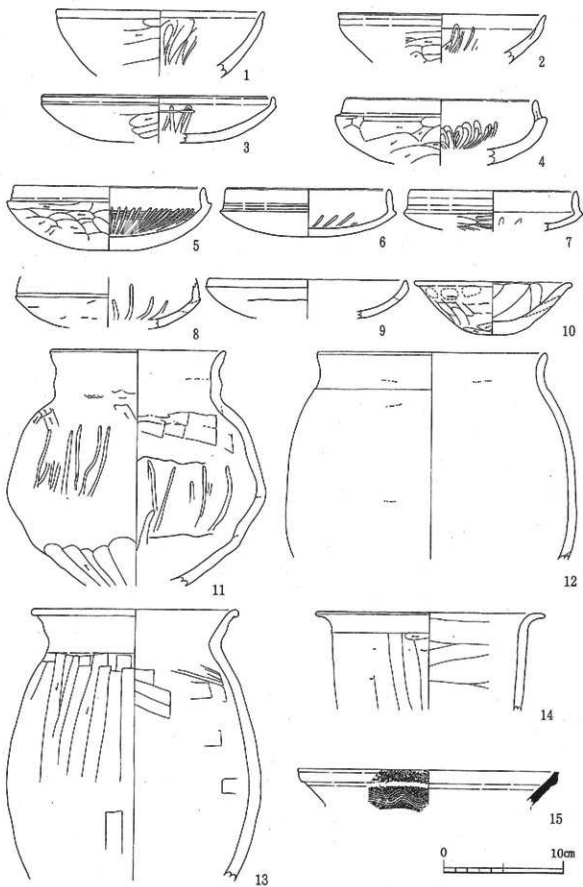
第21図 SI05断・遺物平面図

第10表 SI05床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|----|---------------|-----|
| 1 | 1.66 | 1.61 | 0.42 | 円形 | 平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | |



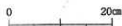
第22図 SI05平・カマド平・断・遺物平面図



第23圖 SI05出土遺物実測図(1)



16



第24図 SI05出土遺物実測図(2)

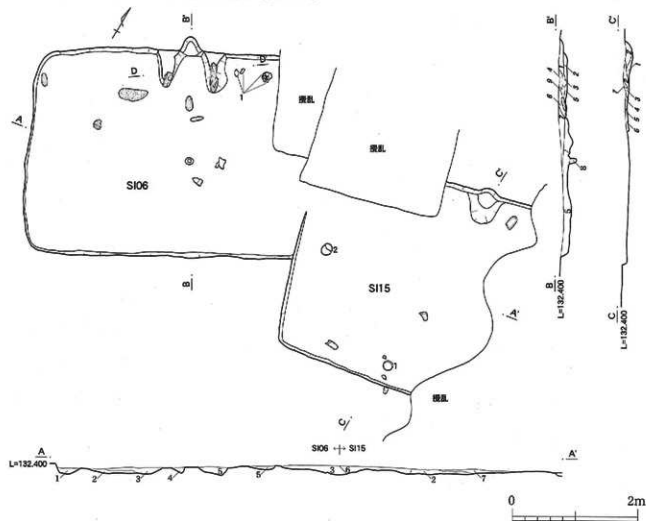
第11表 SI05土器観察表

| No. | 器種 | 寸法(・) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|-----------------------|---|----------------|--|---|-----|--------|---------------|
| 1 | 土師器 環 | 口径 (17.0) 器高 (5.4) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き、 体部外面へラ削り、口縁部横 ナデ。 | 1/8 | 埋土 | |
| 2 | 土師器 環 | 口径 (17.4) 器高 (4.0) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 内・増柄 色、外・褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面へラ 削り後一定方向のヘラ磨き。 | 1/9 | 埋土 | |
| 3 | 土師器 環 | 口径 (19.0) 器高 (3.9) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に縦を有する。 | 口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面へラ 削り後一定方向のヘラ磨き、 口縁部外面下端に4・鉋の工 具による強いヘラナデ。 | 1/5 | 埋土 | |
| 4 | 土師器 環 | 口径 (15.8) 器高 (5.4) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き、 体部外面へラ削り後一定方向 のヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/4 | 埋土 | |
| 5 | 土師器 環 | 口径 (15.6) 器高 5.3 | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き 後放射状のヘラ磨き、体部外 面へラ削り後一定方向のヘラ 磨き、口縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直No.4 | 磨仕上げ |
| 6 | 土師器 環 | 口径 (13.5) 器高 4.0 | A 透明細砂粒。赤色 砂粒 (二次) を含 む。 焼成良好 | 黒褐色 | D: 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に縦を有する。 | 口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面へラ 削り後一定方向のヘラ磨き、 口縁部外面下端に4・鉋の工 具による強いヘラナデ。 | 1/3 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 7 | 土師器 環 | 口径 (14.0) 器高 (3.3) | A 透明細砂粒。赤色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 内・黒色 外・黒褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面へラ 削り後一定方向のヘラ磨き、 口縁部外面下端に4・鉋の工 具による強いヘラナデ。 | 1/9 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 8 | 土師器 環 | 口径 (14.3) 器高 (4.1) | A 透明細砂粒 赤色 砂粒 (二次)。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に縦を有する。 | 口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面へラ 削り後一定方向のヘラ磨き、 口縁部外面下端に3・鉋 の工具による強いヘラナデ。 | 1/5 | 埋土 | 磨仕上げ 輪 痕 |
| 9 | 土師器 環 | 口径 (16.4) 器高 (3.2) | B 黒色細砂粒 白色 砂粒 半透明粗砂粒。 赤色砂粒 (二次) を含 む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ後ヘラ磨き、強い一定方 向のヘラ磨き、口縁部横ナ デ。 | 1/5 | 床下 | 輪痕 |
| 10 | 土師器 環 | 口径 (12.8) 器高 4.4 | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | その他: 口縁部は 大きく外傾し、端 部外面に縦を有す る。丸底。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ後体部外面へラ削り、口 縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直No.3 | 輪痕 指押 きえ |
| 11 | 土師器 小型盃 | 口径 14.2 器高 (19.5) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。半透明粗砂粒。 赤色砂粒 (鉄粒) 透 明細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | B: 口縁部は段 状の立ちを持ち、 器部で外傾す る。胴部中位に最 大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ後強いヘラ 磨き、胴部外面へラ削り後ヘ ラ磨き、口縁部横ナデ、下 端の接合部に強いヘラナデ。 | 4/5 | 床直No.3 | 輪痕 黒 異 別作り |

| | | | | | | | | | |
|----|----------|------------------------|---|-----|---|--|--------------|-----------------|--|
| 12 | 土師器 甕 | 口径 (19.0) 器高 (17.0) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒 透明細砂粒。赤 色砂粒 (二次) を含 む。 焼成良好 | 乳白色 | C1: 口縁部は緩 やかに外湾し、頸 部外面下部に稜を 有する。胴部中成 に最大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ。 | 1/5 | 埋土 | 輪破痕 煤付 着 磨耗が激 しい。 |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 (16.6) 器高 (22.2) | B 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部はやや張 りがありすぼま る。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.1 礎No.1 | 輪破痕 煤付 着 磨耗的と思 われるヘラ による沈線 別作り |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 (18.4) 器高 (8.0) | A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色粗粒 (一次) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は外湾 し、胴部外面下部 に稜を有する。胴 部は反胴ぎみ。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 口縁部 の1/6 | 埋土 | 輪破痕 煤付 着 |
| 15 | 須恵器 甕 | 口径 (21.6) 器高 (2.8) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。黒色粗粒を 含む。 焼成良好 | 青灰色 | 口縁部は外湾す る。 | 口縁部横ナデ、波状文。 | 口縁部 の1/12 | 床下 | |
| 16 | 須恵器 甕 | 器高 [37.4] | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色粗粒を 含む。 焼成良好 | 青灰色 | 口縁部は「く」の 字を呈し、胴部上 部に最大径をも つ。 | 胴部内面同心円の叩き押さえ 痕ヘラナデ、胴部外面平行面 き後カキ目、口縁部から胴部 上半内面に横ナデ。 | 1/4 | 埋土 | 自然輪付着 |

S106

位置 ウ7F3杭付近。規模 東西4.3m×南北3.2m。主軸方向 N-28°-W 床面 概ね平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器甕2である。備考 SI15に切られる。



第25図 SI06・SI15平・断・遺物平面図

SI15

- 1 暗赤褐色土 L.R.少量, 微小IPB多量, 小IPB少量
 2 暗赤褐色土 L.B.多量, 微小IPB・小IPB少量
 3 褐色土 L.R.・微小IPB・小IPB少量, 小SPB微量
 4 暗赤褐色土 L.R.微量, 微小IPB少量, 小IPB微量, 微小SPB少量
 5 褐色土Ⅱ L.R.・微小IPB・小IPB少量, 小SPB・小粒土微量
 6 褐色土Ⅱ L.B.・L.R.少量, 小IPB・小SPB微量
 7 暗赤褐色土Ⅱ 1層よりL.R.が多い
 8 暗赤褐色土 L.R.少量, 小IPB・微小IPB多量, 微小SPB微量

SI06カマド

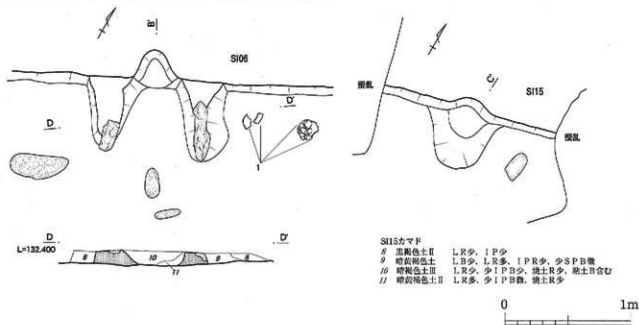
- 1 暗赤褐色土 L.R.・微小IPB少量
 2 暗赤褐色土 L.B.少量, L.R.多量, 微小IPB少量, 小SPB微量
 3 暗赤褐色土 L.R.・小IPB・焼土R少量, 焼土B含む
 4 暗赤褐色土Ⅱ L.R.多量, 小IPB微量, 焼土R少量

SI15カマド

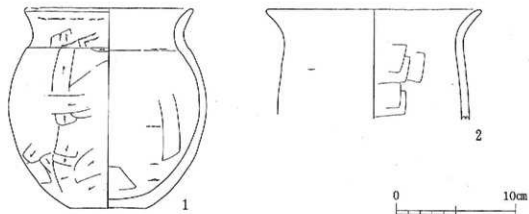
- 1 暗赤褐色土 L.B.・L.R.多量, 焼土B少量(張床)
 2 暗赤褐色土 焼土・L.R.多量, C少量, 灰色土混入
 3 暗赤褐色土 焼土R・L.R.多量, 灰色土混入
 4 暗赤褐色土 L.R.・焼土R少量
 5 暗赤褐色土 L.B.微量, L.R.多量, 焼土R微量
 6 褐色土 小LB・焼土・L.R.少量
 7 暗赤褐色土Ⅱ 2層よりL.R.が多い

SI15

位置 ウ8F3杭付近。規模 東西3.3m×南北3.4m。主軸方向 N-15°-E 床面 若干の凹凸がある。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯2である。備考 SI06を切る。



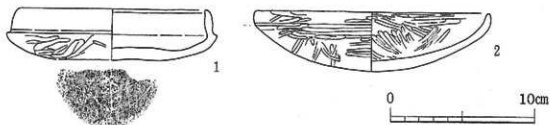
第26図 SI06・SI15カマド平・断・遺物平面図



第27図 SI06出土遺物実測図

第12表 SI06土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|------------------------------|-----------------------------|-----|----------------------------|---------------------------|-----|------------------|---------------------|
| 1 | 土師器 小型甕 | 口径 13.4 底径 6.2 器高 16.5 | A 赤色粗砂粒 (鉄粒) 黒色細砂粒。 焼成良好 | 橙褐色 | A: 口縁部は外傾し、頸部外面下端に稜を有する。 | 頸部内面ヘラナデ、頸部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直 No.1,2,3,4 | 底耗が激しい。 |
| 2 | 土師器 甕 | 口径 (17.6) 器高 (9.0) | B 黒色細砂粒 半透明粒 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は外傾し、頸部はやや張りがありすぼまる。 | 頸部内外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 1/8 | 床直 | 輪郭痕 煤付 字 剥離が激しい。 |

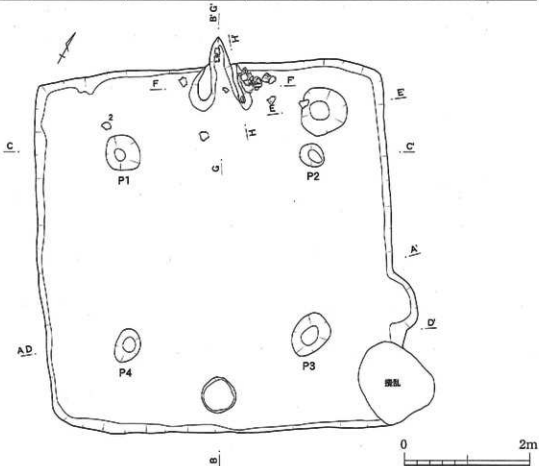


第28図 SI15出土遺物実測図

第13表 SI15土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-------------------|--------------------------------------|-----------------|--|---|------|--------|------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 12.9 器高 3.5 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、口縁部が上方へつまみ上げられ、内面に稜を有する。平底。 | 体部内面ナデ 体部外面ヘラ削り後一落ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.3 | 木炭痕 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 16.2 器高 4.0 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 増褐色 | E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、口縁部横方向のヘラ磨き。 | 完形 | 床直No.1 | 黒色処理 |

SI07

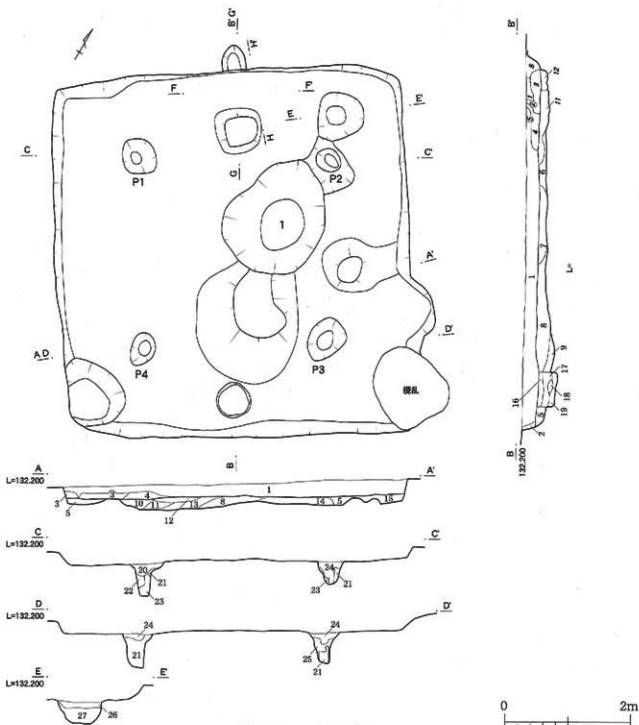


第29図 SI07遺物平面図

位置 ウ5F4杭付近。規模 東西5.6m×南北5.8m。主軸方向 N-35°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏2、鉄滓1である。備考 南壁中央床にビット。

第14表 SI07床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---|-----|
| 1 | 1.87 | 1.62 | - | 楕円形 | - | - | |

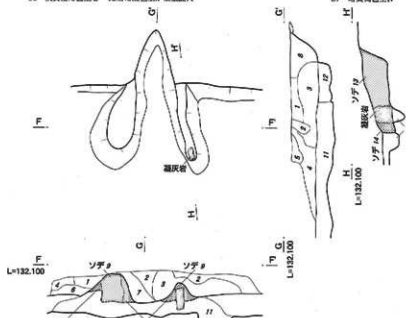


第30図 SI07平・断面図

SI07

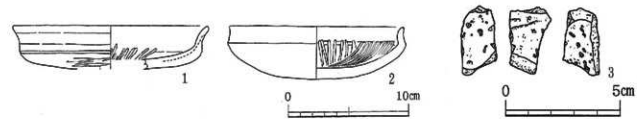
- 1 暗褐色土 L.R・微小IPB多量, 小IPB少, 小SPB微量
- 2 暗褐色土 L.R・微小IPB多量, 小IPB微量, 小粘土B極微量
- 3 暗褐色土 L.R少, 微小IPB中多量, 小SPB・小粘土B微量
- 4 暗褐色土 L.R多量, 小IPB少, 小SPB・微小IPB微量
- 5 暗褐色土 L.R少, 微小IPB多量, 小IPB・小SPB・小粘土B微量
- 6 暗褐色土 L.R少, IPB少, 小IPB・LB微量, 灰色土少混入
- 7 暗褐色土 L.R多量, 小LB少, 1cm大のIPB多量, 微小IPB微量
- 8 暗褐色土 L.R多量, 2cm大のIPB少, SPB微量
- 9 灰色土 L.R少, 小IPB・小SPB微量
- 10 暗褐色土 L.R少, 小IPB・小IPB・微小IPB微量
- 11 暗褐色土 L.R少, 小IPBが粗大
- 12 暗褐色土 L.R少, 小LB微量, 微小IPB少
- 13 暗褐色土 L.Rに灰色土が混入

- 14 暗褐色土 L.R多量, 小LB・小IPB・微小IPB微量
- 15 暗褐色土 5割から小SPBと小LBが混入
- 16 暗褐色土 L.R・LB・微小IPB・小IPB・SPB微量
- 17 暗褐色土 L.R・微小IPB少, 小IPB微量, 小SPB微量
- 18 暗褐色土 L.R主体, 微小IPB少
- 19 暗褐色土 L.R主体, 微小IPB微量
- 20 暗褐色土 L.R少, 微小IPB微量
- 21 暗褐色土 L.R多量, 微小IPB微量
- 22 暗褐色土 L.R多量, 微小IPB微量, 2割より多い
- 23 暗褐色土 L.R少, 微小IPB多量
- 24 暗褐色土 L.R少, 小IPB・SPB微量
- 25 暗褐色土 L.R多量, 微小IPB微量, 小IPB少, 小SPB微量
- 26 暗褐色土 L.R少, 微小IPB・IPB微量
- 27 暗褐色土 L.R多量, 小LB微量, 微小IPB多量, 小IPB少, 灰色土混入



- SI07カマダ
- 1 暗褐色土 L.R少, 微小IPB微量
 - 2 暗褐色土 L.R・微小IPB微量
 - 3 暗褐色土 L.R少, 小LB微量, 微小IPB・小IPB少, 微小SPB微量
 - 4 暗褐色土 L.R多量, 小LB・微小IPB少, 小IPB微量
 - 5 暗褐色土 L.R少, 微小IPB微量
 - 6 暗褐色土 L.R少, 微小LB多量, 小粘土B
 - 7 暗褐色土 粘土R・小粘土B多量, L.R微量
 - 8 暗褐色土 L.R多量, 小IPB少, 小LB微量, 微小IPB少
 - 9 暗褐色土 L.R主体, 微小LB少 (ソチ)
 - 10 暗褐色土 L.R・微小LB多量 (ソチ)
 - 11 暗褐色土 L.R・LB少, 微小IPB中多量, 小IPB少, 小SPB微量 (張床)
 - 12 暗褐色土 L.Rに粘土が混入
 - 13 暗褐色土 L.R主体, 小IPB少 (ソチ)
 - 14 暗褐色土 L.R多量, 小IPB微量 (ソチ)
 - 15 暗褐色土 L.R微量, LB・微小IPB少 (張床)

第31図 SI07カマダ平・断面図



第32図 SI07出土遺物実測図

第15表 SI07土器観察表

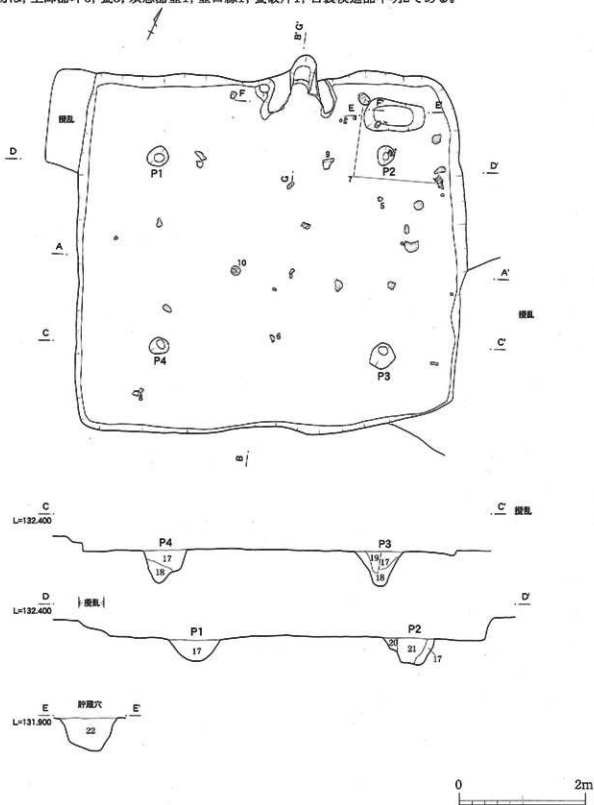
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 粘土・構成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|-----|------------------------|--|-----|--------|------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (3.6) | A 赤色砂粒 (二次) 白色細砂粒。白色細砂粒を含む。 構成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は外反し、赤褐色面に線を有する。 | 口縁部横ナズ後体部内面放射状のヘラ磨き。体部外面へラ削り後一定方向のヘラ磨き。口縁部外面下側にヘラによる数回のナズ。 | 2/3 | 堀土下層 | 横仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 4.3 | B 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒 (鉄質) を含む。 構成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内反し、体部外面に線を有する。 | 口縁部横ナズ後体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面へラ削り。 | 1/2 | 床直No.1 | 輪傾度 |

第16表 SI07鉄滓観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 色調 | 特徴 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----|-----------|-----|-----|-----|-----|----|------|-----|
| | | 縦 | 横 | 厚 | 重量 | | | | |
| 3 | 鉄滓 | 2.5 | 1.4 | 1.8 | 7.3 | 暗灰色 | | 堀土 | 小破片 |

SI08

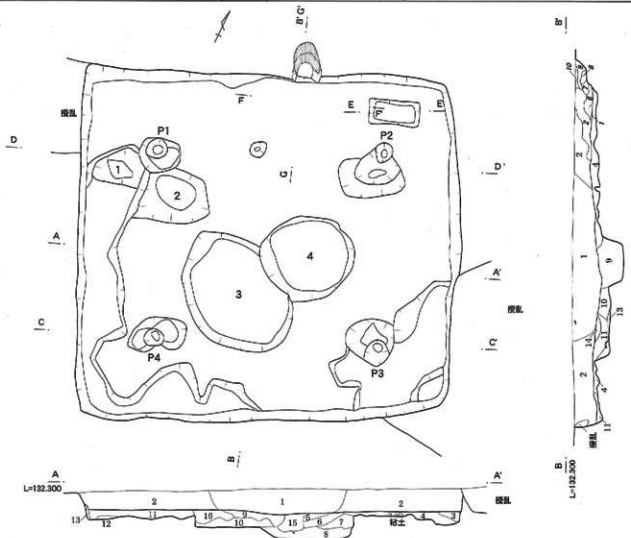
位置 ウ5F5杭付近。規模 東西6.1m×南北5.6m。主軸方向 N-24°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏6, 甕3, 須恵器壺1, 壺口縁1, 甕破片1, 石製模造品不明2である。



第33図 SI08断・遺物平面図

第17表 S108床下土坑一覧表

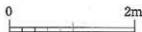
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|-----------------------------|----------------|
| 1 | 0.87 | 0.60 | — | 不整形 | | | |
| 2 | 0.98 | 0.86 | — | 不整形 | | | |
| 3 | 2.15 | 1.35 | 0.28 | 楕円形 | 平坦 | オーバーハング | 土坑4と重複、土坑4が新しい |
| 4 | 1.50 | 1.35 | 0.45 | 円形 | 平坦 | 左：やや固きながら立ち上がる 右：オーバーハング | |

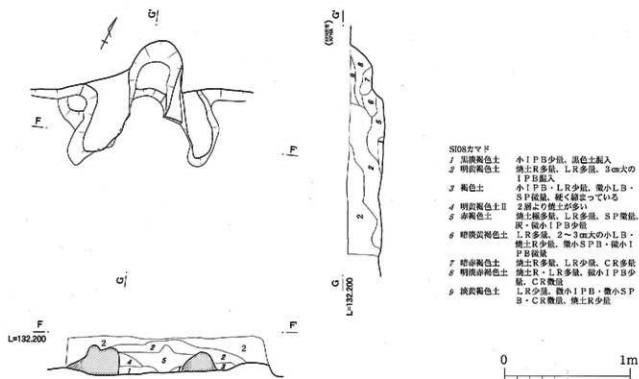


S108

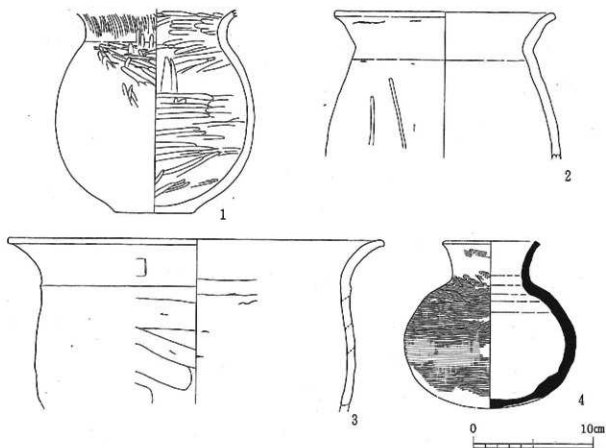
- | | | |
|----|-------|---------------------------------------|
| 1 | 暗褐色土 | L.R少量、微小SPB微量、微小IPB少量、硬く締まっている |
| 2 | 赤褐色土 | L.R少量、微小SPB微量、微小IPB少量、硬く締まっている |
| 3 | 赤褐色土 | L.R・微小IPB・小IPB多量、黒色土混入 |
| 4 | 暗褐色土 | L.R主体、微小IPB・小IPB少量、黒色土混入 |
| 5 | 赤褐色土 | IP主体、L.R混入 |
| 6 | 黒色土 | L.R多量、IPB微量、小IPB少量、黒色土混入 |
| 7 | 赤色土Ⅱ | L.R多量、小IPB多量、小LB微量、黒色土混入 |
| 8 | 赤色土Ⅲ | L.R多量、LB・IPB・小IPB多量 |
| 9 | 暗褐色土Ⅱ | L.R多量、微小IPB少量、IPB微量 |
| 10 | 暗褐色土Ⅲ | 9層に黒色土が混入、1m大のIPBが少量 |
| 11 | 暗褐色土 | L.R少量、小IPB微量、微小IPB少量、微小SPB微量 |
| 12 | 暗褐色土 | L.R多量、LBの隙間を埋めるように黒色土 |
| 13 | 暗褐色土Ⅳ | 黒色土とL.Rが均一混入 |
| 14 | 暗褐色土Ⅱ | 11層にIPB多量混入 |
| 15 | 暗褐色土Ⅲ | L.R多量、小IPB多量、IPB少量、小SPB微量、2~4m大の小LB混入 |
| 16 | 暗褐色土Ⅲ | 11層よりL.Rが少ない |
| 17 | 赤褐色土Ⅳ | L.R・小IPB少量、微小SPB微量、黒色土混入、硬く締まっている |
| 18 | 暗褐色土Ⅲ | L.R多量、小IPB少量、小LB少量、硬く締まっている |
| 19 | 暗褐色土Ⅴ | L.R微量、小IPB少量、SPB微量(柱脚) |
| 20 | 暗褐色土Ⅵ | L.R少量、小LB・小IPB少量、硬く締まっている |
| 21 | 暗褐色土Ⅶ | L.R微量、小IPB少量、小LB微量、黒色土混入、ザクザクしている |
| 22 | 赤褐色土Ⅳ | L.R微量、小IPB多量、小SPB・微小IPB・CR微量 |

第34図 S108平・断面図

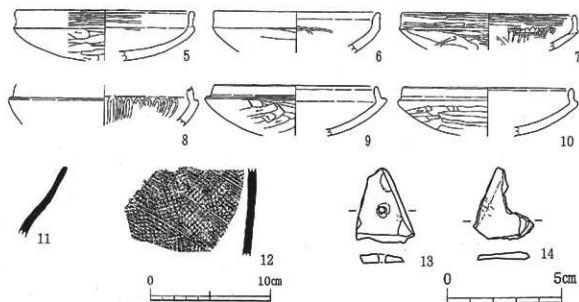




第35図 SI08カマド平・断面図



第36図 SI08出土遺物実測図(1)



第37図 SI08出土遺物実測図(2)

第18表 SI08土器観察表

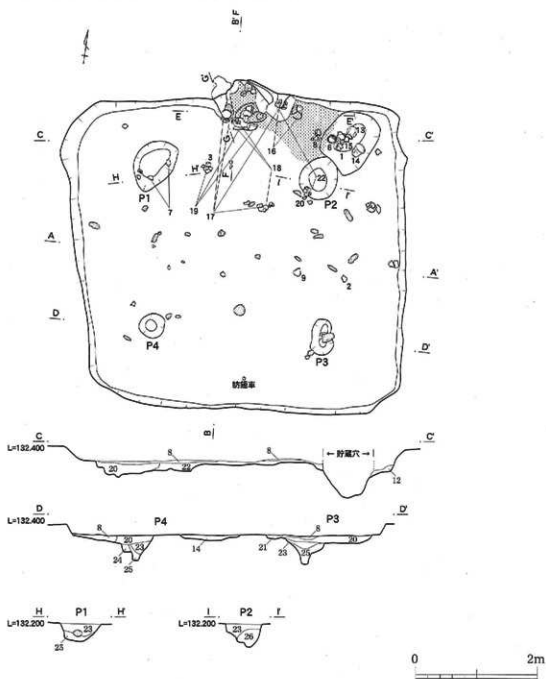
| No. | 器名 | 寸法(・) | 胎土・施成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 採存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|----------------------------------|--|----------------|----------------------------------|---|---------|------------|------------------------|
| 1 | 土師鉢 小型器 | 口径 (13.0) 底径 6.6 器高 (16.9) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は外湾し、胴部中に最大径を持つ。平底。 | 胴部内外面へラ磨き、口縁部横ナダ後内面放射状のへラ磨き。外周面方向のへラ磨き。 | 2/3 | 床直No.1, 16 | 形直、乳白的と思われるへラ痕、彫削が激しい。 |
| 2 | 土師鉢 壺 | 口径 (18.0) 器高 (12.0) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C1: 口縁部は「く」の字を呈する。 | 胴部内面へラナダ、胴部外面へラ磨き後粗いへラ磨き、口縁部横ナダ。 | 1/8 | 床直No.8 | 輪痕痕 |
| 3 | 土師鉢 壺 | 口径 (30.6) 器高 (13.6) | B 白色粗砂粒 半透明粗砂粒。透明粗砂粒。金灰母 黒雲母を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外湾し、頸部外面下部に稜を有する。胴部は直でない。 | 胴部内面へラナダ、胴部外面へラ磨き、口縁部横ナダ。 | 口縁部の1/4 | 床直No.3 | 輪痕痕 |
| 4 | 須恵器 壺 | 口径 (7.5) 器高 13.8 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。半透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 灰白色 | 口縁部は外湾し、胴部で直取りされる。胴部は球底。丸底。 | 胴部外面ハケメ、口縁部横ナダ後放射状文。 | ほぼ完了 | 床直No.7 | ロクロ成形 |
| 5 | 土師鉢 坏 | 口径 (14.4) 器高 (4.1) | A 白色細砂粒 透明細砂粒。赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のへラ磨き。体部外面へラ磨き後粗い一定方向のへラ磨き。口縁部横ナダ後横方向のへラ磨き。 | 1/4 | 床下土師No.1 | 輪痕痕 磨仕上げ |
| 6 | 土師鉢 坏 | 口径 (13.6) 器高 (3.4) | A 赤色砂粒(二次) 黒色細砂粒。白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 褐色 外: 褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナダ後横方向のへラ磨き。体部内面放射状のへラ磨き後一定方向のへラ磨き。体部外面へラナダ後粗いへラ磨き。 | 1/10 | 埴土 | 磨仕上げ 彫削が激しい。 |
| 7 | 土師鉢 坏 | 口径 (14.4) 器高 (3.0) | A 透明粗砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナダ後横方向のへラ磨き。体部内面放射状のへラ磨き後一定方向のへラ磨き。体部外面へラナダ後粗いへラ磨き。 | 1/12 | 埴土 | 磨仕上げ 磨仕上げ 彫削が激しい。 |
| 8 | 土師鉢 坏 | 口径 (14.3) 器高 (3.3) | A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナダ後内面横方向のへラ磨き。体部内面放射状のへラ磨き。 | 1/8 | 埴土 | 磨仕上げ 彫削が激しい。 |
| 9 | 土師鉢 坏 | 口径 (13.4) 器高 (4.1) | A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部から体部内面横ナダ、体部外面へラ磨き。 | 1/8 | 床直No.4 | |
| 10 | 土師鉢 坏 | 口径 (14.0) 器高 (4.0) | A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に稜を有する。 | 胴部内面へラナダ、体部外面へラ磨き、口縁部横ナダ。 | 1/3 | 床直No.19 | 磨仕上げ |
| 11 | 須恵器 壺 | | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 暗灰色 | | ロクロナダ | 口縁部破片 | 埴土 | ロクロ成形 自然物付着 雲母有り。 |
| 12 | 須恵器 壺 | | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | | 内面ナダ、外面平行印き後カキ目。 | 破片 | 床直 | |

第19表 SI08石製模造品観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 色調 | 材質 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-------------|-----------|-----|--------------|-------|-----|----|------|----|
| | | 最大長 | 最大厚 | 孔径 | 重量 | | | | |
| 13 | 石製模造品 不明 | (3.2) | 0.4 | 0.21 0.29 | (3.4) | 暗灰色 | 磨石 | 埋土 | |
| 14 | 石製模造品 不明 | (3.1) | 0.3 | - | (1.8) | 暗灰色 | 磨石 | 埋土 | |

SI09

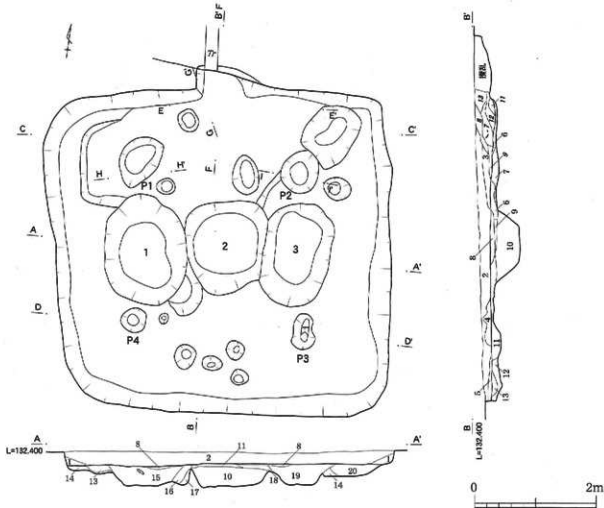
位置 ウ6F3杭付近。規模 東西5.3m×南北5.1m。主軸方向 N-6°-W 床面 平坦。壁 開きながら立ち上がる。床下土坑 3基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏11, 高坏1, 甕4, 埴1, 須恵器壺破片3, 石製紡錘車2である。



第38図 SI09断・遺物平面図

第20表 SI09床下土坑一覧表

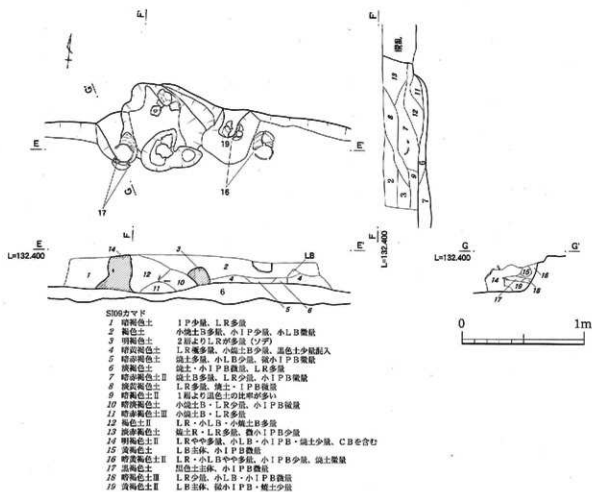
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|---------------|----------------|
| 1 | 1.84 | 1.34 | 0.31 | 楕円形 | 様々平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | |
| 2 | 1.57 | 1.38 | 0.37 | 円形 | 平坦 | やや開きながら立ち上がる | 土坑3と重複、土坑3が新しい |
| 3 | 1.71 | 1.08 | 0.33 | 楕円形 | 平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | |



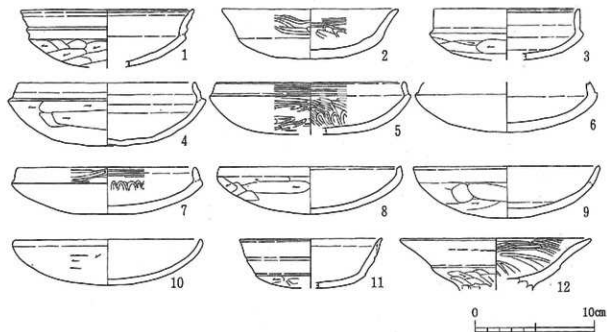
SI09

- | | |
|-------------|---|
| 1 暗黄褐色土 | L.R.中や多量、小IPB数個 |
| 2 暗褐色土 | L.R・小IPB少量 |
| 3 黄褐色土 | 粘土質少量、L.R・小LB多量、小IPB数個 |
| 4 明黄褐色土 | LB多量、小IPB少量 |
| 5 暗黄褐色土II | LB少量、L.R.多量、小IPB数個 |
| 6 明黄褐色土II | L.R.多量、LB数個、焼土R少量、小IPB数個 |
| 7 明黄褐色土 | LB・L.R.主体、小IPB・焼土R少量、灰色土混入 |
| 8 暗黄褐色土 | L.R.多量、小LB少量、小IPB・小SPB数個、焼土R少量 |
| 9 黄褐色土 | L.R.主体、小IPB数個 (混入) |
| 10 暗褐色土 | IPB・小IPB・微小IPB多量、LB・L.R.少量、小SPB数個 (一部埋土) |
| 11 暗黄褐色土 | 微小IPB多量、小IPB少量、灰色土混入 |
| 12 暗黄褐色土 | L.R.主体、小IPB少量 |
| 13 暗褐色土II | L.R.少量、小IPB数個 |
| 14 明黄褐色土II | 7層の焼土なし |
| 15 暗黄褐色土II | L.R・小LB多量、2~3cm大のLB・小IPB少量、小SPB数個、灰色土混入 |
| 16 暗黄褐色土III | 15層よりLBが減少 |
| 17 黄褐色土II | L.R・小LB多量 |
| 18 黄褐色土 | L.R・1~2cm大のLB多量、小IPB少量、棕色ローム多量、軽灰塊 (混入) |
| 19 暗褐色土 | L.R.極多量、1~3cm大のIPB・小LB多量、灰色土少量混入 |
| 20 暗褐色土 | 1cm大の小IPB少量、L.R・小LB多量 |
| 21 小豆色土 | 粘土B・焼土R・灰多量、灰色粘土少量 |
| 22 褐色土 | 小粘土B・L.R.多量、小LB数個、C混入、中間に白色粘土の層が入り、上下2層に分かれて見える |
| 23 暗褐色土層 | L.R.少量、微小IPB・微小SPB数個 |
| 24 黄褐色土 | L.R・LB多量、微小IPB少量 |
| 25 暗黄褐色土III | L.R.多量、微小IPB少量、粘土・灰数個 |
| 26 褐色土II | IPB数個、小IPB・微小IPB・L.R.少量 |

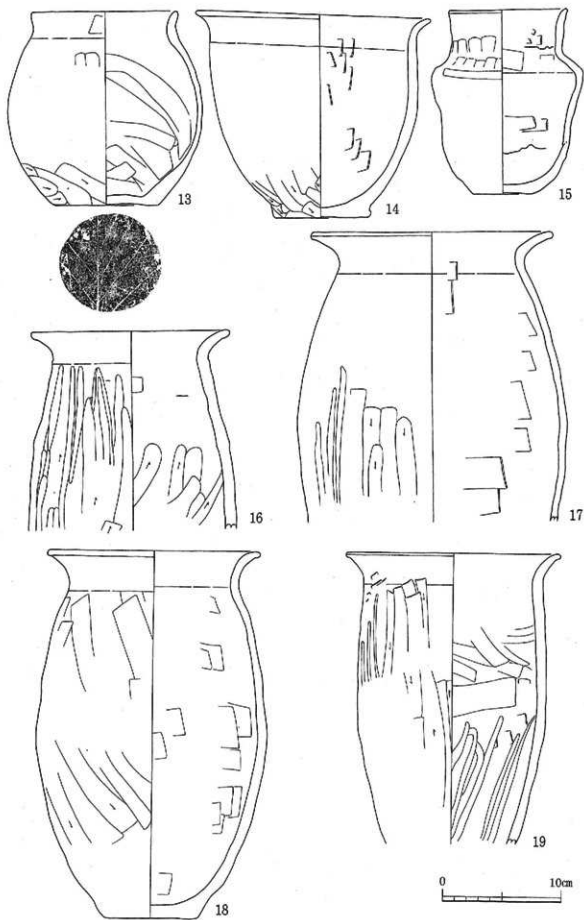
第39図 SI09平・断面図



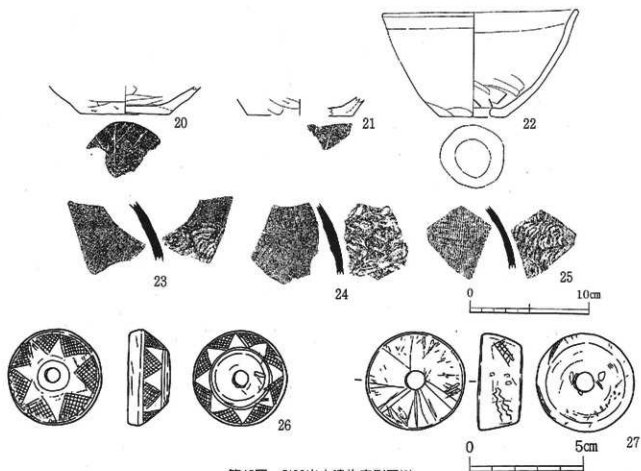
第40図 SI09カマダ平・断・遺物平面図



第41図 SI09出土遺物実測図(1)



第42図 SI09出土遺物実測図(2)



第43図 SI09出土遺物実測図(3)

第21表 SI09土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色面 | 器形の特徴 | 用途 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|-----|--|---|----------|----------------|------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (4.7) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は外反 し。器部内面に稜 を有する。器部外 面に二条の稜を有 する。 | 口縁部から器部内面に横ナデ 後傾部内面を外周下側に3°、 細の工具による強いヘラナ デ。器部外面へラ削り。 | 2/5 | 床直No.34 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.5) 器高 4.1 | A 黒色細砂粒 半透 明砂粒。黒色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は外反 し。器部外面に稜 を有する。 | 器部内面へラ磨き。器部外面 へラ削り。口縁部傾ナデ後傾 方向のへラ磨き。 | 1/2 | 床直No.3 | |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (12.2) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 黒褐色 | C: 器手。口縁部 は直立し。器部外 面に稜を有する。 | 口縁部から器部内面に横ナデ 後口縁部外周下側に5°。細の 工具による強いヘラナデ。器 部内面へラナデ。器部外面へ ラ削り。 | 2/5 | 床直No.21 | 漆仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 14.4 器高 5.2 | A 黒色細砂粒 半透 明砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | D: 器手。口縁部 は内傾し。器部外 面に稜を有する。 | 器部外面へラ削り後傾し一定 方向のへラ磨き。口縁部傾ナ デ。 | 1/2 | 埋土層 | 漆仕上げ 厚 耗が激しい。 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (4.3) | A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 黒褐色 | D: 口縁部は内傾 し。器部外面に稜 を有する。 | 器部内面一定方向のへラ磨 き。器部外面へラ削り後一定 方向のへラ磨き。口縁部傾ナ デ後傾方向のへラ磨き。外周 下側に5°。細の工具による強 いヘラナデ。 | 1/4 | 埋土 | 輪範線 漆仕 上げ |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (13.9) 器高 (4.1) | A 黒色細砂粒を含む。 焼成やや良好 | 乳白色 | D: 口縁部は内傾 し。器部外面に稜 を有する。 | 口縁部傾ナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.33 | 漆仕上げ 厚 耗が激しい。 |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (14.5) 器高 3.9 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し。器部外面に稜 を有する。 | 口縁部から器部内面にかけて 横ナデ後傾方向のへラ磨き。 器部内面放射状のへラ磨き。 器部外面へラ削り後一定方向 のへラ磨き。 | 1/2 | 床直 No.19,24 | 漆仕上げ |

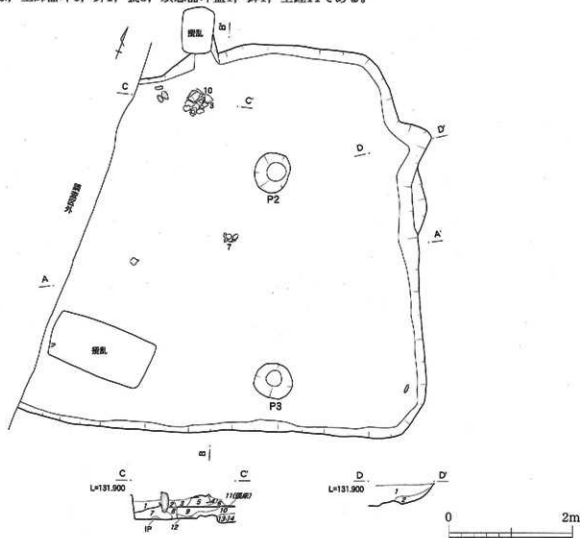
| | | | | | | | | | |
|----|------------|------------------------------|--------------------------------------|-----------------|---------------------------------------|---|-----------|------------------------|------------------|
| 8 | 土師器 杯 | 口径 (15.0) 器高 4.0 | A 黒色細砂粒 白色砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 乳白色 | E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。 | 口縁部から体部内面に横ナデ、体部外面へラナリ。 | 3/4 | 床直No.29 | 磨仕上げ 磨耗が激しい。 |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 (15.5) 器高 4.3 | A 白色細砂粒、透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部内面へラナデ、口縁部から体部内面横ナデ、体部外面へラナリ。 | 1/2 | 床直No.5 | 磨仕上げ |
| 10 | 土師器 杯 | 口径 (15.3) 器高 3.5 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、半透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。 | 口縁部横ナデ後口縁部内面から体部内面に一定方向のへラ磨き、体部外面へラ削り後一定方向のへラ磨き。 | 1/3 | 電 | 輪植痕 剥離 |
| 11 | 土師器 杯 | 口径 (10.8) 器高 (4.0) | A 黒色細砂粒 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | F: 口縁部は大きく外出し、口縁部外面と体部外面に二条の稜を有する。 | 体部内面へラナデ、体部外面へラ削り、口縁部横ナデ後外面中位と下端に2'幅の工具による強いへラナリ。 | 1/6 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 12 | 土師器 高杯 | 口径 (15.8) 器高 (4.2) | A 黒色細砂粒 透明細砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 淡褐色 | 不明: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後内面に縦方向のへラ磨き、体部外面へラ削り。 | 環部 1/8 | 床直 | 輪植痕 内面 黒色処理 |
| 13 | 土師器 小型壺 | 口径 11.7 底径 8.6 器高 16.0 | A 透明細砂粒 赤色砂粒 (二次) 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は垂直に立った後環部で外に開き、胴部中位に最大径を得つ。平底。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面上半へラナリ、下半斜め方向のへラ削り、口縁部横ナデ。 | 完形 | 床直No.32 | 木炭痕 |
| 14 | 土師器 小型壺 | 口径 19.1 底径 7.6 器高 17.2 | A 黒色細砂粒 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾し、胴部は膨らまずにすぼまる。平底。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面上半へラナリ、下半斜め方向のへラ削り後全体に縦方向のへラ磨き、口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.30 | |
| 15 | 土師器 小型壺 | 口径 9.7 底径 5.0 器高 15.3 | B 黒色砂粒 白色砂粒、白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | その他: 口縁部はやや外傾し、胴部上半部に最大径を得つ。平底。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面へラ磨き、口縁部内外面へラナリ、胴部外縁方向のへラナリ、口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.37 | 輪植痕 磨耗が激しい。釜み有り。 |
| 16 | 土師器 壺 | 口径 (15.8) 器高 (16.4) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | C1: 口縁部は外傾し、胴部は長胴きみ。 | 胴部内面上半へラナリ、中位以下にへラ磨き、胴部外面上半へラナリ、中位以下にへラ削り後全体にへラ磨き、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 電No.5.6 | 輪植痕 内外面に部付着 |
| 17 | 土師器 壺 | 口径 (19.6) 器高 (24.0) | B 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は「く」の字を呈し、胴部はやや張る。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面上半へラナリ、下半へラ削り後全体に強いへラ磨き、口縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直No.11 電No.1.5,7 | 輪植痕 煤付着 |
| 18 | 土師器 壺 | 口径 17.0 底径 7.8 器高 30.3 | A 黒色細砂粒 白色砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外傾し、胴部は長胴きみ。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面上半へラナリ、下半へラ削り後全体にへラ磨き、口縁部横ナデ。 | 3/5 | 床直 No.12,27,28 | 煤付着 別作 電 |
| 19 | 土師器 壺 | 口径 (17.6) 器高 (24.2) | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾し、胴部は長胴。 | 胴部内面へラナリ後強い縦方向のへラ磨き、口縁部横ナデ。 | 2/5 | 床直 No.20,26,27 電 | |
| 20 | 土師器 壺 | 口径 (7.2) 器高 (2.3) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 内: 灰褐色 外: 褐色 | 不明: 平底。 | 胴部内面へラナリ、胴部外面へラ削り。 | 底部 2/5 | 床直No.7 | 木炭痕 内面 煤付着 |
| 21 | 土師器 壺 | 口径 (8.8) 器高 (1.6) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 内: 灰褐色 外: 褐色 | 不明: 平底。 | 胴部内面へラナリ、胴部外面へラ削り。 | 底部 | 埋土 | 木炭痕 内面 煤付着 |
| 22 | 土師器 甌 | 口径 16.4 底径 5.4 器高 8.9 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A1: 口縁部は外傾し、胴部はすぼまる。 | 胴部内面へラナリ、胴部外面へラナリ後底部付近に斜め方向のへラ削り、口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.6 電 No.5 | 乳孔 外面剥離 |
| 23 | 須恵器 壺 | | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 灰褐色 外: 褐色 | 不明: 平底。 | 内面横ナデ、同心円の叩き後指押さえ、外面横ナデ、平行叩き。 | 破片 | 埋土 | 内面に黒色物質付着 |
| 24 | 須恵器 壺 | | A 白色細砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 淡褐色 外: 灰色 | 不明: 平底。 | 内面同心円の叩き後指押さえ、外面叩き後ナデ。 | 破片 | 床直 | |
| 25 | 須恵器 壺 | | A 白色細砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 灰色 | 不明: 平底。 | 内面同心円の叩き後指押さえ、外面平行叩き。 | 破片 | 埋土 | |

第22表 SI09石製紡錘車観察表

| No. | No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | | 特徴 | 材質 | 残存率 | 出土位置 | |
|-----|-----|-------|-----------|-----|-----|-----|-----|------|----------------|-----|------|----|
| | | | 上径 | 下径 | 厚 | 上孔径 | 下孔径 | | | | | 重量 |
| 26 | 2 | 石製紡錘車 | 3.8 | 1.9 | 1.8 | 0.6 | 0.6 | 46.7 | 全面磨痕、 截頭円錐形 | 蛇紋岩 | 完形 | 床直 |
| 27 | 1 | 石製紡錘車 | 4.1 | 3.6 | 1.9 | 0.8 | 0.8 | 61.5 | 截頭円錐形 | 蛇紋岩 | 完形 | 床直 |

SI10

位置 ウ4F3杭付近。規模 東西6.3m×南北6.2m。主軸方向 N-18°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 8基。柱穴 2カ所。貯蔵穴 無。カマド 北・東壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯6、鉢1、甕3、須恵器坏蓋1、鉢1、土鍾11である。



SI10北カマド

- 1 暗赤褐色土 小磁土B少量、磁土R多量、LR少量
- 2 暗赤褐色土Ⅱ 1層よりも磁土R少いため
- 3 暗褐色土 L.R多量、磁土R少量
- 4 暗赤褐色土 小IPB多量、L.R多量、磁土R多量、褐色土層入
- 5 暗赤褐色土Ⅱ L.R多量、小LB少量、小IPB・小磁土B微量、褐色土層入
- 6 赤褐色土 L.R少量、小LB・磁土R少量、小IPB多量
- 7 暗褐色土Ⅱ 小IPB少量、磁土IPB多量、磁土R多量、L.R微量
- 8 暗褐色土Ⅱ 7層に比べ褐色土が薄い、小SPB多量
- 9 暗褐色土Ⅱ 小LB少量、L.R多量、小IPB微量、磁土IPB少量、磁土R少量
- 10 赤褐色土 L.R多量、小IPB多量、磁土IPB少量、磁土R多量
- 11 赤褐色土Ⅱ L.R少量、磁土IPB多量、褐色土層入
- 12 暗赤褐色土Ⅱ L.R多量、磁土IPB少量、褐色土層入
- 13 暗赤褐色土Ⅱ LB・L.R多量、小IPB・磁土IPB少量、褐色土にブロック状に少量混入
- 14 赤褐色土Ⅱ 10層に比べ磁土は減少する

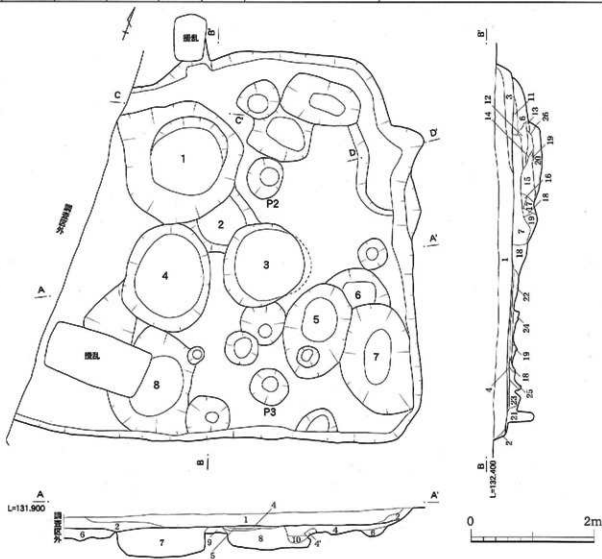
SI10東カマド

- 1 暗赤褐色土 小磁土B微量、磁土R少量、L.R多量
- 2 暗赤褐色土Ⅱ L.R多量、磁土IPB多量

第44図 SI10遺物平・カマド断面図

第23表 SI10床下土坑一覧表

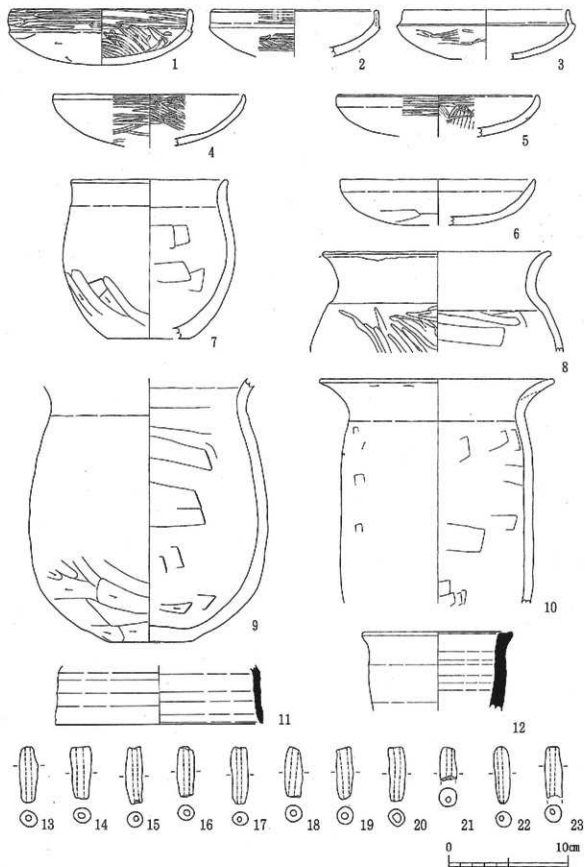
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 狀 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|---------------|-----------------------------|
| 1 | 2.17 | 1.92 | 0.48 | 円形 | ほぼ平坦 | 大きく固きながら立ち上がる | |
| 2 | 1.18 | 0.96 | 0.40 | 不整形 | 丸底 | 大きく固きながら立ち上がる | 土坑1・3・4と重複, 土坑2が古く1・3・4が新しい |
| 3 | 1.41 | 1.29 | 0.38 | 円形 | 平坦 | やや固きながら立ち上がる | |
| 4 | 1.76 | 1.36 | 0.47 | 円形 | 平坦 | ほぼ垂直 | |
| 5 | 1.56 | 0.98 | - | 楕円形 | | | |
| 6 | 1.10 | 0.65 | - | | | | 土坑5・7と重複, 土坑6が古く土坑5・7が新しい |
| 7 | 1.86 | 1.18 | - | 楕円形 | | | |
| 8 | 1.75 | 1.55 | - | | | | |



SI10

| | | | |
|-----------|---|------------|---|
| 1 暗褐色土 | L.R多量, 小L.B・小S.P.B少量 | 14 暗灰黄褐色土 | L.R多量, 小L.B・微小I.P.B・小I.P.B微量, 焼土R・粘土R少量 |
| 2 暗灰褐色土 | L.R多量, I.P.B・微小I.P.B少量 | 15 暗褐色土IV | 10層より小I.P.Bがやや増す |
| 3 褐色土 | 小L.B・L.R多量, 焼土少量 | 16 暗褐色土II | 7層より粒が細かい |
| 4 褐色土II | L.Rやや多量, 微小I.P.B微量, 小I.P.B少量, 小S.P.B微量 (強弱) | 17 明褐色土II | 6層より微小I.P.Bがかなり少ない |
| 4' 褐色土III | 4層にL.R少量混入 | 18 明褐色土IV | 5層より小I.P.Bがやや増す |
| 5 明褐色土I | L.R主様, 微小I.P.B微量, 小S.P.B微量 (強弱) | 19 暗褐色土V | 10層より小I.P.Bが少なく、粒が見える |
| 6 明褐色土 | L.R・L.B少量, 微小I.P.B中量, 小S.P.B微量 | 20 暗灰赤褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B・小I.P.B・焼土R少量, 粘土R微量 |
| 7 明褐色土 | L.Rやや多量, 小L.B・小I.P.B少量, 小S.P.B微量 | 21 暗褐色土 | L.R・小I.P.B微量, 粘り強さ少 |
| 8 明褐色土II | 5層より粒小さく, L.Rがやや多量 | 22 明褐色土V | 5層より微小I.P.Bが少なく、粒が細かい |
| 9 明褐色土III | 8層とほとんど変わらないが、粒子が細かい | 23 暗褐色土 | L.R微量, 微小I.P.B少量, I.P.B微量, 小I.P.B少量, 小S.P.B微量 |
| 10 暗褐色土II | L.R・小I.P.B微量, 微小I.P.B少量, 小I.P.B微量, 小S.P.B微量 | 24 暗褐色土II | 22層より小I.P.Bが多い |
| 11 褐色土IV | L.Rやや多量, 小I.P.B微量, 焼土R少量 | 25 暗褐色土III | 10層より小I.P.Bが多い |
| 12 暗褐色土I | 10層よりL.Rが多い | 26 黄褐色土 | L.R主様, 焼土R微量 |
| 13 暗灰赤褐色土 | L.R多量, L.B・小I.P.B・焼土R・粘土R微量 | | |

第45図 SI10平・断面図



第46图 S110出土遺物実測図

第24表 Si10土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|--------------------------------|---|-------------------|---|---|-------------|--------|---------------------------------|
| 1 | 土器器 杯 | 口径 (14.6) 器高 4.6 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、 体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き。口縁部横ナ デ後横方向のヘラ磨き。 | 1/2 | 埋土 | 輪箱底 漆仕上げ 炭瓦の 上置われるヘ ラ磨有り。 |
| 2 | 土器器 杯 | 口径 (13.8) 器高 (3.9) | A 白色細砂粒 透明 粗砂粒。赤色砂粒 (二次)を含む。 焼成良好 | 内:乳白 色 外:褐色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ。体部外面ナ デ後ヘラ磨り。一部ヘラ磨き。 口縁部横ナデ後裏ヘラ磨 き。 | 1/6 | 床下 | 輪箱底 漆仕 上げ |
| 3 | 土器器 杯 | 口径 (13.8) 器高 (4.1) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。黒色砂粒を 含む。 焼成良好 | 内:暗褐 色 外:褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に稜を有する。 | 口縁部から体部内面に横ナ デナデ。体部外面ヘラ磨り後 ヘラ磨き。口縁部外下端に 2°傾の工具による強いヘラ ナデ。 | 1/3 | 床直No.4 | 漆仕上げ |
| 4 | 土器器 杯 | 口径 15.7 器高 (4.2) | A 黒色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ磨り後一定 方向のヘラ磨き。口縁部横 ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 1/2 | 床下 | 輪箱底 漆仕 上げ |
| 5 | 土器器 杯 | 口径 (16.6) 器高 (3.4) | A 透明粗砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き。 体部外面ヘラ磨り後一定方向 のヘラ磨き。口縁部横ナ デ後横方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 埋土上層 | 輪箱底 漆仕 上げ |
| 6 | 土器器 杯 | 口径 (16.2) 器高 (3.8) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | H: 口縁部は外傾 する。 | 体部内面ナデ。体部外面ヘラ 磨り後ヘラ磨き。口縁部横 ナデ。 | 1/2 | 床下 | 漆仕上げ 粘 土付着 外面 滑潤 |
| 7 | 土器器 鉢 | 口径 12.6 底径 (6.8) 器高 13.1 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。白色砂粒 半 透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D2: 口縁部は直 立するが嘴部で滑 る。体部はやや張 る。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面 ヘラ磨り後ヘラ磨き。口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 床直No.2 | 輪箱底 |
| 8 | 土器器 甕 | 口径 (18.6) 器高 (8.2) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | B: 口縁部は外傾 し、胴部外側下端 に稜を有する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ナデ後ヘラ磨き。口縁部横 ナデ。 | 口縁部 1/16 | 埋土 | |
| 9 | 土器器 甕 | 底径 6.1 器高 (21.9) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。赤色砂粒 (鉄 粒)を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、胴部下半で 小さくすぼまり、 下ふくれの足。平 底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 上半ヘラナデ。下半にヘラ磨 り後ヘラ磨き。口縁部横 ナデ。 | 1/6 | 床下 | 煤付着 |
| 10 | 土器器 甕 | 口径 (19.4) 器高 (18.6) | B 黒色細砂粒 白色 粗砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は反傾。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き。口縁部 横ナデ。 | 1/4 | 床直No.1 | 輪箱底 摩耗 が強い。 |
| 11 | 乳器器 杯蓋 | 口径 (14.6) 器高 (4.1) | A 白色砂粒 白色粗 砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | 体部はほぼ直立。 | ロクロナデ。体部外面下端に 4°傾の工具による強いヘラ ナデ。 | 1/12 | 埋土 | ロクロ成形 |
| 12 | 乳器器 鉢 | 口径 (12.2) 器高 (6.5) | A 白色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 灰色 | 体部は緩やかに内 傾しながら立ちあ がる。 | ロクロナデ。 | 1/7 | 埋土 | ロクロ成形 自然輪付着 |

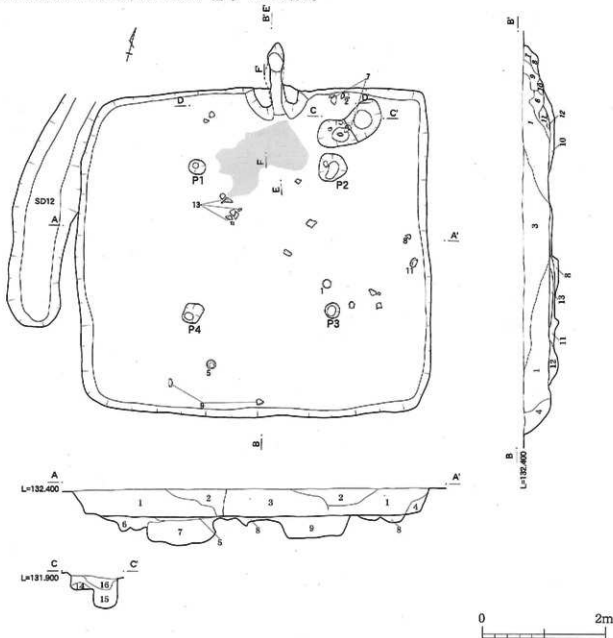
第25表 Si10土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 胎土・焼成 | 色調 | 器形・調整の特徴 | 残存率 | 出土位置 |
|-----|----|-----------|-----|-----|-----|---|-----|----------|------|------|
| | | 長さ | 最大径 | 口径 | 重量 | | | | | |
| 13 | 土器 | 4.5 | 1.4 | 0.4 | 7.2 | A 黒色細砂粒 白色砂粒。2~ 3°大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | 完形 | びっ内 |
| 14 | 土器 | 4.3 | 1.4 | 0.5 | 6.8 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。赤 色砂粒 (二次)を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 一部ミガキ | 完形 | びっ内 |
| 15 | 土器 | 4.6 | 1.4 | 0.4 | 7.0 | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。白 色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | 完形 | びっ内 |
| 16 | 土器 | 4.0 | 1.4 | 0.4 | 7.0 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | 完形 | びっ内 |
| 17 | 土器 | 4.7 | 1.4 | 0.3 | 7.5 | A 黒色砂粒 白色粗砂粒。2~ 3°大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | 完形 | びっ内 |
| 18 | 土器 | 4.2 | 1.4 | 0.5 | 7.1 | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | ほぼ完形 | びっ内 |

| | | | | | | | | | | |
|----|----|-------|-----|-----|-------|---|-----|--------|------|-----|
| 19 | 土鍾 | 4.2 | 1.3 | 0.5 | 6.9 | A 黒色粗砂粒 白色細砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | 完形 | びっ内 |
| 20 | 土鍾 | 4.4 | 1.3 | 0.7 | 6.3 | A 黒色粗砂粒 白色細砂粒。1 ~2、大黒砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | ほぼ完形 | びっ内 |
| 21 | 土鍾 | (2.5) | 1.5 | 0.4 | (4.5) | A 黒色粗砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B: ミガキ | 2/3 | びっ内 |
| 22 | 土鍾 | 4.7 | 1.3 | 0.3 | 7.5 | A 黒色粗砂粒 白色砂粒。透明 細砂粒 赤色砂粒(二次)を含 む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: ナデ | 完形 | びっ内 |
| 23 | 土鍾 | (4.3) | 1.4 | 0.5 | (7.4) | A 白色粗砂粒 黒色砂粒。 焼成良好 | 褐色 | B: ミガキ | 4/5 | 埋土 |

S111

位置 ウ5F1杭付近。規模 東西5.7m×南北5.2m。主軸方向 N-17°-W 床面 平坦。壁 壁面は、開きながら立ち上がる。床下土坑 5基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器環11, 甕3, 甌1である。備考 S112を切る。



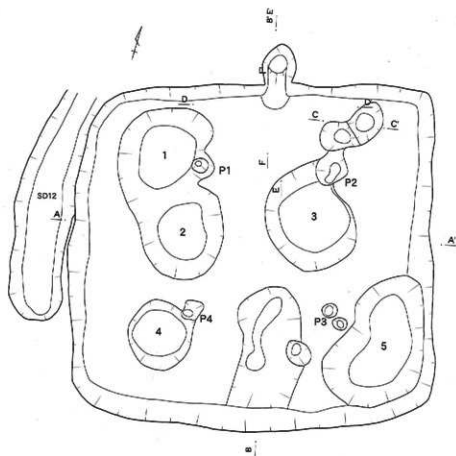
第47図 S111断・遺物平面図

SI11

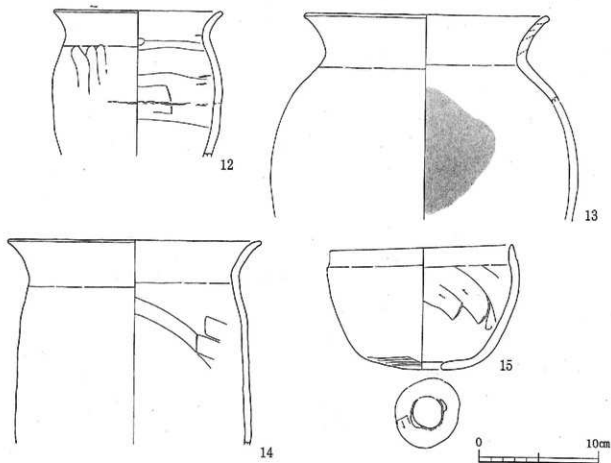
| | | | |
|----------|---|------------|--------------------------------|
| 1 褐色土 | L.R・小IPB少量, SPB・CR微量 | 9 明褐色土 | 小LB・LR多量, IPB微量, 小IPB・微小IPB多量 |
| 2 暗褐色土 | L.R・IPB・SPB微量, GRを含む | 10 褐色土IV | LR少量, 微小IPB微量, 純土少量 |
| 3 暗褐色土 | L.R・小IPB微量, SPB微量, 小LB微量 | 11 暗褐色土III | 少量, LR多量, 微小IPB少量 (張床) |
| 4 暗褐色土 | LRや中少量, 小IPBや中多量, 小LB微量, SPBや中少量 | 12 暗褐色土II | LR・微小IPB少量 |
| 5 土黄色土 | LR・微小IPB少量, 夾りかい (張床) | 13 暗褐色土IV | 11割にLBが加わる (張床) |
| 6 褐色土II | LB微量, 小LR少量, LR多量, 小IPB・微小IPB少量・IPB・小S.PB微量 | 14 暗褐色土V | LR多量, 微小IPB少量, 褐色土少量混入 |
| 7 褐色土III | 6層からLBが混入 | 15 暗褐色土VI | 小LB少量, LR多量, 小IPB少量, 小SPB・純土微量 |
| 8 暗褐色土II | LB少量, LR多量, 小IPB・微小IPB少量 (張床) | 16 暗褐色土I | LR・微小IPB・純土少量 |

第26表 SI11床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|-------------------------------|-------------|
| 1 | 1.50 | 1.40 | | 不整形 | | | 土坑1・2は上端が共通 |
| 2 | 1.55 | 1.35 | 0.50 | 円形 | 椀ば平組 | 椀ば直直 オーバーハング | |
| 3 | 1.78 | 1.30 | 0.35 | 円形 | 平組 | やや固きながら立ち上がる 大きく開きながら立ち上がる | |
| 4 | 1.15 | 1.05 | — | 円形 | | | |
| 5 | 2.30 | 1.25 | — | 楕円形 | | | |



第48図 SI11平面図



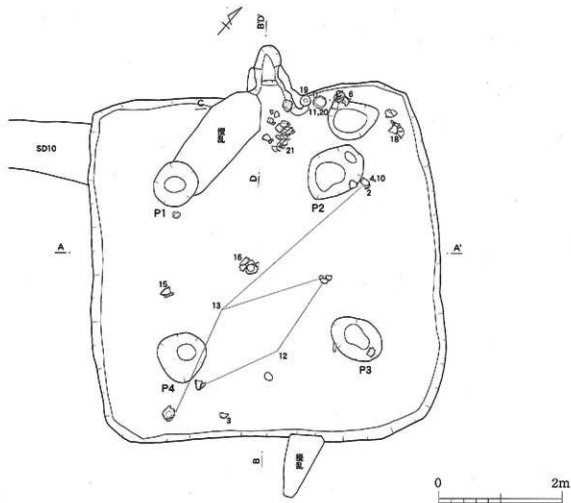
第51図S111出土遺物実測図(2)

第27表 S111土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 観察 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|------------------|-----------------------------------|---|----------|----------------|------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 13.2 器高 4.1 | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。黒色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ナデ 後へう削り、一部へう磨き。 口縁部横ナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.12 | 輪積痕 漆仕 上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.4) 器高 (4.4) | A 白色粗砂粒を含 む。 焼成良好 | 内: 橙褐色 外: 淡褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面へうナデ、体部外面 へう削り後一部へう磨き。口 縁部横ナデ。 | 1/2 | 床直No.16 | 輪積痕 漆仕 上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 (3.2) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部横ナデ後横方向のへう 磨き、体部内面放射状のへう 磨き。体部外面へう削り後一 定方向のへう磨き。 | 1/12 | 埋土 | 輪積痕 漆仕 上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (3.3) | A 白色粗砂粒 透明 細砂粒。赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面一定方向のへう磨 き。体部外面へう削り後一定 方向のへう磨き。口縁部横ナ デ後横方向のへう磨き。 | 1/12 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 14.0 器高 4.2 | A 白色粗砂粒 黒色 粗砂粒。 焼成良好 | 黒褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部横ナデ後横方向のへう 磨き。体部内面一定方向のへう 磨き。体部外面へう削り後 一定方向のへう磨き。 | ほぼ完 形 | 床直No. 1 | 輪積痕 漆仕 上げ |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (15.3) 器高 3.7 | A 黒色粗砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 黒褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面へう 削り後一定方向のへう磨き。 口縁部横ナデ。 | 3/4 | 埋土下層 | |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (16.2) 器高 (3.4) | A 透明粗砂粒 白色 粗砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 口縁部横ナデ後横方向のへう 磨き。体部内面一定方向のへう 磨き。体部外面へう削り後 一定方向のへう磨き。 | 4/5 | 床直 No.17,20 | 漆仕上げ 摩 耗が激しい。 |

| | | | | | | | | | |
|----|------------|------------------------------|--|-----|---|---|------|------------------|-------------------|
| 8 | 土師器 杯 | 口径 (15.0) 器高 (3.7) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面一定方向のへら磨 ぎ。体部外面へら磨り後一定 方向のへら磨ぎ。口縁部横ナ デ後内面横方向のへら磨ぎ。 | 1/5 | 床直No.6 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 (14.3) 器高 3.4 | A 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面ナデ。体部外面へら 磨り後一部へら磨ぎ。口縁部 横ナデ。 | 2/5 | 床直No.2 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 10 | 土師器 杯 | 口径 (18.8) 器高 (4.0) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | H: 口縁部体部と ともに緩やかに内湾 しながら開く。 | 体部内面ナデ。体部外面ナデ 後へら磨り。口縁部横ナデ。 | 1/8 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 11 | 土師器 杯 | 口径 15.4 器高 3.8 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 黒褐色 | H: 口縁部は外傾 する。 | 体部内面不定方向のへら磨 ぎ。体部外面へら磨り後一定 方向のへら磨ぎ。口縁部横ナ デ後横方向のへら磨ぎ。 | 3/4 | 床直No.5 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 12 | 土師器 小型甕 | 口径 (13.7) 器高 (12.0) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部はやや収 まる。 | 胴部内面へらナデ。胴部外面 へらナデ後一部へら磨ぎ。口 縁部横ナデ。 | 1/5 | 埋土 | 輪軸痕 剥離 が激しい。 |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 (20.0) 器高 (16.8) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部半位に最 大径を有する。 | 胴部内面ハケメ。胴部外面へ らナデ後へら磨ぎ。口縁部横 ナデ。 | 1/10 | 床直 No.8,15,21 | 赤色付着物 煤付着 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 (20.6) 器高 (16.8) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は長胴 形。 | 胴部内外面へらナデ。口縁部 横ナデ。 | 1/12 | 床下 | |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 15.1 底径 5.3 器高 10.4 | B 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄 粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A1: 口縁部は内 傾し、胴部は張ら ずにすぼまる。 | 胴部内面へらナデ。胴部外面 へら磨り。底部付近にハケ メ。口縁部横ナデ。底部外面 から穿孔。 | 3/4 | 床下 | 穿孔 漆付着 摩耗が激しい。 |

S112

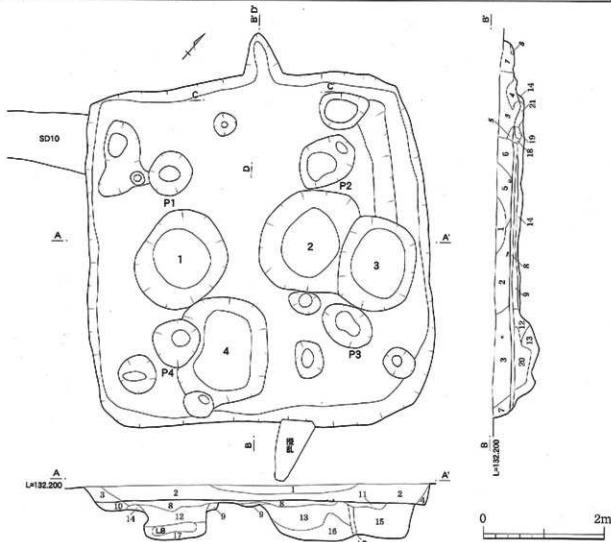


第52図 S112遺物平面図

位置 ウ5F3杭付近。規模 東西5.6m×南北5.5m。主軸方向 N-47°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏8, 鉢1, 壺2, 土錘2, 砥石1である。備考 SDを切る。

第28表 SI12床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|-------------------|----------------|
| 1 | 1.65 | 1.40 | 0.65 | 円形 | 様様平組 | ややオーバーハング ほぼ垂直 | |
| 2 | 1.72 | 1.34 | 0.65 | 円形 | 丸底 | やや開きながら立ち上がる | 土坑3と重複。土坑3が新しい |
| 3 | 1.54 | 1.24 | 0.56 | 楕円形 | 楕円 | ほぼ垂直 | |
| 4 | 1.83 | 1.45 | - | 楕円形 | | | |

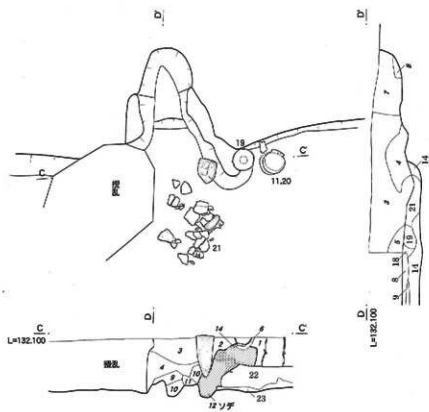


SI12

- 1 黒褐色土 L.R・小IPB・小SPB横線
- 2 暗灰色土 L.R横線, 小IPB少量, 小SPB横線, CB横線
- 3 褐色土 L.R横線, 小IPB中や少量, 小SPB横線
- 4 黄褐色土 L.R・微小IPB少量, 小IPB横線, 小SPB横線
- 5 黄褐色土 L.R中や少量, 小LB・小IPB少量, 小SPB・微土粒
- 6 黄褐色土Ⅱ 5類にDLRが少量
- 7 黄褐色土Ⅲ 4類より微小IPB・小IPB中や少量
- 8 暗褐色土Ⅳ L.R・小LB・小IPB少量, 小SPB横線
- 9 黄褐色土Ⅴ L.R・LB・小LB・IPB・小IPB少量, 微小IPB・小SPB横線
- 10 黄褐色土Ⅵ L.R・小LB横線, 微小IPB少量, 小SPB横線
- 11 暗褐色土Ⅶ L.R横線, 小IPB少量, 小SPB・CB横線
- 12 暗褐色土Ⅷ L.R多量, LB少量, 微小IPB横線, IPB少量, 小SPB横線

- 13 黄褐色土Ⅳ 9類に比べてLB・IPBの粒大さ
- 14 明褐色土Ⅰ LB多量, 微小IPB中や多量, 小IPB横線
- 15 暗褐色土Ⅷ L.R・小LB少量, 微小IPB横線, 小IPB少量, 小SPB横線
- 16 暗褐色土Ⅱ L.R多量, LB・微小IPB・小IPB少量, 微小SPB横線
- 17 黄褐色土Ⅲ L.R主体, 小IPB・小SPB横線, 粒子のきめが細かい
- 18 黄褐色土Ⅳ L.R・小LB・小IPB少量
- 19 明褐色土Ⅴ L.R・LB・微小IPB・微土粒
- 20 暗褐色土Ⅵ L.R中や多量, 小LB・小IPB少量, 小SPB横線, 微土粒
- 21 明褐色土Ⅷ L.R少量, LB横線, 小LB少量, 微小IPB・小IPB横線, 微土粒
- 22 暗褐色土Ⅷ L.R多量, 小LB横線, 微小IPB少量, 小IPB多量, 微土粒
- 23 黄褐色土 L.R主体, 小IPB少量, 褐色土粒横線 (顕微)

第53図 SI12平・断面図

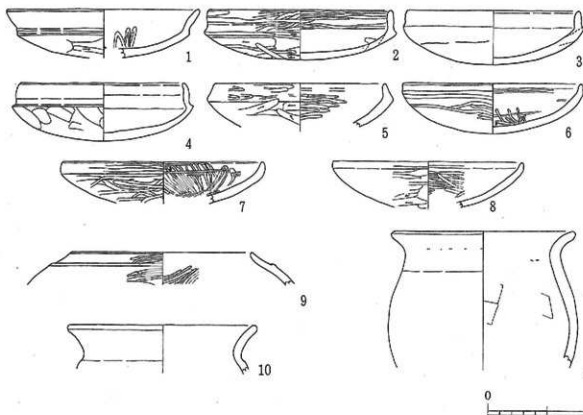


SI12カマダ

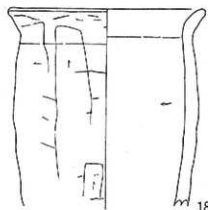
- | | |
|------------|---|
| 1 暗褐色土 | LR・小LB・小IPB微量 |
| 2 明褐色土 | LR多量, 小IPB少量, 粘土R微量, 粘土R・CR微量 |
| 3 暗赤褐色土 | LR多量, 小IPB微量, 粘土R中多量, 粘土R・CR微量 |
| 4 赤褐色土 | LR少量, 小IPB微量, 粘土R多量, 粘土B・粘土R微量 |
| 5 黒褐色土 | LR多量, 小IPB微量, 粘土B極微量 |
| 6 炭成褐色土 | LR多量, 粘土B微量 |
| 7 明赤褐色土 | LR・粘土R多量, 小LB・CR微量, 小粘土B少量 |
| 8 炭成褐色土II | LR主体 |
| 9 暗成褐色土 | LR多量, 小LB・小IPB・微小IPB微量, 粘土R少量, 小粘土B微量, 赤色土R少量混入, 小SPB微量 |
| 10 暗赤褐色土II | LR中多量, 小IPB・小SPB微量, 粘土R・小粘土B少量, 混色土R中多量 |
| 11 黒褐色土 | 混色土B主体, 又この中に微小IPB少量, 微小LB微量, 微小SPB極微量混入 |
| 12 暗赤褐色土 | LR多量, 小LB微量, 微小IPB少量, 小IPB中多量, 小粘土B少量, 赤色土R中多量 |



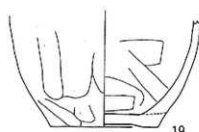
第54図 SI12カマダ平・断・遺物平面図



第55図 SI12出土遺物実測図(1)



18



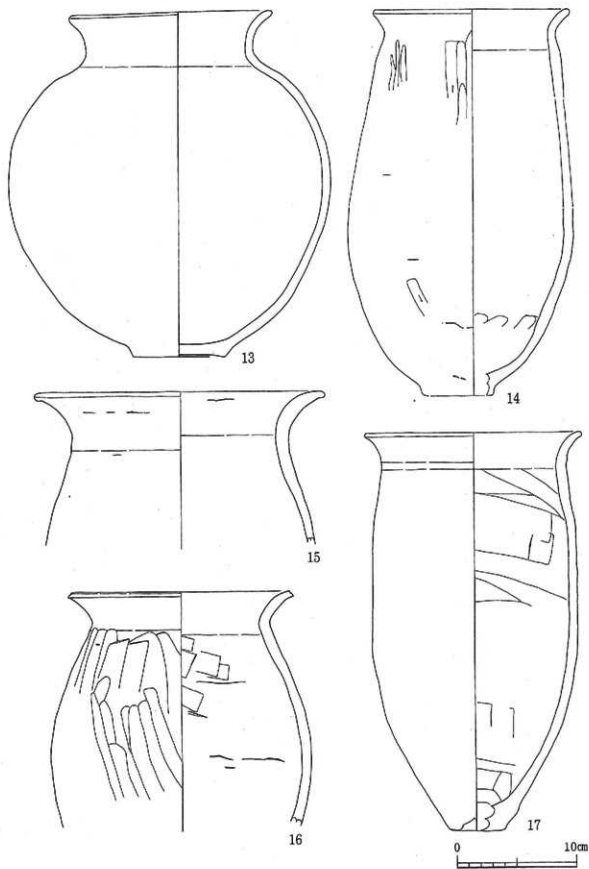
19



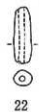
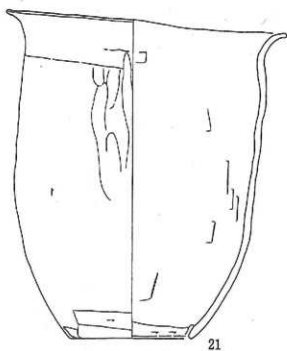
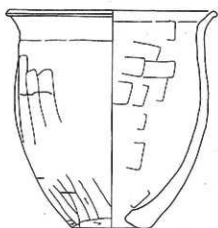
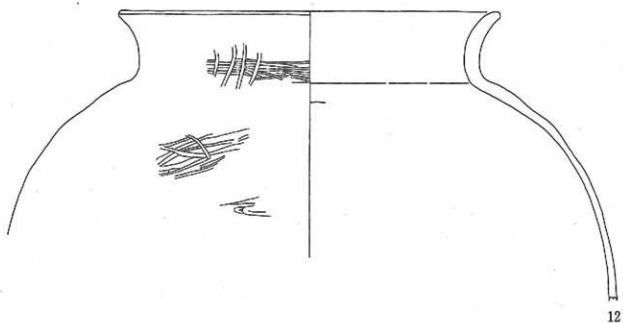
第56図 SI12出土遺物実測図(2)

第29表 SI12土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 土質・構成 | 色調 | 器形の特徵 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|------------------------|---|-----|--|---|-------------|----------------|--------------------------------------|
| 1 | 土器器 杯 | 口径 (15.7) 器高 (4.0) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒 焼成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は大きく 削き、体部外面 に縦を有する。 | 口縁部から体部内面横ナデ後 体部内部へ削り、体部外面へ削り一定 方向のへら磨き。口縁部外 面下端に2°、削の工具による 強いへらナデを二重にめぐら す。 | 1/6 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 2 | 土器器 杯 | 口径 (15.0) 器高 4.1 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明細砂粒 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内部一定方向のへら磨 き。体部外面ナデ後へら削 り。不定方向のへら磨き。口 縁部横ナデ後縦方向のへら磨 き。 | 1/2 | 床直No.5 | 輪郭面 磨仕 上げ |
| 3 | 土器器 杯 | 口径 (14.4) 器高 4.5 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内部一定方向のへら磨 き。体部外面ナデ後へら削 り。口縁部横ナデ後縦方向 のへら磨き。外面下端に3°、削 の工具による強いへらナデ。 | 3/5 | 床直No.12 | 輪郭面 磨仕 上げ |
| 4 | 土器器 杯 | 口径 13.4 器高 4.8 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内面ナデ。体部外面ナデ 後へら削り。口縁部横ナデ後 外面下方向に3°、削の工具による 強いへらナデ。 | 2/3 | 床直No.4 | 磨仕上げ |
| 5 | 土器器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (3.6) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内面不定方向のへら磨 き。体部外面へ削り削り削り 磨き。口縁部横ナデ後縦方向 のへら磨き。 | 1/5 | 埋土 | 肌表 染黒正 規 |
| 6 | 土器器 杯 | 口径 14.9 器高 4.2 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 縦を有する。 | 口縁部から体部内面に横ナデ 後縦方向のへら磨き。体部内 面一定方向のへら磨き。体部 外面へ削り削り削り一定方向の へら磨き。 | 4/5 | 床直No.1 | 磨仕上げ |
| 7 | 土器器 杯 | 口径 (16.4) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。黒色砂粒 半 透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 縦を有する。 | 体部内面一定方向のへら磨 き。体部外面へ削り削り一定 方向のへら磨き。口縁部横ナ デ後縦方向のへら磨き。 | 2/5 | 埋土 透明 | 輪郭面 磨仕 上げ |
| 8 | 土器器 杯 | 口径 (15.8) 器高 (3.8) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | F: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 体部内面ナデ後不定方向のへら 磨き。体部外面へ削り削り削り 一定方向のへら磨き。口縁部 横ナデ後縦方向のへら磨き。 | 1/4 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 9 | 土器器 鉢 | 口径 (14.7) 器高 (2.7) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | その他: 口縁部は 内傾する。 | 体部内面一定方向のへら磨 き。口縁部横ナデ後外面に縦 方向のへら磨き。 | 口縁部 の1/9 | 埋土 | |
| 10 | 土器器 小黒雲 | 口径 (15.2) 器高 (4.1) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 赤色砂粒 (二次) を 含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は外傾 する。 | 胴部内外面へらナデ。口縁部 横ナデ。 | 口縁部 の1/5 | 床直No.4 | |
| 11 | 土器器 小型雲 | 口径 (14.8) 器高 (1.13) | B 白色砂粒 白色粗 砂粒。半透明粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、胴部は中位 に最大径を有す る。 | 胴部内外面へらナデ。口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 埋土No.3 | 輪郭面 煤付 者 内面白色 粉質付者 剥 離が激しい。 |
| 12 | 土器器 雲 | 口径 31.2 器高 (24.0) | A 白色砂粒 黒色砂 粒。透明細砂粒 黒色 細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は外傾 し、胴部は大きく 膨らむ。 | 胴部内面へらナデ。胴部外面 へら磨き。口縁部横ナデ後内 面縦方向のへら磨き。口縁部 外面縦方向のへら磨き。 | 1/10 | 床直No.7,15 電 | 剥離が激しい。 輪郭面 |



第57图 SI12出土遺物実測図(3)



第58図 SI12出土遺物実測図(4)

| | | | | | | | | | |
|----|----------|----------------------------------|---|-----|---|--|----------------|----------------------|-----------------------------|
| 13 | 土師器 甕 | 口径 16.4 底径 7.6 器高 28.6 | A 黒色砂粒 白色粗砂粒。白色粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | B: 口縁部は外周し、胴部は肩から張り出し、中に底穴を有する。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面上半ヘラナデ。下半ヘラナデの接合部にヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直 No.4,7,13 電 | 煤付岩別作り剥離。厚泥が激しい。 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 (16.0) 底径 (6.0) 器高 32.0 | A 黒色砂粒 白色粗砂粒。2~5 ⁺ 、大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外周し、胴部は長割きみで下半に膨らみがある。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。接合部に斜め方向のヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後へラ磨き。口縁部横ナデ。 | 2/5 | 床直 電 | 輪積痕 煤付岩別作りの剥離している。 |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 (23.0) 器高 (12.6) | A 白色粗砂粒 白色粗砂粒。半透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外周する。 | 胴部内外面ヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 口縁部の1/2~胴部上半一部 | 床直No.14 | 輪積痕 |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 18.0 器高 (19.3) | A 白色粗砂粒 白色粗砂粒。半透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は「く」の字を呈し、端部で面取りされる。胴部は半位に最大径を有する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後へラ磨き。口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.8 電 | 輪積痕 |
| 17 | 土師器 甕 | 口径 17.7 底径 (4.8) 器高 32.8 | B 黒色粗砂粒 白色粗砂粒。4~10 ⁺ 、大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C2: 口縁部は外周する。長胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直 電 | 粘土付着 煤付岩別作り |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 15.8 器高 (16.2) | A 黒色粗砂粒 白色粗砂粒。4~10 ⁺ 、大粗粒を多量に含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は外周し、胴部は長割きみ。厚手。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.3 | 輪積痕 剥離が激しい。 |
| 19 | 土師器 甕 | 底径 9.0 器高 (9.2) | B 白色砂粒 白色粗砂粒。半透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | 不明: 凹底。 | 胴部内外面ヘラナデ。 | 底部 | 電No.2 | 輪積痕 木炭屑付着 内面白色物質付着 |
| 20 | 土師器 甕 | 口径 (16.8) 底径 6.4 器高 18.0 | A 白色砂粒 半透明粗砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A2: 口縁部は外周し、端部で面取りがなされる。胴部はやや張りながらすばまる。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ。底脚付近に斜め方向のヘラナデ。口縁部横ナデ。 | 9/10 | 電No.3 | 乳孔 底部を人為的に穿孔 内面に乳白色の付着物 輪積痕 |
| 21 | 土師器 甕 | 口径 23.4 底径 10.1 器高 27.1 | A 黒色粗砂粒 白色粗砂粒。白色粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は外周し、胴部は膨らみず下半ですばまる。 | 胴部内面ヘラナデ。底部付近のみに斜め方向のヘラナデ後全体にヘラ磨き。胴部外面ヘラナデのみに斜め方向のヘラナデ後全体にヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.1 電 | 煤付岩 輪積痕 |

第30表 SI12土錐観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 胎土・焼成 | 色調 | 器形・調整の特徴 | 残存率 | 出土位置 |
|-----|----|-----------|-----|-----|-----|--------------------|-----|----------|-----|------|
| | | 長さ | 最大径 | 孔径 | 重量 | | | | | |
| 22 | 土錐 | 4.6 | 1.5 | 0.4 | 6.5 | A 黒色粗砂粒 白色粗砂粒。焼成良好 | 褐色 | A: ミガキ | 完形 | 埋土 |
| 23 | 土錐 | 4.9 | 1.3 | 0.5 | 6.8 | A 黒色粗砂粒 白色粗砂粒。焼成良好 | 乳白色 | A: ミガキ | 完形 | 埋土 |

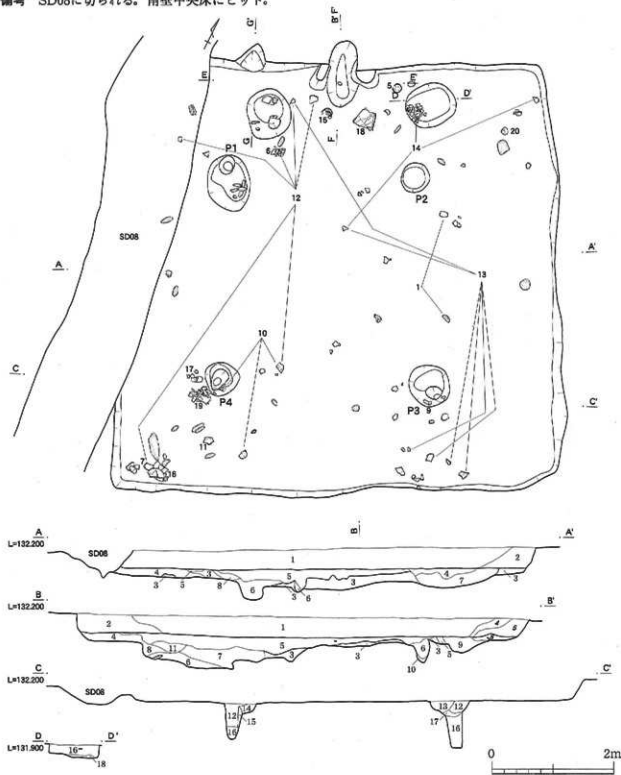
第31表 SI12砥石観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | 材質 | 使用面 | 残存率 | 出土位置 | 備考 | |
|-----|----|-----------|-----|-----|------|-----|-----|------|----|-----------|
| | | 最大長 | 最大幅 | 最大厚 | | | | | | |
| 24 | 砥石 | 7.3 | 2.4 | 1.9 | 38.5 | 凝岩 | 四面 | ほぼ完形 | 埋土 | 穿孔1 著しい磨耗 |

SI13

位置 ウ4F4杭付近。規模 東西7.3m×南北6.9m。主軸方向 N-27°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 5基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁2カ所。遺物 実測可能な遺物は、土師器6、埴1、高坏2、甕8、甗2、須恵器表口縁1、甕破片1、壺1である。

備考 SD08に切られる。南壁中央床にビット。



第59図 SI13断・遺物平面図

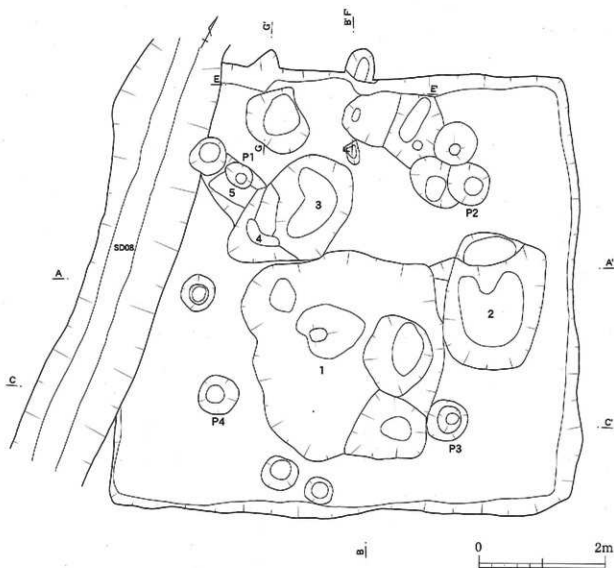
SI13

- 1 黒褐色土 小IPB少量
 2 赤褐色土 小IPB多量
 3 赤褐色土 L.R主体、微小IPB・微小SPB微量混入(混入)
 4 褐色土 小LB・L.R・微小IPB多量
 5 褐色土II 4層より小LBまで範囲
 6 暗赤褐色土 L.R多量、小LB・小IPB少量
 7 暗赤褐色土II 小LB多量、L.R極多量、小IPB・微小IPB少量
 8 暗赤褐色土II 3層に黒色土少量混入
 9 暗赤褐色土 L.R多量、微小IPB少量、微土R多量

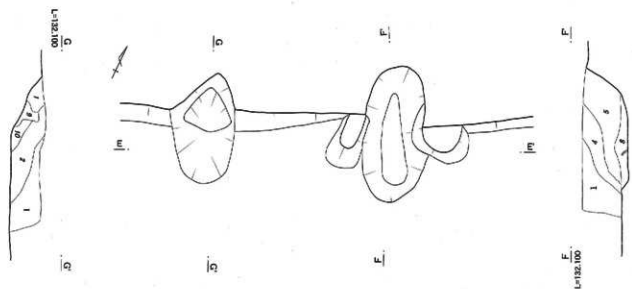
- 10 暗赤褐色土II 6層に黒色土混入
 11 褐色土II 6層にIPB多量混入
 12 暗赤褐色土 L.R多量、小IPB微量
 13 暗赤褐色土 小IPB・L.R・IPB微量
 14 赤褐色土 黒色土混入、小IPB微量
 15 暗赤褐色土II 12層よりL.R多量、小IPB微量
 16 暗赤褐色土II 小IPB微量、L.R多量
 17 暗赤褐色土II 小LB・IPB少量
 18 赤褐色土II L.R主体

第32表 SI13床下土坑一覽表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---|-----------------|
| 1 | 3.40 | 2.90 | — | 不整形 | | | |
| 2 | 2.20 | 1.50 | — | 楕円形 | | | |
| 3 | 1.65 | 1.30 | — | 楕円形 | | | 土坑4と重なり、土坑3が新しい |
| 4 | 1.15 | 0.95 | — | 楕円形 | | | 土坑5と重なり、土坑4が新しい |
| 5 | 1.15 | 0.79 | — | 楕円形 | | | |

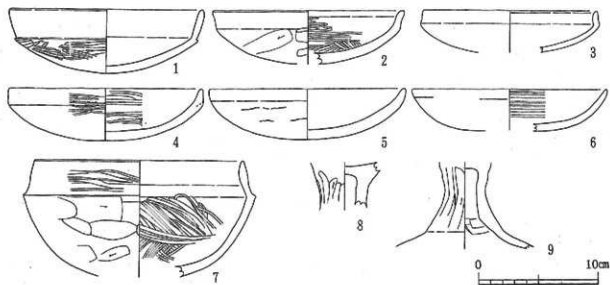


第60図 SI13平面図

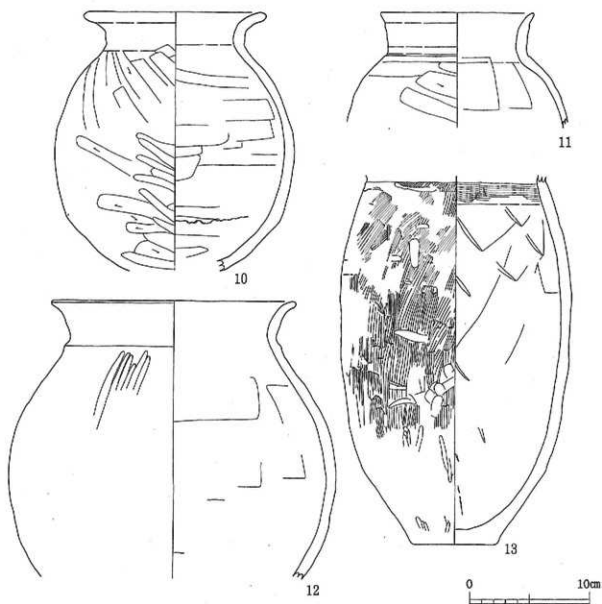


- S13カマド
- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1 褐色土 | L・R多量, 小I・P・B少量 |
| 2 青灰色土 | L・R多量, 小I・P・B少量, 焼土R多量 |
| 3 青灰色土II | 2層より焼土Rが少ない |
| 4 暗赤褐色土 | L・R・焼土R多量, 褐色土少量混入 |
| 5 暗赤褐色土 | 焼土B・焼土R多量, C・R少量 |
| 6 灰褐色土 | L・R多量, 小I・P・B少量 (ソデ上部) |
| 7 青褐色土 | L・R多量, 小I・P・B少量, 焼土B少量 |
| 8 暗赤褐色土II | 焼土B多量, L・R少量, C・R微量 |
| 9 淡黄褐色土 | L・R多量, 焼土R少量, 焼土B・小S・P・B微量 |
| 10 暗赤褐色土 | 焼土R多量, 小焼土B・L・R少量 |

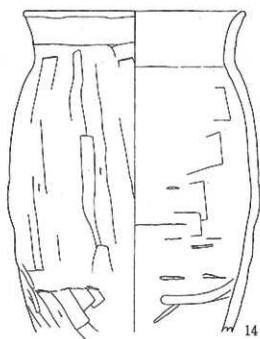
第61図 S13カマド平・断面図



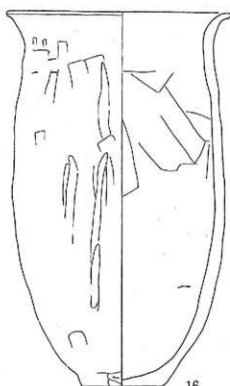
第62図 S13出土遺物実測図(1)



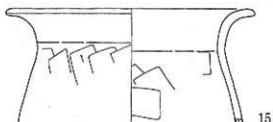
第63图 S13出土遺物実測図(2)



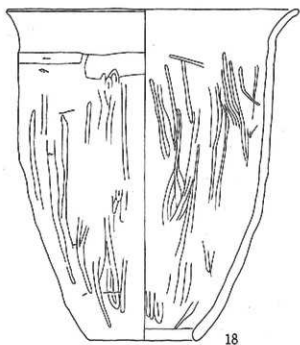
14



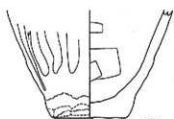
16



15



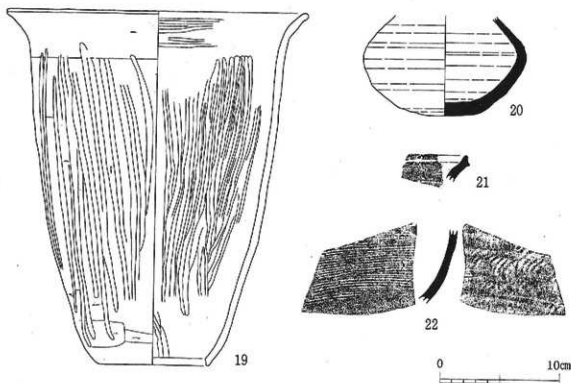
18



17



第64图 SI13出土遺物実測図(3)



第65図 SI13出土遺物実測図(4)

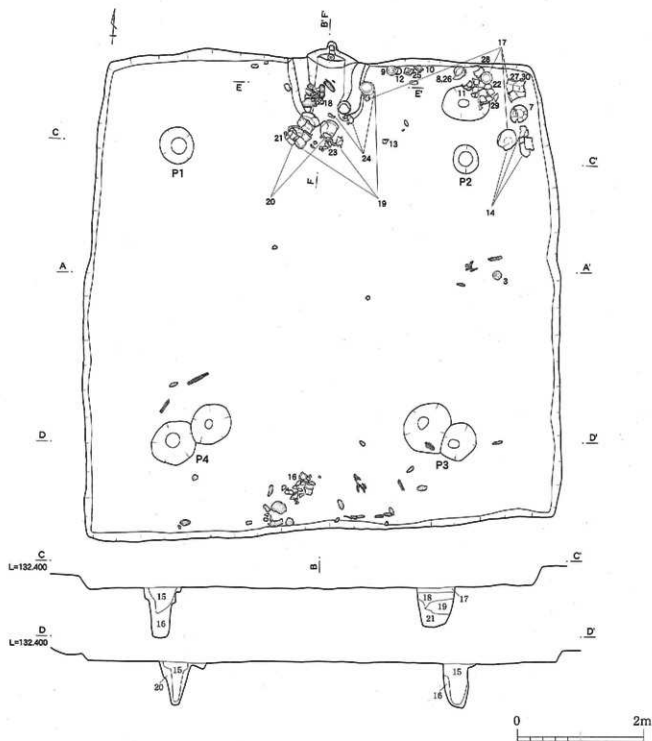
第33表 SI13土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・施成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|-----------------------|---|---------------------|--|--|-----------------|----------------|--------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (15.8) 器高 5.3 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部外面に稜 を有する。丸底。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ ナデ。ヘラ削り。ヘラ磨き。 口縁部傾ナデ。 | 2/3 | 床直 No.39,42 | 輪郭風 黒炭 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (15.7) 器高 (4.4) | A 透明細砂粒 白色 細砂粒。黒色砂粒 赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 橙褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部から体部内面に傾ナデ 後内面に一定方向のヘラ磨 き。底部内面不定方向のヘラ 磨き。体部外面ヘラ削り後一 定方向のヘラ磨き。 | 1/3 | 床下 | 漆付着 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (14.5) 器高 (3.5) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部はや や内傾し、体部外 面に弱い稜を有す る。 | 体部外面ヘラ削り。口縁部傾 ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 1/3 | 床直 | |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (15.8) 器高 4.3 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒。 焼成良好 | 黒褐色 | E: 口縁部は更く 立ち、体部外面に 稜を有する。 | 体部内面不定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ削り後不定 方向のヘラ磨き。口縁部傾ナ デ後横方向のヘラ磨き。 | 2/3 | 床下 | |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 16.2 器高 4.2 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | E: 口縁部は更く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ削り後一 定方向のヘラ磨き。口縁部傾ナ デ後横方向のヘラ磨き。 | ほぼ完 形 | 床直No.48 | 輪郭風 漆仕 上げ |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (16.2) 器高 (3.4) | A 白色細砂粒 透明 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | H: 口縁部は外傾 する。 | 口縁部から体部内面に傾ナ デ。口縁部横方向のヘラ磨 き。体部内面一定方向のヘラ 磨き。体部外面ヘラ削り後一 定方向のヘラ磨き。 | 1/3 | 床直No.40 東直 | 輪郭風 漆仕 上げ 剥離が 激しい。 |
| 7 | 土師器 | 口径 (17.1) 器高 (9.6) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ削り。口縁 部傾ナデ後外面横方向のヘラ 磨き。 | 1/3 | 床直No.20 | 漆仕上げ 盛 付着 |
| 8 | 埴輪器 高杯 | 器高 (4.2) | A 黒色砂粒 白色砂 粒。赤色砂粒 (二 次) を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 淡黒 色 | B1: 胴部上事で 緩やかにくびれ る。 | 平底部内面ヘラ磨き。胴部内 外面ヘラ削り。 | 胴部 ~ 胴上 部 | 埋土 | 内面黒色処理 |

| | | | | | | | | | |
|----|------------|--------------------------------|---|-----|--------------------------------------|--|------------|--------------------------------|-----------------|
| 9 | 土師器 高坏 | 器高 (7.0) | A 黒色砂粒 白色砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B1: 脚部は筒状で、裾部にかけて「ハ」の字状に開く。 | 脚部下半ナデ。内面上半ヘラナデ、外面上半ヘラナデ。 | 器部 | 床直No.30 | |
| 10 | 土師器 小型甕 | 口径 14.2 器高 (21.4) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒) 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は直立してから大きく外傾し、胴部は中位に最大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面上位ヘラナデ。下位から中位にヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/2 | 床直No.23,43,50 | 輪破痕 別作り |
| 11 | 土師器 小型甕 | 口径 (12.8) 器高 (9.5) | A 黒色細砂粒。白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 口縁部は三段の段を持ち、緩やかに外傾する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面上位ヘラナデ。口縁部横ナデ。外面に後方向のヘラナデ。 | 口縁部 1/3 | 床直No.22 | 潤滑が激しい。 |
| 12 | 土師器 甕 | 口径 (19.7) 器高 (22.9) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 白色砂粒。平形玉形砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は外傾し、頸部外面下端に段を有する。胴部中位に最大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。外面に後方向のヘラ磨き。 | 2/3 | 床直No.12,13,15,20,40,50 東直西電 | 輪破痕 別作り 潤滑が激しい。 |
| 13 | 土師器 甕 | 底径 7.0 器高 (30.6) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。2-3 ⁺ 大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 頸部外面下端に段を有する。長胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。頸部近くにハケム、胴部外面上位から中位までハケム。下位ヘラナデ後ヘラ磨き。 | 7/10 | 床直No.13,33,34,35,36,49 | 輪破痕 偶発的と思われる滑の痕 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 (18.0) 器高 (26.5) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。2-3 ⁺ 大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部はわずかに外傾し、胴部はやや膨る。 | 胴部内面ヘラナデ後接合部に一旦ヘラ磨き、胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き。口縁部横ナデ。外面に後方向のヘラナデによる強いヘラナデ。 | 4/5 | 床直No.1,44,49 | 輪破痕 内外面直付着別作り |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 19.6 器高 (9.3) | B 黒色細砂粒 半透明砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外傾する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 口縁部 1/4 | 床直No.41 | 煤付着 |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 (18.4) 底径 6.4 器高 31.0 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。白色砂粒 2-5 ⁺ 大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾する。長胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 1/10 | 床直No.21 | 輪破痕 煤付着 別作り |
| 17 | 土師器 甕 | 底径 6.0 器高 (8.9) | B 白色砂粒 金雲味。2-4 ⁺ 大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | 不明: 底部は平底で厚い。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き、指押さえ。 | 底部 | 床直No.17 | 輪破痕 木漆痕 |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 24.0 底径 9.0 器高 27.3 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。半透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は外傾し、胴部は張らずにすばまってゆく。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨き、胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.10 | 筒状け 輪破痕 内外面煤付着 |
| 19 | 土師器 甕 | 口径 24.4 底径 9.0 器高 29.3 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は外傾し、胴部は張らずにすばまってゆく。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨き、胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き。口縁部横ナデ。内面に横方向のヘラ磨き。 | ほぼ完形 | 床直No.18 | 筒状け 輪破痕 内外面煤付着 |
| 20 | 須恵器 蓋 | 器高 (8.2) | A 白色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 灰色 | 口縁部は欠損して不明だがやや直立する。胴部は中位に最大径を持つ。 | クロコナデ。底部外面ヘラナデ。 | 胴部～ 底面 | 床直No.3 | クロコ成形 |
| 21 | 須恵器 甕 | | A 白色砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | | クロコナデ。 | 口縁部 破片 | 埋土 | クロコ成形 |
| 22 | 須恵器 甕 | | A 白色細砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | | クロコナデ。内面同心門の叩き後横ナデ。外面平行叩き後方半目。 | 破片 | 埋土 | クロコ成形 |

SI14

位置 W6F2机付近。規模 東西7.5m×南北7.6m。主軸方向 N-2°-W 床面 ほぼ平坦。壁 ほぼ垂直。床下土坑 無。柱穴 4カ所+2カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏7, 埴1, 高坏2, 鉢1, 甕16, 瓶3, 須恵器甕破片1である。備考 南壁中央床にビット。

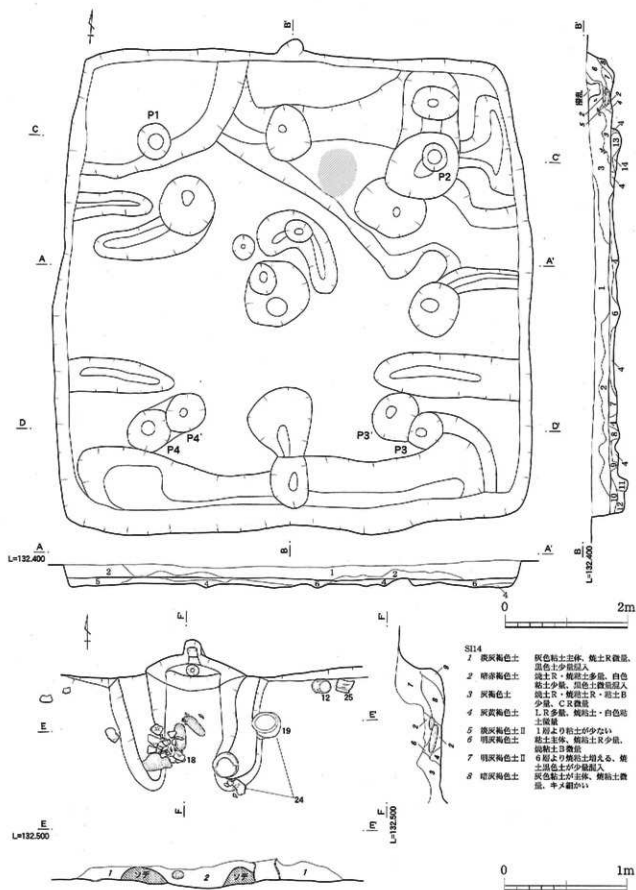


SI14

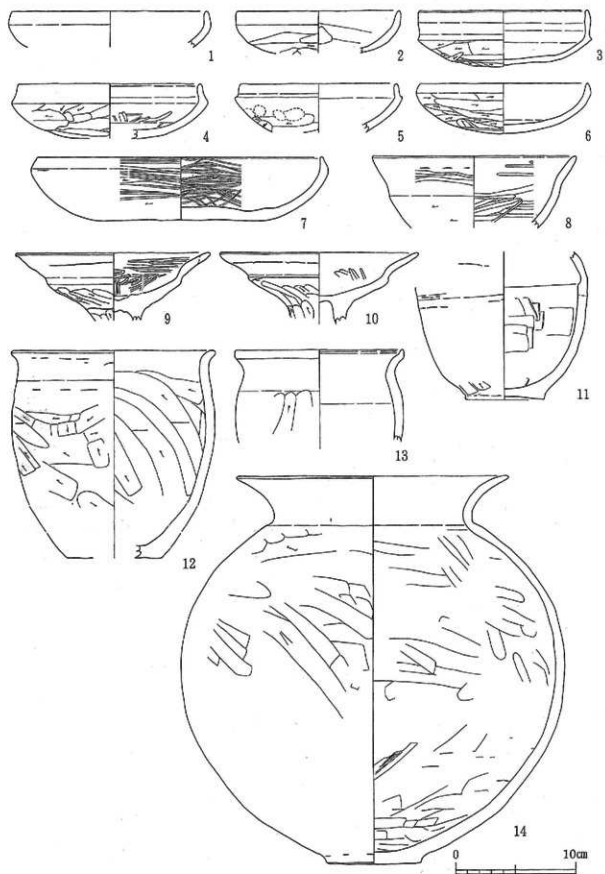
- 1 暗褐色土Ⅰ L.R・微小IPB少量
- 2 暗褐色土Ⅱ I層よりL.R・微小IPB多い
- 3 暗褐色土Ⅲ L.R・小IPB・粘土少量, CR・小LB微量
- 4 明褐色土Ⅰ L.R主体, 小IPB微量, 小SPB・CR極微量
- 5 明褐色土Ⅱ L.Rやや多量, LB・微小IPB・小IPB少量, 小SPB微量, CR極微量
- 6 暗褐色土Ⅰ L.Rやや多量, 小IPB・小SPB微量, CR極微量
- 7 暗褐色土Ⅱ L.R多量, LB微量, 小IPB微量
- 8 暗褐色土Ⅲ L.R少量, 小IPB極微量
- 9 暗褐色土Ⅳ 6層より小IPBが少ない, 若干硝子
- 10 暗褐色土Ⅴ L.R・微小IPB・小IPB少量, CR極微量

- 11 暗褐色土Ⅰ L.R多量, 小LB少量, 小IPB・CR極微量
- 12 暗褐色土Ⅱ L.Rやや多量, 小IPB・小SPB微量, CR極微量
- 13 暗褐色土Ⅲ L.R・小LB少量, 微小IPB・小IPB微量, 粘土やや多量, 粘土R少量(焼粘土), C微量, 灰が少量含まれる
- 14 暗褐色土Ⅳ 13層よりL.R・小LBが多い
- 15 暗褐色土Ⅴ L.R多量, 小IPB少量, 小SPB・CR極微量
- 16 暗褐色土Ⅵ L.R極微量, 微小IPB・小IPB極微量
- 17 暗褐色土Ⅶ 15層よりL.Rが少ない
- 18 明褐色土Ⅰ L.R・LBやや多量, 微小IPB微量, 小IPB少量, IPB・小SPB微量, 粘土B・CR極微量
- 19 暗褐色土Ⅷ L.R・小LB・小IPB少量, 微小IPB・小SPB・粘土R微量
- 20 黄褐色土Ⅰ L.R主体, 微小IPB・小IPB微量, 小SPB極微量
- 21 灰黄褐色土Ⅰ L.R多量, 粘土R・粘土B・粘土少量(焼粘土), 灰が多量混入している

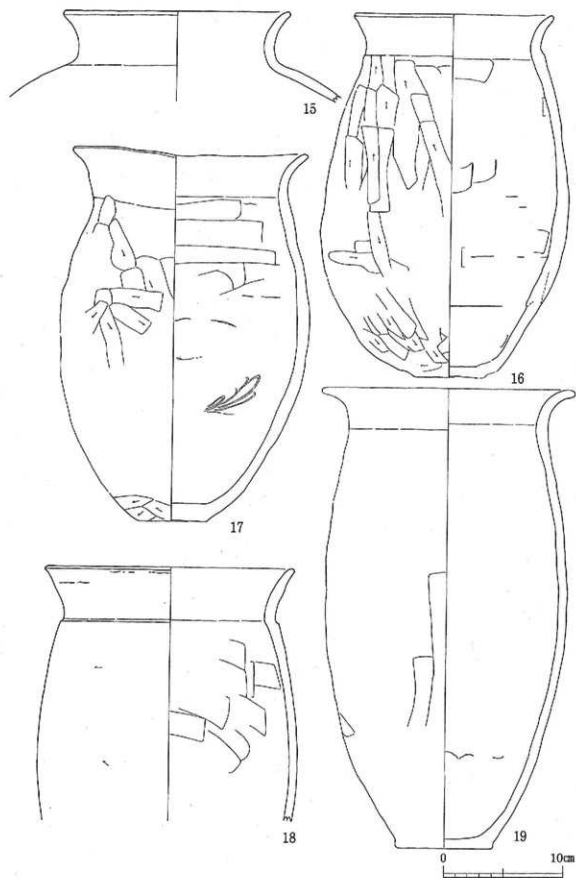
第66図 SI14断・遺物平面図



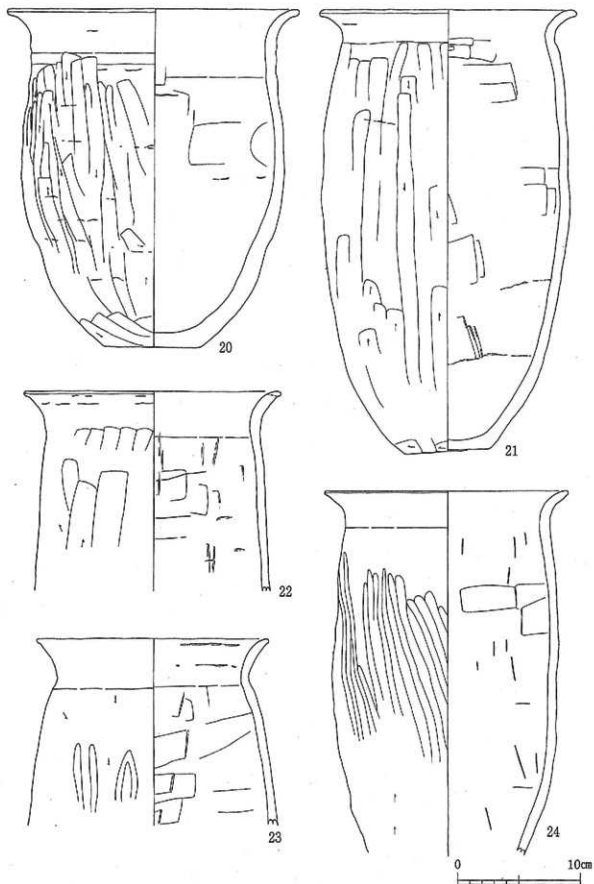
第67図 SI14平・断・カマド平・断・遺物平面図



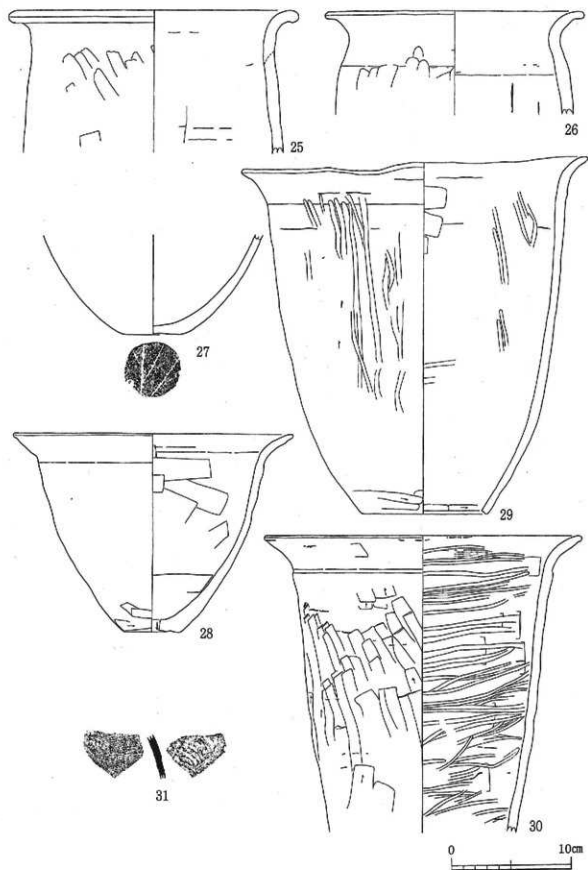
第68図 SI14出土遺物実測図(1)



第69図 SI14出土遺物実測図(2)



第70图 SI14出土遺物実測図(3)



第71圖 SI14出土遺物実測図(4)

第34表 SI14土器観察表

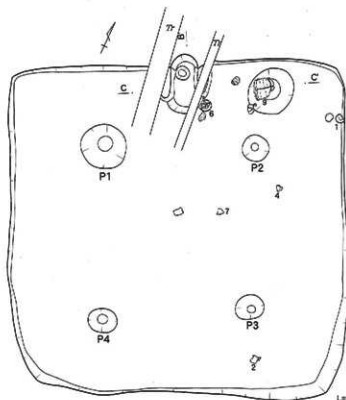
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・施成 | 色面 | 彫形の特征 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|--------------------------------|---|----------------|--|---|-------------|-------------------------|--------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (15.8) 器高 (3.0) | A 凝和材が少ない。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に絞を有する。 | 口縁部から体部内面横ナデ、 体部外面へラ削り。 | 1/12 | 電 | 渣仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.6) 器高 (3.5) | A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に絞を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面へラ削り後へラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/6 | 埋土 | 渣仕上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 14.0 器高 4.7 | A 黒色細砂粒、赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に絞を有する。 | 口縁部から体部内面横ナデ、 体部外面へラ削り。 | 完形 | 床直No.22 | 渣仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.9) 器高 (4.5) | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に絞を有する。 | 口縁部から体部内面横ナデ、 体部内面へラ磨き、体部外面へラ削り。 | 1/3 | 埋土 | 渣仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (12.9) 器高 (4.0) | A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に絞を有する。 | 口縁部から体部内面横ナデ、 体部外面ナデ後へラ削り。 | 1/4 | 電 | 付容器 摺押さえ |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 14.0 器高 4.1 | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒、赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は近く立ち、 体部外面に強い絞を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面へラ削り、口縁部から体部内面横ナデ。 | 9/10 | 埋土 | 渣仕上げ |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 23.4 器高 5.3 | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒、透明粗砂粒、赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 黒色 | E: 大型。口縁部は近く立ち、 体部外面に強い絞を有する。平底。 | 体部外面へラ削り後一定方向のへラ磨き、体部内面一定方向のへラ磨き、口縁部横方向のへラ磨き。 | ほぼ完形 | 床直No.4 | 輪痕直 高色処理 内外面 付容器 |
| 8 | 土師器 — | 口径 (17.0) 器高 (6.0) | A 白色砂粒 黒色粗砂粒、透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | A: 口縁部は外傾し、 体部は強くとすぼまる。 | 体部内面へラ磨き、体部外面へラ削り、口縁部横ナデ後へラ磨き。 | 1/8 | 床直No.8 | 輪痕直 内面 黒色処理 |
| 9 | 土師器 高杯 | 口径 15.6 器高 (5.6) | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | 不明: 口縁部は大きく開き、 平底。外側に絞を持つ。 | 杯底部内面不定方向のへラ磨き、 杯底外面へラ削り、脚部外面へラ削り、 口縁部横ナデ後内面横方向のへラ磨き。 | 杯部 | 床直No.10 | 輪痕直 内面 黒色処理 内面 剥離が激しい。 |
| 10 | 土師器 高杯 | 口径 16.4 器高 (5.9) | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒、黒色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | 不明: 口縁部は大きく開き、 外側に絞を持つ。 | 杯底部内面不定方向のへラ磨き、 杯底外面へラ削り、脚部外面へラ削り、 口縁部横ナデ後内面横方向のへラ磨き。 | 杯部の 5/6 | 床直No.9 | 輪痕直 内面 黒色処理 内面 剥離が激しい。 |
| 11 | 土師器 鉢 | 口径 6.6 器高 (12.2) | A 黒色砂粒 赤色粗砂粒 (鉄粒)、白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | その他: 口縁部は内傾し、 胴部は強くとすぼまる。 | 体部内面へラナデ、 体部外面へラ削り後へラ磨き、 口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.24 | 輪痕直 内面 黒色処理 付容器 外底付容器 摩耗 |
| 12 | 土師器 小型壺 | 口径 16.4 底径 (7.7) 器高 17.2 | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒、透明粗砂粒。 焼成良好 | 橙褐色 | C1: 口縁部は直立し、 後に近く外傾し、 胴部はやや張る。平底。 | 口縁部横ナデ、 胴部内外面へラ削り。 | 9/10 | 床直No.25 電 | 輪痕直 付容器 粘土付着 |
| 13 | 土師器 小型壺 | 口径 (13.9) 器高 (7.7) | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒、 平透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外傾し、 胴部は強くとすぼまる。 | 胴部内面へラナデ、 胴部外面へラ削り、 口縁部横ナデ。 | 1/8 | 床直No.13 | |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 (22.6) 底径 8.0 器高 32.1 | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は「J」の字を呈し、 胴部は中底に最大径を持つ。平底。 | 胴部内面へラナデ後下位へラ削り、 胴部外面上位から中位部、 胴部下面に5-6の工具による強いへラナデ。 | 2/3 | 床直 No.1,2,3 | 輪痕直 別作 |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 (18.4) 器高 (7.4) | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は外傾し、 胴部は大きく張る。 | 胴部外面へラ磨き、 口縁部横ナデ後粗い縦方向のへラ磨き。 | 口縁部 01/5 | 埋土 | 剥離が激しい。 |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 16.3 底径 6.0 器高 30.0 | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒、 黒色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外傾し、 胴部外面下部に絞を有する。 胴部はやや張る。平底。 | 口縁部横ナデ、 胴部内面へラナデ、 胴部外面へラ削り、 口縁部下面下部に5-6の工具による強いへラナデ。 | 4/5 | 床直No.20 | 輪痕直 別作 内外面 付容器 |
| 17 | 土師器 甕 | 口径 19.0 底径 5.6 器高 31.0 | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒、 赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外傾し、 胴部はやや張る。平底。 | 胴部内面へラナデ後接合部に強い斜め方向のへラ磨き、 胴部外面へラ削り後へラ磨き、 口縁部横ナデ。 | 3/4 | 床直 No.3,5,6,11 27 | 輪痕直 別作 付容器 |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 20.2 器高 (21.0) | B 黒色砂粒 白色粗砂粒、 赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外傾し、 胴部外面下部に絞を有する。 胴部は長割き。 | 胴部内面へラナデ、 胴部外面へラ削り、 口縁部横ナデ。 | 1/2 | 電No.2 | 輪痕直 付容器 |

| | | | | | | | | | |
|----|----------|--------------------------------|--|---------|--|--|-------------------|-------------------------|---|
| 19 | 土師器 甕 | 口径 (20.0) 底径 8.0 器高 37.9 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C2: 口縁部は外 湾する。長胴。平 底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 9/10 | 灰直 No.15.17 電No.6 | 別作り 粘土 付着 |
| 20 | 土師器 甕 | 口径 23.4 底径 7.9 器高 27.2 | A 白色細砂粒 透明 細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外湾 し、胴部はやや張 る。平底。 | 口縁部横ナデ、胴部内面ヘラ ナデ、胴部外面ヘラ削り後ヘ ラ磨き。上半部ヘラナデ、 口縁部外面下部に3、個の工 具による強いヘラナデ。 | 9/10 | 灰直 No.14.17 | 輪轆痕 煤付 若 別作り内 面潤滑している。 |
| 21 | 土師器 甕 | 口径 20.2 底径 7.1 器高 36.0 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外湾 し、胴部外面下部 に縦を有する。長 胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り。上半部ヘラナ デ、口縁部横ナデ。 | ほぼ完 形 | 灰直No.17 | 輪轆痕 別作 り 粘土着 粘 土付着 |
| 22 | 土師器 甕 | 口径 20.4 器高 (16.1) | A 黒色細砂粒 黒色細 砂粒。赤色砂粒 (二 次) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外湾 し、胴部は長胴き み。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラナデ、口縁部 横ナデ。 | 1/2 | 灰直No.6 | 輪轆痕 内外 面煤付着 粘 土付着 |
| 23 | 土師器 甕 | 口径 18.6 器高 (15.0) | A 黒色細砂粒 白色砂 粒。黒色粗砂粒 白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外湾 する。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 2/3 | 灰直No.15 電 | 輪轆痕 煤付 若 摩耗 |
| 24 | 土師器 甕 | 口径 19.4 器高 (29.6) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外湾 し、胴部は長胴。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 9/10 | 灰直No.16 電No.1.6 | 輪轆痕 煤付 若 |
| 25 | 土師器 甕 | 口径 (22.6) 器高 (11.7) | B 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外湾 する。 | 胴部内外面ヘラナデ、口縁部 横ナデ。 | 1/10 | 灰直No.26 | 輪轆痕 |
| 26 | 土師器 甕 | 口径 (21.0) 器高 (8.6) | A 透明細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。赤 色粗砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外湾 し、胴部は長胴き み。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 口縁部 へ胴部 上半部 | 灰直No.8 | 輪轆痕 煤付 若 |
| 27 | 土師器 甕 | 口径 5.0 器高 (8.3) | B 白色砂粒 黒色砂 粒。黒色細砂粒を 含む。 焼成良好 | 不規: 平底。 | | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り。 | 底部へ 胴部下 半部 | 灰直No.5 | 木炭痕 |
| 28 | 土師器 甕 | 口径 23.0 底径 4.6 器高 16.4 | A 黒色細砂粒 赤色 粗砂粒を含む。白色 細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A2: 口縁部は大 きく外湾し、胴部 は歪らずにすぼま る。 | 胴部内外面ヘラナデ、底部付 近の外ヘラ削り、口縁部横 ナデ。底部内面から穿孔。 | ほぼ完 形 | 灰直No. 7 | 穿孔 輪轆痕 木炭痕 煤付 若 外面潤滑 |
| 29 | 土師器 甕 | 口径 28.0 底径 10.4 器高 29.6 | A 黒色細砂粒。透明 細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は外湾 し、胴部は緩やか にすぼまる。 | 胴部内面接合部と底部の間に ヘラ削り、全体にヘラナデ後 ヘラ磨き、胴部外面ヘラ削り 後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | ほぼ完 形 | 灰直No.23 | 貫抜け 輪轆 痕 別作り内 外面煤付着 外面潤滑 歪 み有り。 |
| 30 | 土師器 甕 | 口径 26.0 器高 (24.5) | A 黒色細砂粒 赤色 粗砂粒を含む。白 色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は外湾 し、胴部は緩やか にすぼまる。 | 胴部内面ヘラ磨き、胴部外面 ヘラ削り後ヘラナデ、ヘラ磨 き。口縁部横ナデ後内面にヘ ラ磨き、外面下部に5、個の 工具による強いヘラナデ。 | 4/5 | 灰直No.5 | 輪轆痕 煤付 若 |
| 31 | 須恵器 甕 | | A 白色砂粒 白色粗 砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | | 内面同心円の叩き後押指き え。外壁平行叩き。 | 破片 | 床下 | |

SI15

SI15の遺構図・遺物実測図・遺物観察表はP31・32・33を参照。

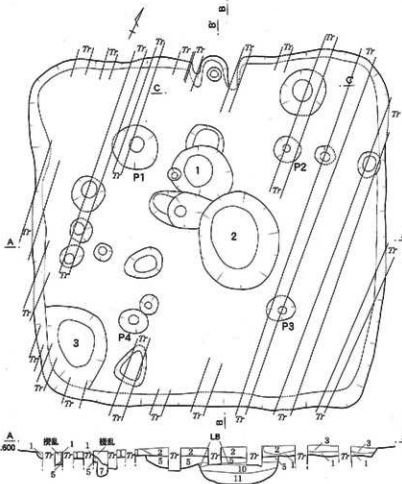
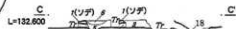
SI16



SI16カマド

- | | | |
|---|-------|------------------------------------|
| 1 | 明褐色土 | L主体 (ノゾ基壇) |
| 2 | 暗褐色土 | 小IPB・IPB・LR多量 (壁座) |
| 3 | 褐色土 | L及多量, 小SPB少量, 小IPB少量 |
| 4 | 黒褐色土 | L及多量, 小IPB微量 |
| 5 | 暗赤褐色土 | 焼土多量, 微小IPB少量 |
| 6 | 明褐色土 | 小IPB・焼土少量 |
| 7 | 紅褐色土 | IPB主体, 焼土少量, LB微量, 黒色土混入 |
| 8 | 暗赤褐色土 | 小IPB少量, 微小IPB多量, LB微量, 焼土少量, 白色土混入 |

A



第72図 SI16平・断・カマド断・遺物平面図

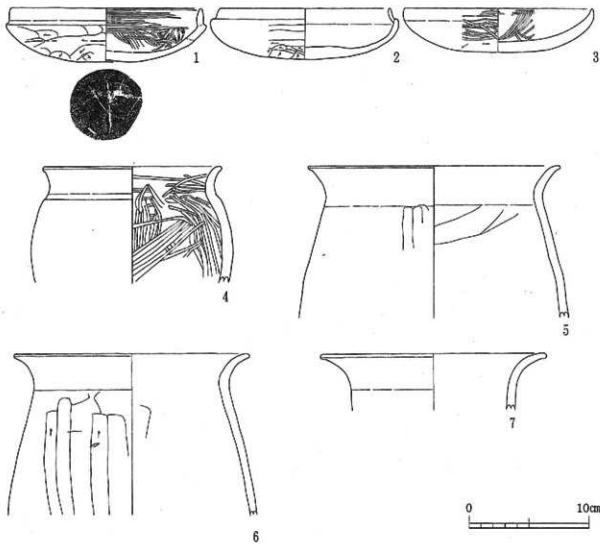
SI16

| | | | |
|----------|----------------------------------|------------|-------------------------------------|
| 1 暗褐色土 | L R多量, 小I P B少量 | 11 明褐色土III | L R少量, I P B多量, 微小I P B少量, 小S P B微量 |
| 2 暗褐色土II | L R少量, 小I P B少量, 小S P B微量 | 12 黄褐色土III | B層に微小I P B少量混入 |
| 3 黄褐色土 | 小I P B・L R微量 | 13 暗褐色土IV | L R少量混入 |
| 4 暗褐色土I | L R多量, 小I P B少量, 小S P B微量, 黒色土混入 | 14 暗褐色土II | 小L B多量, 微小I P B少量 |
| 5 褐色土 | 小L B微量, L R多量 | 15 淡褐色土 | L R・微小I P B少量 |
| 6 暗褐色土 | L B多量, I P B微量, 黒色土少量 | 16 淡褐色土I | L R多量, 小L B少量, 極めて柔らかい層 |
| 7 明褐色土 | L R多量, I P B微量, 黒色土多量 | 17 暗褐色土I | L R・微小I P B少量, 粘土R微量 |
| 8 黄褐色土II | L R少量 | 18 暗褐色土III | L R少量, 微小I P B微量 |
| 9 明褐色土II | L B少量, L R多量, I P B微量 | 19 暗褐色土IV | L R少量, 微小I P B・小I P B微量 |
| 10 褐色土II | L R少量, 小I P B微量, 微小I P B少量 | | |

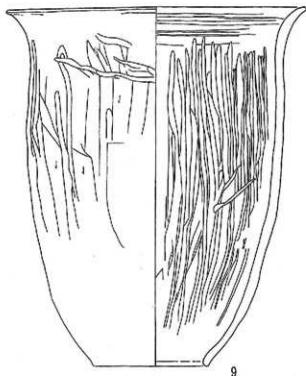
位置 ウ9F3杭付近。規模 東西5.4m×南北5.4m。主軸方向 N-28°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 3基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏3, 甕1である。

第35表 床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---------------|---------|
| 1 | 1.00 | 1.30 | - | 円形 | | | 土坑2と重なり |
| 2 | 1.57 | 1.30 | 0.32 | 楕円形 | 丸底 | 大きく開きながら立ち上がる | |
| 3 | 1.41 | 0.95 | - | 円形 | | | |



第73図 SI16出土遺物実測図(1)



第74図 SI16出土遺物実測図(2)

第36表 SI16土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・胎成 | 色調 | 器形の特徴 | 観察 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|------------------------|--|----------------|---|---|--------------------------|-------------------|-------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 15.4 器高 4.4 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部傾ナデ後外周下端に4 ¹ / ₄ 幅の工具による強いヘラナ デ。体部内面一定方向のヘラ 磨き。口縁部内面横方向のヘ ラ磨き。体部外面ヘラ磨り後 不定方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.8 | 輪軸痕 木炭 痕 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 4.2 | A 白色砂粒 黒色砂 粒。赤色砂粒 (鉄 殻) を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部から体部内面に傾ナ デ。体部内面ナデ。体部外面 ナデ後ヘラ磨り。 | 1/3 | 床直No.1 SI-21埋土 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 15.7 器高 3.7 | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。透明粗砂粒を 含む。 焼成良好 | 橙褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外周に 強い稜を有する。 | 口縁部傾ナデ後縦方向のヘラ 磨き。体部内面一定方向のヘ ラ磨き。体部外面ヘラ磨り後 一定方向のヘラ磨き。 | 3/4 | 埋土 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 4 | 土師器 小皿 | 口径 14.2 器高 (9.6) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | C1: 口縁部は緩 やかに外湾し、頸 部外面下端に稜を 有する。胴部はや や張る。 | 口縁部傾ナデ後内面横方向の ヘラ磨き。胴部内面不定方向 のヘラ磨き。胴部外面ヘラナ デ。口縁部内面下端に2 ¹ / ₄ 幅 と4 ¹ / ₄ 幅の工具による強いヘ ラナデ。 | 1/3 | 床直No.5 SI-21埋土 | 内面黒色処理 |
| 5 | 土師器 甕 | 口径 (20.9) 器高 (12.5) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。半透明粗砂 粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾する。 | 胴部内外面ヘラナデ。口縁部 の内面横ナデ。 | 口縁部 の2/3~ 胴部一 部 | 甕 | 輪軸痕 内外 面煤付者 粘 土付着 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 18.8 器高 (13.4) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。半透明粗砂 粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外 湾する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラ磨り。一部ヘラナデ後ヘ ラ磨き。口縁部傾ナデ。 | 1/5 | 床直No.10 甕 | 輪軸痕 煤付 着 |

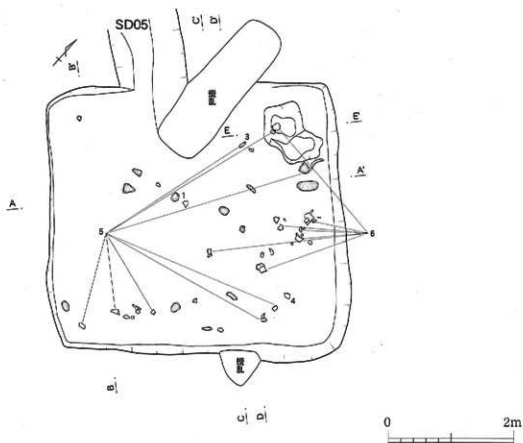
| | | | | | | | | | |
|---|----------|------------------------------|---|-----|---|---|-------------|-------------------|-----------------|
| 7 | 土師器 甕 | 口径 (18.6) 器高 (4.7) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明細砂 粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口径部は外湾 する。 | 口径部横ナデ後内面に横方向 のヘラ磨き。胴部内面ヘラナ デ後ヘラ磨き。胴部外面ヘラ ナデ後ヘラ磨き。 | 口径部 の1/2 | 床直No.3 Si-21埋土 | |
| 8 | 土師器 甕 | 底径 (8.0) 器高 (5.0) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | 不明: 平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 底部の 1/2 | 甕 | 輪ね痕 木炭 痕 |
| 9 | 土師器 甕 | 口径 24.8 底径 9.5 器高 29.7 | A 黒色細砂粒 赤色 粗砂粒 (鉄粒)。白 色砂粒 半透明砂粒を 含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口径部は外割 し。胴部は歪らず に緩やかにすぼま る。 | 口径部横ナデ後内面横方向の ヘラ磨き。胴部内面ヘラ磨 き。胴部外面ヘラ削り後ヘラ 磨き。 | 9/10 | 床直No.6 | 貫抜け 輪ね 痕 別作り |

S117

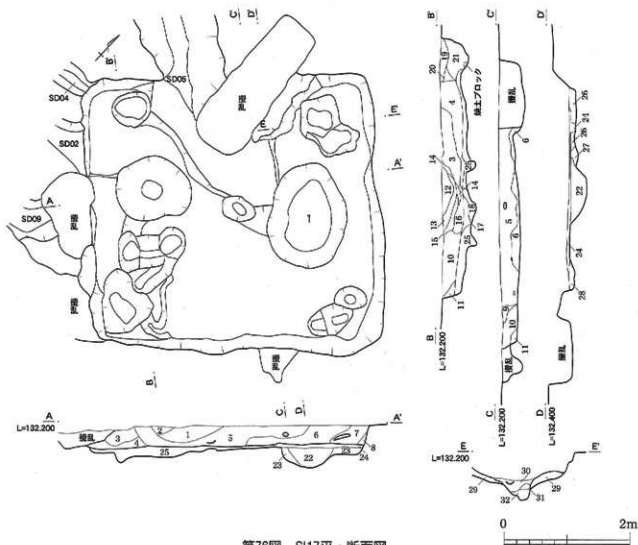
位置 ウ5F8杭付近。規模 東西4.6m×南北4.4m。主軸方向 N-45°-E 床面 概ね平坦。壁 ほぼ垂直に立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 無。貯蔵穴 1か所。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏4、甕2である。備考 SD05に切られる。

第37表 S117床下土坑一覽表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---------------|-----|
| 1 | 1.65 | 1.20 | 0.36 | 楕円形 | 丸底 | 大きく開きながら立ち上がる | |



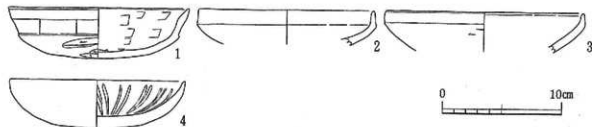
第75図 S117遺物平面図



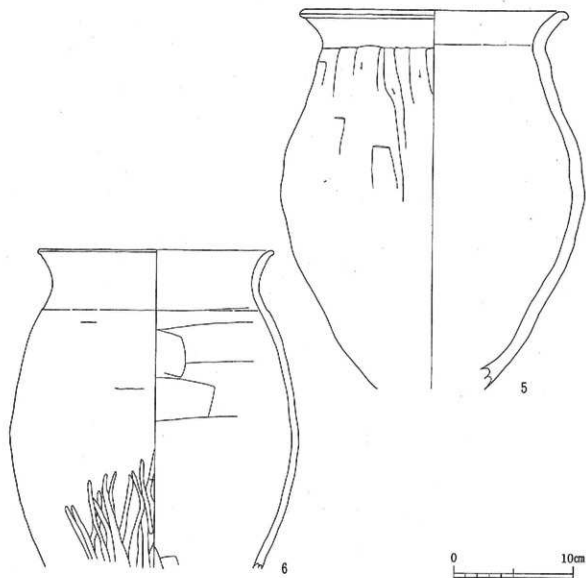
第76図 SI17平・断面図

SI17

- | | | | |
|-------------|--|-------------|---|
| 1 黒褐色土 | 微小IPB・微小SPB少量, IPB・SPB微量, 砂R少量, 粒子が細かい, 硬く締まっている | 17 黄褐色土II | L主体, 小IPB微量, 硬く締まっている (灰土) |
| 2 明褐色土 | LR少量, 小LB微量, 硬く締まっている | 18 灰褐色土I | 微LR多量, 1cm大のLB少量, 硬く締まっている |
| 3 混褐色土II | 微小IPB・LR少量, 硬く締まっている, 牛メ細かい | 19 明褐色土II | LR均一に混入 |
| 4 暗黄褐色土 | 3cm大のLB少量, LR多量, 小IPB微量 | 20 混褐色土II | LR横多量, 3cm大のLB・小IPB少量 |
| 5 暗黄褐色土 | 微LR多量, 牛メ細かく柔らかい, 小IPB微量 | 21 明褐色土IV | 19層より小IPBが増える |
| 6 灰褐色土 | 微小IPB・LR多量, 小IPB少量, 濡らかい | 22 暗黄褐色土IV | 1~2cm大のLB・LRや中多量, 小IPB多量, 小SPB微量 (A高土) |
| 7 淡褐色土II | 6層より微小IPBが少ない, 柔らかい | 23 明黄褐色土 | 3~4cm大のLB・LR多量, 小IPBや中多量 |
| 8 暗黄褐色土III | 微小IPB・LR多量 | 24 暗褐色土II | LR微量, 微IPB少量, 硬く締まっている |
| 9 混黄褐色土 | LR多量, 粘土R少量, 植物根多量 | 25 灰黄褐色土IV | LR多量, 小IPB少量, 小SPB微量, 2~4cm大のLB少量, 硬く締まっている |
| 10 明黄褐色土 | LR多量, 微小IPB少量, 小LB微量, 粘土R少量, 柔らかい | 26 黄褐色土III | LR多量, 微小IPB少量, 微SPB・GR微量 |
| 11 明黄褐色土II | 10層にCRが多量に混入 | 27 明黄褐色土II | 23層に5~8cm大のLBが含まれる |
| 12 灰褐色土 | L主体 | 28 暗黄褐色土II | 小LB少量, 微IPB微量, LR・粘土B少量 |
| 13 暗褐色土 | 小IPB少量 | 29 明黄褐色土III | 4~5cm大のLB多量, 小IPB少量, 硬く締まっている (灰土) |
| 14 明褐色土II | LR少量, 小LB微量 | 30 明褐色土IV | LR・粘土B少量, 小IPB・微SPB微量 |
| 15 明褐色土III | 14層よりLRが少ない | 31 淡黄褐色土IV | LR多量, 小LB少量, 小IPB微量, 硬く締まっている |
| 16 暗黄褐色土III | 2~3cm大のLB少量, LR多量, 微小IPB少量 | 32 暗黄褐色土V | LR少量, 微LBや中多量, 微IPB少量 |



第77図 SI17出土遺物実測図(1)



第78図 SI17出土遺物実測図(2)

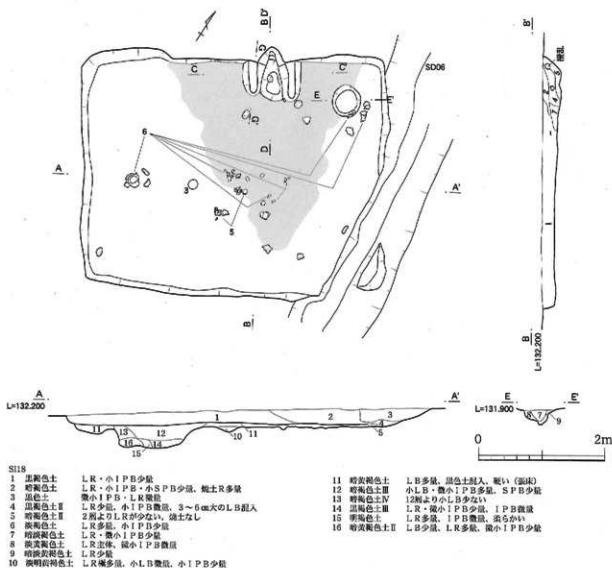
第38表 SI17土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 胎形の特徴 | 面装 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--------------------------------------|-----|-----------------------------------|--|------|---------|-------------------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 14.8 器高 4.2 | A 黒色細砂粒 赤色 砂粒(鉄粒)。 焼成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は外反し、 体部外面に縦を有する。 | 体部内面ヘラナデ、口縁部から 体部内面に傾ナデ、体部外面 ヘラ削り。 | 9/10 | 床直No.4 | 輪軸痕 漆仕 上げ 体部内 面に放射状の ヘラの圧痕 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.5) 器高 (3.0) | A 白色細砂粒、透 明細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に縦を有する。 | 口縁部から体部内面に傾ナ デ、体部外面に近く削り後 ナデ、ヘラナデ後ヘラ磨き。 | 1/8 | 堀土 | |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (16.6) 器高 (3.3) | A 透明細砂粒 黒色 細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は近く 立ち、体部外面に 縦を有する。 | 口縁部傾ナデ後横方向のヘラ 磨き、体部内部不定方向のヘ ラ磨き、体部外面ヘラ削り後 一定方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 床直No.1 | 漆仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.3) 器高 4.0 | A 透明細砂粒 赤色 砂粒(二次)を含 む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は近く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。 | 口縁部傾ナデ、外面に横方向 のヘラ磨き、体部内面ナデ後 放射状のヘラ磨き、体部外面 ヘラ削り後不定方向のヘラ磨 き。 | 1/4 | 床直No.15 | 漆仕上げ 口 縁部内面厚 削 |

| | | | | | | | | | |
|---|----------|------------------------|---|-----|--|---|-----|----------------------------------|-----------------------|
| 5 | 土師器 甕 | 口径 (21.6) 器高 (31.2) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒, 赤色粗砂粒 (二次) 2~4 ¹ , 大粗 粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は 「く」の字を呈 し, 胴部中に最 大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 ヘラ削り後中位から下位に推 いヘラ磨き, 口縁部横ナデ。 | 1/3 | 床直 No.1.2.8.9, 11.13,14,26 | 別作り 内面 刺割が激し い。 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 (19.1) 器高 (26.3) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒, 白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C1: 口縁部は外 折し, 胴部中に 最大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 ヘラ削り後一帯ヘラナデ, 中 位から下位にヘラ磨き, 口縁 部横ナデ。 | 2/3 | 床直 No.2.6.12.1 6.19,20,24 | 輪郭面 内外 面兼付着 |

S118

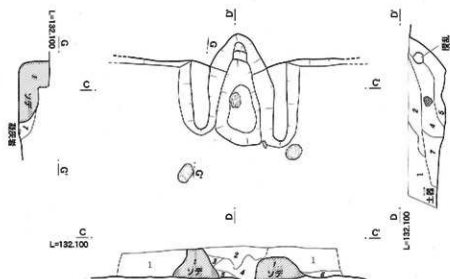
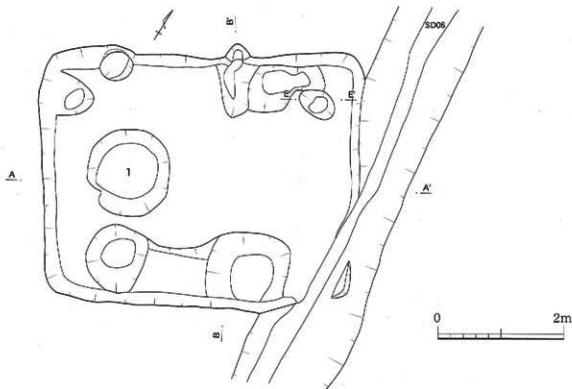
位置 ウ4F7杭付近, 規模 東西4.8m×南北3.7m, 主軸方向 N-33°-W 床面 若干の凹凸がある。
壁 壁面は, やや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 無。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物
実測可能な遺物は, 土師器環4, 表2である。備考 SD06を切る。



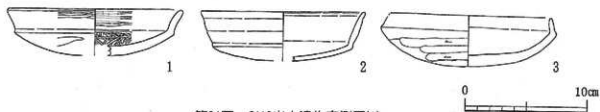
第79図 S118断・遺物平面図

第39表 S118床下土坑一覽表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|------|------|---------------|
| 1 | 1.40 | 1.24 | 0.35 | 円形 | ほぼ平坦 | ほぼ垂直 | 大きく開きながら立ち上がる |



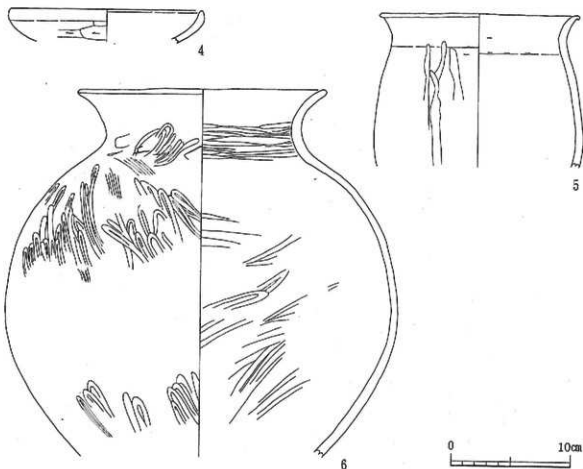
第80図 S118平・カマド平・断面図



第81図 S118出土遺物実測図(1)

S118カマド

- 1 明黄褐色土 L.R主体、微小IPB多数、
要く締まる(ソデ)
- 2 黄褐色土 L.Rやや多量、小IPB
少量、C.R・焼土R少量
- 3 黄褐色土II 2層より焼土Rが多い
小LB少量、焼土R多量、
C.R少量、ザクザクした感じ
- 4 赤褐色土 L.R・焼土R少量、
焼LB少量
- 5 暗赤褐色土 L.R少量、微小IPB少量、
焼土Rやや多量
- 6 暗赤褐色土 L.R・焼LB少量、小IPB
少量、焼土R少量



第82図 SI18出土遺物実測図(2)

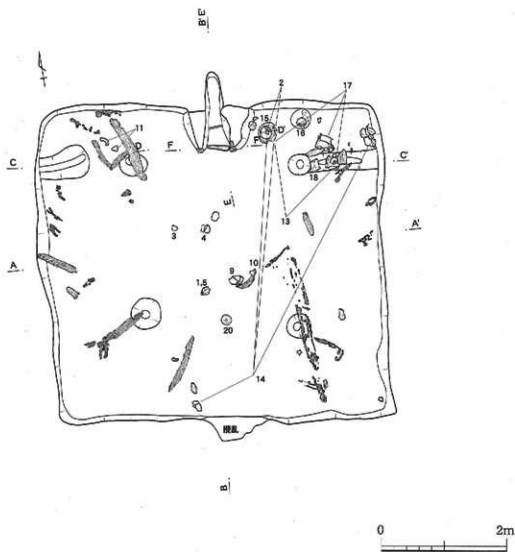
第40表 SI18土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・装成 | 色相 | 器形の特徴 | 胎跡 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|-----|-----------------------------------|---|----------|--------|---|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.1) 器高 (3.8) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。赤色砂粒 (二粒) を含む。 胎成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は外反 し。体部外面に横 を有する。 | 体部内面不定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ磨り後不定 方向のヘラ磨き。口縁部横ナ 子後横方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.5) 器高 4.0 | A 黒色粗砂粒 赤色 砂粒(数粒)。白色 粗砂粒を含む。 胎成良好 | 暗褐色 | B: 口縁部は外反 し。体部外面に横 を有する。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面 ヘラ磨り。口縁部横ナ子後外 側端部付近と中位に3 ^本 。下 端に5 ^本 。幅の工具による強い ヘラナデ。内面端部付近に3 ^本 。 幅の工具による強いヘラナ デ。 | 1/2 | 床直 | 磨仕上げ 内 面剥離 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 13.5 器高 4.3 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒。半透明粗砂 粒を含む。 胎成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾 し。体部外面に横 を有する。 | 体部内面不定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ磨り一部ナ 子後一定方向のヘラ磨き。口 縁部横ナ子後横方向のヘラ磨 き。 | ほぼ完 全 | 床直No.1 | 輪切直 磨仕 上げ 口縁部 内面に偶発的 と思われるヘ ラ痕あり。 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (2.7) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒。白色粗砂粒 を含む。 胎成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち。体部外面に 弱い横を有する。 | 口縁部から体部内面横ナデ。 体部外面ヘラ磨り後粗い一定 方向のヘラ磨き。 | 1/12 | 甕 | |

| | | | | | | | | | |
|---|------------|------------------------|---|-----|---|--|-----|----------------------------|---------------------------|
| 5 | 土師器 小型甕 | 口径 (16.4) 器高 (12.7) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C1: 口縁部は外 磨し、胴部はやや 変る。 | 口縁部横ナデ、胴部内面ヘラ ナデ、胴部外面ヘラナデ後組 いへラ磨き。 | 3/4 | 床直No.3,4 | 輪積痕 内外 面露付者 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 20.2 器高 (30.5) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒、半透明粗砂 粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は外磨 し、胴部は球形で 中位に最大径を持 つ。 | 口縁部横ナデ後内面横方向の ヘラ磨き、胴部内面ヘラナデ 後組いへラ磨き、胴部外面か ら胴部外面にかけてヘラナデ 後胴部ヘラ磨き、中位にヘラ 磨り後全体に軽いヘラ磨き。 | 1/2 | 床直 No.2,4,7,9, 12,13 | 傷付部 別作 り 内面剥離 が激しい。 |

S119

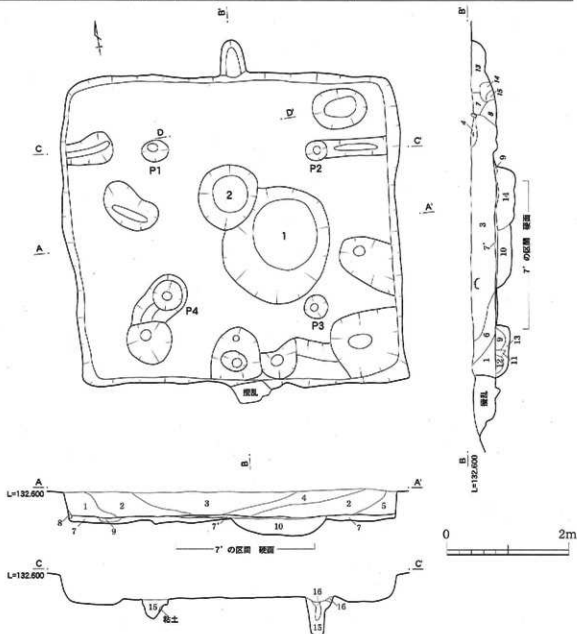
位置 ウ8F2杭付近。規模 東西5.5m×南北5.1m。主軸方向 N-9°-E 床面 概ね平坦。壁 ほぼ
垂直に立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁 遺物 実測可能な遺物は、
土師器6、高坏2、鉢4、甕6、瓶1、須恵器高坏1である。備考 南壁中央床にビット。



第83図 S119遺物平面図

第41表 SI19床下土坑一覧表

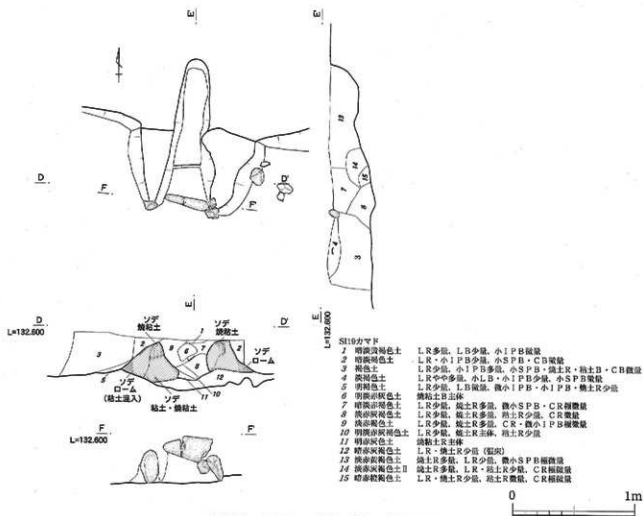
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 堆 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|----|---------------|-----------------|
| 1 | 1.90 | 1.70 | 0.30 | 円形 | 丸底 | 大きく開きながら立ち上がる | 土坑2と重なり、土坑2が新しい |
| 2 | 1.06 | 0.95 | | 円形 | | | |



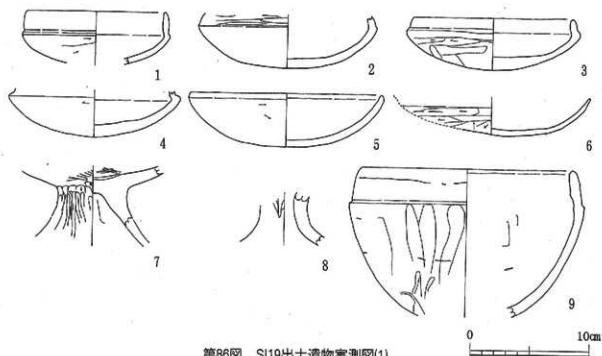
SI19

- | | |
|-------------|---|
| 1 暗褐色土 | L.R多数, 小IPB・微小IPB少量, 小SPB微量, CB混入 |
| 2 暗灰褐色土 | L.R・小IPB・微小IPB少量, SPB微量 |
| 3 暗褐色土I | L.R少量, 小IPB多量, 微小IPB少量, 小SPB・小粘土B微量 |
| 4 暗灰褐色土 | L.R・微小IPB・小IPB少量, 微小SPB微量 |
| 5 暗褐色土II | L.R・微小IPB少量, 小IPB・小SPB微量, 小CB混入 |
| 6 暗灰褐色土II | 2層よりL.Rやや多い |
| 7 暗灰褐色土 | L.B多量, 小L.B少量, L.R多量, 小IPB少量 (強沈) |
| 7' 暗灰褐色土II | 7層の硬化土 |
| 8 暗褐色土 | L.R多量, 柔らかい |
| 9 暗褐色土IV | 小L.B・L.R少量, 小IPB・微小IPB微量 |
| 10 褐色土 | L.B・小L.B・L.R少量, 小IPB少量, 微小IPB多量 |
| 11 灰褐色土 | L.R少量, 小IPB微量 |
| 12 暗灰褐色土III | L.R多量, 微小IPB少量, 褐色土少混入 |
| 13 灰褐色土 | L.主様, 微小IPB・微小SPB微量, 灰色土微量混入 (フトローム) |
| 14 褐色土II | L.B・小L.B・L.R多量, 4~5cm程度のIPB・小IPB少量, 微小IPB多量 |
| 15 暗灰褐色土III | L.R少量, 微小IPB微量, 小IPB少量, 小SPB微量 |
| 16 暗灰褐色土II | L.Rやや多量, 小IPB微量, CB少量 |

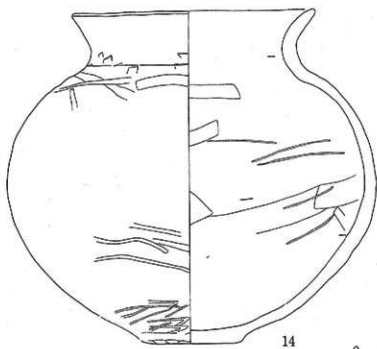
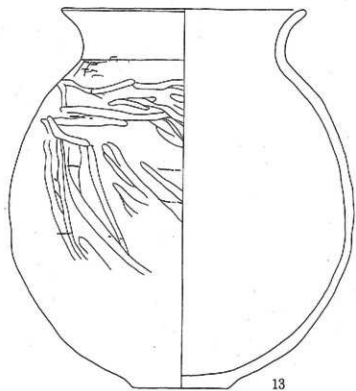
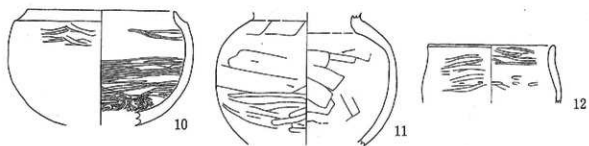
第84図 SI19平・断面図



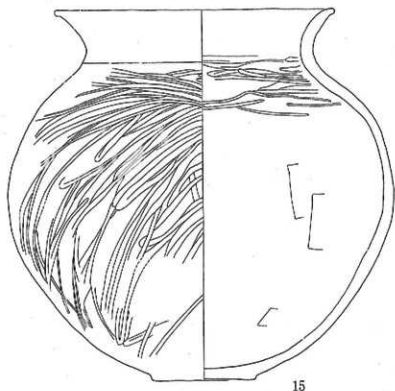
第85図 SI19カマド平・断・遺物平面図



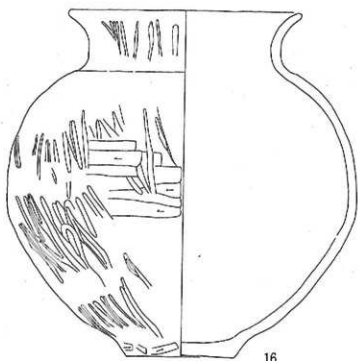
第86図 SI19出土遺物実測図(1)



第87图 S119出土遗物实测图(2)



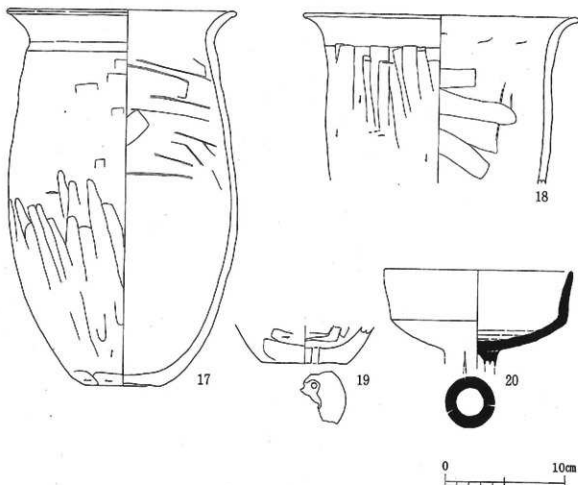
15



16



第88图 SI19出土遺物実測図(3)



第89図 SI19出土遺物実測図(4)

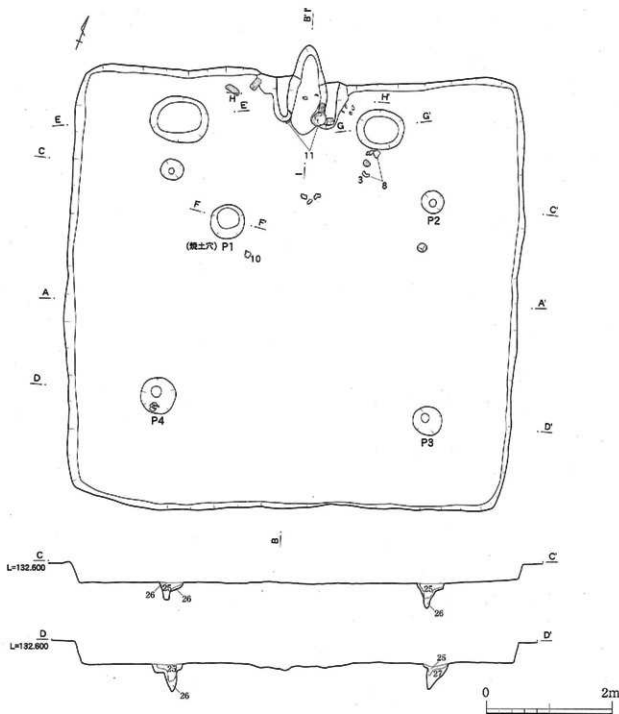
第42表 SI19土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 用途 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|-----|---|---|-----|------------------|-----------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (11.2) 器高 (4.3) | A 黒色細砂粒、白色 砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 線を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面へラ 削り後不定方向のへラ磨き、 口縁部から体部内面に横ナ デ、口縁部外面下部に3°、幅 の工具による強いへラナデ。 | 1/3 | 床直No.1 | 磨仕上げ外 面僅かに 凹凸 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.8) 器高 (4.4) | A 黒色細砂粒、赤色 砂粒(鉄粒)、白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 線を有する。 | 体部内面へラ磨き、口縁部横 ナデ後縦方向のへラ磨き。 | 4/5 | 床直No.10 遺No.1 | 輪轆面剥 離、厚残が微 しい。 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (13.3) 器高 4.3 | A 混和材が少ない。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 線を有する。 | 口縁部から体部内面に横ナ デ、体部内面へラナデ、体部 外面ナデ後へラ削り、一定方向 のへラ磨き、口縁部外面後付近 に3°、幅の工具による強いへラ ナデ。 | 1/4 | 床直No. 7 | 磨仕上げ口 縁部厚残 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (12.6) 器高 (3.9) | A 白色粗砂粒、黒色 細砂粒、赤色砂粒 (二次)を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 線を有する。 | 口縁部から体部内面に横ナ デ、体部内面へラナデ、体部 外面ナデ後へラ削り、一定方向 のへラ磨き、口縁部外 面下部に4°、幅の工具による 強いへラナデ。 | 1/4 | 床直No.5 | 磨仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.8) 器高 4.4 | A 黒色細砂粒、赤色 砂粒(二次)を含 む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い縦線を有す る。 | 体部内面へラナデ、体部外面 へラ削り後、不定方向のへラ 磨き、口縁部横ナデ後内面下 部に3°、幅の工具による強い へラナデ。 | 2/3 | 床直No.1 | |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (16.4) 器高 3.2 | A 黒色細砂粒、白色 砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 外傾し、体部外面 に弱い縦線を有す る。 | 口縁部から体部内面に横ナ デ、体部内面一定方向のへラ 磨き、体部外面へラ削り後一 定方向のへラ磨き、口縁部に 縦方向のへラ磨き。 | 1/2 | 埋土 | 輪轆面磨 仕上げ蓋み有 り。 |

| | | | | | | | | | |
|----|-----------|--------------------------------|--|---------------|---|--|-----------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 7 | 土師器 高坏 | 器高 (5.0) | A 黒色粗砂粒 赤色 砂粒 (二次), 透明 焼成良好 | 内:黒色 外:淡褐色 | A2: 脚部は 「八」の字に開く。 | 坏部内面不定方向のヘラ磨き。坏部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。胴部内ヘラナデ, 脚部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 坏底部 の1/2~ 1/3程度 | 埋土 | 内面黒色処理 内面黄緑 |
| 8 | 土師器 高坏 | 器高 (4.3) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 黒色粗砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | 不明: 脚部上半柱 状で下半は「八」 の字に開く。 | 胴部内面上半ヘラナデ, 下半 横ナデ, 脚部外面上半ヘラ削り 後ヘラ磨き, 下半横ナデ。 | 胴部 | 埋土 | |
| 9 | 土師器 鉢 | 口径 (17.8) 器高 (12.2) | A 白色粗砂粒 黒色 粗砂粒, 金雲母を 含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は内傾し, 体部は球形で 外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ, 体部外面 ヘラナデ後一定方向のヘラ磨 き。口縁部横ナデ後外面下 端に4°傾の工具による強いヘ ラナデ。 | 1/3 | 床直No.14 | 輪積痕 内外 面煤付着 |
| 10 | 土師器 鉢 | 口径 12.0 器高 (9.5) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 透明細砂粒 赤 色粗砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は内傾 し, 体部は丸みを 帯びる。 | 体部内面ヘラナデ後一定方向 のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り 後不定方向のヘラ磨き。口縁部 横ナデ後外面に横方向の ヘラ磨き。 | 1/2 | 床直No.15 | 輪積痕 口縁 部外面に黄緑 正歪 外面 煤付着 |
| 11 | 土師器 鉢 | 口径 (8.9) 器高 (11.0) | A 黒色粗砂粒 褐色 粗砂粒, 白色細砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | D1: 体部は中位 より心の上に最大 径を持ち, 球形。 | 体部内面ヘラナデ, 体部外面 上半ヘラ削り後ヘラナデ, 中 位から下半にヘラ削り後ヘラ 磨き。口縁部横ナデ後外面下 端に3°傾の工具による強い ヘラナデ。 | 4/5 | 床直No.8,9 電 | 輪積痕 内外 面煤付着 |
| 12 | 土師器 鉢 | 口径 (10.6) 器高 (4.8) | A 透明細砂粒, 白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D2: 口縁部は直 立し, 体部はやや 張る。 | 体部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き。体部外面ヘラ削り後ヘラ 磨き。口縁部横ナデ後横方向 のヘラ磨き。 | 口縁部 の1/4 | 埋土 | 輪積痕 隆位 上げ |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 19.8 底径 7.8 器高 31.3 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 透明粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は外傾し, 胴部は中位に 最大径を持つ球形で, 底部は平底。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 ヘラナデ, 一部ヘラ削り後ヘラ 磨き。底部付近にヘラ削り。 口縁部横ナデ後外面に横 方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直 No.10,13 電 | 輪積痕 内外 面煤付着 別作 り 藍色の 火葬痕 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 19.9 底径 8.4 器高 27.5 | A 黒色粗砂粒 透明 粗砂粒, 白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は外傾し, 胴部は中位に 最大径を持つ球形で, 底部は平底。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 上位から中位にかけてヘラナ デ, 中位ヘラ削り後強いヘラ 磨き。口縁部横ナデ後内面に ヘラナデ, 外面に指押さへ。 | 4/5 | 床直 No.4,10,12 電No.1 出入口P | 輪積痕 内外 面煤付着 黒 緑 別作り 残存している。 |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 (23.0) 底径 8.6 器高 30.7 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 半透明粗砂粒を 含む。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は外傾し, 胴部は中位に 最大径を持つ球形で, 底部は平底。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き。胴部外面ヘラ磨き。口縁部 横ナデ後内面に横方向のヘ ラ磨き。 | 9/10 | 床直No.20 | 輪積痕 黒底 内外面煤付着 別作り |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 (19.0) 底径 9.0 器高 28.6 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は外傾し, 胴部は中位に 最大径を持つ球形で, 底部は平底。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 上位ヘラナデ後ヘラ磨き。中 位から下位へ削り後ヘラ磨 き。口縁部横ナデ後外面に横 方向のヘラ磨き。 | 9/10 | 床直No.11 電束袖内 | 黒底 内外面 煤付着 別作 り |
| 17 | 土師器 甕 | 口径 18.3 底径 6.1 器高 31.1 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 半透明粗砂粒 白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外 傾し, 胴部外面下 端に稜を有する。 胴部に長径き で, 底部は平底。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 上位ヘラナデ, 中位から下位 にヘラ削り後強いヘラ磨き。 口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直 No.10,13,17 | 内外面煤付着 別作り |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 (22.6) 器高 (13.8) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒, 赤色粗砂粒 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾し, 胴部は長径き み。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 へ削り後ヘラ磨き。口縁部 横ナデ。 | 1/8 | 床直No.16 | 輪積痕 内外 面煤付着 |
| 19 | 土師器 甕 | 底径 (7.0) 器高 (3.1) | A 黒色粗砂粒, 白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 平底。 | 胴部内面ヘラナデ, 胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 底部の 1/3 | 埋土 | 多孔孔径6° 木炭痕 煤付 着 |
| 20 | 須恵器 高坏 | 口径 15.6 器高 (8.0) | A 黒色粗砂粒 赤色 粗砂粒 (二次)。半 透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | 体部はわずかに開 き, 坏部外面に稜 を有する。 | 坏底部内面外口クロナデ, 胴部 外面回転ヘラ削り, 外面口 クロナデ。 | 坏底部~ 脚上部 | 床直No.2 | 口クロ成形 脚部三方透かし |

SI20

位置 ウ9F2杭付近。規模 東西7.3m×南北6.8m。主軸方向 N-28°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏7, 塊1, 鉢1, 甕1, ミニチュア土器1, 須恵器甕破片1, 壺口縁1である。



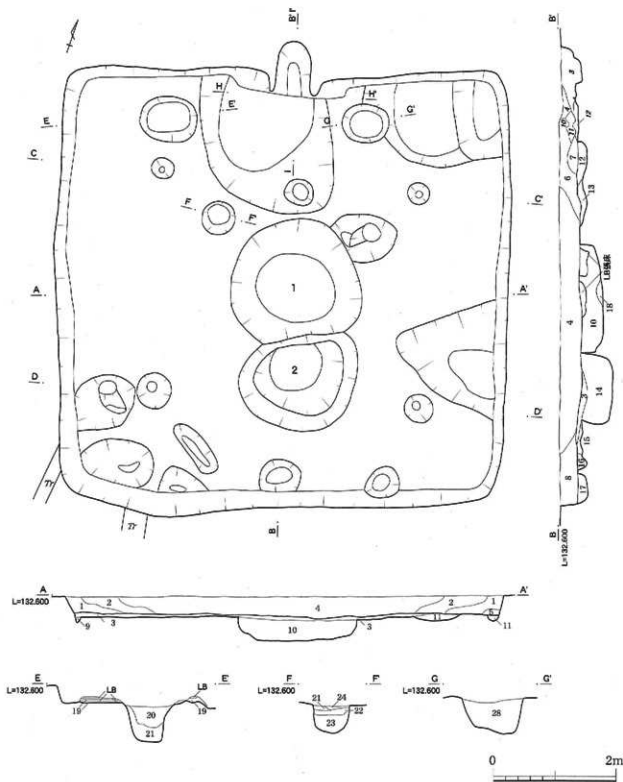
SI20

- | | | | |
|-----------|--|------------|---------------------------------------|
| 1 暗褐色土 | LR少量, 小IPB多量, 微小SPB少量 | 15 暗赤褐色土Ⅲ | 10層に比べてIPBがやや多量 |
| 2 暗褐色土 | LR・小IPB多量, 微小SPB少量 | 16 暗褐色土Ⅳ | LRが少量同一層入 |
| 3 暗赤褐色土 | LR多量, 小LB少量, 小IPB微量, 小SPB極微量, 小CB混入 | 17 暗褐色土V | LR少量, 微小IPB微量 |
| 4 暗褐色土Ⅱ | LR・小IPB少量, 小SPB微量, 小CB混入 | 18 暗褐色土VI | 10層に黒色土が混じる |
| 5 淡赤褐色土 | 小LB多量, 小IPB・微小IPB微量 | 19 加褐色土 | LR・微小IPB少量, 微小SPB極微量 |
| 6 暗赤褐色土 | LR・小LB多量, 小IPB少量, 微小SPB微量 | 20 暗赤褐色土IV | LR多量, 微小IPB少量, 小IPB微量, 微小SPB極微量 |
| 7 暗褐色土Ⅲ | LR微量, 焼土R少量 | 21 明褐色土 | LR多量, 焼土R少量, 微小IPBやや微量 |
| 8 暗褐色土Ⅱ | LR・小IPB・小SPB少量 | 22 淡赤褐色土 | 焼土主体, LR・微小IPB少量 |
| 9 黄褐色土 | LRと褐色土の同一層入 | 23 暗褐色土IV | LR多量, 微小IPB微量, 小IPB少量, 焼土・小SPB・小焼土B微量 |
| 10 暗赤褐色土Ⅱ | 3~4cm大のLB・小LB少量, LR極多量, 小IPB・微小IPB少量, 小片微粒混入 | 24 黄褐色土Ⅱ | LR・微小IPB・小IPB少量, 小SPB微量, 小焼土B混入 |
| 11 暗褐色土Ⅲ | LR・小IPB・微小IPB少量 | 25 暗赤褐色土V | 20層より微小IPB・小IPB少ない |
| 12 暗赤褐色土 | 小LB少量, LR多量, 小IPB・微小IPB・焼土R少量 | 26 黄褐色土 | LB多量, 微小IPB・小IPB微量 |
| 13 暗褐色土IV | 11層に焼土少量混入 | 27 黄褐色土Ⅱ | 26層より微小IPB多い |
| 14 褐色土 | 1~2cm大のLB少量, LR多量, 小IPB少量, 焼土多量 | 28 暗赤褐色土 | LR多量, LB少量, 焼土R極微量 |

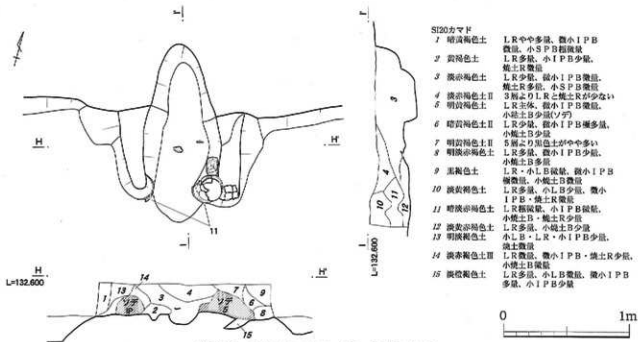
第90図 SI20断・遺物平面図

第43表 SI20床下土坑一覧表

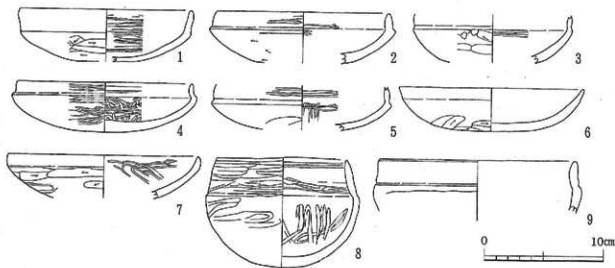
| No. | 長径(m) | 短径(m) | 深さ(m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|-------|-------|-------|-----|------|--------------|------------|
| 1 | 2.15 | 1.92 | 0.32 | 円形 | ほぼ平坦 | やや傾きながら立ち上がる | 土坑2と隣合っている |
| 2 | 1.50 | 1.16 | - | 不整形 | | | |



第91図 SI20平・断面図



第92図 SI20カマド平・断・遺物平面図

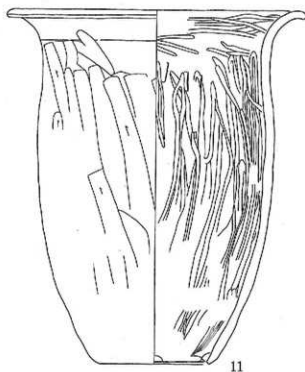
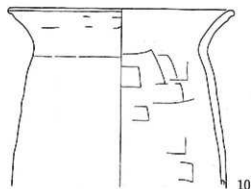


第93図 SI20出土遺物実測図(1)

第44表 SI20土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特征 | 調整 | 存在率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|-----|--------------------------------|--|-----|--------|----------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (4.3) | A 赤色粗砂粒 (二次) 黒色粗砂粒。 焼成良好 | 靑褐色 | B: 口縁部は外傾し、 体部外面に稜を有する。 | 口縁部根ナデ後内面横方向の ヘラ磨き、体部内面一定方向 のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。 | 1/4 | 埋土 | |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.2) 器高 (4.2) | A 白色粗砂粒 透明 粗砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に稜を有する。 | 口縁部根ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘラ 磨き、体部外面ヘラ削り後 一定方向のヘラ磨き。 | 1/2 | 床下 | 輪積痕 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (13.2) 器高 (3.9) | A 白色粗砂粒 黒色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は前立 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部根ナデ後縦方向のヘラ 磨き、下縁内面に3、幅の 工具による歪いヘラナデ、体 部内面一定方向のヘラ磨き、 体部外面ヘラ削り後一定方向 のヘラ磨き。 | 1/4 | 床直No.2 | 遺仕上げ口 縁端部厚化 |

| | | | | | | | | | |
|---|----------|-----------------------|---------------------------------|-------------------|---------------------------|--|------------|----------|----------------|
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 4.1 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 内:黒色 外:乳白 色 | C:口径部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 口径部横ナデ後横方向のヘラ磨き。体部内面放射状のヘラ磨き後一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き。 | 3/5 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (3.7) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | C:口径部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 口径部横ナデ後横方向のヘラ磨き。体部内面放射状のヘラ磨き後一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ磨り後不定方向のヘラ磨き。 | 1/3 | 床下 | 漆仕上げ 口径縁部摩耗 |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (15.4) 器高 3.6 | A 透明細砂粒 半透明砂粒。黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | E:口径部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラナデ後ヘラ磨り。口径部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 床直 | 漆仕上げ |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (3.6) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | E:口径部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。 | 口径部横ナデ後横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 床直 | 漆仕上げ |
| 8 | 土師器 碗 | 口径 10.6 器高 9.2 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 内:黒色 外:灰黒 色 | C:口径部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口径部横ナデ後横方向のヘラ磨き。体部内面ヘラナデ後不定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラナデ後一定方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.1,2 | 輪槽内 内面 黒色処理 |
| 9 | 土師器 鉢 | 口径 (16.4) 器高 (4.3) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A:口径部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 口径部横ナデ後下端に3°傾の工具による強いヘラナデ。体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き。 | 口径部 1/3 | 埋土 | 輪槽底 |



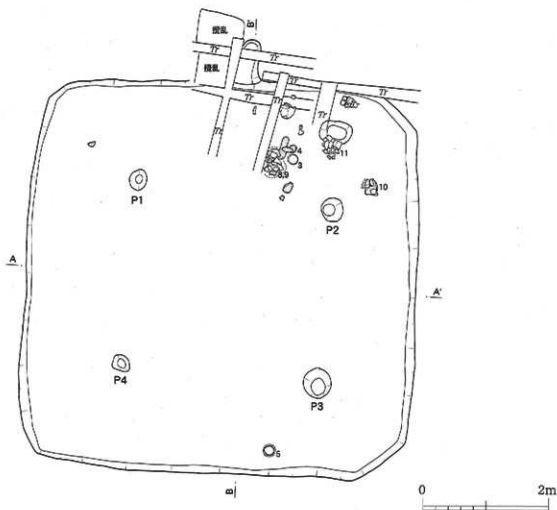
第94図 SI20出土遺物実測図(2)

| | | | | | | | | | |
|----|----------|----------------------|---|-----|--------------------|---|-----|--------|-------------|
| 10 | 土師器 甕 | 口径 18.2 器高 (14.8) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。白色砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | D:口径部は外傾し、胴部は長斜さみ。 | 口径部内面際ヘラナデ後横ナデ。口径部外面縦方向のヘラナデ後横ナデ後斜磨き。胴部内外面ヘラナデ。 | 2/5 | 床直No.4 | 輪槽内 底付 葺 |
|----|----------|----------------------|---|-----|--------------------|---|-----|--------|-------------|

| | | | | | | | | | | |
|----|--------------------|----------------|---------------------|--|-----|-------------------------------|---|-------------|----------|-------------------------|
| 11 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 24.2 9.2 29.4 | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。赤色粗砂粒 (灰泥)を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は外高 し。胴部はやや張 る。 | 口縁部傾ナデ後内面に横方向 のヘラ磨き。体部内面ヘラナ デ後縦方向のヘラ磨き。体部 外縁ヘラ削り一部ヘラナデ後 縦方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直 埋土 | 筒抜け 輪積 版別作り |
| 12 | 土師器 ミニチュ ア土器 | 底径 器高 | 1.6 (2.2) | A 白色細砂粒。赤色 砂粒(二次)を含 む。 焼成良好 | 褐色 | A: 体部は「八」 の字に固き。底部 は丸い。 | 体部内面ナデ。体部外面縦方 向の滑り後縦方向のヘラ磨 き。 | 底部 | 埋土 | |
| 13 | 須恵器 壺 | 口径 器高 | (11.8) (6.2) | A 白色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 暗灰色 | 口縁部は段を持 ち。「八」の字に 固く。 | ロクロナデ。 | 口縁部 の2/3 | 埋土 | ロクロ成器 自然剥離着 歪み有り。 |
| 14 | 須恵器 甕 | | | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 灰白色 | | 胴部内面同心円の叩き後指押 さえ。胴部外面格子目状叩 き。 | 破片 の2/3 | 埋土 | |

SI21

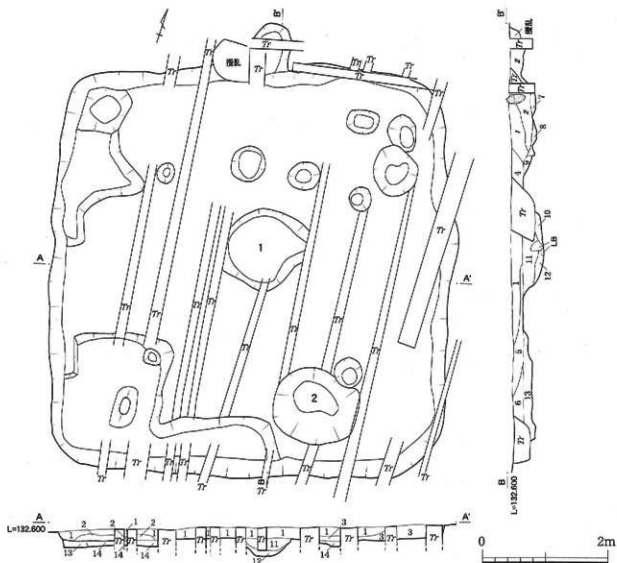
位置 ウ9F3杭付近。規模 東西6.2m×南北6.2m。主軸方向 N-20°-W 床面 概ね平坦。壁
ほぼ垂直に立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能
な遺物は、土師器坏4、埴1、鉢1、甕3、甕2である。



第96図 SI21遺物平面図

第45表 床下土坑一覽表

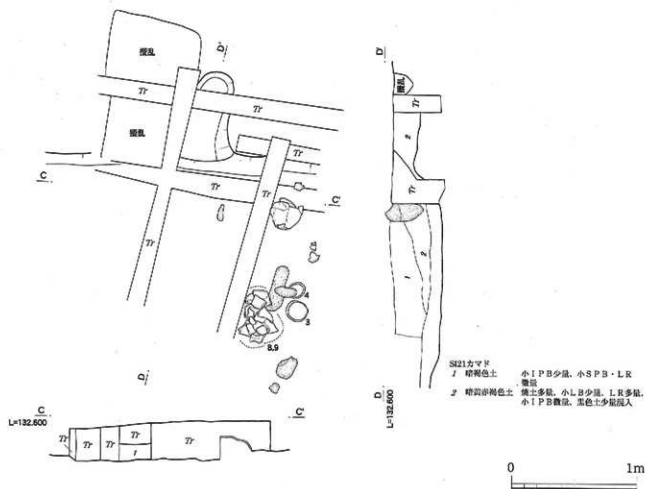
| No. | 長径(m) | 短径(m) | 深さ(m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|-------|-------|-------|----|----|---------------|-----|
| 1 | 1.50 | 1.22 | 0.35 | 円形 | 平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | |
| 2 | 1.40 | 1.17 | - | 円形 | | | |



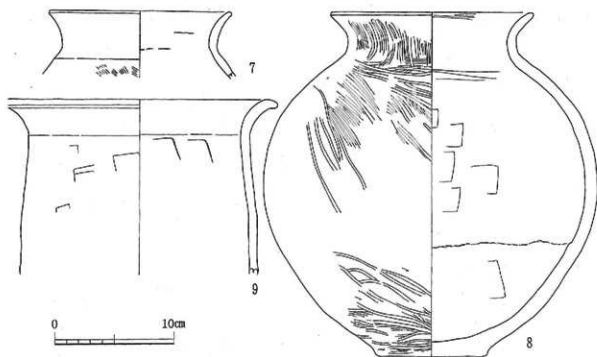
SI21

- | | | | |
|---------|----------------------------|-----------|---------------------------|
| 1 黒褐色土 | LR・小IPB少量、小SPB数個 | 8 褐色土 | LB・小LB・小IPB・微小IPB少量、粘土R数個 |
| 2 暗黄褐色土 | LR多量、微小IPB・小IPB少量、C混入 | 9 暗黄褐色土Ⅱ | IPB少量、微小IPB多量、微小SPB少量 |
| 3 黄褐色土 | LR多量、微小IPB少量、小IPB・小SPB数個 | 10 暗黄褐色土Ⅱ | 小LB・LR・小IPB・微小IPB多量 |
| 4 黄褐色土Ⅱ | 3層にC混入 | 11 黒褐色土Ⅱ | LR多量、小IPB・微小IPB少量、小SPB数個 |
| 5 暗黄褐色土 | LB・微色LB・小IPB少量、LR多量 | 12 暗褐色土 | 小LB少量、LR・小IPB・微小IPB多量 |
| 6 黒褐色土Ⅱ | LR少量、小IPB・微小IPB・微小SPB数個 | 13 黄褐色土Ⅱ | LR多量、小IPB・微小IPB少量 |
| 7 暗赤褐色土 | 小LB・LR少量、粘土B・黄土R多量、黒色土少量混入 | 14 暗褐色土 | 小LB・LR・小IPB少量、微小IPB数個 |

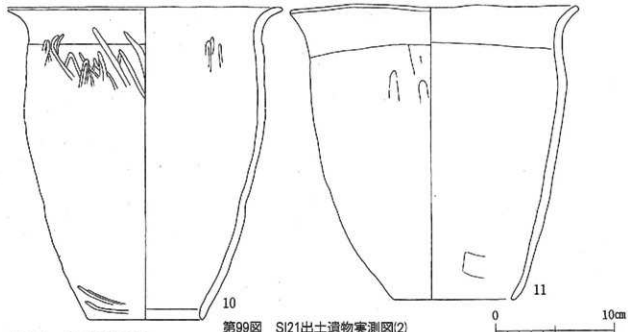
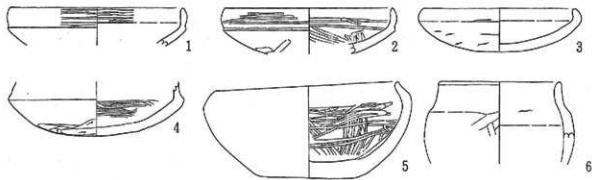
第96図 SI21平・断面図



第97図 SI21カマド平・断・遺物平面図



第98図 SI21出土遺物実測図(1)



第46表 SI21土器観察表

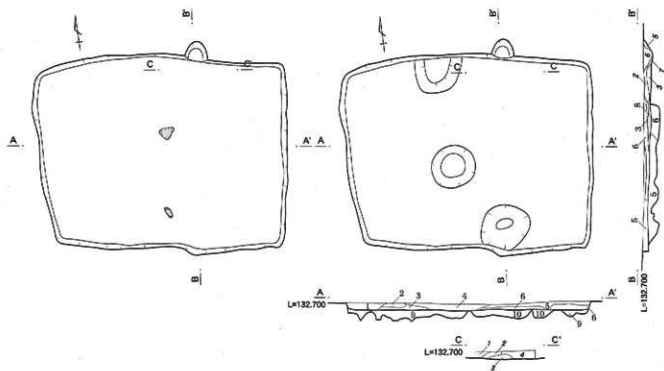
第99図 SI21出土遺物実測図(2)

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|------------------------------|--|-----------------|---------------------------------------|--|------------|-------------|---------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.1) 器高 (3.1) | A 黒色細砂粒、白色粗砂粒、赤色粗砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に縦線を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ナデ、口縁部横ナデ後縦方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 埋土 | 輪切痕 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (3.7) | A 黒色細砂粒、白色粗砂粒、赤色粗砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に縦線を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ナデ後不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後外面に縦方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 12.8 器高 3.6 | A 黒色細砂粒、赤色粗砂粒(鉄粒)、透明細砂粒、焼成良好 | 橙褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に縦線を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 東直No.3 | 漆仕上げ 摩耗、剥離が激しい。 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (13.3) 器高 (4.5) | A 黒色細砂粒、透明細砂粒、白色砂粒、半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に縦線を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面斜方向のヘラ磨き、外周下部に3-4幅の工具による強い痕ナデ。 | ほぼ完形 | 東直No.2 | 漆仕上げ 輪切痕 内面剥離 口縁部摩耗 |
| 5 | 土師器 碗 | 口径 15.2 底径 8.2 器高 8.0 | A 白色細砂粒、透明細砂粒、赤色粗砂粒(二次)半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 乳白色 | E: 口縁部は内傾し、体部外面に縦線を有する。平底。 | 体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | ほぼ完形 | 東直No.6 | 内面黒色処理 剥離、剥離が激しい。 |
| 6 | 土師器 鉢 | 口径 (10.0) 器高 (4.7) | A 黒色細砂粒、白色粗砂粒、半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | D2: 口縁部は内傾し、体部外面に縦線を有する。体部には斜らみみせがある。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラナデ後斜め不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/8 | 電 | 輪切痕 |
| 7 | 土師器 小型甕 | 口径 (14.8) 器高 (5.3) | A 黒色細砂粒、白色粗砂粒、透明細砂粒、焼成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は外傾し、頸部でくびれる。 | 頸部内面ヘラナデ、胴部横ハケメ、口縁部横ナデ。 | 口縁部 1/2 | 電 | 輪切痕 煤付 若 |
| 8 | 土師器 甕 | 口径 16.7 底径 9.4 器高 28.5 | A 黒色細砂粒、白色粗砂粒、赤色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 口縁部は外傾し、頸部はやや直立する。胴部中に最大径を持つ。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面上平ナデ、下半ヘラ削り後斜め方向のヘラ磨き、底部外面横方向のヘラ削り後縦方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 3/4 | 東直No.4 電 | 輪切痕 別作り 黒斑 |

| | | | | | | | | | |
|----|----------|----------------------------------|--|-----|---|---|----------------------------|---------|-------------|
| 9 | 土師器 甕 | 口径 21.2 器高 (14.5) | B 黒色細砂粒 透明 粗砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は長削ぎ み。 | 胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ削り後へラ磨き。口縁部 へラナデ後外面下端に2°程度の 工具による強いへラナデ。 | 口縁部 の3/4~ 胴部上 半一部 | 床直No.4 | 内外面煤付着 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 (22.3) 底径 (9.4) 器高 25.8 | A 黒色細砂粒 透明 粗砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 | 褐色 | C: 口縁部は外傾 し、胴部外面下端 に鋭を有する。 | 胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ削り後へラ磨き。口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 床直No.5 | 筒抜け 輪痕 痕 |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 (24.0) 底径 10.2 器高 24.1 | B 黒色細砂粒 白色 粗砂粒 半透明粗砂粒。 白色粗砂粒 赤色粗砂 粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は外傾 し、胴部はあまり 歪らずにすぼまっ ていく。 | 胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ削り後へラ磨き。口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 床直No.10 | 筒抜け 別作 り |

SI22

位置 エOF2杭付近。規模 東西3.9m×南北3.1m。主軸方向 N-10°-E 床面 概ね平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は無い。備考 南壁中央床にピット。



SI22

- 1 暗褐色土 L.R多量、小IPB少量、
微小IPB多量、小SPB微量
- 2 暗灰褐色土 L.R少量、IPB微量、
小IPB少量、微小IPB多量
- 3 暗褐色土 L.R多量、小IPB微量、微小IPB少量
- 4 黒褐色土 小IPB少量、小SPB微量
- 5 暗褐色土Ⅱ L.R・小IPB・小SPB微量、
粘土B微量
- 6 暗褐色土 小IPB・微小IPB多量、
小SPB微量、微小SPB微量
- 7 白褐色土 小IPB・微小IPB微量、粘土主体
- 8 暗褐色土Ⅱ 小IPB・IPB多量、
L.R少量、LB微量、小LB微量
- 9 灰褐色土 微小IPB・小IPB多量、IPB微量、
微小SPB・微小IPB少量、
粘土B微量
- 10 暗褐色土 L.R少量、微小IPB多量、
小IPB・微小SPB少量、
微小IPB微量、
粘土B微量、
赤色土混入

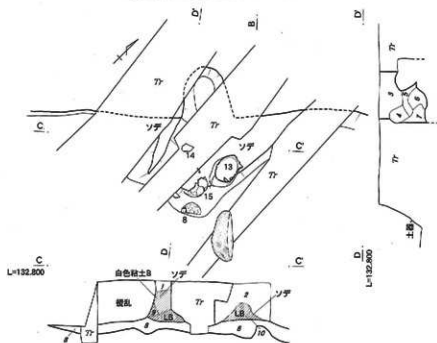
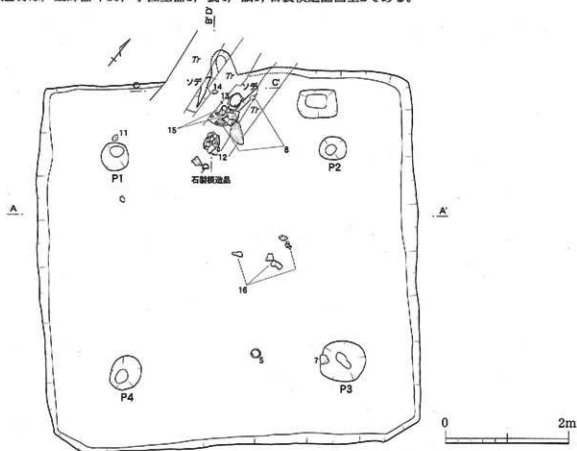
SI22カマド

- 1 灰褐色土 小IPB・微小IPB微量
- 2 褐色土 小IPB・微小IPB多量、
粘土少量
- 3 暗褐色土 IPB・微小IPB多量
- 4 暗褐色土Ⅱ 粘土R・粘土少量、
L.R微量、
微小IPB少量
- 5 暗褐色土Ⅱ 微小IPB中多量、
小SPB・IPB・粘土R微量
- 6 明褐色土Ⅱ 小IPB多量、
粘土R多量、
微小SPB微量、
灰混入
- 7 明褐色土Ⅱ 6層より
赤色土多め

第100図 SI22平・断・カマド断面図

SI23

位置 エOF3杭付近。規模 東西6.2m×南北5.9m。主軸方向 N-40°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏10、手捏土器1、甕4、甗1、石製模造品白玉2である。

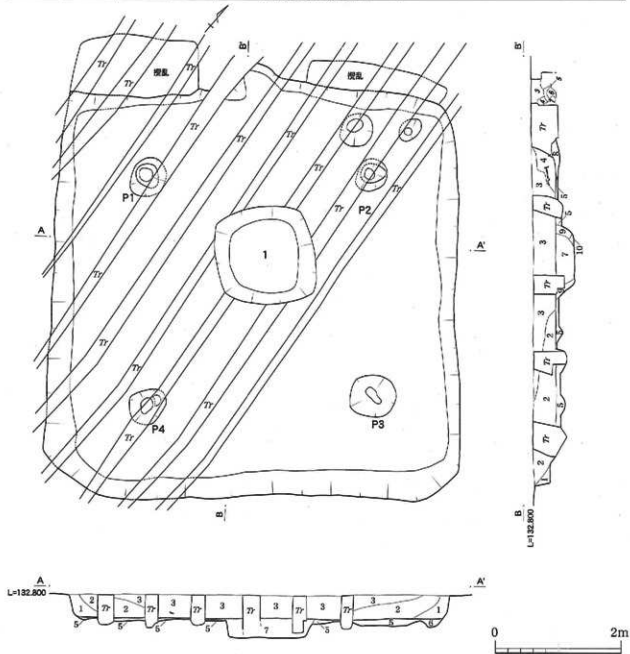


- SI23カマド
- 1 暗褐色土 L.R・小I.P.B少量、小S.P.B少量、小L.B少量、灰色粘土B塊少量
 - 2 暗褐色土 L.R少量、小L.B少量、小I.P.B少量、小S.P.B少量、粘土R塊少量、粘土R塊、CBを含む
 - 3 暗褐色土 L.R少量、小S.P.B少量、小I.P.B少量、粘土R塊少量
 - 4 暗褐色土 L.R少量、小I.P.B少量
 - 5 暗褐色土 L.R少量、小I.P.B少量
 - 6 暗褐色土 L.R少量、小I.P.B少量
 - 7 暗褐色土 L.R・小I.P.B少量、G.R少量
 - 8 暗褐色土 L.B・I.P.B少量、小I.P.B・L.R少量、小L.B少量(甗)
 - 9 暗褐色土II 白色粘土多量、粘土B少量、L.R多量(ソテ)
 - 10 暗褐色土III 9層に粘土層入せず(ソテ)

第101図 SI23遺物平・カマド平・断・遺物平面図

第47表 SI23床下土坑一覧表

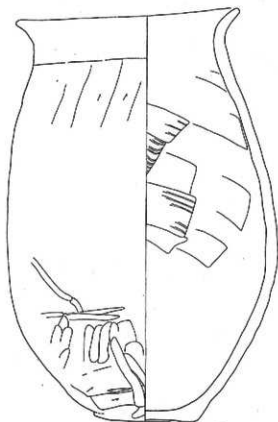
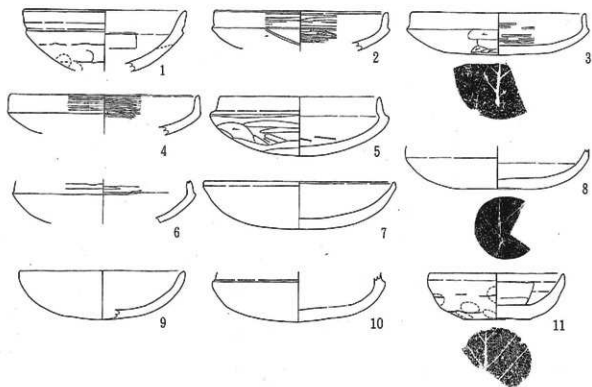
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|----|---|--------------|
| 1 | 1.86 | 1.55 | 0.31 | 円形 | 平坦 | | やや固きながら立ち上がる |



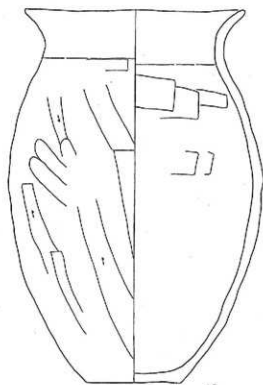
SI23

- 1 黒褐色土 小IPB少量, LR数粒
- 2 褐色土 微小IPB多量, LR少量, SPB・CR数粒
- 3 黒褐色土II 微小IPB・LR・微小SPB数粒
- 4 黄褐色土 LR多量, 小IPB少量
- 5 暗灰褐色土 LR・小IPB・微小IPB多量, 微小SPB数粒
- 6 暗褐色土 LR多量, 小IPB数粒, 微小IPB少量
- 7 明褐色土 LR多量, 1~2cm大のLB数粒, 2~3cm大のIPB少量, 微小IPB多量
- 8 明褐色土II 7層に粘土状が混入
- 9 暗褐色土II 7層より小IPBが混入
- 10 明灰褐色土 LB主体, 黒色土と小IPBが混入

第102図 SI23平・断面図



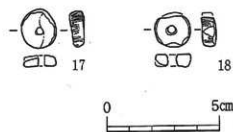
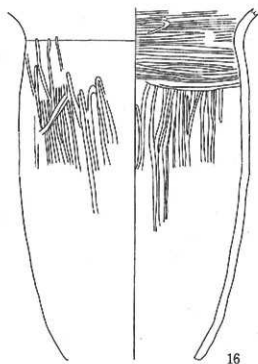
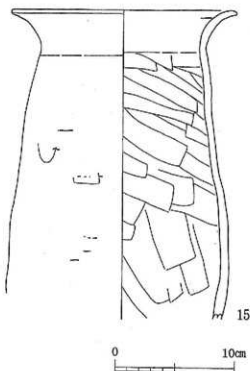
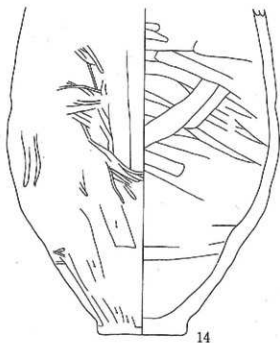
12



13



第103図 SI23出土遺物実測図(1)



第104図 SI23出土遺物実測図(2)

第48表 SI23土器観察表

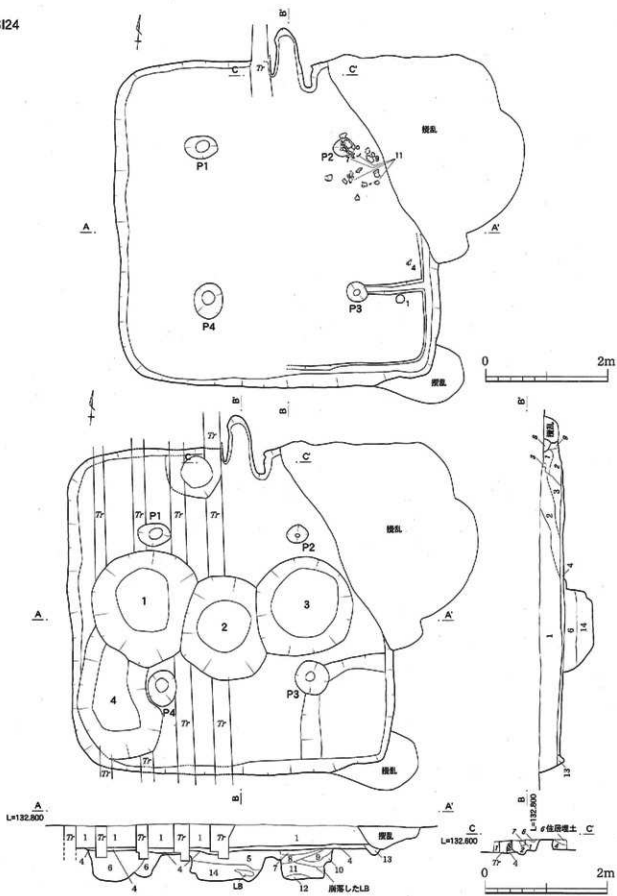
| No. | 器種 | 寸法(・) | 胎土・焼成 | 色面 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|----|--------------------------------|---|------|------|---------------------------|
| 1 | 土師器 罎 | 口径 (13.1) 器高 (5.0) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部外面に縞 を有する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ兼摺りさえ、口縁部ナ デ後外面下縁にS・削工具に よる強いヘラナデ。 | 1/4 | 埋土 | 輪郭底 供究 的と思われる ヘラの圧痕 |
| 2 | 土師器 罎 | 口径 (14.4) 器高 (3.2) | A 白色細砂粒。透明 細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縞 を有する。 | 体部内外面ナデ後一定方向の ヘラ磨き、口縁部ナデ後横 方向のヘラ磨き。 | 1/10 | 埋土 | 磨仕上げ |

| | | | | | | | | | |
|----|-------------|---------------------------------|---|------------------|--|---|----------|-----------------|-----------------------------|
| 3 | 土師器 坏 | 口径 (14.6) 器高 3.5 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒 焼成良好 | 内: 黒色 外: 淡褐色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内部一定方向のヘラ磨き、 体部外面ヘラ削り後一定 方向のヘラ磨き、口縁部横ナ デ。 | 1/4 | 埋土 | 輪積痕 木炭 痕 内面黒色 見舞 |
| 4 | 土師器 坏 | 口径 (15.4) 器高 (3.2) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内部一定方向のヘラ磨き、 体部外面ヘラ削り後ヘラ磨 き、一部ヘラ磨き、口縁部 横ナデ後縦方向のヘラ磨き、 外面下部に2°幅工具による 強いヘラナデ。 | 1/10 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 5 | 土師器 坏 | 口径 13.3 器高 4.9 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラ削り後一定方向のヘラ磨 き、口縁部横ナデ後外面下部 に2°幅の工具による強いヘ ラナデ。 | 完形 | 床直No.9 | 漆仕上げ |
| 6 | 土師器 坏 | 口径 (14.2) 器高 (3.7) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内部一定方向のヘラ磨 き、体部外面ナデ後強い一定 方向のヘラ磨き、口縁部横ナ デ後縦方向のヘラ磨き、外面 下部に3°幅の工具による強 いヘラナデ。 | 1/2 | 床下 | 漆仕上げ |
| 7 | 土師器 坏 | 口径 (15.7) 器高 4.0 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ後一定方向 のヘラ磨き、体部外面ヘラ削 り後不定方向のヘラ磨き、口 縁部横ナデ後外面縦方向のヘ ラ磨き。 | 4/5 | 床直No.10 | 漆仕上げ 内 面黒澁 |
| 8 | 土師器 坏 | 口径 (13.2) 器高 (3.5) | A 黒色細砂粒、赤色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 | 体部内部一定方向のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ削 り、一定方向のヘラ磨き、口 縁部横ナデ後縦方向のヘラ磨 き。 | 3/4 | 床直No.1 箱No.3 | 輪積痕 木炭 痕 漆仕上げ |
| 9 | 土師器 坏 | 口径 (13.4) 器高 (4.0) | A 黒色細砂粒、赤色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 淡褐色 | H: 口縁部は外傾 する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラ削り後一定方向のヘラ磨 き、口縁部横ナデ。 | 1/4 | 埋土 | |
| 10 | 土師器 坏 | 口径 (13.0) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒。 焼成やや良好 | 乳白色 | 不明: 口縁部は内 傾し、体部外面に 稜を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き、 口縁部縦方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床下 | 内面割漆、摩 耗が激しい。 |
| 11 | 土師器 手粒土器 | 口径 (11.3) 底径 (5.8) 器高 3.8 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 内: 暗褐色 外: 乳白色 | 体部は内湾みに 立ち上がる。平底。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ後指押さ、口縁部横ナ デ。 | 2/3 | 床直No.4 | 輪積痕 木炭 痕 |
| 12 | 土師器 夷 | 口径 17.8 底径 8.6 器高 34.1 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4°大 粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾する。長胴。平 底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り、一部ヘラナデ後 縦方向のヘラ磨き、接合部に 縦方向のヘラ磨き、口縁部横 ナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.3 | 輪積痕 炭灰 炭灰付着 粘土 付着 別作り |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 18.3 底径 8.3 器高 30.8 | A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。2~5°大 粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、胴部はやや 張り。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 床No.1 | 輪積痕 炭灰 炭灰付着 粘土 付着 別作り |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 7.0 器高 (27.0) | A 白色砂粒 黒色砂 粒 2~5°大粒、赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 胴部はやや 張り、底部は平 底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 2/3 | 床No.4 | 輪積痕 炭灰 付着 別作り |
| 15 | 土師器 夷 | 口径 18.2 器高 (25.5) | A 白色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は長胴。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 床直No.2 箱No.2 | 輪積痕 内外 面黒付着 |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 (11.0) 器高 (29.0) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は外傾 し、胴部はあまり 張らず盛やかにす ぼまっていく。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き、口縁部横ナデ、内面縦方 向のヘラ磨き。 | 1/4 | 床直 No.6,7,8 | 割漆 輪積 痕 炭灰付着 |

第49表 SI23石製模造品白玉観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | 重量 | 色調 | 材質 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-------------|-----------|-----|--------------|-----|-----|----|------|----|
| | | 最大径 | 最大厚 | 孔径 | | | | | |
| 17 | 石製模造品 白玉 | 1.5 | 0.5 | 0.31 0.35 | 2.0 | 暗灰色 | 滑石 | 床直 | |
| 18 | 石製模造品 白玉 | 1.6 | 0.5 | 0.35 0.38 | 1.7 | 暗灰色 | 滑石 | 床直 | |

SI24



第105図 SI24平・断・遺物平面図

SI24

| | | |
|----|------|---|
| 1 | 瓦褐色土 | 小IPB少量, 小SPB微量 |
| 2 | 淡褐色土 | LR多量, 微小IPB微量, GR微量, 焼土R・CR微量 |
| 3 | 褐色土 | LR・焼土R少量, CR微量 |
| 4 | 黒色土層 | LR・微小SPB少量 (50%) |
| 5 | 明褐色土 | 2~3cm次のLB微量, LR多量, 2~3cm次のIPB微量, 小IPB・微小IPB多量 |
| 6 | 明褐色土 | 5層よりブロックが散らか、黒色土が少量混入 |
| 7 | 黒褐色土 | 4層よりLRが多い |
| 8 | 暗褐色土 | LR・微小IPB多量, 小IPB少量, 黒色土がブロックで混入 |
| 9 | 暗褐色土 | 小LB・LR多量, 微小IPB少量, 小IPB微量 |
| 10 | 明褐色土 | 小LB・LR・小IPB多量 |
| 11 | 暗褐色土 | LR多量, LB・微小IPB・小IPB少量 |
| 12 | 明褐色土 | LR主体, ソフトロー |
| 13 | 黒色土層 | 7層に散らばっているが少しLBが少量混入 |
| 14 | 明褐色土 | 5層に3~4cm次のLB混入 |

SI24カマド

| | | |
|---|-------|--------------------|
| 1 | 明褐色土 | 焼土R多量, LR少量 |
| 2 | 暗赤褐色土 | LR・焼土R少量, 焼土R・CR微量 |
| 3 | 明褐色土 | LR主体 |
| 4 | 淡赤褐色土 | LR多量, 焼土R少量, 焼土R微量 |
| 5 | 赤褐色土 | LR主体, 焼土R微量 |
| 6 | 明褐色土 | LR・焼土R少量 |
| 7 | 暗褐色土 | LR少量 |
| 8 | 赤褐色土 | LR少量, 焼土R多量 |
| 9 | 明褐色土 | LR主体, 焼土R微量 |

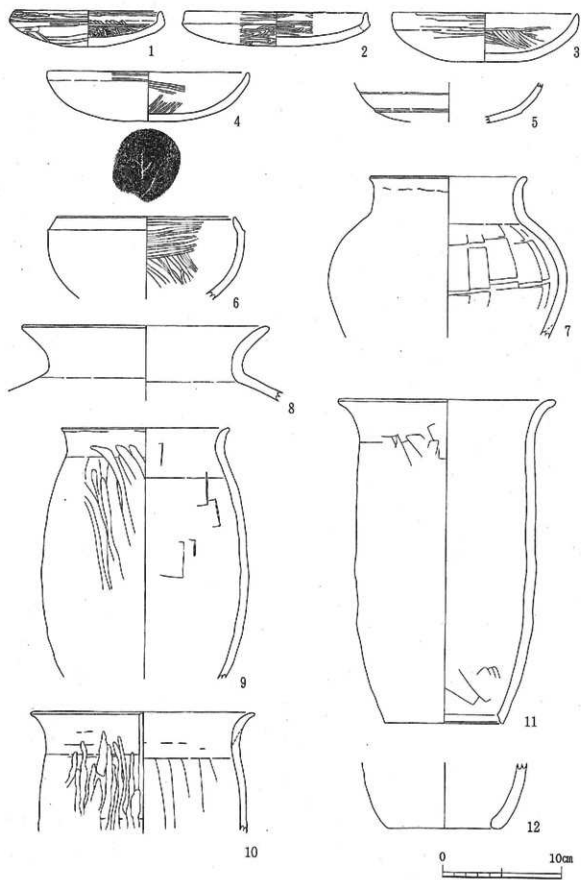
位置 エOF4杭付近。規模 東西5.0m×南北5.3m。主軸方向 N-6°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器5, 埴1, 甕4, 甕2である。

第50表 SI24床下土坑一覽表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|-------------------------------|----------------------|
| 1 | 1.91 | 1.82 | 0.54 | 円形 | 平坦 | やや開きながら立ち上がる 大きく開きながら立ち上がる | 土坑2・4と重複、土坑4が古く2が新しい |
| 2 | 1.75 | 1.23 | 0.53 | 円形 | 平坦 | オーバーハンダ やや開きながら立ち上がる | 土坑1・3と重複、土坑1が古く3が新しい |
| 3 | 1.75 | 1.62 | 0.55 | 円形 | 平坦 | ほぼ垂直 | |
| 4 | 2.23 | 1.09 | — | 楕円形 | | | |

第51表 SI24土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・成形 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|-----------------------|--|-----------------|--|---|-------------------|---------|-----------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 12.0 器高 3.0 | A 白色細砂粒 透明 細砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は広く 立ち、器高は低い。 器外部面に縦 を有する。 | C: 口縁部は広く 立ち、器高は低い。 器外部面に縦 を有する。 | 不定形 | 床直No.12 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (15.0) 器高 2.8 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は広く 内傾し、器高は低い。 器外部面に縦 を有する。 | D: 口縁部は広く 立ち、器高は低い。 器外部面に縦 を有する。 | 1/5 | 埋土 | 輪郭痕 漆仕 上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 4.0 | A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 乳白色 | E: 口縁部は広く 立ち、器外部面に 弱い縦を有する。 | E: 口縁部は広く 立ち、器外部面に 弱い縦を有する。 | 2/3 | 埋土 | 漆仕上げ 外 面剥離 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (16.4) 器高 4.1 | A 白色砂粒 赤色砂 粒 (赤灰)。半透明 砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 褐色 外: 淡褐色 | E: 口縁部は広く 立ち、器外部面に 弱い縦を有する。 | E: 口縁部は広く 立ち、器外部面に 弱い縦を有する。 | 1/2 | 床直No.11 | 漆仕上げ 内 面剥離 木製 痕 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.8) 器高 (3.3) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | F: 口縁部は外傾 立ち、器外部面に口 縁部に縦を有する。 | F: 口縁部は外傾 立ち、器外部面に口 縁部に縦を有する。 | 1/5 | 埋土 | 漆仕上げ 内 面剥離 |
| 6 | 土師器 埴 | 口径 (14.6) 器高 (6.7) | A 白色細砂粒。透明 細砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 暗褐色 外: 褐色 | C: 口縁部は内傾 し、器外部面に縦 を有する。器部は 半球形。 | C: 口縁部は内傾 し、器外部面に縦 を有する。器部は 半球形。 | 1/6 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 7 | 土師器 小甕 | 口径 13.0 器高 (13.3) | A 黒色細砂粒。白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 赤褐色 | B: 口縁部は直立 後端部で外に開 き、胴部は大きく 張る。 | B: 口縁部は直立 後端部で外に開 き、胴部は大きく 張る。 | 1/4 | 床直No.2 | 輪郭痕 別作 り |
| 8 | 土師器 甕 | 口径 (19.8) 器高 (6.3) | B 白色砂粒 半透明 砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部は大きく 開いて行く。 | A: 口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部は大きく 開いて行く。 | 埋土 口縁部 の1/2 | | |

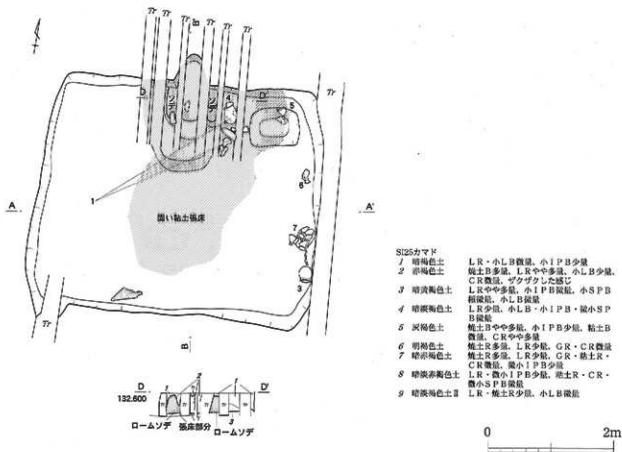


第106圖 SI24出土遺物実測図

| | | | | | | | | | |
|----|----------|-----------------------------------|---|---------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------|------------------|-------------------------|
| 9 | 土師器 甕 | 口径 (13.4) 器高 (20.8) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は短 めで外折し、胴部 はやや膨る。 | 胴部内外面ヘラナデ後廻りへ ラ磨き、口縁部嵌ナデ。 | 1/4 | 床直No.5 | 口縁部火を 受けている。 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 (18.0) 器高 (9.9) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外折 し、胴部はあまり 膨らない。 | 胴部内外面ヘラナデ、口縁部 嵌ナデ後胴部外面ヘラ磨き。 | 口縁部 の1/6~ 胴部上 半一部 | 埋土 | 内外面煤付着 |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 (17.8) 底径 (10.0) 器高 26.8 | B 白色砂粒 白色細 砂粒 半透明砂粒、赤 色砂粒(鉄粒)を 含む。 焼成良好 | 内:乳白 色 外:混濁 色 | C: 口縁部は外折 し、胴部は長胴。 | 胴部内外面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ磨り、口縁部嵌ナデ。 | 1/3 | 床直 No.2,4,7,8 | 筒抜け 別作 り |
| 12 | 土師器 甕 | 底径 (8.4) 器高 (5.4) | B 白色砂粒。半透明 細砂粒を含む。 焼成良好 | 混濁色 | C: | | 底部の 1/12 | 埋土 | 筒抜け 付着 物 差絨が激 しい。 |

SI25

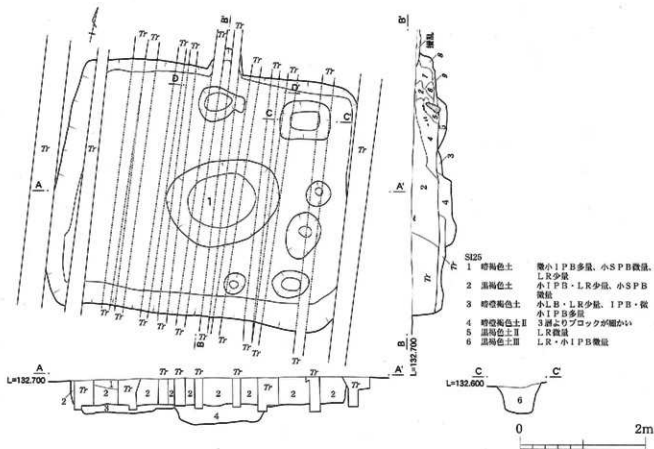
位置 ウ9F4杭付近。規模 東西4.5m×南北3.7m。主軸方向 N-7°-W 床面 平面。壁 ほぼ垂直に立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 無。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器鉢1、甕5、甕1である。



第107図 SI25遺物平・カマド平・断面図

第52表 SI25床下土坑一覧表

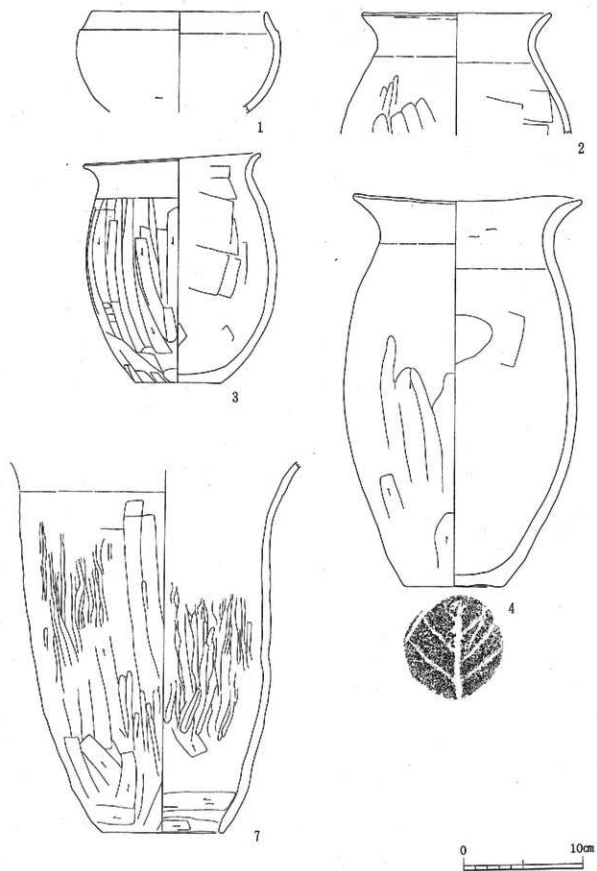
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|--------------|-----|
| 1 | 1.78 | 1.33 | 0.38 | 稍円形 | ほぼ平坦 | やや固きながら立ち上がる | |



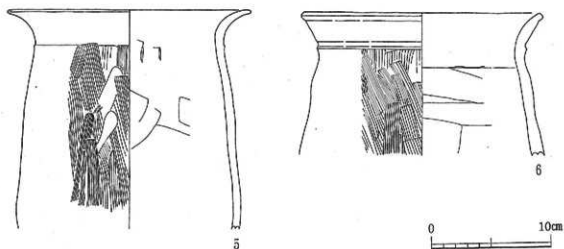
第108図 SI25平・断面図

第53表 SI25土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|------------------------------|--|-----|-------------------------------------|---|--------------|----------|---------------------------|
| 1 | 土師器 鉢 | 口径 (14.2) 脚高 (8.3) | A 黒色細砂粒。黒色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は内傾し、体部は球形。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面ナデ後下半にヘラ削り。体部全体にヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 1/5 | 床直No.6,9 | 輪痕痕 |
| 2 | 土師器 小型甕 | 口径 (15.6) 器高 (10.0) | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は外傾する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 口縁部1/3～胴部上半部 | 床直No.1 | 輪痕痕 煤付着 |
| 3 | 土師器 小型甕 | 口径 14.4 底径 7.0 器高 19.9 | A 黒色粗砂粒 白色粗砂粒 透明粗砂粒。 2°大粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外傾し、胴部はやや膨る。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.6 | 内外面煤付着 |
| 4 | 土師器 甕 | 口径 18.9 底径 8.4 器高 32.5 | A 乳白色細砂粒～粗粒 (二次)。 焼成良好 | 褐色 | C2: 口縁部は外傾し、胴部はやや膨る。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 7/8 | 床直No.6 | 輪痕痕 木炭灰 乳白色の粘土付着 炭化物付着 別作 |
| 5 | 土師器 甕 | 口径 19.5 器高 (18.1) | A 黒色粗砂粒 白色粗砂粒。透明粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾し、胴部外面下端に稜を有する。長胴。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ハケメ、口縁部横ナデ。 | 1/3 | 床直No.5 | 内外面煤付着 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 (19.4) 器高 (11.7) | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。透明粗砂粒 2°～3°大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾し、胴部外面下端に稜を有する。胴部はあまり膨らない。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ハケメ。口縁部横ナデ。下部に4°程度の工具による凹いヘラナデ。 | 1/6 | 床直No.4 | 輪痕痕 |
| 7 | 土師器 甕 | 底径 9.9 器高 (30.7) | A 白色粗砂粒 白色粗砂粒 2°～5°大粗粒。赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は緩やかに外傾し、胴部はすぼまる。 | 胴部内面上位から中位にヘラナデ。下位にヘラ削り。全体に軽いヘラ磨き。胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.3 | 筒状け 輪痕痕 内外面煤付着 |



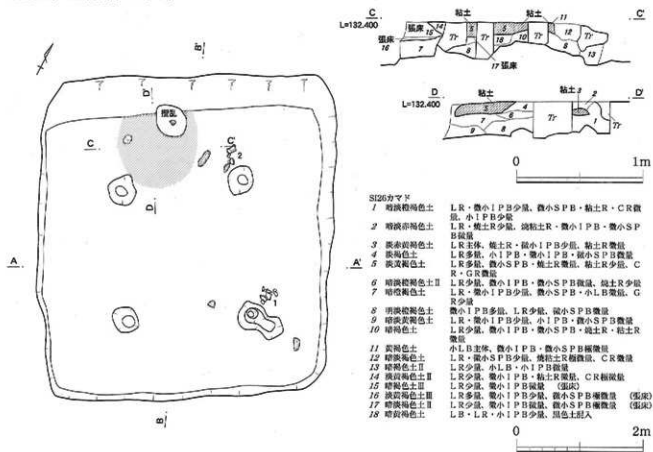
第109图 SI25出土遺物実測図(1)



第110図 SI25出土遺物実測図(2)

SI26

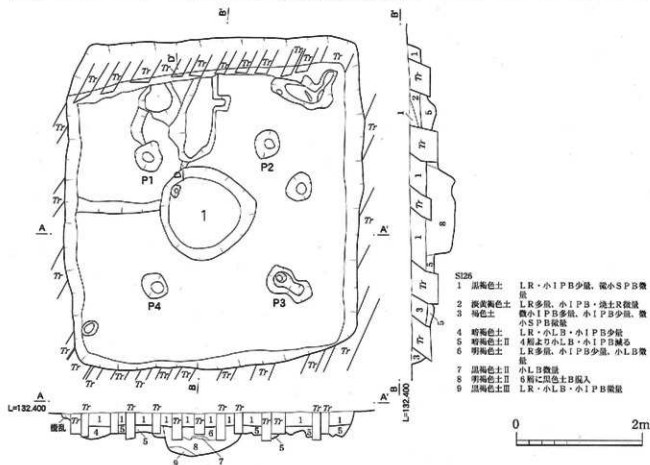
位置 ウ9F5坑付近。規模 東西4.7m×南北5.1m。主軸方向 N-32°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器夾2である。



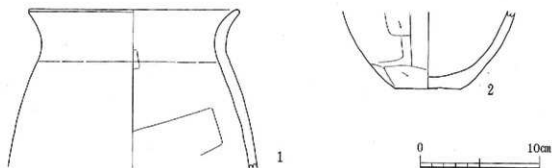
第111図 SI26遺物平・カマド断面図

第54表 SI26床下土坑一覽表

| No. | 長さ (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|----|-------------------------------|-----|
| 1 | 1.55 | 1.47 | 0.45 | 円形 | 丸底 | やや固きながら立ち上がる 大きく開きながら立ち上がる | |



第112図 SI26平・断面図



第113図 SI26出土遺物実測図

第55表 SI26土器観察表

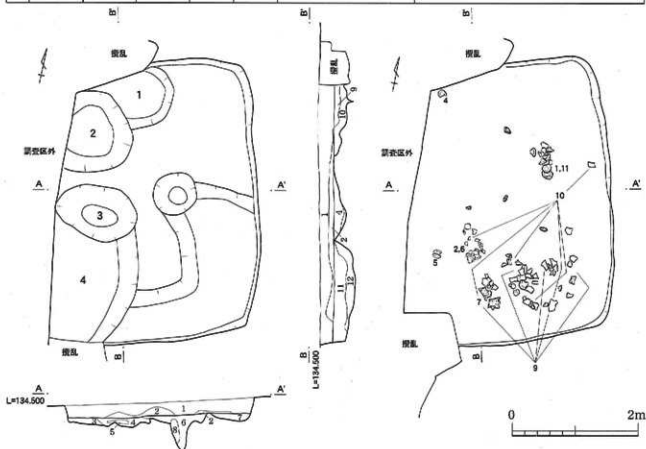
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|------------------------|----------------------------|-----------------|------------------------------|--------------------------------|----------------------------|--------|---------------|
| 1 | 土師器 甕 | 口径 (17.2) 器高 (13.1) | A 半透明砂粒 透明 細砂粒、 成成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、胴部はやや 張る。 | 胴部内外面ヘラナデ、口縁部 の1/4へ 炭ナデ。 | 口縁部 の1/4〜 胴部上 半一部 | 床No. 2 | |
| 2 | 土師器 甕 | 底径 5.5 器高 (6.4) | A 半透明砂粒 白色 砂粒、 焼成良好 | 内: 淡褐色 外: 褐色 | 不明: 平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 底部 | 床No. 1 | 灰色付着物 内面剥離 |

SI27

位置 ウ4F1杭付近。規模 東西3.3m×南北4.4m。主軸方向 N-18°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏7, 斐4である。

第56表 SI27床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---|-----|
| 1 | 1.42 | 1.05 | 0.29 | | | | |
| 2 | 1.33 | 1.00 | | 円形 | | | |
| 3 | 1.30 | 0.85 | | 楕円形 | | | |
| 4 | 2.15 | 1.35 | | | | | |

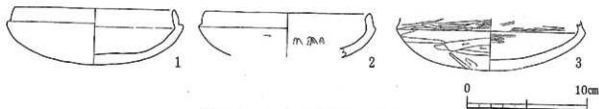


第114図 SI27平・断・遺物平面図

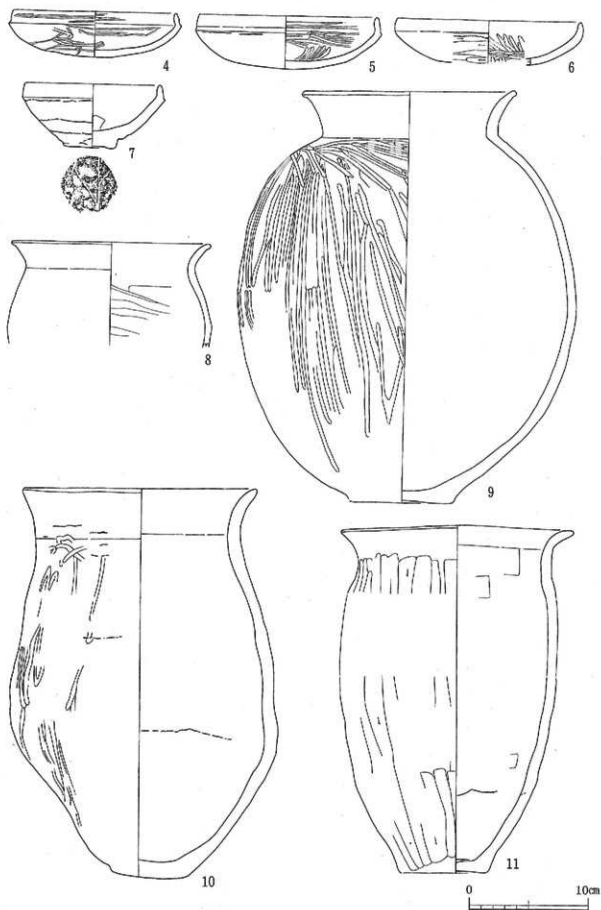
SI27

- 1 褐色土 L.R少量, 小L.B・小I.P.B少量, 小SPB少量。
 粘土B(焼粘土)・C.R少量混入。
 2 明褐色土 L.R少量, L.B少量, 小I.P.B少量, 小SPB・
 粘土(焼粘土)少量混入, C.R少量混入。
 3 暗褐色土 L.R少量, 微小I.P.B少量, 小I.P.B少量, 粘土R少量。
 4 暗赤褐色土 L.R少量, 微小I.P.B・小I.P.B少量, 粘土R少量。
 5 灰白褐色土 L.R・微小I.P.B少量, 粘土R少量。
 6 明赤褐色土 L.R少量, 微小I.P.B・小I.P.B少量, 小SPB少量。

- 7 暗赤褐色土 L.R少量, 微小I.P.B少量。
 8 暗赤褐色土 L.R少量, 微小I.P.B・小I.P.B少量。
 9 暗褐色土Ⅱ L.R少量, 小I.P.B少量, 小SPB少量。
 10 暗赤褐色土Ⅱ L.R中少量, 小I.P.B少量。
 11 黄褐色土 L.R中, 微小I.P.B・小I.P.B少量。
 12 明赤褐色土 L.R中, 小I.P.B少量。



第115図 SI27出土遺物実測図(1)



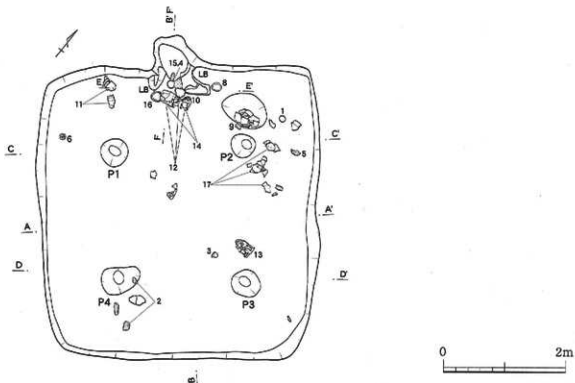
第116図 SI27出土遺物実測図(2)

第57表 SI27土器観察表

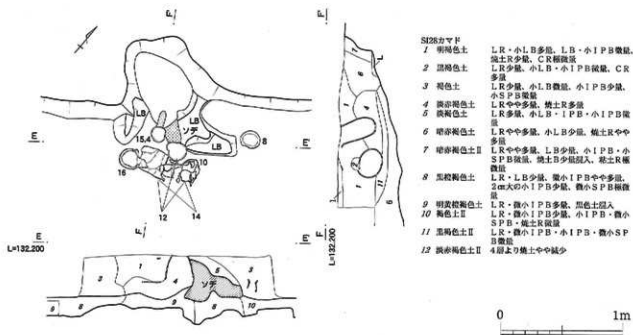
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色面 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|--------------------------------|---|---------------|--|---|----------------|---------------------|-----------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 13.2 器高 4.6 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部から体部内面斜下平縁口縁部外縁下面に4、種の工具による強いヘラナデ。 | 9/10 | 床直No.5 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.6) 器高 (3.6) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好 | 灰褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り、口縁部斜下平縁下面に4、種の工具による強いヘラナデ。 | 1/8 | 床直No.3 | |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (15.1) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒 透明細砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 内:暗褐色 外:褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部斜下平縁横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 9/10 | 埋土 | 漆仕上げ 底部外面剥離 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 13.4 器高 3.8 | A 白色細砂粒。平透明砂粒を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後口縁部から体部内面にかけて横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.1 | 輪痕直 漆仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 14.8 器高 4.4 | A 白色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 内:乳白色 外:褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後口縁部から体部内面にかけて横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。 | 9/10 | 床直No.2 | 輪痕直 漆仕上げ 剥離、摩耗が激しい。 |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (15.4) 器高 (3.6) | A 白色砂粒 白色細砂粒、白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | E: 口縁部は短く立ち、体部外面に強い稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけてヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 床直No.3 | 輪痕直 皿底 |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 11.0 底径 4.3 器高 5.3 | A 黒色細砂粒 白色砂粒、赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | その他: 口縁部は短く直立し、体部外面に稜を有する。平底。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。 | ほぼ完全 | 床直No.4 | 輪痕直 木炭灰漆仕上げ 指押さえ |
| 8 | 土師器 小型甕 | 口径 (16.0) 器高 (8.5) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 透明細砂粒、平透明砂粒を含む。 焼成良好 | 橙褐色 | A: 口縁部は外傾し、胴部はやや張る。 | 胴部内面ヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 口縁部の1/4~胴部上半一部 | 埋土 | 剥離が激しい。 |
| 9 | 土師器 甕 | 口径 17.4 底径 (8.6) 器高 34.1 | A 黒色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 灰褐色 | A: 口縁部は外傾し、胴部は中位に最大径を持つ球形で、底部は平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面縦方向のヘラ磨き後上半に斜め方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面縦方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.4,8,9,10,11 | 輪痕直 内外面煤付着 別作り |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 18.8 底径 6.0 器高 32.3 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 半透明砂粒、2~5 ^μ 、大顆粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C1: 口縁部は短くやや外傾し、胴部は中位に最大径を有し、小さくすぼまっていく。 | 胴部内面ヘラナデ後下半ヘラ磨き、胴部外面ヘラナデ後下半ヘラ削り、ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 3/4 | 床直No.3,4,6,10,11,12 | 輪痕直 内外面煤付着 粘土付着 別作り、塗りが激しい。 |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 19.0 底径 (7.3) 器高 28.7 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 半透明砂粒、2~4 ^μ 、大顆粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾し、胴部は長胴。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。 | 3/4 | 床直No.5 | 輪痕直 粘土付着 別作り |

SI28

位置 ウ5F2杭付近。規模 東西4.5m×南北4.8m。主軸方向 N-42°-W 床面 概ね平坦。壁 開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯5、高坏1、鉢1、甕9、甌1である。



第117図 SI28遺物平面図



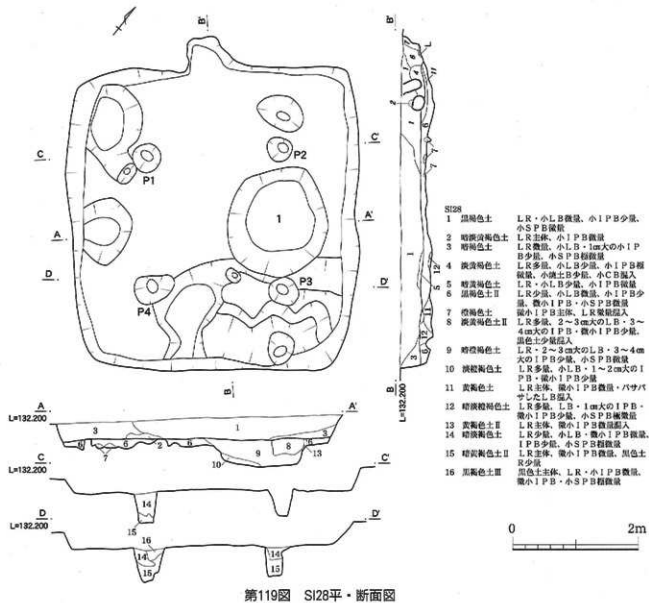
第118図 SI28カマド平・断・遺物平面図

SI28カマド

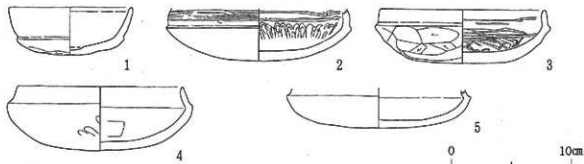
- | | |
|------------|--|
| 1 明褐色土 | LR・小LB多量。LB・小IPB微量。粘土及少量。CR極微量 |
| 2 深褐色土 | LB少量。小LB・小IPB微量。CR多量 |
| 3 褐色土 | LR少量。小LB微量。小IPB少量。小SPB微量 |
| 4 淡赤褐色土 | LR中や少量。粘土R多量 |
| 5 淡褐色土 | LR多量。小LB・IPB・小IPB微量 |
| 6 暗赤褐色土 | LR中や多量。小LB少量。粘土R中や多量 |
| 7 暗赤褐色土II | LR中や多量。LB少量。小IPB・小SPB微量。粘土B少量混入。粘土R極微量 |
| 8 灰褐色土 | LR・LB少量。微小IPB中や多量。2cm大の小IPB少量。微小SPB極微量 |
| 9 明黄褐色土 | LR・微小IPB多量。黒色土混入 |
| 10 褐色土II | LR・微小IPB少量。小IPB・微小SPB・粘土R微量 |
| 11 基褐色土II | LR・微小IPB・小IPB・微小SPB微量 |
| 12 淡赤褐色土II | 4層より粘土中や減少 |

第58表 SI28床下土坑一覽表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|------|---------|--------------|
| 1 | 1.79 | 1.68 | 0.44 | 円形 | ほぼ平坦 | オーバーハング | やや開きながら立ち上がる |



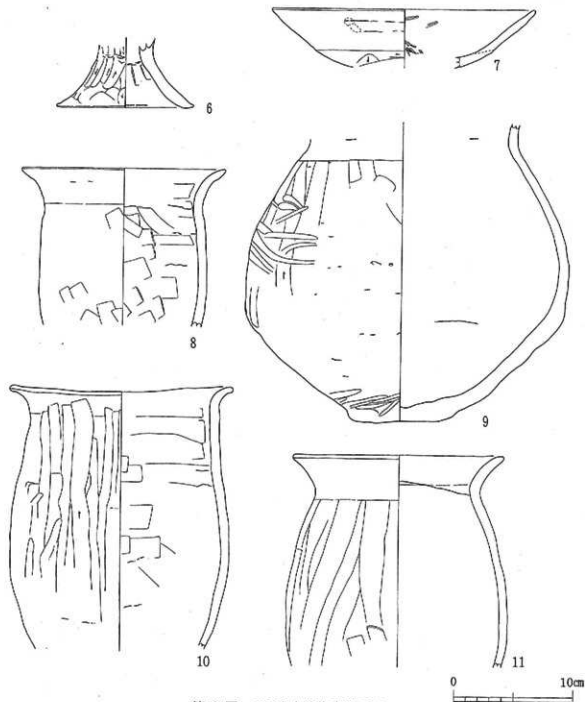
第119図 SI28平・断面図



第120図 SI28出土遺物実測図(1)

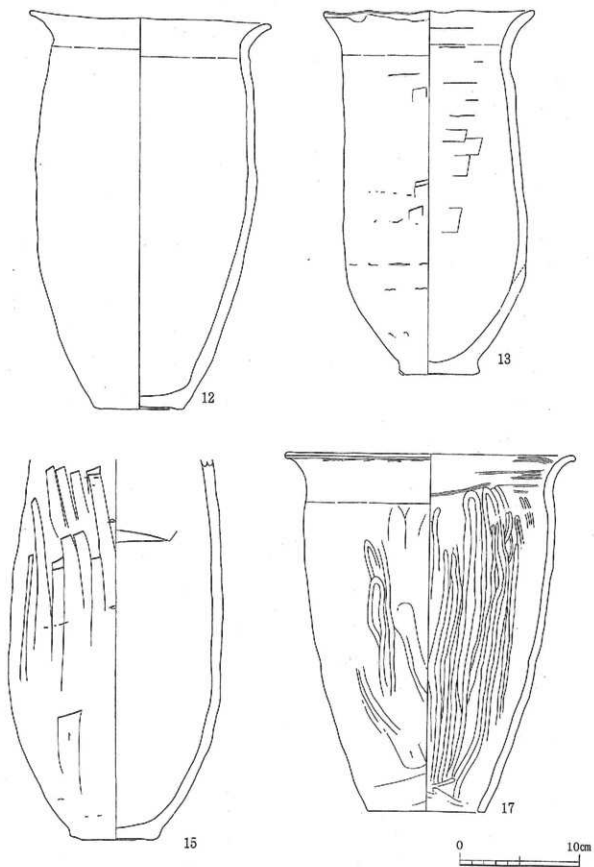
第59表 SI28土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (m) | 胎土・焼成 | 色澤 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|-----|--------------------------------|---|----------|--------------|------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口徑 10.0 器高 4.0 | A 赤色細砂粒 (炭 灰) 焼成良好 | 淡褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面ナデ、中央に窪み、 体部外面ナデ後へラ削り、口 縁部横ナデ後外面下端に4、 幅の工具による強いヘラナ デ。 | ほぼ完 形 | 床直No.2 | |
| 2 | 土師器 杯 | 口徑 (14.5) 器高 (4.3) | A 黒色粗砂粒 透明 面砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面放射状のへラ磨き。 体部外面へラ削り後へラ磨 き。口縁部横ナデ後横方向の へラ磨き。 | ほぼ完 形 | 床直No.19 電 | 準仕上げ外 面の剥離が顕 しい。 |
| 3 | 土師器 杯 | 口徑 13.8 器高 4.4 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒、赤色砂粒 (炭灰) を含む。 焼成良好 | 粒褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面不定方向のへラ磨 き。体部外面へラ削り後一定 方向のへラ磨き。口縁部横ナ デ後内面に定方向のへラ磨 き。外面下端に4、幅の工具 による強いヘラナデ。 | 1/2 | 床直No.12 | |

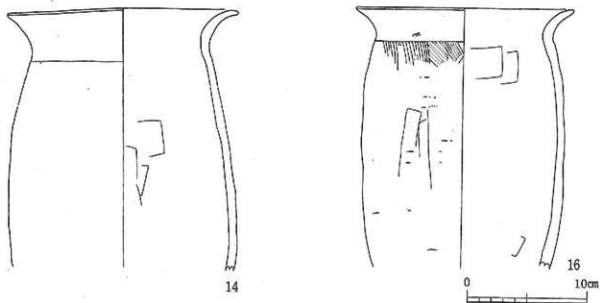


第121図 SI28出土遺物実測図(2)

| | | | | | | | | | | |
|----|-----------|----------------|-----------------------|--|----------------|---|--|------|----------------|---------------------------------------|
| 4 | 土師器 環 | 口径 器高 | 13.5 5.3 | A 白色砂粒 黒色砂粒。 組成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ後ヘラ削り、粗い一定方 向のヘラ磨き、口縁部横ナ デ。 | 4/5 | 電No.2 | 内面割離 火 き受けている。 |
| 5 | 土師器 環 | 口径 器高 | (14.0) (3.2) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、赤色粗砂粒 (鉄粒) 白色砂粒を 含む。 組成良好 | 内:暗褐色 外:灰褐色 | D: 口縁部は内傾し、 器高は浅い。 体部外面に稜を有 する。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ。 | 9/10 | 床直No.4 | 磨仕上げ 内面 割離 外面 摩耗が激しい。 |
| 6 | 土師器 高杯 | 口径 器高 | 11.2 (5.7) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 組成良好 | 淡褐色 | A2: 胴部は 「八」の字状に開 く。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後下半にナデ。 | 胴部 | 床直No.17 | 輪痕痕 |
| 7 | 土師器 鉢 | 口径 器高 | (21.8) (4.9) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、白色砂粒を 含む。 組成良好 | 内:黒色 外:褐色 | C: 口縁部は大き く外傾し、体部外 面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ削り、 一定方向のヘラ磨き、口 縁部横ナデ後内面に縦方向の ヘラ磨き、外面輪痕痕上に滑 り滑入、外面下半に「ナ」の 工具による外傾ヘラナデ。 | 1/4 | 電 | 輪痕痕 内面 黒色変質 粘 土付着 |
| 8 | 土師器 小甕 | 口径 器高 | 16.4 (13.1) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒、念母赤色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 組成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部はやや歪 む。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き、胴部外面ヘラ削り後ヘラ 磨き、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 電No.1 | 輪痕痕 内外 面土付着 粘 土付着 |
| 9 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 7.0 (24.9) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 組成良好 | 褐色 | A: 口縁部は緩や かに外傾し、胴部 は中位に最大径を 持ち、小さくすぼ まる。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り、一部ヘラナデ後不 定方向のヘラ磨き、口縁部横 ナデ。 | 4/5 | 床直No.6 | 輪痕痕 変質 庄痕 内面 変色 外面 土付着 別作り |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 17.8 (21.6) | A 黒色砂粒 白色砂 粒、2~3、大粗粒を 含む。 組成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、胴部は中位 でやや歪む。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後粗いヘラ磨き、口 縁部横ナデ。 | 3/4 | 電No.7 | 輪痕痕 内面 変色 土付着 別作り |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (17.2) (17.5) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒、2~4、大粗粒 を含む。 組成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、胴部はやや 歪む。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 1/2 | 床直 No.15,16 | 輪痕痕 縦付 着 |
| 12 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.7 7.3 32.9 | A 黒色細砂粒 白色 砂粒、赤色粗粒 (鉄 粒) を含む。 組成良好 | 暗褐色 | C2: 口縁部は外 傾し、胴部外面下 部に稜を有する。 長胴、凹底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 電No.3,4,5 | 輪痕痕 内外 面土付着 粘 土付着 外面 割離 |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 17.5 (6.7) 30.2 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 組成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は長胴 で、下半に最大径 を持つ。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 9/10 | 床直No.11 | 輪痕痕 粘土 付着 別作り 割離が激しい。 歪み有り。 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (18.2) (21.6) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、白色砂粒を 含む。 組成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は長胴き み。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き、胴部外面ヘラ削り後ヘラ 磨き、口縁部横ナデ。 | 2/3 | 電No.4,5 | 内外面土付着 歪み有り。 |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 7.0 (31.5) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明曜砂粒、 白色砂粒を含む。 組成良好 | 褐色 | D: 胴部は長胴で 下半に最大径を持 つ。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り、一部ヘラナデ後ヘ ラ磨き、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 電No.2 | 内面乳白色の 付着物 内面 割離 内外面 土付着 別作り |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 17.8 (21.5) | A 白色細砂粒。平透 明砂粒を含む。 組成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は長胴き み。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 上位にケメ後ヘラ磨き、平透 明から下位にヘラ削り後ヘラ磨 き、口縁部外面にハケ後横 ナデ。 | 2/3 | 電No.6 | 輪痕痕 粘土 付着 内面 割離が激しい。 |
| 17 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 23.8 (9.7) 29.6 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、赤色粗粒 (鉄粒) 2~5、大粗 粒を含む。 組成良好 | 褐色 | C: 口縁部は外傾 し、胴部は歪らす にすぼまる。 | 胴部内面ヘラ磨き、胴部外面 上位から中位にヘラナデ後縦 方向のヘラ磨き、下位にヘラ 削り後横方向のヘラ磨き、口 縁部ナデ後内面に縦方向の ヘラ磨き。 | 2/3 | 床直 No.5,7,9 | 横付着 輪痕 痕 内外面 土付着 |



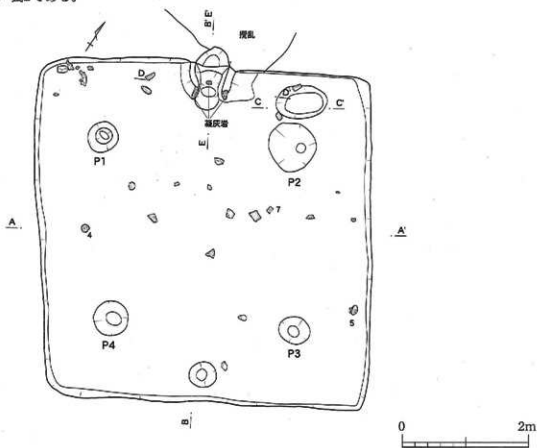
第122図 SI28出土遺物実測図(3)



第123図 SI28出土遺物実測図(4)

SI29

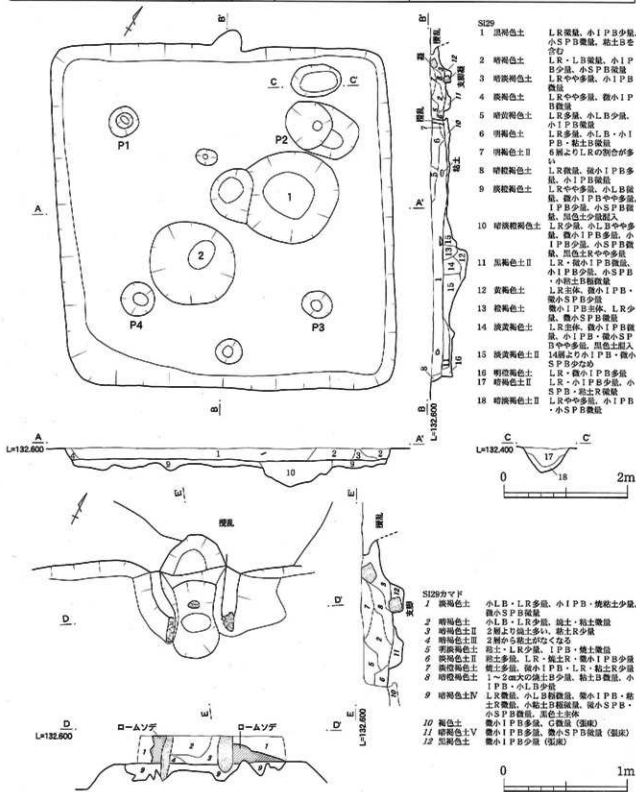
位置 ウ6F0杭付近。規模 東西5.3m×南北5.4m。主軸方向 N-33°-W 床面 概ね平坦。壁 開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁 遺物 実測可能な遺物は、土師器坏6, 甕2である。



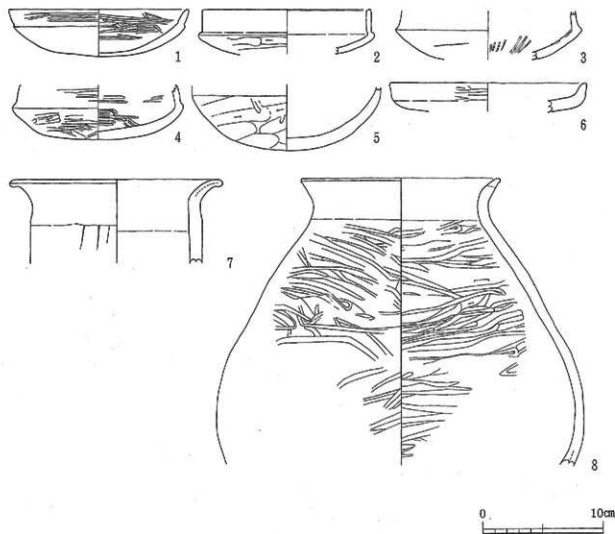
第124図 SI29遺物平面図

第60表 SI29床下土坑一覽表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|----|---|---------------|
| 1 | 1.64 | 1.49 | 0.41 | 円形 | 丸底 | | 大きく開きながら立ち上がる |
| 2 | 1.43 | 1.35 | | 円形 | | | |



第125図 SI29平・断・カマド平・断面図



第126図 SI29出土物実測図

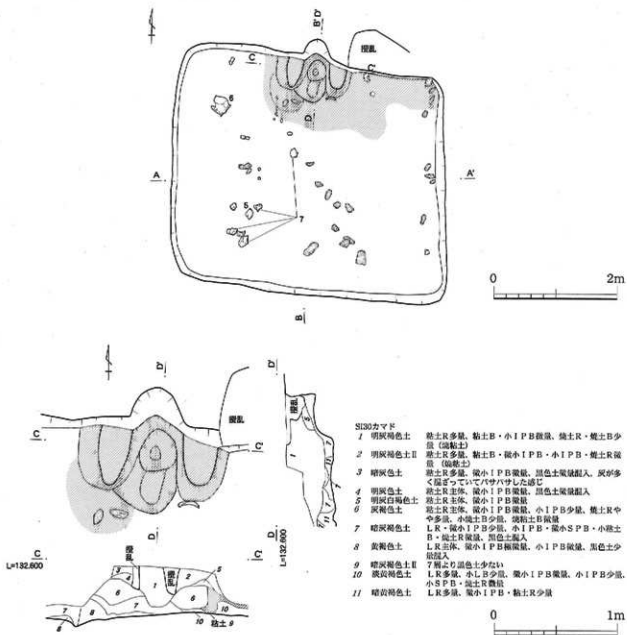
第61表 SI29土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・施成 | 色澤 | 器形の特徴 | 煎焼 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|-----|------------------------------------|---|------|--------|---------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 14.4 器高 3.9 | A: 黒色細砂粒, 黒色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | B: 口縁部は外傾し, 体部外面に稜を有する。 | 体部内面不定方向のヘラ磨き, 体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き, 口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.8) 器高 (3.7) | A: 黒色細砂粒, 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は直立し, 縁部で面取りされる, 体部外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ, 体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き, 口縁部横ナデ後外面下端に2本の工具による強いヘラナデ。 | 1/8 | 埋土 | |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 (4.0) | A: 黒色細砂粒 白色細砂粒, 半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し, 体部外面に稜を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き, 体部外面一定方向のヘラ磨き, 口縁部横ナデ。 | 1/3 | 埋土 | 輪切痕 漆仕上げ 割傷。摩耗が激しい。 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (12.6) 器高 (4.5) | A: 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾し, 体部外面に稜を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き, 体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き, 口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.4 | 漆仕上げ 割傷。摩耗が激しい。 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (5.3) | A: 白色細砂粒 赤色細砂粒 (鉄粒) 白色砂粒, 黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は直立し, 体部外面に稜を有する。 | 体部内面ヘラナデ, 体部外面ヘラ磨り後一定方向のヘラ磨き, 口縁部から体部内面に横ナデ。 | 9/10 | 床直No.1 | |

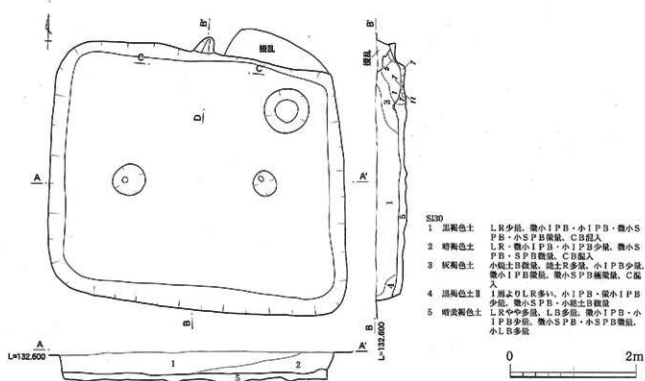
| | | | | | | | | | |
|---|------------|------------------------|---|-----|---------------------------------------|--|-------------|--------|---------------|
| 6 | 土師器 坏 | 口径 (16.2) 器高 (2.4) | A 藍和材が少なく、 軽い。 焼成良好 | 淡褐色 | その他：口縁部は 外傾し、体部外面 に弱い稜を有す る。 | 体部内面へうろき、体部外面 一定方向のへうろき、口縁部 横ナデ後縁方向のへうろき。 | 1/15 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 7 | 土師器 小型甕 | 口径 (16.6) 器高 (6.9) | A 白色砂粒 黒色粗 砂粒。半透明砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D：口縁部は外傾 する。 | 胴部内面へうろき、胴部外面 ナデ、口縁部横ナデ。 | 口縁部 の1/6 | 床直No.3 | 輪積区内外 重畳付着 |
| 8 | 土師器 甕 | 口径 (16.4) 器高 (23.6) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒、赤色粗砂粒 (鉄粒) 2~4、大粗 粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A：口縁部は外傾 し、胴部は大きく 張る。 | 胴部内面へうろき、一部へう ろり後へうろき、胴部外面上 部へうろき後縁方向のへう ろき、下部へうろき後縁方向 のへうろき、口縁部横ナデ。 | 1/6 | 埋土 | 輪積区内外 面付着 |

SI30

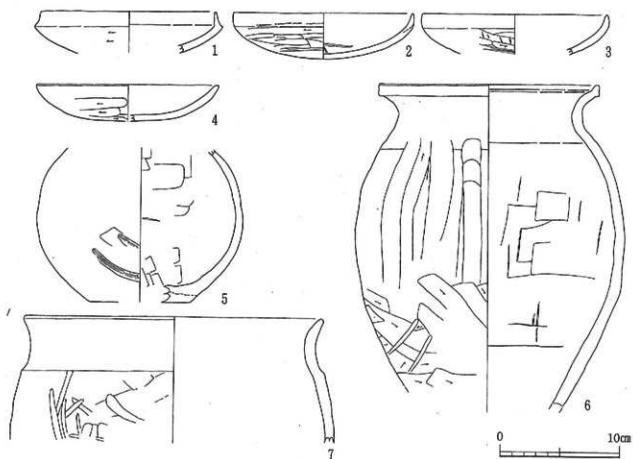
位置 ウ7F1杭付近。規模 東西4.4m×南北3.7m。主軸方向 N-6°-E 床面 概ね平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 2カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏4、鉢1、甕2である。



第127図 SI30遺物平・カマド平・断・遺物平面図



第128図 SI30平・断面図



第129図SI30出土遺物実測図(1)

第62表 SI30土器観察表

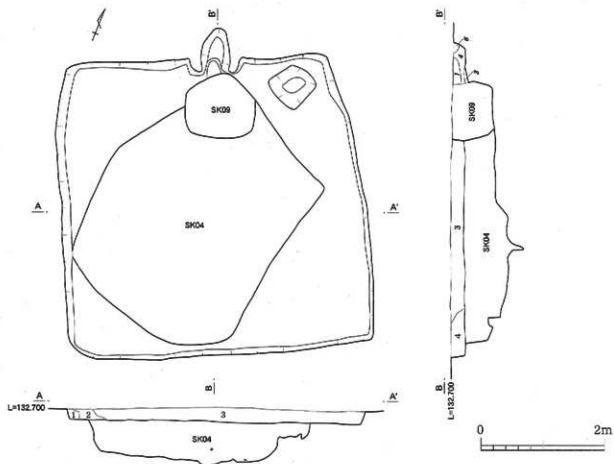
| No. | 器種 | 寸法 (mm) | 胎土・施文 | 色澤 | 器身の胎紋 | 面装 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|-----|-------------------------------------|--|------|---------------|------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.2) 器高 (3.4) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内面し、 体部外面に縦線を有する。 | 体部内面ヘラナデ後放射状のヘラ磨き。体部外面ヘラ磨き後一定方向のヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 1/5 | 埋土 | 溝仕上げ 口縁部厚摩耗 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 3.8 | A 泥和材が少ない。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は近く立ち、 体部外面に弱い縦線を有する。 | 口縁部から体部内面に横ナデ。体部内面ヘラナデ後弱い不定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ磨き後一定方向のヘラ磨き。 | 1/4 | 埋土 | 輪切痕 溝仕上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (15.4) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は近く立ち、 体部外面に弱い縦線を有する。 | 体部外面ナデ後ヘラ磨き。口縁部から体部内面に横ナデ。 | 1/12 | 埋土 | 溝仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 (3.1) | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 透明細砂粒。赤色細砂粒 (黒粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | H: 口縁部は外傾する。 | 体部内面ナデ。体部外面ヘラ磨き後一定方向のヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 1/6 | 床直 | 溝仕上げ |
| 5 | 土師器 鉢 | 口径 (8.4) 器高 (12.7) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒 半透明砂粒。焼成良好 | 淡褐色 | D1: 胴部は球形で、 底部は平底。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面上半ヘラナデ。下半強いヘラナデ。 | 1/3 | 床直No.3 | 内外面磨付 内面滑雑 素焼庄版 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 17.9 器高 (26.6) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。2~5 ^μ 。大粒粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C1: 口縁部は外傾し、 肩部をつまみ上げる。胴部はやや重なる。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面上半ヘラナデ。下半にヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.1 | 輪切痕 磨付 磨付 粘土付 磨付 |
| 7 | 土師器 甕 | 口径 24.6 器高 (10.2) | A 黒色砂粒 半透明砂粒。2~5 ^μ 。大粒粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は緩やかに外傾し、 肩部外面下端に縦線を有する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面ナデ後ヘラ磨き。ヘラ磨き。口縁部横ナデ。 | 1/4 | 床直 No.4,5,6,7 | 輪切痕 内面滑雑が激しい。 |

SI31

位置 ウ8F1杭付近。規模 東西4.9m×南北4.9m。主軸方向 N-24°-W 床面 平坦 壁 ほぼ垂直に立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯9、手捏土器1、鉢1、甕2、甌1、ミニチュア土器1である。

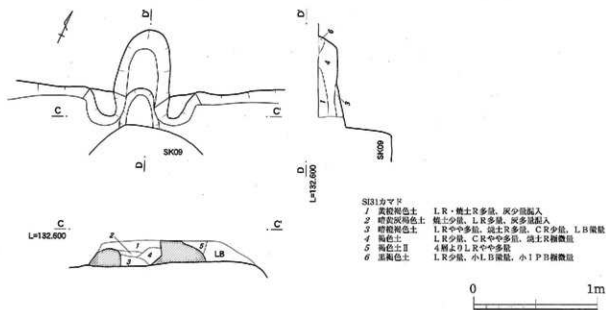


第130図 SI31遺物平面図



SI31

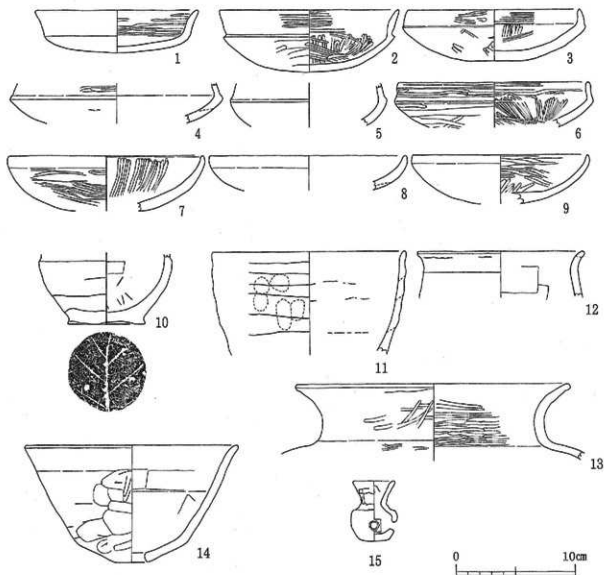
- | | |
|---------|---------------------------|
| 1 混濁色土 | 小IPB・小SPB微量、褐色土主体 |
| 2 黄褐色土 | LR多量、微小IPB・微小SPB微量 |
| 3 暗褐色土 | LR微量、小LB・微小IPB少量、微小SPB微量 |
| 4 暗黄褐色土 | LR多量、小IPB少量、IPB微量、微小SPB微量 |



SI31カマド

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1 黄褐色土 | LR・焼土R多量、灰少量混入 |
| 2 暗黄褐色土 | 焼土少量、LR多量、灰少量混入 |
| 3 暗褐色土 | LR中多量、焼土R多量、CR少量、LB微量 |
| 4 褐色土 | LR少量、CRやや多量、焼土R微量 |
| 5 褐色土II | 4層よりLRやや多量 |
| 6 混濁色土 | LR少量、小LB微量、小IPB微量 |

第131図 SI31平・断・カマド平・断面図



第132図 SI31出土遺物実測図

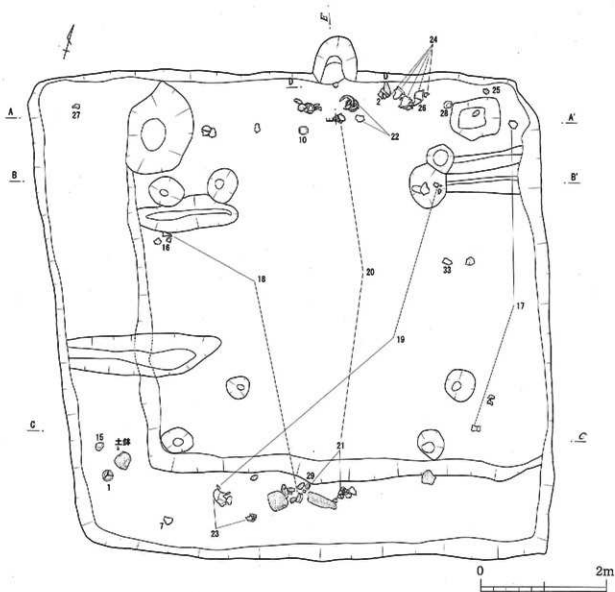
第63表 SI31土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---|---------------|---|---|-----|--------|--------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (13.2) 器高 3.5 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は直立 後外傾し、端部内 面に弱い稜を有す る。体部外面に稜 を有する。丸底。 | 口縁部横ナデ 内面横方向の ヘラ磨き。体部内面不定方向 のヘラ磨き。体部外面ナデ後 ヘラ削り。ヘラ磨き。 | 2/3 | 東直No.1 | 磨仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 5.1 | A 白色細砂粒 白色 砂粒。黒色細砂粒を含 む。 焼成良好 | 内:黒色 外:淡褐色 | B: 薄手。口縁部 は外傾し、体部外 面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き。外面下端に3: 個の工 具による窪みヘラナデ。体部 内面放射状のヘラ磨き。体部 外面ヘラ削り後一定方向のヘ ラ磨き。 | 1/4 | 埋土 | 内面黒色処理 黒斑 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 4.2 | A 白色細砂粒 白色 砂粒。黒色細砂粒 透 明細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部横ナデ後、体部内面一 定方向のヘラ磨き。口縁部横 方向のヘラ磨き。体部外面ナ デ後ヘラ削り。 | 1/5 | 埋土下層 | 輪積痕 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (16.0) 器高 (3.3) | A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。白色細砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部横ナデ後外面下端に3 : 個の工具による窪みヘラナ デ。横方向のヘラ磨き。体部 内面一定方向のヘラ磨き。体 部外面ヘラ削り後一定方向の ヘラ磨き。 | 1/6 | 埋土 | 輪積痕 磨仕 上げ |

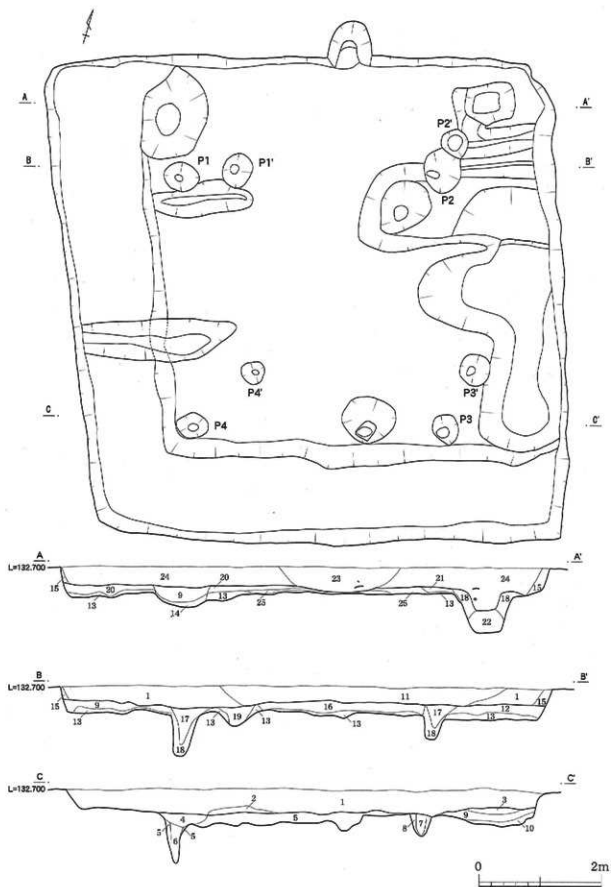
| | | | | | | | | | |
|----|--------------------|-----------------------|---|---------------|--|--|-------------|--------|-----------------|
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (12.0) 器高 (3.5) | A 白色細砂粒。白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、 体部外面に稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ後外直下端に2.。稜の 工具による短いヘラナデ。体 部外面へラ削り後一定方向の ヘラ磨き。 | 1/8 | 埋土下層 | 溝仕上げ |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (15.9) 器高 (3.7) | A 半透明砂粒 赤色 粗砂粒 (鉄粒)。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内 傾直立し、体部 外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後縦方向のヘラ 磨き、体部内面放射状のヘラ 磨き、体部外面へラ削り後一 定方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 埋土 | 溝仕上げ |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (16.0) 器高 (4.6) | A 透明細砂粒。白 色砂粒を含む。 焼成良好 | 内:乳白 外:淡褐色 | E: 口縁部は短く 内傾し、体部外面 に弱い稜を有する。 丸底。 | 口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面へラ 削り後一定方向のヘラ磨き、 口縁部外面縦方向のヘラ磨 き。 | 1/4 | 埋土下層 | 輪痕 黒斑 |
| 8 | 土師器 杯 | 口径 (16.1) 器高 (2.9) | A 透明細砂粒 白色 粗砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 内傾し、体部外面 に弱い稜を有する。 | 体部内面へラナデ。体部外面 へラ削り、口縁部横ナデ。 | 1/6 | 埋土 | 輪痕 黒斑 |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 (14.6) 器高 (4.1) | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く 内傾し、体部外面 に弱い稜を有する。 丸底。 | 口縁部横ナデ後内面縦方向の ヘラ磨き、体部内面不定方向 のヘラ磨き、体部外面へラ削 り後一定方向のヘラ磨き。 | 1/3 | 埋土 | 溝仕上げ |
| 10 | 土師器 手捏土器 | 底径 6.2 器高 (5.8) | A 白色細砂粒 白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | 体部は内湾する。 平底。 | 体部内面へラナデ。体部外面 ナデ、口縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直No.7 | 輪痕 指押 さえ 木葉痕 |
| 11 | 土師器 鉢 | 口径 (16.0) 器高 (8.5) | A 黒色細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は外傾 する。体部に丸み をもってすぼま る。 | 体部内面へラナデ。体部外面 ナデ、口縁部横ナデ。 | 1/8 | 埋土 | 輪痕 指押 さえ |
| 12 | 土師器 小型壺 | 口径 (13.8) 器高 (3.8) | A 白色細砂粒 透明 細砂粒 赤色粗砂粒 (二次) 焼成良好 | 橙褐色 | C1: 口縁部は短く 外傾し、肩部外 面に稜を有する。 肩部内面下端に稜 を有する。 | 肩部内外面へラナデ後口縁部 横ナデ。 | 口縁部 の3/4 | 埋土 | 輪痕 黒斑 付着物 |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 (22.6) 器高 (6.3) | A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 口縁部は直立 後大きく外傾し、 肩部は外面に巻き 込むように仕上げ る。 | 肩部内面へラナデ後縦い一定 方向のヘラ磨き、肩部外面へ ラ削り後ヘラ磨き。口縁部横 ナデ後内面縦方向のヘラ磨 き、外面縦方向のヘラ磨き。 | 口縁部 の1/4 | 床直No.8 | 黒斑 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 (17.4) 器高 9.7 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 白色粗砂粒。赤色 粗砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好 | 褐色 | A1: 口縁部は大 きく外傾し、肩部 は強らずにすぼま る。 | 肩部内面へラナデ。肩部外面 縦方向のヘラ削り後縦いヘラ 磨き、口縁部横ナデ。 | 1/4 | 床直No.5 | 単孔 輪痕 黒斑 面取り |
| 15 | 土師器 ミニチュ ア土器 | 口径 (3.4) 器高 3.0 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | B: 口縁部は外傾 し、体部は球形。 体部中に直径6 の円孔有り。 | ナデ。 | 5/6 | 床直No.6 | 輪痕 指押 さえ |

SI32

位置 ウ9F0杭付近。規模 東西7.8m×南北7.7m。主軸方向 N-17°-W 床面 凹凸がある。壁 ほぼ垂直に立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4カ所+4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏14, 埴1, 高坏1, 鉢1, 甕10, 須恵器坏1, 甕破片5, 甕口縁1, 提瓶破片1, 甕1, 土錘1, 鉄製品刀子1である。備考 北壁, 東壁は拡張せず, 西壁1.4m, 南壁1.2mを広げている。



第133図 SI32遺物平面図

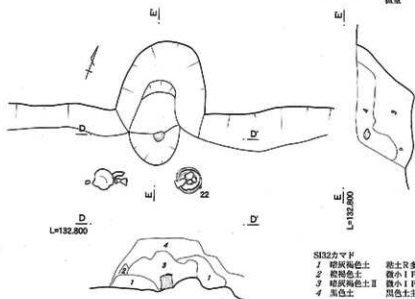


第134图 SI32平·断面图

SI32

- 1 褐色土 L.R多量, 微小IPB多量, 微小SPB微量
- 2 暗黄褐色土 L.B・L.R多量, 小IPB少量, 微小IPB多量, 微小SPB微量
- 3 暗黄褐色土II 2層よりIPBが多量
- 4 灰褐色土 L.R・微小IPB少量
- 5 暗黄褐色土 L.R多量, 小IPB・微小IPB少量, 黒色土少量混入
- 6 暗黄褐色土II L.R・小IPB少量, 微小IPB微量
- 7 暗黄褐色土 L.R主体, 小IPB微量
- 8 灰褐色土 L.R主体
- 9 灰褐色土 小L.B少量, 小IPB微量
- 10 暗黄褐色土 3cm大のL.B・3cm大のIPB少量, 小IPB微量, 黒色土微量混入
- 11 暗黄褐色土 L.R・小IPB少量, 小SPB微量
- 12 暗黄褐色土 L.R・小IPB少量, 小SPB微量

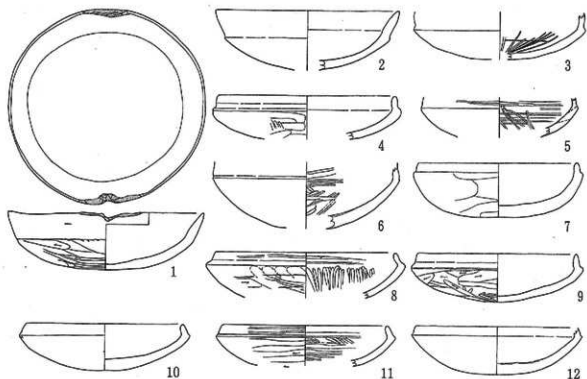
- 13 黄褐色土 L.B主体, 微小IPB少量, 小IPB微量, 微小SPB微量
- 14 黄褐色土II 小IPB微量, 小SPB微量
- 15 暗黄褐色土 L.R微量, 小IPB少量, 微小IPB中多量
- 16 暗黄褐色土II L.R少量, 小IPB微量, 粘土R少量, 粘土R微量
- 17 暗黄褐色土III L.R・小IPB少量, 小SPB微量
- 18 暗黄褐色土IV L.R多量, 微小IPB微量
- 19 暗黄褐色土III 小L.B微量, 小IPB少量, 小SPB・粘土R・CR微量
- 20 暗黄褐色土 L.R多量, 小IPB少量, 微小IPB多量, 小SPB微量
- 21 暗黄褐色土 L.R主体, 小IPB・小SPB微量
- 22 暗黄褐色土V L.R少量, 小IPB・微小IPB・微小SPB微量
- 23 暗黄褐色土III 11層に粘土Rが少量混入
- 24 暗黄褐色土V L.R微量, 小IPB中多量, 小SPB・粘土R微量
- 25 暗黄褐色土 L.R中多量, 小IPB・微小IPB少量, 粘土R多量, 粘土R微量



SI32カマド

- 1 暗黄褐色土 粘土R多量, 小粘土B微量, 粘土R少量, 微小IPB微量
- 2 暗黄褐色土 微小IPB多量, 粘土B微量, 粘土R微量
- 3 暗黄褐色土II 微小IPB・小IPB微量, 粘土R多量, 粘土B微量
- 4 黒色土 黒色土主体, 微小IPB微量, 粘土R・黄土R少量

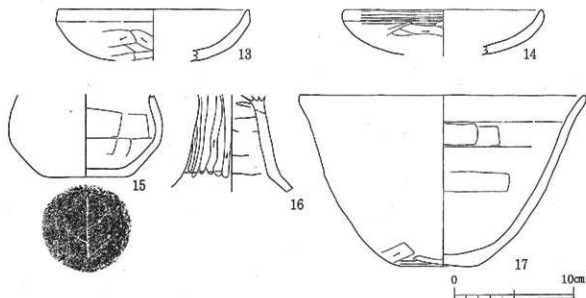
第135図 SI32カマド平・断・遺物平面図



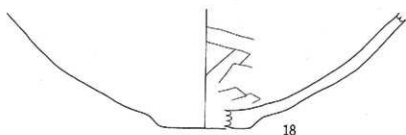
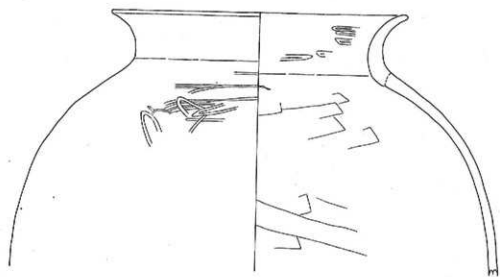
第136図 SI32出土遺物実測図(1)

第64表 SI32土器観察表

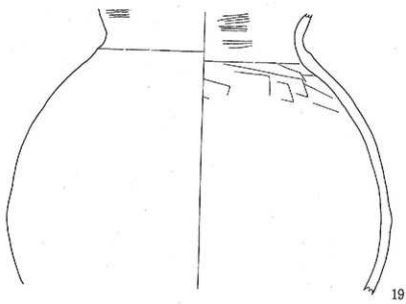
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--------------------------------------|-----------------|--------------------------------|--|------|---------|------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 15.8 器高 4.8 | A 赤色砂粒 (鉄粒) 黒色面砂粒。 焼成良好 | 灰褐色 | B: 口縁部は外傾し、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。 | 完形 | 床直No.2 | 輪郭直 口縁基部にキザミ状の痕跡 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (15.0) 器高 (4.9) | A 赤色粗砂粒 (鉄粒) 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は直線的に外傾し、体部外面に稜を有する。 | | 3/5 | 床直No.22 | 摩耗 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (14.0) 器高 (3.9) | A 霰和材が少ない。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後体部内面に強い放射状のヘラ磨き。 | 1/4 | 埋土 | 漆仕上げ 剥離 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 (3.6) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は強く直立し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ後外面下端に4°の幅のヘラナデ。 | 1/6 | 埋土 | 付着物 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (12.4) 器高 (3.3) | A 白色粗砂粒。黒色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 小ぶり。口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後口縁部から体部内面にかけて横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 埋土 | 輪郭直 剥離 |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (14.6) 器高 (5.6) | A 白色粗砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好 | 内: 淡褐色 外: 褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。体部は半球形。 | 体部内面に不定方向のヘラ磨き。口縁部内面横方向のヘラ磨き。外面下端に3°の傾の工具による強いヘラナデ。 | 1/3 | 埋土 | 剥離 漆仕上げ |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (13.4) 器高 4.5 | A 白色粗砂粒 黒色粗砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 厚みがあり口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ後外面下端に3°の傾の工具による強いヘラナデ。 | 2/3 | 床直No.7 | 脱脂 漆仕上げ |
| 8 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 (3.7) | A 白色粗砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は強く内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面放射状のヘラ磨き。体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 1/8 | 埋土 | 輪郭直 漆仕上げ 剥離 指押さえ |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 (13.2) 器高 4.0 | A 透明粗砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾後直立し、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ後外面下端に4°の傾の工具による強いヘラナデ。 | 1/4 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 10 | 土師器 杯 | 口径 12.8 器高 3.9 | A 透明粗砂粒 白色粗砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は強く内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ。 | ほぼ完形 | 床直No.6 | 摩耗 |
| 11 | 土師器 杯 | 口径 (13.5) 器高 (3.4) | A 白色粗砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は強く内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面斜め、横方向のヘラ磨き。体部外面ナデ後ヘラ削り、ヘラ磨き。口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 12 | 土師器 杯 | 口径 (13.6) 器高 (4.0) | A 半透明粗砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は強く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底 | 体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。 | 2/3 | 埋土 | 漆仕上げ 剥離 |



第137図 SI32出土遺物実測図(2)



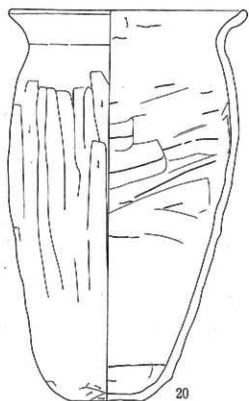
18



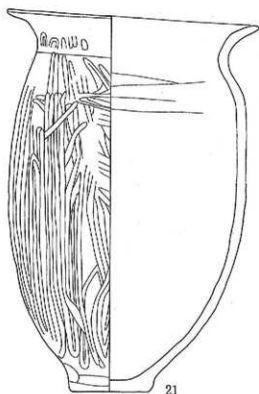
19



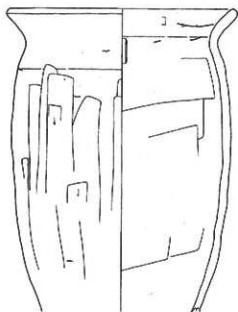
第138図 SI32出土遺物実測図(3)



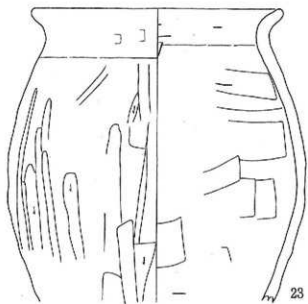
20



21



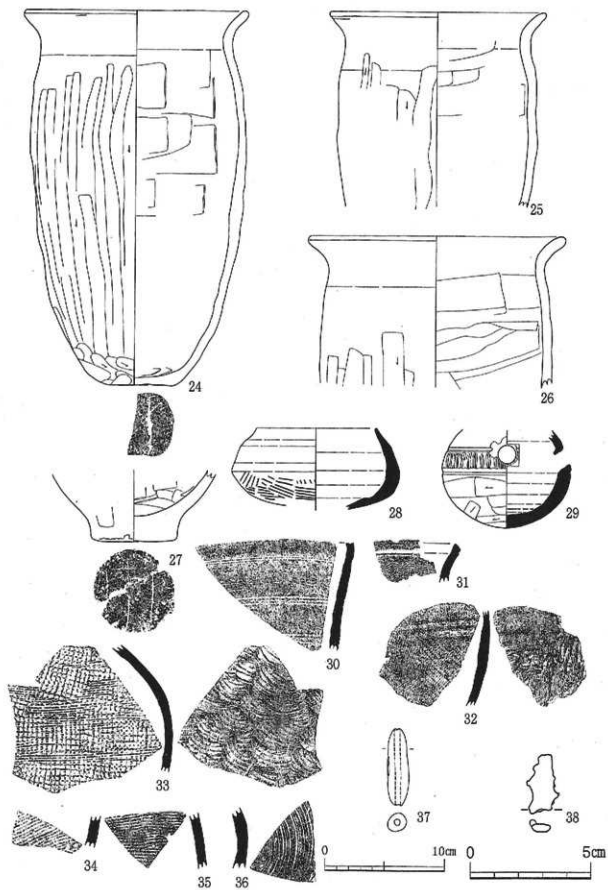
22



23



第139図 SI32出土遺物実測図(4)



第140图 SI32出土遺物実測図(5)

| | | | | | | | | | |
|----|-----------|------------------------------------|---|-----|--|--|--------------|---------------------|------------------|
| 13 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (4.2) | A 白色砂粒 透明細砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ、体部外面ナデ後へラ削り、口縁部横ナデ。 | 1/4 | 床直 | 海産 漆仕上げ |
| 14 | 土師器 杯 | 口径 (16.4) 器高 (3.7) | A 黒色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く内湾し、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面へラ削り後へラ磨き、口縁部横ナデ後外面傾方向のへラ磨き。 | 1/3 | 埋土 | 漆仕上げ 割離 |
| 15 | 土師器 埴 | 口径 (10.8) 底径 6.6 器高 (6.8) | A 黒色砂粒 半透明細砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | E: 口縁部はやや外湾する。体部は半球形、平底。 | 体部内面へラナデ、口縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直No.1 | 輪積痕 木炭痕 剥離 漆痕 |
| 16 | 土師器 高杯 | 器高 (8.0) | A 白色砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B2: 杯底縁から直線的に突き、器底はさらに外に開く。 | 胴部外面傾方向のへラ削り、器部内外面横ナデ。 | 脚部の1/2 | 床直No.29 | 輪積痕 漆おさえ |
| 17 | 土師器 鉢 | 口径 23.6 底径 (7.8) 器高 14.2 | A 白色細砂粒 透明細砂粒、大粗粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | B: 体部から口縁部にかけて外傾する。 | 体部内面へラナデ、体部外面へラナデ、底縁へラ削り、口縁部横ナデ。 | 3/4 | 床直No.10,16 | 摩耗 黒痕 |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 (24.4) 底径 (7.8) 器高 [39.0] | A 白色細砂粒 白色細砂粒、黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 大甕、口縁部は直立的に外湾し、器部外面に稜を有する。胴部は球形。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面へラ削り底傾方向のへラ磨き、口縁部横ナデ、内面傾方向のへラ磨き。 | 1/6 | 床直No.8,29 | 輪積痕 底底別作り |
| 19 | 土師器 甕 | 器高 (23.0) | B 白色細砂粒 透明細砂粒、黒色細砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | A: 口縁部は外傾し、器部外面下縁に稜を有する。胴部は球形。 | 胴部内面へラナデ、口縁部横ナデ後一部傾方向のへラ磨き。 | 1/4 | 床直No.3,14 | 黒底 摩耗 |
| 20 | 土師器 甕 | 口径 19.2 底径 6.0 器高 32.4 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒、2~7°の大粗粒を多量に含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は直立し、器部をつまみ上げる。長胴、平底。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面傾方向のへラ削り、底縁付近傾方向のへラ削り、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.9,24 | 輪積痕 黒底 漆付着 珪土付着 |
| 21 | 土師器 甕 | 口径 21.0 底径 6.4 器高 31.5 | A 白色細砂粒 赤色砂粒 (二次) 白色砂粒、2~5°の大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は短く、口字に外傾する。長胴、平底。 | 胴部内外面へラナデ、器部外面傾方向のへラ削り、口縁部横ナデ後外面から胴部外面にかけてへラ磨き。 | 4/5 | 床直No.9 | 輪積痕 黒底 |
| 22 | 土師器 甕 | 口径 18.2 器高 (25.1) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、2~5°の大粗粒を多量に含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外傾し、器部外面に弱い稜を有する。長胴。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面へラ削り、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.23 電No.2 | 輪積痕 珪土付着 別作り |
| 23 | 土師器 甕 | 口径 20.4 器高 (24.4) | A 白色砂粒 白色細砂粒、2~4°の大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は短く外傾し、器部をつまみ上げる。器部外面に弱い稜を有する。胴部中に最大径を持つ。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面ナデ後へラ削り、口縁部横ナデ。 | 1/3 | 床直No.3,31 | 輪積痕 黒底 |
| 24 | 土師器 甕 | 口径 17.8 底径 5.3 器高 31.2 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、2~7°の大粗粒を多量に含む。 焼成良好 | 褐色 | C2: 口縁部は外傾し、器部外面に弱い稜を有する。長胴、平底。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面へラ削り、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.18,19,20,21,22 | 木炭痕 珪土付着 漆付着 別作り |
| 25 | 土師器 甕 | 口径 (18.0) 器高 (16.0) | A 黒色細砂粒 白色砂粒、2~6°の大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾し、器部外面に弱い稜を有する。長胴。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面へラ削り、口縁部横ナデ。 | 口縁部の1/3~胴部上半 | 床直No.17 | 輪積痕 珪土付着 |
| 26 | 土師器 甕 | 口径 (21.0) 器高 (12.6) | A 白色細砂粒、3~6°の大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾し、器部外面に弱い稜を有する。長胴。 | 胴部内面へラナデ、胴部外面へラ削り、口縁部横ナデ。 | 1/10 | 床直No.19 | 輪積痕 漆付着 |
| 27 | 土師器 甕 | 底径 7.0 器高 (6.0) | A 白色砂粒 透明細砂粒、2~5°の大粗粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | 不明: 厚手、平底。 | 胴部内面下半へラナデ、胴部外面下半傾方向のナデ、底部外面付近傾方向のナデ。 | 底部 | 床直No.30 | 木炭痕 |
| 28 | 土師器 杯 | 口径 10.0 器高 (6.7) | A 白色細砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | 口縁部は内傾し、器部は薄く仕上げ。 | ロクロナデ、底部外面平削り。 | 9/10 | 床直No.5 | ロクロ成形 |
| 29 | 土師器 甕 | 器高 (8.1) | A 白色細砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 暗灰色 | 小型、体部は球形。体部中心に直径1.5°の円孔有り。 | 内外面ロクロナデ、底部外面傾方向のへラ削り、体部上半に平削り傾付状態を施し、内に連続縦線沈線を施す。 | 1/2 | 床直No.4 | ロクロ成形 自然釉付着 |

| | | | | | | | | |
|----|----------|--------------------------------|-----|------------------------------------|--------------------------------------|-----------|---------|----------------|
| 30 | 須恵器 甕 | A 白色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | 口縁部は直立し、 底部は平直面を持ち 内側に縦を有する。 | ロクロナデ。口縁端部、 肩部に沈線を通す。 | 口縁部 破片 | 埋土 | ロクロ成形 自然軸付着 |
| 31 | 須恵器 甕 | A 白色細砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | | ロクロナデ。口縁部外側唇部 きば状文。端部一糸の沈線。 | 口縁部 破片 | 埋土 | ロクロ成形 |
| 32 | 須恵器 甕 | A 白色砂粒。 焼成良好 | 灰褐色 | | 外面横ナデ後平行印き。内面 横ナデ後同心円印き。指押さ え。 | 破片 | 埋土 | |
| 33 | 須恵器 甕 | A 白色細砂粒 白色砂粒。黒色砂粒を含む。 焼成良好 | 灰色 | | 外面格子目状印き後力半目。 内面同心円印き。指押さ え。 | 破片 | 床直No.13 | |
| 34 | 須恵器 甕 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | | 外面平行印き。 | 破片 | 埋土 | 自然軸付着 |
| 35 | 須恵器 甕 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | | 外面平行印き。 | 破片 | 埋土 | |
| 36 | 須恵器 椀 | A 白色細砂粒 白色砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 灰色 | | 内外面ロクロナデ。 | 破片 | 埋土 | ロクロ成形 |

第65表 SI32土器観察表

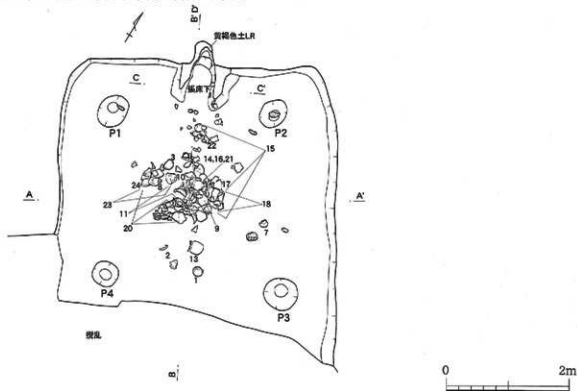
| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 胎土・焼成 | 色調 | 器形・調 整の特徴 | 残存率 | 出土位置 |
|-----|----|-----------|-----|-----|------|--------------------------|-----|--------------|-----|------|
| | | 最大径 | 最大径 | 口径 | 重量 | | | | | |
| 37 | 土鉢 | 6.3 | 1.7 | 0.5 | 13.8 | A 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 灰褐色 | A: ナデ 完形 | | 床直 |

第66表 SI32鉄製品刀子観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 色調 | 遺存状態 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|-----|-----|-----|-----|------|------|----|
| | | 最大長 | 最大幅 | 最大厚 | 重量 | | | | |
| 38 | 鉄製品 刀子 | 2.3 | 1.1 | 0.3 | 1.4 | 赤褐色 | 柄部のみ | 埋土 | |

SI33

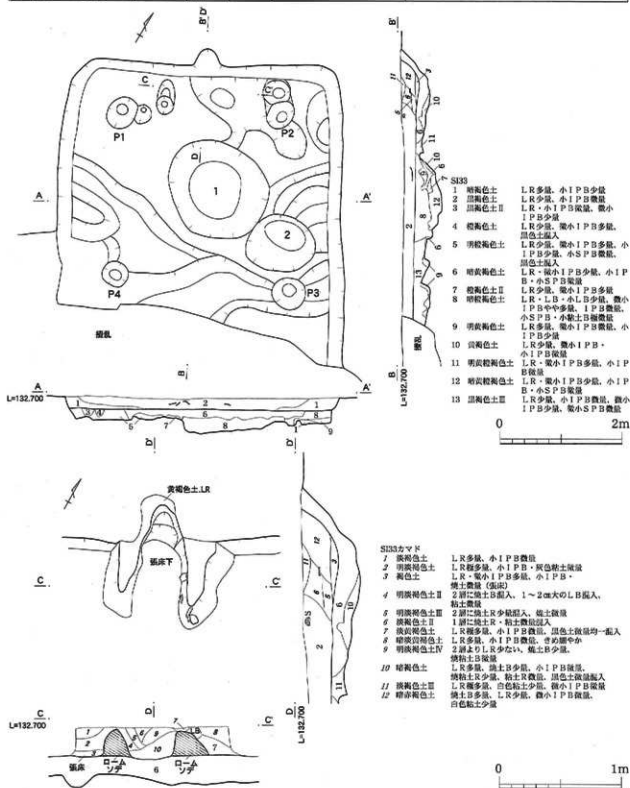
位置 エOF2杭付近。規模 東西4.4m×南北4.6m。主軸方向 N-25°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器7、高坏1、甕14、甌2である。



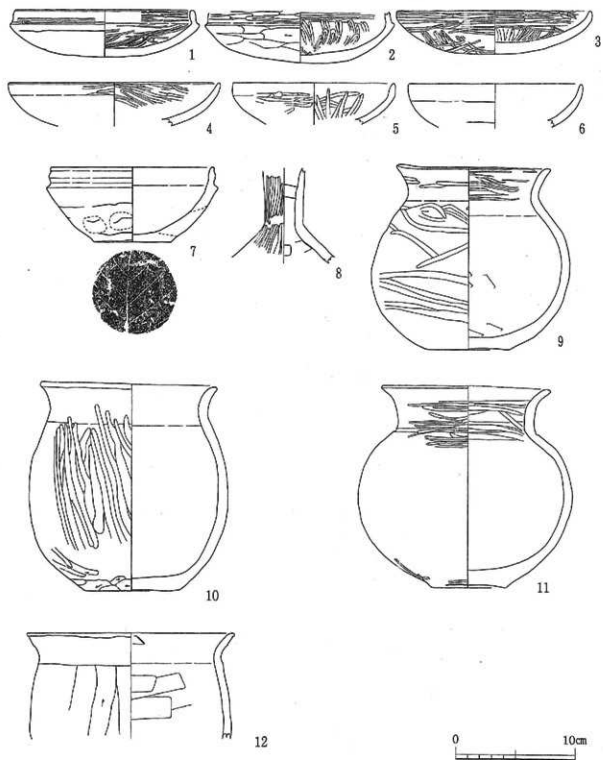
第141図 SI33遺物平面図

第67表 SI33床下土坑一覽表

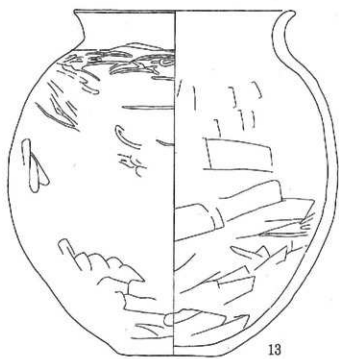
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|----|------|------|---------------|
| 1 | 1.77 | 1.55 | 0.40 | 円形 | ほぼ平坦 | ほぼ垂直 | |
| 2 | 1.00 | 0.90 | - | 円形 | | | 大きく開きながら立ち上がる |



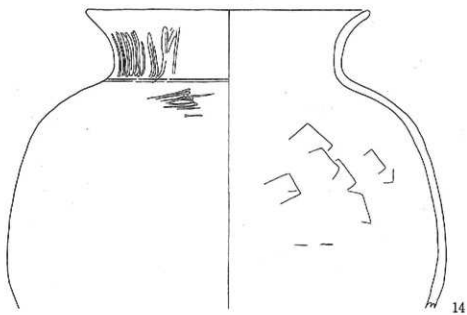
第142図 SI33平・断・カマド平・断面図



第143图 SI33出土遺物実測図(1)



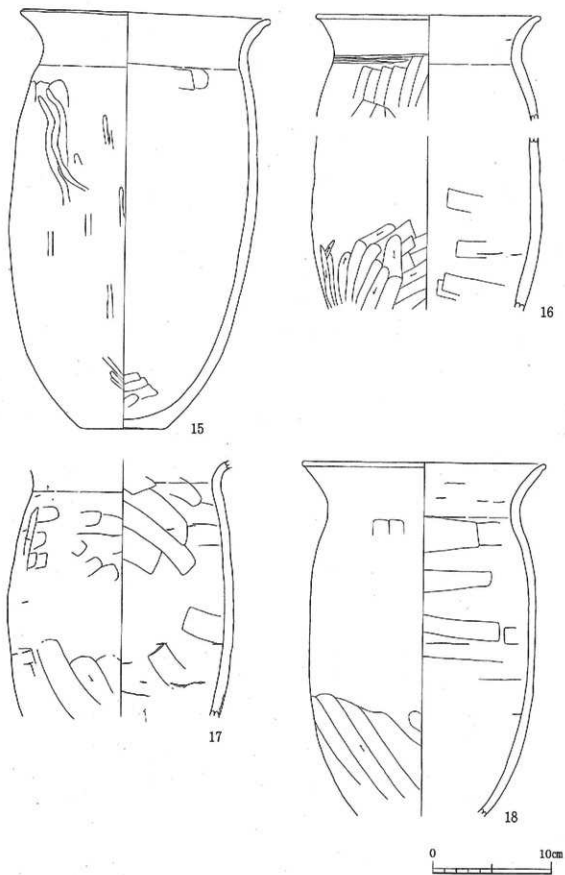
13



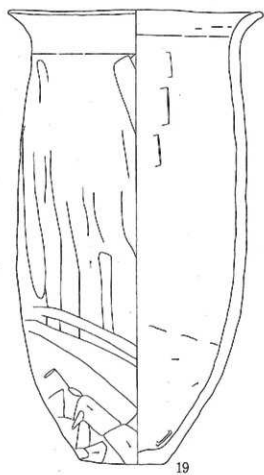
14



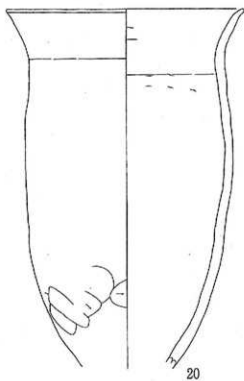
第144图 S133出土遺物実測図(2)



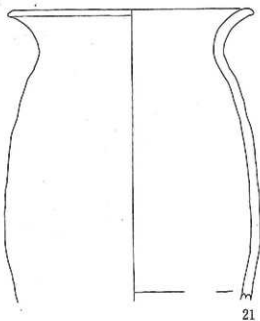
第145図 SI33出土遺物実測図(3)



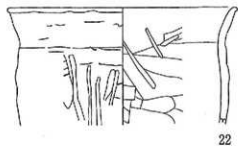
19



20



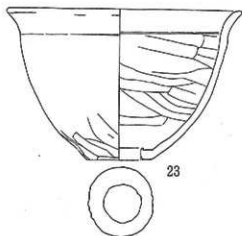
21



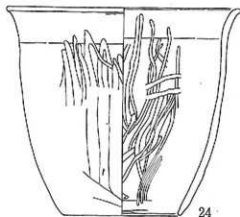
22



第146图 SI33出土遺物実測図(4)



23



24

0 10cm

第147図 SI33出土遺物実測図(5)

第68表 SI33土器観表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|-------------------------------|---|------------------|---|--|-------------|-----------|------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 14.6 器高 3.9 | A 白色細砂粒 透明 粗成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は短く やや内傾し、体部 外面に稜を有す る。 | 口縁部傾ナデ、体部内面一定 方向のヘラ磨き、口縁部内 面横方向のヘラ磨き、体部外 面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 9/10 | 床直No.3 | 輪軸痕 黒色 処理 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (14.6) 器高 (4.3) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。半 透明明砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。丸底。 | 体部内面放射状、一定方向の ヘラ磨き、口縁部横方向のヘ ラ磨き、体部外面ヘラ削り後 ヘラ磨き。 | 3/4 | 床直No.2 | |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 16.2 器高 3.6 | A 白色細砂粒 白色 砂粒。透明明砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 内湾する。丸底。 | 口縁部傾ナデ、体部内面に放 射状のヘラ磨き、口縁部横方 向のヘラ磨き、体部外面ヘ ラ削り後不定方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直No.7 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (17.2) 器高 (3.6) | A 黒色細砂粒。白色 細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 外傾し、体部外面 に弱い稜を有す る。 | 口縁部から体部内面にかけて 一定方向のヘラ磨き、体部外 面一定方向のヘラ磨き、口縁 部外面横方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 埋土 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (13.4) 器高 (3.4) | A 白色細砂粒。黒色 細砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 淡褐 色 外: 褐色 | E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い稜を有す る。 | 口縁部傾ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面ナ デ後ヘラ磨き。 | 1/8 | 埋 | |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 (3.7) | A 黒色細砂粒。黒色 砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 体部から口縁 部にかけて内湾 し、体部外面に弱 い稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて 傾ナデ、体部外面ヘラ削り。 | 1/7 | 埋土 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (13.2) 底径 6.4 器高 6.2 | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。半透明明砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | その他: 口縁部は やや直立し、体部 外面に稜を有す る。平底。 | 体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ、口縁部傾ナデ後外面下 端に8°傾の工具による強い ヘラナデ。 | 2/3 | 床直No.5 | 輪軸痕 木炭 灰 押替さえ |
| 8 | 土師器 高杯 | 器高 (7.9) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B3: 胴部はやや 長く、胴部は 「八」の字状に固 い。 | 胴部、胴部ヘラ磨き。 | 胴部 | 床直No.14 | 輪軸痕 漆仕 上げ |
| 9 | 土師器 小型壺 | 口径 12.6 底径 7.0 器高 15.2 | A 透明明砂粒 白色 細砂粒。黒色細砂粒 を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 小形、口縁部 は外傾し、胴部は 球形。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ナデ、ヘラ磨き 口縁部傾ナデ後内外面ヘラ磨 き。 | ほぼ完 形 | 床直No.17 | 黒炭 付着物 |
| 10 | 土師器 小型壺 | 口径 14.1 底径 7.6 器高 17.3 | A 白色細砂粒 透明 細砂粒。黒色細砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 小形、口縁部 はやや外傾し、胴 部は張りが少ない。 平底。 | 胴部内面ヘラナデ、口縁部傾 ナデ後胴部外面ヘラ磨き。 | ほぼ完 形 | 床直No.8 | 付着物 黒炭 |
| 11 | 土師器 小型壺 | 口径 13.7 底径 6.2 器高 16.7 | A 透明明砂粒 白色 細砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 小形、口縁部 は直立後外傾し、 胴部外面下端に稜 を有する。胴部は 球形。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、口縁部か ら胴部外面にかけてヘラ磨 き。 | 9/10 | 床直No.9,10 | 炭付着 黒炭 |
| 12 | 土師器 小型壺 | 口径 (16.6) 器高 (8.7) | A 透明明砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部外面に稜 を有する。胴部は 張りがない。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り、口縁部傾ナデ。 | 口縁部 の1/4 | 床直 | 炭付着 |

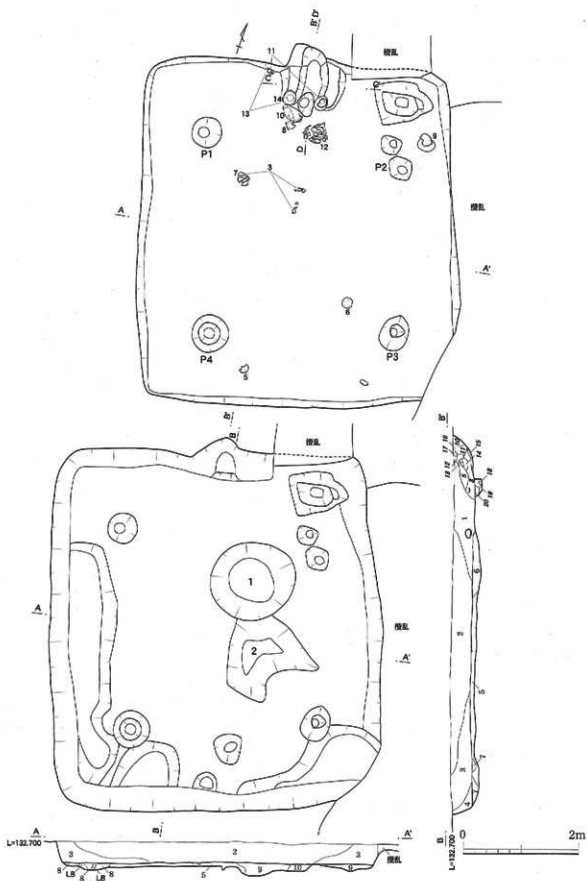
| | | | | | | | | | | |
|----|----------|----------------|-------------------------|--|---------------------|--|---|-------------|-------------------|------------------------|
| 13 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 18.0 8.6 28.5 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は短く 外向する。胴部は 球形。平底。 | 口縁部横ナデ。胴部内面ヘラ ナデ。胴部外面ナデ後ヘラ磨 き。 | ほぼ完 形 | 床直No.4 | 輪破痕 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (23.3) (24.7) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 大型。口縁部 は直立後内傾し、 胴部外面下部に稜 を有する。胴部は 球形。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 上半部方向へラ磨き。下半 部方向へラ磨き。口縁部横 ナデ後外面縦方向へラ磨 き。 | 2/3 | 床直No.18 | 輪破痕 黒炭 |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 20.1 6.4 34.6 | A 白色砂粒 黒色細 砂粒 白色細砂粒。透 明細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部はや や外傾し、胴部外 面に稜を有する。 長胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ナデ後ヘラ磨き。口縁部横ナ デ。 | 3/4 | 床直 No.15,16,21 | 輪破痕 黒炭 |
| 16 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (18.6) [24.2] | A 白色細砂粒 白色 砂粒。2~4 ^{mm} 大粗粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は直 やかに外傾し、胴 部外面に稜を有す る。長胴。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後下半ヘラ削り。胴 部外面に3 ^{mm} 幅の工具による 窪いヘラナデ。 | 3/5 | 床直No.18 | 輪破痕 黒炭 煤付着 |
| 17 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (21.3) | A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。半透明細砂 粒 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 淡褐 色 外: 褐色 | C1: 長胴。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後下半ヘラ削り。口 縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直No.15 | 輪破痕 煤付 着 |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (20.2) (29.2) | A 黒色細砂粒。白色 砂粒 赤色砂粒 (鉄 粒) を含む。 焼成良好 | 内: 褐色 外: 淡褐 色 | C2: 口縁部は大 きく外傾し、胴部 外面に稜を有す る。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後下半ヘラ削り。口 縁部横ナデ。 | 2/3 | 床直 No.15,16 | 輪破痕 煤付 着 |
| 19 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 20.4 7.0 37.4 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 内: 褐色 外: 褐色 | D: 口縁部はやや 外傾し、胴部外面 に稜を有する。長 胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ後一部ヘラ 削り。胴部外面上半ヘラナ デ。中位ヘラ削り後ナデ。下 位ヘラ削り。口縁部横ナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.18 | 輪破痕 |
| 20 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 19.8 (29.7) | A 白色細砂粒 白色 砂粒 半透明細砂粒。黒 色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部はすばま る。長胴。 | 胴部内面ヘラナデ後下半ヘラ 削り。胴部外面ヘラナデ後下 半ヘラ削り。口縁部横ナデ。 | 9/10 | 床直 No.11,12,13 | 輪破痕 黒炭 煤付着 粘土 付着 |
| 21 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 19.2 (24.0) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。2~5 ^{mm} 大粗粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は直 やかに外傾し、胴 部外面に稜を有す る。長胴。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後下半ヘラ削り。口 縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.18 | 輪破痕 煤付 着 |
| 22 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (19.0) (9.7) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部はやや 外傾し、胴部外面 に稜を有する。胴 部は張りが無い。 | 胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨 き。口縁部横ナデ。胴部内面 ヘラナデ。 | 口縁部 の1/4 | 床直No.22 | 輪破痕 粘土 付着 |
| 23 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.0 5.4 12.5 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | A2: 胴部から直 線的に口縁部に至 り外傾する。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後下半ヘラ削り。口 縁部横ナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.9,13 | 乳孔 輪破痕 黒炭 剥離 |
| 24 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | (19.6) (9.3) 17.1 | A 黒色細砂粒 黒色 砂粒。透明細砂粒 白 色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 胴部から直線的 に口縁部に至り 外傾する。 | 口縁部横ナデ後縦方向へラ磨 き。胴部内面ナデ。胴部内 面縦方向へラ削り後完全に 縦方向へラ磨き。胴部外面 ヘラ削り。胴部外面縦方向 へラ削り後全体に縦方向へ ラ磨き。 | 1/5 | 床直No.13 | 筒抜け 黒炭 |

SI34

位置 エ2F1杭付近。規模 東西5.4m×南北5.9m。主軸方向 N-21°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器6鉢、鉢1、甕6、甕1である。備考 南壁中央床にピット。

第69表 SI34床下土坑一覧表

| No. | 長さ (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|---------------|----------------|
| 1 | 1.50 | 1.34 | — | 円形 | | | 土坑2と重複、土坑1が新しい |
| 2 | 1.60 | 1.10 | 0.22 | 不整形 | ほぼ平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | |

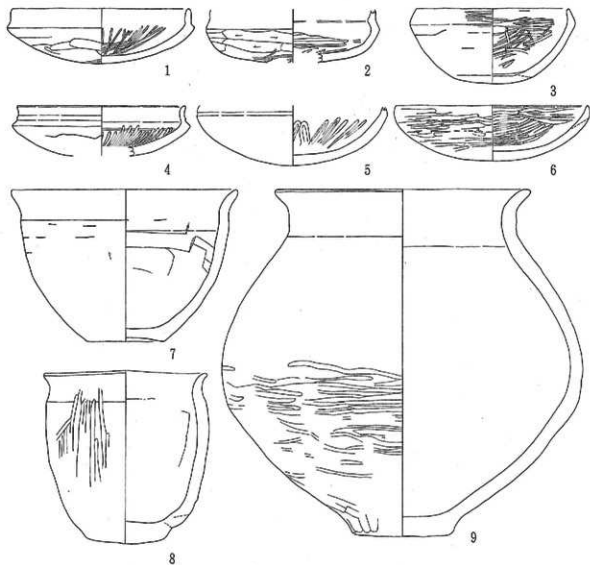


第148图 SI34平·断·遺物平面图

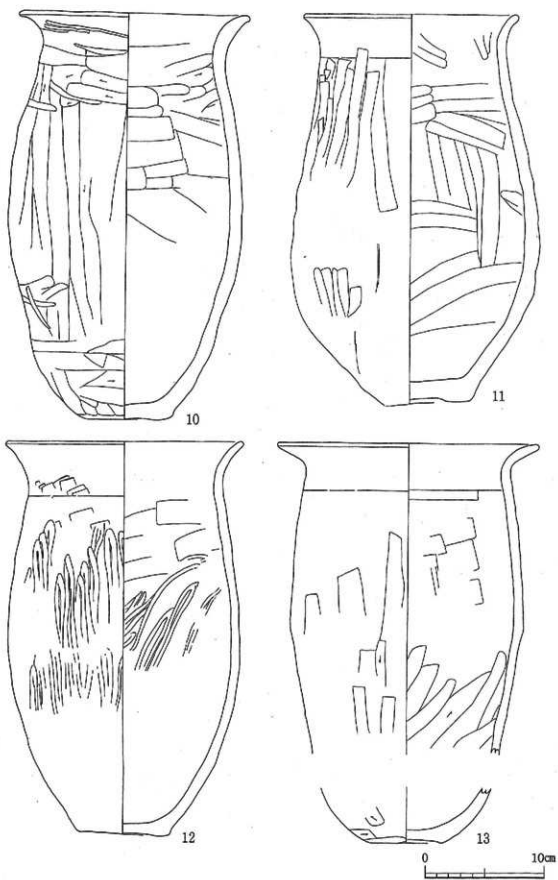
SI34

- 1 黄褐色土 L.R多量, 小IPB・微小IPB少量, 微小SPB・焼土微量
 2 灰褐色土 L.R・小IPB少量, 小SPB微量
 3 灰褐色土II 2層より小IPB増える
 4 暗褐色土 微小IPB多量, L.R少量, 小IPB微量
 5 暗褐色土II L.R多量, L.B・微小IPB・小IPB少量, 小SPB微量
 6 黄褐色土II L.R多量, 微小IPB・小IPB少量, 小SPB・CR微量
 7 暗褐色土 L.R少量, L.B微量, 微小IPB多量, 小IPB中多量, 小SPB微量
 8 暗褐色土 L.R・小IPB少量, 小SPB微量
 9 暗褐色土II L.R少量, 微小IPB多量, 小IPB中多量, 小SPB多量
 10 明褐色土 L.R・微小IPB中多量, 小SPB少量
 SI34カマド
 7 暗褐色土 L.R少量, 小LB中多量, 小IPB微量, 小SPB微量, 焼土少量
 2 黄褐色土 L.R多量, 小LB中多量, 焼土少量, CR微量(ソテ)
 3 暗赤褐色土 L.R中多量, 小LB・小IPB少量, 小SPB微量, 焼土R多量, 焼土R微量
 4 褐色土 L.R・小LB・小IPB少量, 小SPB微量

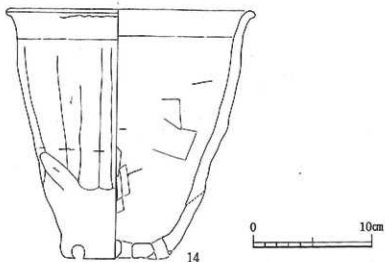
- 5 暗赤褐色土 L.R・小LB中多量, 小IPB・焼土R・CR微量, 焼土土層入
 6 暗赤褐色土II 5層に比べて焼土少ない(ソテ)
 7 暗赤褐色土 L.R中多量, 小LB多量, 小IPB・焼土R少量, 小焼土R微量(ソテ)
 8 黄褐色土II L.R中多量, 小LB微量, 小IPB少量, 小SPB・焼土R微量
 10 黄褐色土 L.R多量, 微小IPB・小IPB微量, 焼土R少量
 11 暗赤褐色土II 3層より焼土少ない
 12 暗赤褐色土 L.R少量, 微小IPB微量, 焼土R多量, 小IPB微量
 13 暗赤褐色土 L.R少量, 微小IPB多量
 14 暗赤褐色土II 12層よりL.R少ない
 15 暗赤褐色土II 14層より焼土R多い
 16 暗赤褐色土IV 15層よりL.R多い
 17 暗赤褐色土V 16層より焼土R多い
 18 暗褐色土II 1層より小焼土Rが少ない
 19 黄褐色土II L.R多量, 微小IPB少量
 20 暗赤褐色土 L.R・微小IPB少量



第149図 SI34出土遺物実測図(1)



第150図 S134出土遺物実測図(2)



第151図 SI34出土遺物実測図(3)

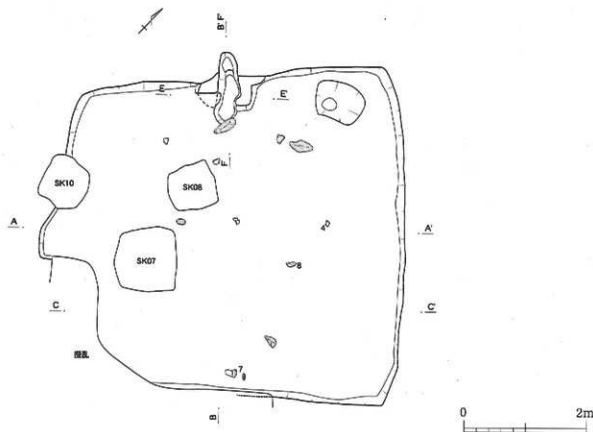
第70表 SI34土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|--------------------------------|---|-----|---|--|----------|----------------|-----------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 14.3 器高 4.5 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。透明粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し。体部外面に稜 を有する。丸底。 | 口縁部横ナデ、体部内面ナデ 後放射状のヘラ磨き。体部外 面ヘラ磨り後不定方向のヘラ 磨き。 | ほぼ完 形 | 埋土 | 磨仕上げ 黒 灰 剥離 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.0) 器高 (4.3) | A 黒色粗砂粒。赤色 粗砂粒。(二次) を含 む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は内傾 後直立し。体部外 面に稜を有する。 丸底。 | 口縁部横ナデ後内面一部ヘラ 磨き。体部内面横方向のヘラ 磨き後放射状のヘラ磨き。体 部外面ヘラ磨り後縦いヘラ磨 き。 | 1/3 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 12.8 器高 8.2 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾 し。体部外面に稜 を有する。体部は 半球形。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き。口縁部横ナデ後横方向の ヘラ磨き。体部外面ヘラ磨り 後一定方向のヘラ磨き。 | 3/4 | 床直 No.4,5,6 | 輪痕痕 黒灰 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (13.5) 器高 (4.1) | A 白色細砂粒 透明 粗砂粒。透明粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は 直立後外傾し。体 部外面に稜を有す る。丸底。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ。体部内面放射状のヘ ラ磨き。体部外面ナデ後ヘラ 磨り。 | 1/4 | 埋土 | 輪痕痕 黒色 処理 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (15.4) 器高 (5.0) | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 直立し。体部外面 に強い稜を有す る。丸底。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ。体部外面に3°傾の 工具による強いヘラナデ。体 部内面放射状のヘラ磨き。体 部外面ヘラ磨り。 | 4/5 | 床直No.9 | 磨仕上げ 黒 灰 剥離 |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 16.0 器高 4.6 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く 直立し。体部外面 に強い稜を有す る。丸底。 | 口縁部横方向のヘラ磨き。体 部内面一定方向のヘラ磨き。 体部外面ヘラ磨り後不定方向 のヘラ磨き。 | ほぼ完 形 | 床直No.7 | 輪痕痕 磨上 げ |
| 7 | 土師器 鉢 | 口径 (18.4) 底径 6.4 器高 12.5 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 透明粗砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 口縁部は外傾 する。体部は緩や かな丸みを持つ。 平底。 | 体部内面ヘラナデ。体部外面 ヘラ磨り後ナデ。口縁部横 ナデ。 | 1/2 | 床直No.6 | 輪痕痕 黒灰 |
| 8 | 土師器 小皿甕 | 口径 13.2 底径 (6.4) 器高 14.3 | A 黒色粗砂粒 白色 粗砂粒。4~7°。大粗粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 小型。口縁 部は外傾し。胴部 外面。胴部外面下 端に稜を有する。 胴部は丸みがあり 緩やかな丸みを持 つ。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラ磨り後ヘラ磨き。口縁部 横ナデ。 | 9/10 | 床直No.3 電 | 輪痕痕 別作 り |
| 9 | 土師器 甕 | 口径 20.8 底径 8.4 器高 28.7 | A 黒色粗砂粒 透明 粗砂粒 半透明粗砂粒。 2~4°。大粗粒を含 む。 焼成良好 | 褐色 | B: 大型。口縁部 は直立後外傾す る。胴部中平に最 大径を持つ。平 底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後半横方向のヘラ 磨き。 | 9/10 | 床直No.1 | 磨仕上げ 黒灰 剥離 付着物 別作り 重い |

| | | | | | | | | | | |
|----|----------|----------------|-------------------------|---|-----|--|---|------|---------|--|
| 10 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 18.6 6.4 33.6 | A. 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 大型。口縁 部は外傾し、肩部 外側に稜を有する。 長胴、平底。 | 胴部内面ヘラナデ後半縦方 向のヘラ削り、胴部外面縦方 向のヘラ削り後上半、下半縦 方向のヘラ削り、底部外面付 近縦方向のヘラ削り、口縁部 横ナデ後縦方向のヘラ磨き。 | 9/10 | 電No.3 | 輪郭面 灰付 着 別作り |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 17.6 7.2 32.4 | A. 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色細砂粒。 2~3%大粒粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 大型。口縁 部はやや外傾し、 肩部外面に稜を有 する。胴部下半に 大径を帯び、凹 底。 | 胴部内面ヘラナデ後半中下縦 方向のヘラナデ、胴部外面ヘ ラナデ、口縁部横ナデ。 | 9/10 | 電No.1,5 | 輪郭面 灰付 着 黒炭 剥離 付着物 別作 り 重い |
| 12 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.1 7.5 32.5 | A. 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色粗砂粒 (二次) 白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | C2: 大型。口縁 部は外傾する。長 胴、平底。 | 胴部内面ヘラナデ後中位ヘラ 磨き、胴部外面ヘラ削り後ヘ ラ磨き、口縁部横ナデ。 | 9/10 | 床直No.2 | 灰付着 粘土 付着 黒炭 |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | (21.6) 6.0 [33.0] | B. 白色細砂粒 白色 砂粒 黒色細砂粒。透 明細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 大型。口縁部 は大きく外傾す る。長胴、平底。 | 胴部内面ヘラナデ後半斜め 方向のヘラ削り、胴部外面ヘ ラナデ後半縦方向のヘラ削 り、底部外面付近縦方向のヘ ラ削り。 | 3/4 | 電No.1,2 | 輪郭面 黒炭 灰付着 粘土 付着物 別作り |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | (19.7) 8.5 20.5 | A. 黒色細砂粒 白色 細砂粒 半透明砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 胴部から直線的 に口縁部に至り、 外傾する。端 部外面に稜を有す る。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラナデ、口縁部 横ナデ。底部内面から穿孔。 | 4/5 | 電No.2 | 多孔孔部。 輪郭面 黒炭 灰付着 粘土 付着物 別作 り 重み有 り。 |

SI35

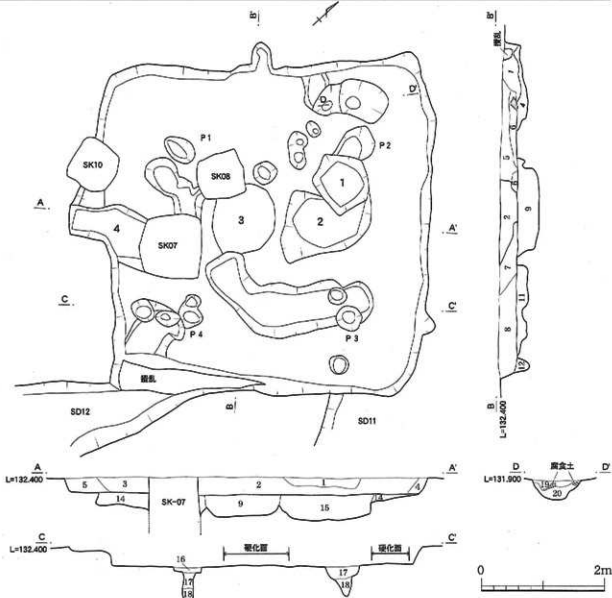
位置 ウ5F0杭付近。規模 東西5.7m×南北5.2m。主軸方向 N-50°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器甕8, 甕1, 須恵器坏蓋1である。備考 SD11・12を切る。



第152図 SI35遺物平面図

第71表 SI35床下土坑一覧表

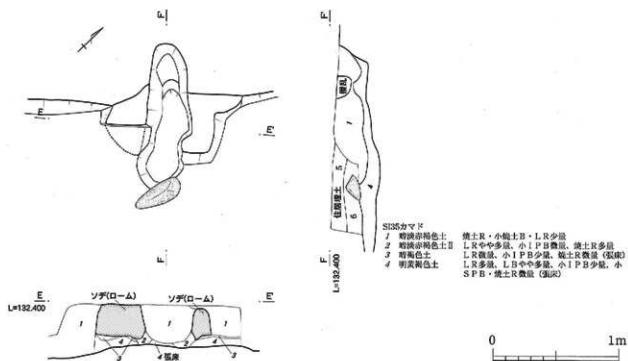
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|---------|------------------|
| 1 | 0.96 | 0.85 | | 円形 | | | 土坑2と切り合い、土坑1が新しい |
| 2 | 1.61 | 0.91 | 0.40 | 不整形 | ほぼ平面 | ほぼ垂直 | 大きく開きながら立ち上がる |
| 3 | 1.13 | 1.02 | 0.25 | 円形 | 半組 | | やや開きながら立ち上がる |
| 4 | 1.28 | 0.64 | 0.20 | 不整形 | 半組 | オーバーハング | |



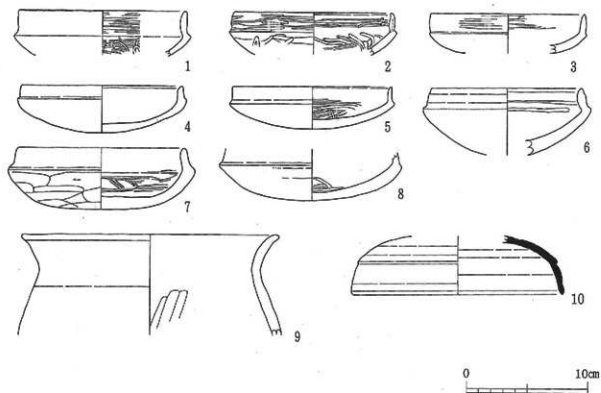
SI35

- | | | | |
|-----------|--|-------------|---|
| 1 暗褐色土 | L.R少量, 小L.B微量, 小I.P.B少量 | 11 暗褐色褐色土 | L.R・微小I.P.B少量, 微小S.P.B微量 |
| 2 灰褐色土 | L.R多量, L.B微量, 小I.P.B少量, C.B微量混入 | 12 暗褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B微量 |
| 3 暗褐色土II | L.R少量, 小L.B微量, 小I.P.B少量, 小S.P.B微量混入 | 13 暗褐色土III | L.R・小L.B・10~15cm大の小L.B少量, 微小S.P.B微量, 微小I.P.B少量 |
| 4 暗褐色土 | L.R多量, L.B・小I.P.B微量 | 14 暗褐色土II | L.R・微小I.P.B少量 |
| 5 褐色土 | L.R少量, 小L.B微量, 小I.P.B少量, 小S.P.B微量混入, C.B微量混入 | 15 暗褐色土II | L.R多量, 小L.B・微小I.P.B少量 |
| 6 暗褐色土 | L.R多量, 小I.P.B微量 | 16 暗褐色土IV | L.R少量, 微小I.P.B微量 (弱床) |
| 7 暗褐色土 | L.Rやや多量, L.B・小I.P.B少量, 小S.P.B微量混入 | 17 褐色土II | 小L.B少量, L.R多量, 微小I.P.B微量 |
| 8 褐色土II | L.R少量, L.B微量, 小I.P.B少量, 小S.P.B微量 | 18 暗褐色土II | 小L.B・L.R多量, 小I.P.B微量 |
| 9 暗褐色褐色土 | L.R多量, 小L.B少量, 微小S.P.B微量, 微小I.P.B・小I.P.B少量 | 19 暗褐色土II | L.R少量, 微小I.P.B・微小S.P.B微量混入 |
| 10 暗褐色褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B・微小L.R少量 | 20 暗褐色褐色土II | L.R多量, 小L.B微量, 微小I.P.B少量, 微小S.P.B微量混入, 柔らかく硬んばぬ |

第153図 SI35平・断面図



第154図 SI35カマド平・断面図



第155図 SI35出土遺物実測図

第72表 SI35土器観察表

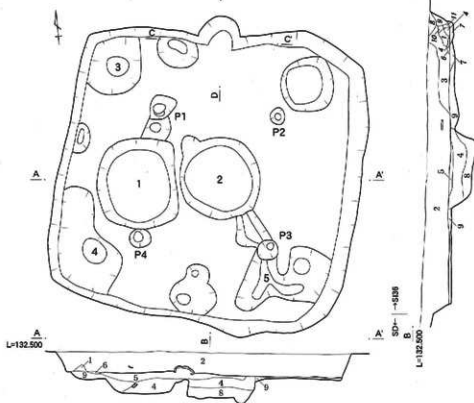
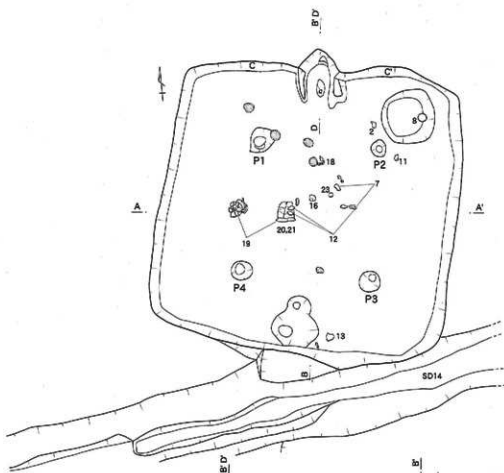
| No. | 土器 | 寸法 (mm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器壁の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|-----------------------|--|-----|--|--|-------------|--------|-----------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (13.4) 器高 (3.6) | A 透明細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 を有する。 | 体部内面横方向のヘラ磨き後 不定方向のヘラ磨き、口縁部 内面横方向のヘラ磨き。 | 1/9 | 埋土 | 内面黒色処理 剥離 摩耗 |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (12.8) 器高 (3.4) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、赤色砂粒 (炭粒) を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、端部内面に縦 を有する。体部外 面に縦を有する。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き、口縁部横方向のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ磨 り、一定方向のヘラ磨き。 | 1/6 | 埋土 | 黒炭 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (12.6) 器高 (3.1) | A 黒色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 を有する。 | 口縁部横方向のヘラ磨き、体 部内外面一定方向のヘラ磨 き。 | 1/7 | 埋土 | |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (13.0) 器高 3.8 | A 赤色細砂粒 (炭 粒)、白色細砂粒を 含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部はやや 傾く直立し、端部 内面に縦を有す る。体部外面に縦 を有する。丸底。 | 体部内面ナデ、口縁部から体 部内面にかけて横ナデ、体部 外面ヘラナデ。 | 1/5 | 床直No.4 | 磨仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (12.9) 器高 3.4 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 を有する。丸底。 | 体部内面不定方向のヘラ磨 き、口縁部内面横方向のヘラ 磨き、体部外面ヘラナデ。 | 1/5 | 埋土 | 磨仕上げ |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (12.2) 器高 (5.4) | A 黒色細砂粒、赤色 砂粒 (炭粒) を含 む。 焼成やや良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾 し、端部内面に縦 を有する。体部外 面に縦を有する。 丸底。 | 口縁部横ナデ後内面横方向 のヘラ磨き、外面下縁に5、6 の工具による強いヘラナデ、 | 1/2 | 埋土 | 剥離 摩耗 |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 (13.4) 器高 5.0 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に縦 を有する。丸底。 | 体部内面ナデ後口縁部から体 部内面にかけて横ナデ、体部 内面一定方向のヘラ磨き、体 部外面ヘラ磨り。 | 9/10 | 床直No.6 | 磨仕上げ 付 着物 摩耗 |
| 8 | 土師器 杯 | 口径 (13.6) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 体部外面に縦 を有する。丸底。 | 体部内面ナデ、口縁部から体 部内面にかけて横ナデ、体部 内面一定方向のヘラ磨き、体 部外面ヘラ磨り。 | 4/5 | 床直No.5 | 輪磨 磨仕 上げ 剥離 |
| 9 | 土師器 甕 | 口径 (20.0) 器高 (8.1) | B 半透明砂粒 黒色 砂粒、白色砂粒を含 む。 焼成良好 | 乳白色 | C1: 口縁部は外 傾し、外面に縦を 有する。 | 体部外面ヘラナデ後口縁部横 ナデ。 | 口縁部 の1/5 | 埋土 | 摩耗 |
| 10 | 須恵器 杯蓋 | 口径 (17.2) 器高 (4.7) | A 白色細砂粒、白色 砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | 口縁部は内傾 し、外面に縦を 含む。 丸を持ち天 井部に至る。 | ロクロナデ。 | 1/12 | 埋土 | ロクロ成形 |

SI36

位置 9ウE6坑付近。規模 東西4.8m×南北4.6m。主軸方向 N-8°-E 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 5基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器環12、高環4、鉢1、甕2、甗2、ミニチュア土器1、台付甕1、須恵器提瓶破片1である。備考 SD14を切る。南壁中央にビット。

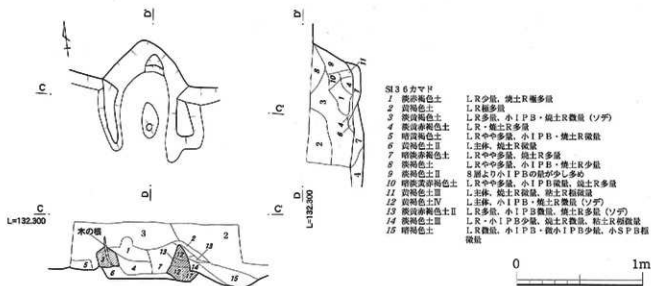
第73表 SI36床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|---------------|-----|
| 1 | 1.60 | 1.31 | 0.35 | 円形 | 平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | |
| 2 | 1.64 | 1.30 | 0.36 | 円形 | ほぼ平坦 | やや開きながら立ち上がる | |
| 3 | 1.14 | 0.84 | - | 円形 | | | |
| 4 | 1.85 | 0.90 | - | 不整形 | | | |
| 5 | 1.70 | 0.35 | - | 不整形 | | | |



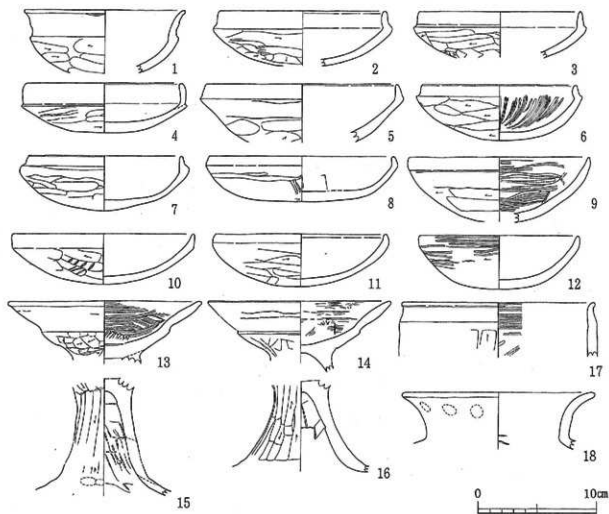
- S136
- | | |
|----------|---|
| 1 暗褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.少量 |
| 2 暗褐色土 | L.R少量, 微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.少量 |
| 3 暗褐色土 | L.R, 燒土R中多量, 微小S.P.B., 微小I.P.B., 微小S.P.B.少量 |
| 4 暗褐色土II | L.R多量, 微小I.P.B., 微小S.P.B.少量 |
| 5 混褐色土 | L.R少量, 微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.少量 |
| 6 暗褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B., 微小S.P.B.少量 |
| 7 暗褐色土II | L.R多量, 微小I.P.B.少量, 微小S.P.B.少量 |
| 8 青褐色土 | L.R多量, 微小I.P.B., 微小S.P.B.少量 |
| 9 混褐色土II | L.R多量, 微小I.P.B., 微小S.P.B.少量 |

第156图 S136平・断・遺物平面図

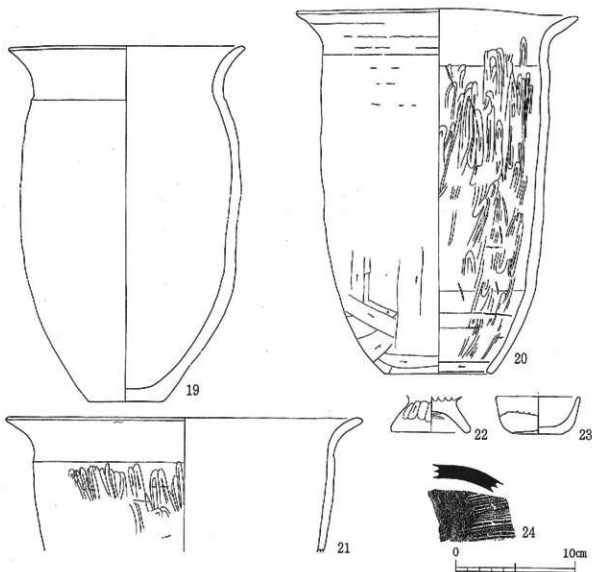


- SI36カマド
- 1 灰褐色土
 - 2 灰褐色土
 - 3 灰褐色土
 - 4 灰褐色土
 - 5 灰褐色土
 - 6 灰褐色土
 - 7 灰褐色土
 - 8 灰褐色土
 - 9 灰褐色土
 - 10 灰褐色土
 - 11 灰褐色土
 - 12 灰褐色土
 - 13 灰褐色土
 - 14 灰褐色土
 - 15 灰褐色土
- L.R少量, 焼土R極多量
 - L.R極多量
 - L.R多量, 小IPB・焼土R微量(ソテ)
 - L.R・焼土R多量
 - L.Rやや多量, 小IPB・焼土R微量
 - L.R・焼土R微量
 - L.Rやや多量, 焼土R多量
 - L.Rやや多量, 小IPB・焼土R少量
 - 8層より小IPBの量が少し多め
 - L.Rやや多量, 小IPB微量, 焼土R多量
 - L.R・焼土R微量, 焼土R極微量
 - L.R多量, 小IPB・焼土R微量(ソテ)
 - L.R・小IPB少量, 焼土R微量, 焼土R極微量
 - L.R微量, 小IPB・焼土R少量, 小SPB極微量

第157図 SI36カマド平・断面図



第158図 SI36出土遺物実測図(1)



第159図 SI36出土遺物実測図(2)

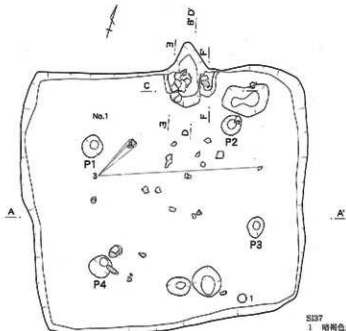
第74表 SI36土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---------------------------------|----------------|---|---|------|--------|------------|
| 1 | 土師器 坏 | 口径 (13.1) 器高 (5.2) | A 赤色砂粒 (鉄粒)。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 口縁部は大きく外反し、肩部外面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ。体部外面へラ削り。 | 1/5 | 埋土 | 添付着 |
| 2 | 土師器 坏 | 口径 (13.6) 器高 (4.5) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 黒褐色 | C: 口縁部は内傾後直立し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。体部外面へラ削り。 | 1/2 | 床直No.3 | 添仕上げ |
| 3 | 土師器 坏 | 口径 (13.6) 器高 (3.8) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。口縁部外面下部に5°幅の工具による強いヘラナデ。体部外面へラ削り。 | 1/5 | 埋土 | 添付着 |
| 4 | 土師器 坏 | 口径 (12.6) 器高 4.1 | A 白色砂粒 白色細砂粒。黒色砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | D: 口縁部は内傾し、肩部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面へラナデ。口縁部横ナデ。体部外面へラ削り後一定方向のへラ磨き。 | 1/3 | 埋土 | 輪稜面 内面黒色処理 |
| 5 | 土師器 坏 | 口径 (15.8) 器高 (4.8) | A 黒色砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ。口縁部から体部内面にかけて横ナデ。体部外面ナデ後へラ削り。 | 1/3 | 埋土 | 輪稜面 |
| 6 | 土師器 坏 | 口径 13.0 器高 4.6 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ後体部内面に放射状のへラ磨き。体部外面へラ削り。 | 9/10 | 埋土 | 黒砥 |

| | | | | | | | | | | |
|----|------------------------|----------------|---------------------|--|-----------------|---|--|----------------------------------|------------------|--------------------------------|
| 7 | 土師器 杯 | 口径 器高 | 12.5 4.6 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は短く内 傾し、体部外面に稜 を有する。丸底。 | 体部内面ナデ後口縁部か ら体部内面にかけて横ナ デ、体部外面ヘラ削り。 | ほぼ完 形 | 床直 No. 6, 7 | 漆仕上げ |
| 8 | 土師器 杯 | 口径 器高 | 15.1 3.8 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は短く内 傾し、体部外面に弱 い稜を有する。 | 体部内面ナデ後口縁部か ら体部内面にかけて横ナ デ、体部外面ナデ後ヘラ 削り、ヘラ磨き。 | ほぼ完 形 | 床直No.1 | 潤澤 漆付 着 |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 器高 | 15.2 (5.5) | A 白色細砂粒 白色 砂粒。透明細砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く直 立し、体部外面に弱 い稜を有する。丸 底。 | 体部内面一定方向のヘラ 磨き、口縁部内面横方向 のヘラ磨き、体部外面ヘラ 削り。 | 4/5 | 埋土 | 輪積痕 漆 仕上げ |
| 10 | 土師器 杯 | 口径 器高 | 14.8 4.2 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く直 立し、体部外面に弱 い稜を有する。丸 底。 | 体部内面ナデ後口縁部か ら体部内面にかけて横ナ デ、体部外面ヘラ削り。 | 2/3 | 埋土 | |
| 11 | 土師器 杯 | 口径 器高 | 14.0 4.3 | A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く内 傾し、体部外面に弱 い稜を有する。丸 底。 | 体部内面ナデ後口縁部か ら体部内面にかけて横ナ デ、体部外面ヘラ削り。 | 4/5 | 床直No.2 | 剥離痕 黒 漆 |
| 12 | 土師器 杯 | 口径 器高 | (13.4) 4.4 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く直 立し、体部外面に弱 い稜を有する。丸 底。 | 体部内面一定方向のヘラ 磨き、口縁部横方向のヘラ 磨き、体部外面ヘラ削 り後一定方向のヘラ磨 き。 | 3/4 | 床直 No. 7, 11 | 輪積痕 黒 斑 剥離 |
| 13 | 土師器 高杯 | 口径 器高 | 15.6 (5.2) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒)を含む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 淡褐色 | 不明: 口縁部は大き く外傾し、体部外面 に稜を有する。 | 坯底部外面ヘラ削り後口 縁部横ナデ、口縁部内面 横方向のヘラ磨き、坯底 部一定方向のヘラ磨き。 | 坯部 | 床直No.14 | 輪積痕 内 面黒色処 理 |
| 14 | 土師器 高杯 | 口径 器高 | 15.0 (6.9) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 淡褐色 | 不明: 口縁部は大き く外傾し、体部外面 に稜を有する。 | 坯底部外面ヘラ削り後口 縁部横ナデ、口縁部内面 横方向のヘラ磨き、坯底 部一定方向のヘラ磨き。 | 坯部の 4/5 | 床下 | 輪積痕 内 面黒色処 理 |
| 15 | 土師器 高杯 | 器高 | (9.7) | A 白色細砂粒 黒色 砂粒。白色砂粒を含 む。 焼成良好 | 赤褐色 | B2: 脚部はやや長 く、脚部は「ハ」の 字状に開く。 | 脚部外面ヘラ削り、裾部 外面横ナデ。 | 脚部 | 埋土 | 指押さえ |
| 16 | 土師器 高杯 | 器高 | (7.5) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 淡褐色 | B2: 脚部はやや長 く、脚部は「ハ」の 字状に開く。 | 脚部外面ヘラ削り、裾部 外面横ナデ。 | 坯底部 ~ 脚部 | 床直No.10 | |
| 17 | 土師器 鉢 | 口径 器高 | (16.2) 4.5 | A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好 | 内: 黒色 外: 褐色 | 不明: 口縁部は内傾 し、端部をつまみ上 げ、端部外面に稜を 有する。体部は直線 的。 | 体部外面ヘラ削り後ヘラ ナデ、口縁部内外面横ナ デ後ヘラ磨き、体部内面 不定方向のヘラ磨き。 | 口縁部の 1/10 ~ 体部 上半一 部 | 埋土 | 内面黒色 処理 |
| 18 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 15.8 (4.7) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は直立後 外湾し、端部外面に 稜を有する。 | 口縁部横ナデ。 | 口縁部 の9/10 | 床直No.4 | 輪積痕 指 押さえ |
| 19 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.0 6.2 29.4 | B 黒色砂粒 白色砂 粒。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外湾 し、頸部外面下端に 稜を有する。長胴。 平底。 | 口縁部外面ヘラ削り、頸部 外面ヘラ削り、頸部内 外面ヘラ削り後口縁部か ら頸部内面にかけてヘラ 磨き、外面下半部方向のヘ ラ削り、底部内外面付近 横方向のヘラ削り。 | 5/6 | 床直 No. 12, 13 | 潤澤 漆付 着物 |
| 20 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 23.4 8.9 30.2 | A 黒色砂粒 白色砂 粒。赤色砂粒 (鉄 粒)を含む。 焼成良好 | 赤褐色 | C: 口縁部は大きく 外湾し、端部外面に 稜を有する。体部は すばまる。 | 口縁部横ナデ、胴部内外 面ヘラナデ後口縁部か ら胴部内面にかけてヘラ 磨き、外面下半部方向のヘ ラ削り、底部内外面付近 横方向のヘラ削り。 | 9/10 | 床直No.12 | 筒状付 輪 積痕 黒斑 漆付着 粘 土付着 |
| 21 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (28.8) (11.0) | A 黒色細砂粒 赤色 細砂粒 (鉄粒)。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は外湾 し、頸部外面下端に 稜を有する。胴部は すばまる。 | 胴部外面ヘラナデ後ヘラ 磨き、口縁部から胴部内 面にかけて横方向のヘラ 磨き、口縁部外面下端に2 、幅の工具による強いヘ ラナデ。 | 口縁部 の1/8 ~ 胴部 上半一 部 | 床直No.12 | 輪積痕 潤 澤 黒斑 |
| 22 | 土師器 台付甕 | 底径 器高 | 6.3 3.0 | A 白色砂粒 黒色細 砂粒。 焼成良好 | 褐色 | 裾部は内湾する。 | 脚部内外面ヘラナデ。 | 脚台部 | 黒土 | |
| 23 | 土師器 ミニ チュア 土器 | 口径 底径 器高 | 6.9 4.4 3.1 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 体部から口縁部 にかけて外傾する。 平底。 | 口縁部から体部内面にか けてヘラナデ、体部外面 ナデ。 | 5/6 | 床直No.9 | 輪積痕 黒 斑 |
| 24 | 須恵器 甕 | | | A 白色細砂粒。白色 砂粒を含む。 焼成良好 | 灰色 | | ロクロナデ、体部外面に 筒状工具の蹴位比輪群。 | 破片 | 埋土 | ロクロ成 形 |

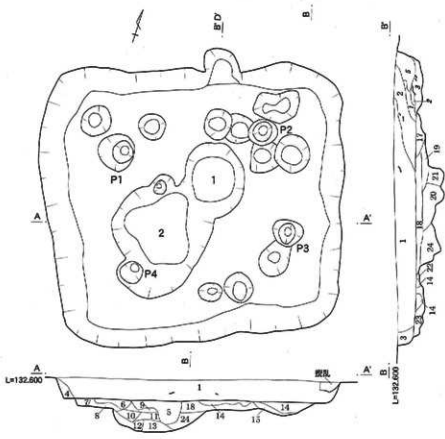
SI37

位置 エ2E7机付近。規模 東西4.6m×南北4.2m。主軸方向 N-20°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開ながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺1, 甕1, 須恵器甕1である。



SI37

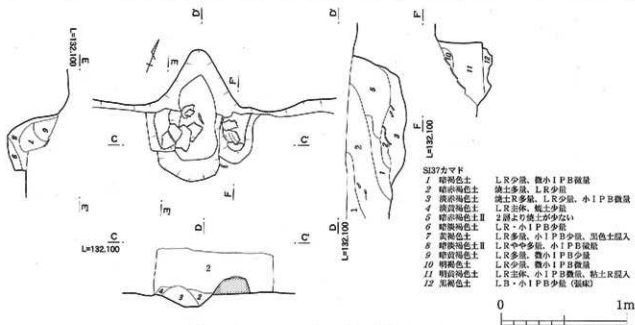
- | | |
|-------------|--|
| 1 暗褐色土 | L.R・微小IPB・微小SP B少量 |
| 2 淡黄褐色土 | L.R・微小IPB少量 |
| 3 明淡黄褐色土 | L.R・微小IPB少量 |
| 4 黄褐色土 | L.R・微小IPB少量、微小 SPB少量 |
| 5 暗褐色土II | L.R・微小IPB少量、小I PB中や多量、小SPB・C R少量 |
| 6 暗褐色土III | L.R・小IPB少量、小SP B少量 |
| 7 暗淡黄褐色土 | L.R・微小IPB・小IPB 少量、小SPB極少量 |
| 8 暗黄褐色土 | L.R多量、微小IPB少量 |
| 9 黄褐色土II | L.R・小IPB少量、微小IP B少量、小IPB少量、小S PB少量 |
| 10 暗黄褐色土 | L.R・微小IPB多量、小I PB中や多量 |
| 11 暗淡黄褐色土 | L.R中や多量、LB少量、微 小IPB中や多量、小IPB 少量 |
| 12 淡黄褐色土 | L.R多量、微小IPB・小I PB少量 |
| 13 暗淡黄褐色土II | 11層よりL.R中や多量 |
| 14 暗褐色土IV | L.R少量、微小IPB中や多 量、小IPB少量 |
| 15 暗黄褐色土 | L.R・微小IPB多量、小I PB少量、小SPB極少量 |
| 16 暗黄褐色土III | L.R多量、微小IPB少量 |
| 17 褐色土II | L.R・微小IPB・小IPB 少量、小SPB少量 |
| 18 暗褐色土V | L.R・小IPB・CB少量 |
| 19 暗褐色土II | L.R・微小IPB中や多量、 小IPB少量 |
| 20 暗褐色土 | L.R少量、微小IPB・小I PB多量、小SPB少量 |
| 21 暗褐色土VI | L.R・小IPB少量、小SP B少量 |
| 22 暗褐色土 | 微小IPB主体 |
| 23 明淡黄褐色土II | L.R・微小IPB多量、小I PB少量、小SPB・GB量 少量 |
| 24 黄褐色土III | L.R中や多量、微小IPB少 量、小IPB中や多量、小S PB少量 |



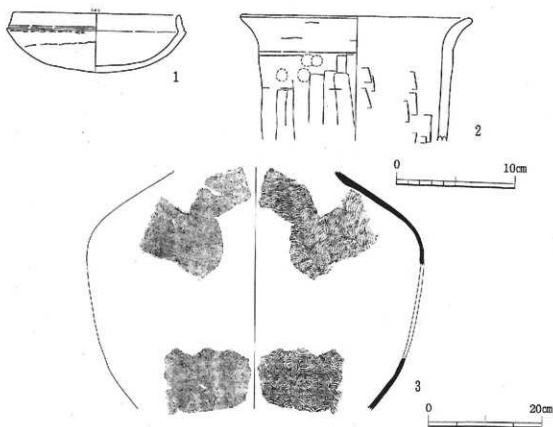
第160図 SI37平・断・遺物平面図

第75表 SI37床下土坑一覧表

| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---------------|----------------|
| 1 | 1.24 | 0.79 | 0.35 | 円形 | 丸 | 大きく開きながら立ち上がる | 土坑2と重複、土坑1が断しい |
| 2 | 1.55 | 1.20 | 0.20 | 不整形 | 平粗 | 大きく開きながら立ち上がる | |



第161図 SI37カマド平・断・遺物平面図

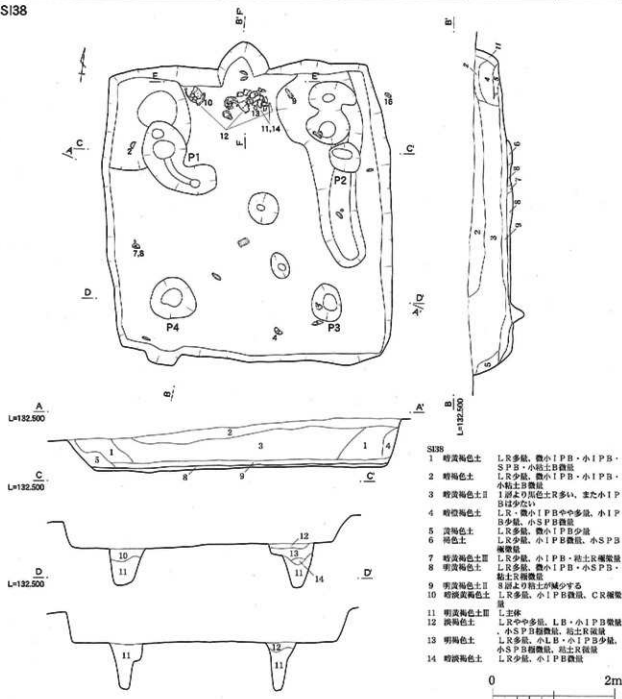


第162図 SI37出土遺物実測図

第76表 SI37土器観察表

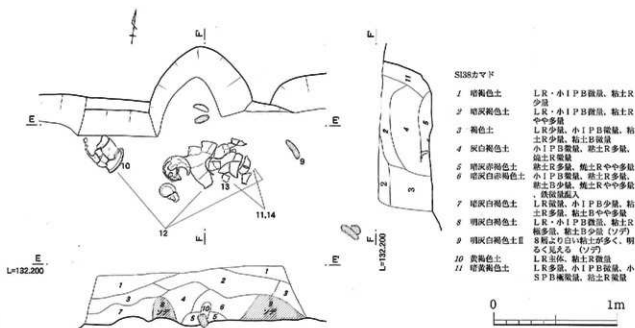
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 粘土・胎成 | 色相 | 器形の特徵 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|------------------------|---|-----|------------------------------------|--|--------------------------|-----------------------|----------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 13.6 器高 4.8 | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。 胎成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外側に鋭 角を有する。丸底。 | 体部外面ヘラ削り接ヘラナ デ。口縁部から体部内面に かけて研ナデ。口縁部外面下 端に3, 6の工具による深いヘ ラナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.12 | 輪痕痕 黒斑 |
| 2 | 土師器 甕 | 口径 (19.2) 器高 (10.2) | A 黒色砂粒 白色砂 粒。2~5'大粗粒を 含む。 胎成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外傾 し、胴部は直線 的。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラ削り。口縁部研ナデ。 | 口縁部 の1/4~ 胴部上 部 | 電 | 輪痕痕 剥離 指押さス |
| 3 | 須志器 甕 | 器高 [29.7] | A 白色細砂粒 白色 粗砂粒。黄色粗砂粒 (炭粒)を含む。 胎成良好 | 青灰色 | 胴部上半に最大径 を持つ。 | 口クロナデ。胴部内面同心 の明き、胴部外面平行叩き 力キ目。 | 胴部一 部 | 床直 No.2,3,7,9 電 | 口口成形 |

SI38

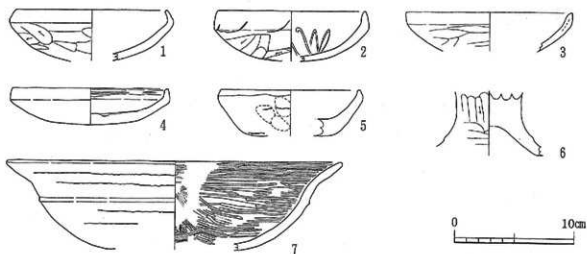


第163図 SI38平・断・遺物平面図

位置 ウ5E7杭付近。規模 東西4.6m×南北4.7m。主軸方向 N-10°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏4、手捏土器1、高坏1、鉢1、甕8、須恵器壺1である。



第164図 SI38カマド平・断・遺物平面図

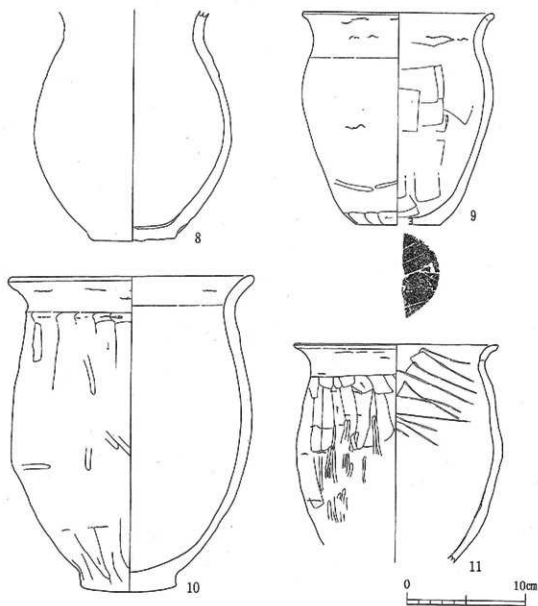


第165図 SI38出土遺物実測図(1)

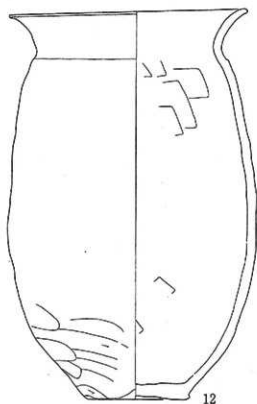
第77表 SI38土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・地色 | 色調 | 器底の特徴 | 器底 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|-----|---|--|-----|--------|----------------------------|
| 1 | 土師器 坏 | 口径 (12.2) 器高 (4.2) | A 黒色塵砂粒 白色 砂粒。赤色砂粒 (二 次) (鉄屑) を含 む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は短く 内傾し、体部外面 に弱い稜を有す る。丸底。 | 体部内面ナデ。体部外面へう 開り。口縁部から体部内面に かけて横ナデ。 | 1/3 | 埋土 | 渣仕上げ |
| 2 | 土師器 坏 | 口径 (12.2) 器高 (4.2) | A 黒色塵砂粒。白色 細砂粒を含む。 焼成やや良好 | 暗褐色 | E: 小ぶりで口縁 部は直立し、体部 外面に弱い稜を有 する。丸底。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ。体部内面放射状のへ ら書き。体部外面ナデ後へう 開り。 | 1/2 | 床直No.1 | 輪取版 渣仕 上げ 剥離摩 耗 粗磨さえ |
| 3 | 土師器 坏 | 口径 (13.8) 器高 (3.2) | A 白色塵砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄屑) を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い稜を有す る。 | 体部外面へう開り。口縁部か ら体部内面にかけて横ナデ。 | 1/5 | 埋土 | 輪取版 渣付 岩 |

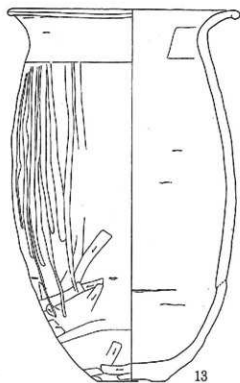
| | | | | | | | | | | |
|---|-------------|----------------|--------------------------|-------------------------------------|---------------|------------------------------------|--|------------|--------|----------------|
| 4 | 土師器 坏 | 口径 器高 | 12.6 3.0 | A 白色砂粒、赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 内:暗褐色 外:褐色 | E:口径部は短く直立し、体部外面に深い稜を有する。丸底。 | 口径部から体部内面にかけて横ナ字後口径部内面横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り。 | 2/3 | 床直No.3 | 割離 |
| 5 | 土師器 手捏土器 | 口径 底径 器高 | (11.6) (7.2) (3.8) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色細砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 褐色 | 口径部は短く直立する。底面は厚手。平底。 | 体部内外面ナデ、口径部横ナデ。 | 1/3 | 埋土 | 輪痕面 指押さえ 蓋み有り。 |
| 6 | 土師器 高坏 | 器高 | (5.2) | A 黒色細砂粒 黒色砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A1: 脚部は短く、幅部は「八」の字状に開く。 | 脚部外面ヘラ削り、側部外面ヘラナデ。 | 脚部の 1/5 | 埋土 | |
| 7 | 土師器 鉢 | 口径 器高 | (27.4) (7.3) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 内:黒色 外:淡褐色 | C: 口径部は大きく外湾し、体部外面に稜を有する。体部は丸みを持つ。 | 口径部横ナデ、体部内面一定方向のヘラ磨き。口径部内面横方向のヘラ磨き。体部外面ヘラナデ後ヘラ削り。 | 1/3 | 床直No.2 | 輪痕面 内面 黒色処理 |



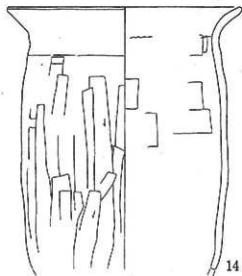
第166図 S138出土遺物実測図(2)



12



13



14



15



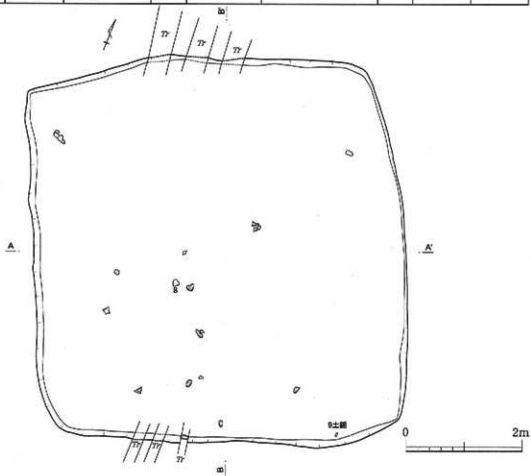
16



第167図 S138出土遺物実測図(3)

| | | | | | | | | | | |
|----|------------|----------------|-----------------------|--|-----|--|---|----------------------------|-----------|----------------------------------|
| 8 | 土師器 小型甕 | 底径 器高 | 5.8 (19.1) | A 白色砂粒 黒色砂 粒、 焼成良好 | 淡褐色 | A: 胴部は球形、 平底。 | | 3/4 | 灰函No.2 | 摩耗 剥離 |
| 9 | 土師器 小型甕 | 口径 底径 器高 | (15.5) 7.0 17.6 | A 白色細砂粒 黒色 砂粒、白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 小胴、口縁 部は外折し、底部 外面に袋を有する。 胴部下半に高 大粒を持つ。平 底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ナデ後一帯ヘラ磨き、底部外 面付近後方向のヘラ削り、口 縁部横ナデ。 | 1/3 | 灰函No.6 | 輪郭底 黒灰 別作り 木葉 灰 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.6 7.8 26.2 | A 白色砂粒 黒色砂 粒、赤色粗粒 (鉄 粒)、 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 折し、胴部外面、 底部外面下縁に 袋を有する。胴部は 丸みを持つ。平 底。 | 胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨 き、口縁部横ナデ。 | ほぼ完 形 | 壺No.1 | 輪郭底 別作 り 板付岩付 空物 摩耗 剥 離 |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 16.8 (18.0) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒、赤色粗粒 (鉄 粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は外 折し、胴部外面に 袋を有する。胴部 は平位に最大径を 持つ。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。 | 5/6 | 壺No.4.6 | 輪郭底 剥離 床付筒 |
| 12 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.3 8.3 32.1 | A 白色細砂粒 黒色 砂粒、白色砂粒、2 ~8、大黒粒 赤色砂 粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は薄 手で外折し、胴部 外面下縁に袋を有 する。反胴、平 底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後下半方向のヘラ 削り、口縁部横ナデ、底部1 /4幅の強いナデ。 | 9/10 | 壺No.1.3.6 | 剥離 黒灰 |
| 13 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 18.5 5.6 30.8 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、2~6、大粗 粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は [<] の字を呈 し、胴部は巻き込 むように仕上げ る。反胴、平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ削り、ヘラ磨 き、口縁部横ナデ。 | 9/10 | 壺No.4 | 輪郭底 別作 り 空物 剥 離 黒灰 |
| 14 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 19.2 (21.5) | A 白色細砂粒、2~5 大黒粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外折 する。反胴。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後口縁部横ナデ。 | 2/3 | 壺No.4.6 | 輪郭底 床付 筒 |
| 15 | 土師器 甕 | 口径 器高 | (19.8) (10.5) | A 白色砂粒、2~4、 大粗粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は外折 す。胴部は直筒 的。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後口縁部横ナデ。 | 口縁部 の1/4~ 胴部上 半一帯 | 塵土 | 輪郭底 |
| 16 | 須恵器 曲 | 口径 器高 | 12.0 7.0 | A 白色細砂粒、白色 砂粒を含む。 焼成良好 | 灰色 | 口縁部は直立す る。胴部は稍円 形。 | ロクロナデ、底部外面ヘラ削 り。 | ほぼ完 形 | 壺No.7 | 自然焼付岩 ロクロ成形 |

SI39

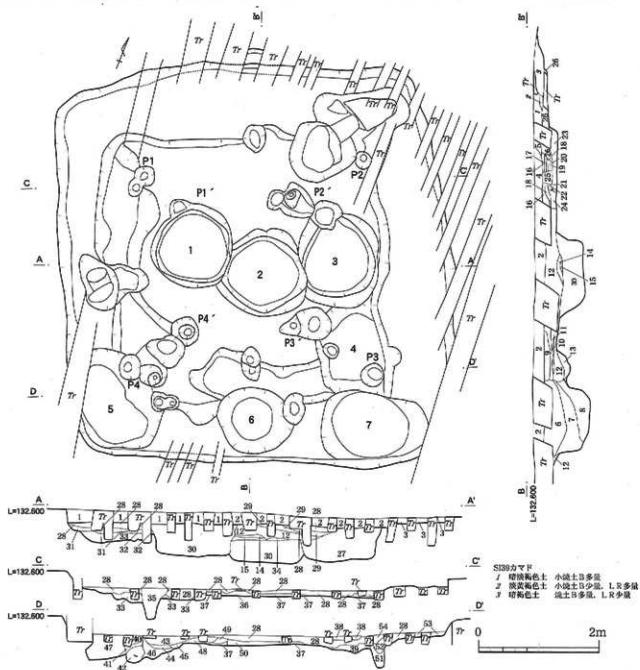


第168図 SI39遺物平面図

位置 ウ9F6杭付近。規模 東西6.3m×南北6.5m。主軸方向 N-27°-W 床面 ほぼ平坦。壁 ほぼ垂直。床下土坑 7基。柱穴 4ヵ所+4ヵ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁 遺物 実測可能な遺物は、土師器環4、高環1、鉢1、甕1、須恵器壺1、土鍾4である。備考 全方向に0.5m~1.0m拡張している。

第78表 SI39床下土坑一覽表

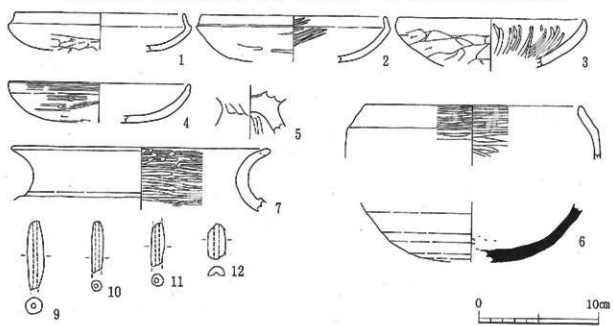
| No. | 長さ (m) | 幅 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|-------|--------|-----|------|---------------|-----------------|
| 1 | 1.56 | 1.40 | 0.53 | 円形 | ほぼ平坦 | やや円きながら立ち上がる | 土坑2と重なり、土坑1が新しい |
| 2 | 1.50 | 1.44 | 0.62 | 円形 | 平坦 | やや円きながら立ち上がる | 土坑3と重なり、土坑2が新しい |
| 3 | 1.69 | 1.25 | 0.53 | 円形 | ほぼ平坦 | やや円きながら立ち上がる | 土坑4と重なり、土坑3が新しい |
| 4 | 1.75 | 1.05 | 0.26 | 不整形 | ほぼ平坦 | 大きく開きながら立ち上がる | 土坑7と重なり、土坑4が新しい |
| 5 | 1.82 | 1.20 | 0.42 | 楕円形 | ほぼ平坦 | オーバーハング | |
| 6 | 1.30 | 1.05 | 0.74 | 円形 | ほぼ平坦 | やや円きながら立ち上がる | |
| 7 | 1.80 | 1.04 | - | 楕円形 | | | |



SI39

- 1 暗褐色土 L.R・微小IPB少量
- 2 暗褐色土 L.R・微小IPB少量
- 3 黄褐色土 L.R多量
- 4 黄褐色土 L.R多量、微小IPB少量、微小SPB微量
- 5 黄褐色土 L.R多量、微小IPB少量、細砂混入
- 6 暗褐色土 L.R微量、L.B中少量、小L.B・小SPB微量
- 7 褐色土 L.R・L.B・小IPB微量
- 8 暗褐色土 L.R・L.B・小IPB微量
- 9 暗褐色土 L.R・L.B・微量、小IPB少量、CR微量
- 10 暗褐色土Ⅱ L.R・小L.B微量、IPB少量、小IPB微量
- 11 暗褐色土Ⅱ 10層に小L.B混入
- 12 暗褐色土Ⅱ L.R・L.B微量、小L.B少量、小IPBや中少量、CR微量、粘土含む
- 13 淡褐色土Ⅱ L.Rや中多量、L.B少量、小IPB微量
- 14 暗褐色土Ⅱ 12層よりIPBが多い
- 15 黄褐色土Ⅱ L.R微量、IPB少量
- 16 暗褐色土Ⅱ L.R少量、小L.Bや中少量、小IPB少量
- 17 黄褐色土Ⅱ L.R微量、小SPB微量
- 18 暗褐色土Ⅱ L.R微量、小L.Bや中少量、小IPB少量
- 19 黄褐色土Ⅱ 17層よりL.Rが多い
- 20 淡褐色土Ⅱ L.R微量、小L.Bや中少量、微小IPB微量
- 21 黄褐色土Ⅱ L.R・小L.Bや中多量、小IPB微量
- 22 暗褐色土Ⅱ L.R少量、小L.B微量、小IPBや中少量
- 23 黄褐色土Ⅱ 21層より小IPB多い、黄色土混入
- 24 暗褐色土Ⅱ 18層より小L.B少ない、較少混入
- 25 黄褐色土Ⅱ L.Rや中少量、小L.B・小IPB少量、CR微量、小SPB微量、黄色土混入
- 26 暗褐色土Ⅱ L.Rや中少量、小L.B・小IPB少量、CR微量、網状に黄色土混入
- 27 暗褐色土Ⅱ L.R微量、3~5mm大のL.B・小L.B・2~3mm大のIPB・小IPB少量、微小IPB・微小SPB微量(人糸一括処理)

- 28 暗褐色土Ⅱ L.R微量、小L.B微量、IPB少量、微小SPB微量
- 29 暗褐色土Ⅱ L.R少量、小L.Bや中多量、小IPB少量、微小SPB微量
- 30 暗褐色土Ⅱ L.R少量、小L.Bや中少量、IPB少量、小IPBや中少量、小SPB・GR微量(人糸一括処理)
- 31 暗褐色土Ⅱ L.R微量、微小IPB多量、小IPBや中多量、小L.B微量
- 32 黄褐色土Ⅱ L.R微量、微小IPB少量、小IPB微量
- 33 暗褐色土Ⅱ L.R少量、L.Bや中多量、IPB少量、小IPB微量
- 34 黄褐色土Ⅱ L.R中少量、小L.B少量、微小IPB
- 35 暗褐色土Ⅱ L.Rや中少量、小L.B少量、小IPB・CR微量、微小SPB微量、多大混入
- 36 淡赤褐色土 L.R・小L.Bや中多量、小IPB多量、粘土Bや中多量、ザクザクした感じ
- 37 黄褐色土Ⅱ L.Rや中多量、小IPB微量
- 38 黄褐色土Ⅱ L.R少量、小IPB・微小SPB微量
- 39 黄褐色土Ⅱ L.R・L.Bや中多量、小IPB少量、GR微量
- 40 暗褐色土Ⅱ L.R少量、小L.B微量、小IPB少量、粘土B微量
- 41 淡褐色土Ⅱ L.Rや中少量、L.B・粘土B・微小SPB微量
- 42 明赤褐色土Ⅱ 粘土B・粘土B主体、小L.B少量、ザクザクした感じ
- 43 黄褐色土Ⅱ L.R・小L.B・小IPB微量
- 44 暗赤褐色土Ⅱ 粘土Bや中多量、L.R・小L.B微量、微小SPB微量
- 45 赤褐色土 粘土B・粘土B主体、L.R微量
- 46 明赤褐色土Ⅱ L.R少量、L.B微量、小L.B・小IPB少量、粘土B微量、粘土B含む
- 47 暗褐色土Ⅱ L.R微量、L.B少量、小IPBや中少量、微小SPB微量(一括処理)
- 48 黄褐色土Ⅱ L.Bや中多量、小IPB少量、微小SPB微量
- 49 黄褐色土Ⅱ L.R・L.B・小IPB少量
- 50 黄褐色土Ⅱ L.R少量、L.Bや中多量、IPB微量、小IPB少量、GR微量
- 51 黄褐色土Ⅱ L.R・小IPB・小L.B微量
- 52 暗褐色土Ⅱ L.R少量、小L.Bや中少量、小IPB微量、微小SPB微量
- 53 暗褐色土Ⅱ 微小IPB・IPB主体、L.R微量
- 54 暗褐色土Ⅱ L.R微量、小IPB少量、小L.B・微小SPB微量



第170図 SI39出土遺物実測図

第79表 SI39土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・構成 | 色調 | 器壁の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|-----------------------------------|-----|-------------------------------------|--|-----|------|--------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (13.8) 器高 (3.1) | A 白色細砂粒 白色砂粒 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ、体部外面へラ削り。 | 1/8 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (15.3) 器高 (3.8) | A 白色細砂粒 透明埋砂粒、白色砂粒を含む。 焼成良好 | 黒色 | D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部横ナデ後傾方向へラ削き、体部内面一定方向へラ削き、体部外面へラ削り後へラナデ。 | 1/6 | 床下 | 黒色処理 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (15.5) 器高 (4.0) | A 白色細砂粒 白色砂粒、2~3mm大粗粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く直立し、体部外面に強い稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ後放射状へラ削き、体部外面へラ削り。 | 1/5 | 埋土 | 漆仕上げ |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く内傾し、体部外面に強い稜を有する。体部は丸みを帯び、 | 口縁部から体部内面にかけて横方向へラ削き、体部外面へラ削り後不方向へラ削り。 | 1/6 | 床下 | 一部黒色処理 |

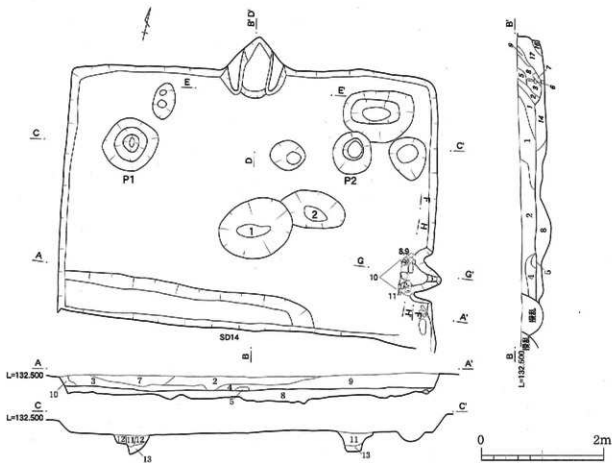
| | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------------------|--|---------------|---------------------------------|--------------------------------|-----------------|--------|--------------|
| 5 | 土師器 高杯 | 器高 (3.5) | A 赤色砂粒 (炭粒) 白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 内:黒色 外:淡褐色 | A2:短脚。 | 坏底部内面へラ磨き。脚部外 面へラナテ後一部へラ削り。 | 坏底部 ~脚上 部 | カクラン | 内面黒色処理 |
| 6 | 土師器 鉢 | 口径 (17.8) 器高 (4.4) | A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A:口径部は内傾 する。 | 口径部内外面横方向のへラ磨 き。 | 口径部 の1/12 | 床下 | 一部黒色処理 |
| 7 | 土師器 甕 | 口径 (21.0) 器高 (5.2) | A 白色細砂粒 赤色 砂粒 (炭粒)。 焼成良好 | 内:淡褐色 外:褐色 | A:口径部は外傾 し。頸部外面下端 に絞を有する。 | 口径部横ナテ、内面横方向の へラ磨き。 | 口径部 の1/8 | 埋土 | 葦付着 |
| 8 | 須恵器 甗 | 器高 (5.1) | A 白色細砂粒 白色 砂粒。赤色粗砂粒 (炭粒)を含む。 焼成良好 | 増灰色 | 胴部は球形。 | ロクロナテ。外面回転へラ削 り。 | 底部の 1/4 | 床直No.6 | ロクロ成形 輪積版 |

第80表 SI39土錘観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 胎土・焼成 | 色調 | 器形・調整の 特徴 | 残存率 | 出土位置 |
|-----|----|-----------|-----|-----|-------|---------------------------|-----|--------------|------|--------|
| | | 長さ | 最大径 | 孔径 | 重量 | | | | | |
| 9 | 土錘 | 5.7 | 1.4 | 0.3 | 8.7 | A 黒色細砂粒を 含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A:ミガキ | ほぼ完形 | 床直No.8 |
| 10 | 土錘 | 4.2 | 1.0 | 0.3 | 3.3 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A:ナテ | ほぼ完形 | 埋土 |
| 11 | 土錘 | 3.6 | 1.1 | 0.4 | 3.0 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | 不明:ミガキ | 4/5 | 埋土 |
| 12 | 土錘 | (3.0) | 1.4 | 0.4 | (2.6) | A 黒色細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | 不明: | 1/4 | 埋土 |

SI40

位置 ウ7E7杭付近。規模 東西6.2m×南北4.2m。主軸方向 N-11°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 2カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 東・北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯6、鉢1、甕3、甗1、須恵器甕破片1である。備考 SD14に切られる。



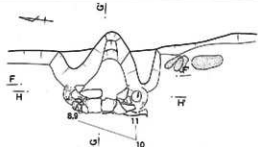
第171図 SI40平・断面図

| | | | |
|----------|--------------------------------|-----------|---------------------------------|
| 1 暗灰褐色土 | L.R多量、微小IPB・微小SPB散見、粘土多量 | 8 暗褐色土 | L.R多量、微小IPB少量、小IPB散見 |
| 2 暗褐色土 | L.R少量、微小SPB・微小IPB散見 | 9 黄褐色土II | 小LB少量、L.R多量、微小IPB散見、ブロック状の褐色土混入 |
| 3 黄褐色土 | L.R多量、微小IPB散見 | 10 暗褐色土IV | 微小IPB少量 |
| 4 暗褐色土 | L.R多量、微小SPB・微小IPB散見 | 11 暗褐色土IV | L.R・小IPB少量、小SPB散見 |
| 5 暗褐色土II | 4層よりL.Rがさらに増加 | 12 暗褐色土IV | L.R多量、小IPB散見 |
| 6 暗褐色土I | 5層にL.Rが散見混入 | 13 黄褐色土 | L.R多量 |
| 7 暗褐色土II | 微小SPB散見、微小IPB散見、L.Rがブロック状に多量混入 | | |

第81表 SI40床下土坑一覽表

| No. | 長さ (m) | 短径 (m) | 幅さ (m) | 形 | 距離 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|----|---|----------------|
| 1 | 1.20 | 1.00 | — | 円形 | | | 土坑2と重複、土坑1が新しい |
| 2 | 1.05 | 0.62 | — | 楕円形 | | | |

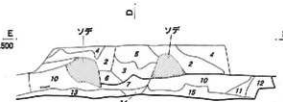
東カマド



SI40東カマド

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| 1 暗褐色土 | L.R・小IPB少量、微小SPB散見 |
| 2 暗褐色土 | L.Rやや多量、小IPB散見 |
| 3 褐色土 | L.R少量、小IPB散見、粘土R少量 |
| 4 暗褐色土II | 1層に粘土が混入 |
| 5 黄褐色土 | L.R散見、小IPB少量 |
| 6 暗褐色土 | L.R少量、LB (層の半分を占める)、小IPB散見 |
| 7 暗褐色土 | L.Rやや多量、小IPB少量、小SPB・粘土R散見 |
| 8 暗褐色土 | L.R・小IPB少量、微小SPB散見 |
| 9 暗褐色土II | L.R多量、微小IPB・小IPB散見 |
| 10 暗褐色土II | L.R・小IPB少量、小SPB・粘土R散見 |
| 11 黄褐色土 | L.R多量、微小IPB少量、微小SPB・粘土R散見 |
| 12 暗褐色土 | L.R主体、微小IPB散見、小IPB・粘土R散見、褐色土混入 |
| 13 褐色土II | L.R多量、小LB・小IPB散見 |
| 14 褐色土I | 13層に粘土Rが混入 |
| 15 黄褐色土I | L.R多量、小LB少量、小IPB散見 |
| 16 黄褐色土I | L.R主体、微小IPB散見 |

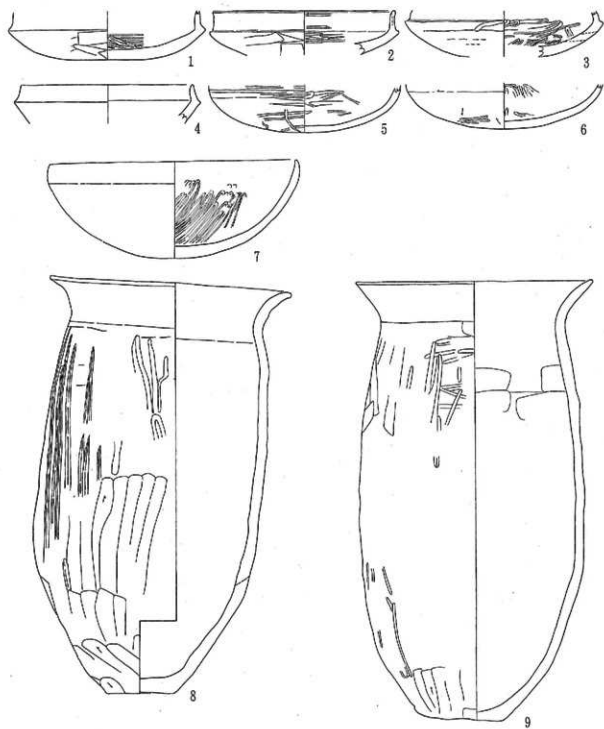
北カマド



SI40北カマド

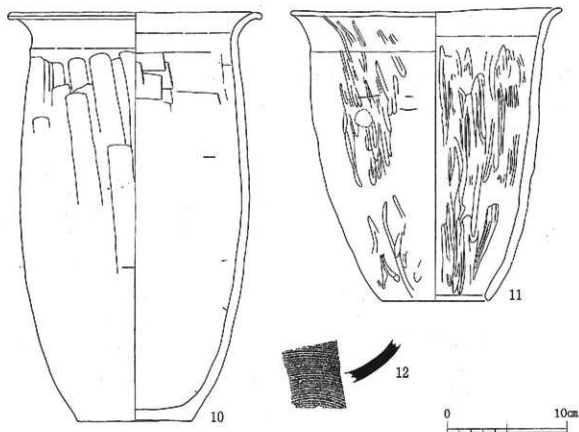
- | | |
|-----------|-------------------------|
| 1 暗褐色土 | 粘土Rやや多量、粘土B散見、粘土R少量 |
| 2 暗褐色土 | 粘土R多量、小IPB・小SPB散見、粘土R少量 |
| 3 暗褐色土 | L.R散見、粘土R多量、粘土B散見、粘土R多量 |
| 4 暗褐色土II | 層より粘土が混入、粘土が少くない |
| 5 暗褐色土I | 粘土R多量、粘土B散見、粘土R少量 |
| 6 暗褐色土I | 粘土R主体、粘土B散見、粘土Rやや多量 |
| 7 暗褐色土I | L.R少量、粘土Rやや多量、粘土R多量 |
| 8 暗褐色土II | 3層よりやや粘土が少くない |
| 9 暗褐色土III | 粘土R・粘土R少量 |
| 10 暗褐色土 | L.R少量、微小IPB・粘土R散見、粘土R主体 |
| 11 暗褐色土II | 10層より粘土Rがやや多い |
| 12 暗褐色土II | L.R多量、微小IPB少量 |
| 13 暗褐色土 | 小IPB・粘土R散見 |
| 14 暗褐色土I | 7層よりL.Rがやや多い |
| 15 暗褐色土IV | 12層よりL.Rがやや多い |
| 16 暗褐色土IV | L.R多量、粘土R少量 |
| 17 暗褐色土IV | 9層より粘土が多い |

第172図 SI40東カマド、北カマド平・断・遺物平面図



0 10cm

第173图 SI40出土遺物実測図(1)



第174図 SI40出土遺物実測図(2)

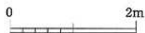
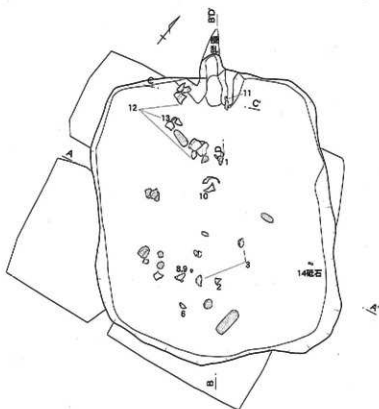
第82表 SI40土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土状況 | 備考 |
|-----|----------|------------------------------|--|-----|---|---|------|--------|--|
| 1 | 土師器 坏 | 口径 (15.0) 器高 (4.0) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (一次)を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。やや丸 底。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ 削り、口縁部から体部内面に かけて横ナデ、体部内面不定 方向のヘラ磨き。 | 2/3 | 埋土 | 溝仕上げ |
| 2 | 土師器 坏 | 口径 (15.0) 器高 (3.6) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部横ナデ、内面縦方向の ヘラ磨き、体部内面ヘラナデ 後ヘラ磨き、体部外面ヘラ削 り。 | 1/6 | 埋土 | 輪槽底 溝仕 上げ |
| 3 | 土師器 坏 | 口径 (14.8) 器高 (3.8) | A 黒色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 口縁部内面縦方向のヘラ磨 き、体部内面不定方向のヘラ 磨き、体部外面ナデ後ヘラ削 り。 | 1/4 | 埋土 | 輪槽底 黒斑 指押き丸 |
| 4 | 土師器 坏 | 口径 (14.0) 器高 (3.2) | A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。 | 体部内面ヘラナデ後一定方向 のヘラ磨き、体部外面ヘラ削 り、口縁部横ナデ後内面縦方 向のヘラ磨き。 | 1/15 | 床下 | 溝仕上げ |
| 5 | 土師器 坏 | 口径 (16.0) 器高 (3.9) | A 白色細砂粒 透明 細砂粒、白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 外傾し、体部外面 に弱い稜を有す る。 | 口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き、体部内面ヘラ磨き、体 部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 2/3 | 埋土 | 割離 黒斑 |
| 6 | 土師器 坏 | 口径 (16.2) 器高 (3.6) | A 白色細砂粒 白色 砂粒、透明細砂粒を 含む。 焼成良好 | 黒褐色 | E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い稜を有す る。丸底。 | 体部内面不定方向のヘラ磨 き、体部外面ヘラ削り後ヘラ 磨き。 | 3/5 | 埋土 | 溝仕上げ 割 離 厚底 |
| 7 | 土師器 鉢 | 口径 20.3 器高 8.2 | A 白色砂粒 黒色細 砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は内傾 し、体部は丸みを 持つ。丸底。 | 体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面ヘラナデ後ヘラ 磨き、口縁部横ナデ。 | 3/4 | 埋土 | 輪槽底 黒斑 溝付着 |
| 8 | 土師器 甕 | 口径 19.4 底径 5.6 器高 34.6 | A 黒色砂粒 白色砂 粒。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部は外 傾し、体部外面に 稜を有する。長 胴。平底。 | 胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨 き、体部外面内面不定方向の ヘラ削り、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 東電No.1 | 輪槽底 割離 厚底 別枠り 付着者 粘土 付着 蓋み有 り。 |

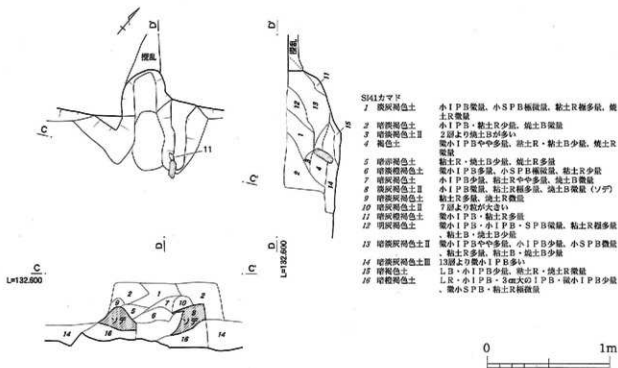
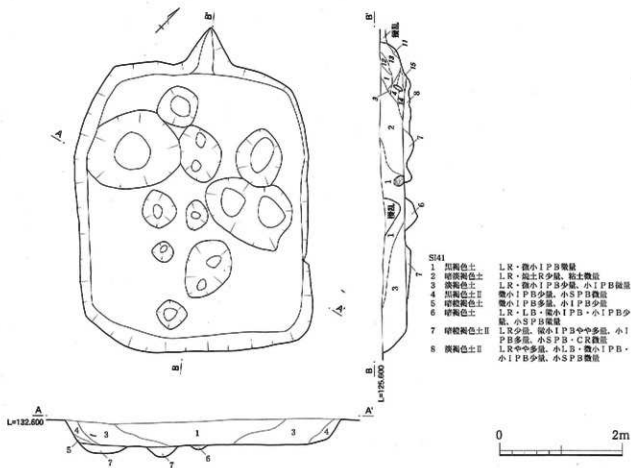
| | | | | | | | | | |
|----|----------|--------------------------------|--|-----|---|---|------|----------|---|
| 9 | 土師器 甕 | 口径 (19.5) 底径 7.3 器高 36.4 | A 白色砂粒 白色細 砂粒。2~4 ¹ / ₂ 大粗粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 薄手。口縁部 は緩やかに外傾 し、頸部外面下 端に稜を有する。長 胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き。底部外 面付蓋ヘラ磨り。口縁部横ナ デ。 | 2/3 | 東電No.1 | 輪郭直 測線 摩耗 別作り 焼付着 粘土 付着 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 20.0 底径 8.4 器高 33.7 | A 白色細砂粒 褐色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は外傾 し、頸部は巻き込 むように仕上げ る。頸部外面下 端に稜を有する。長 胴。平底。 | 胴部内外面ヘラナデ。底部外 面付蓋ヘラ磨り。口縁部横ナ デ。 | 3/4 | 東電No.1.2 | 輪郭直 測線 摩耗 付着物 粘土付着 別 作り 焼付着 |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 (22.4) 底径 9.0 器高 24.2 | A 褐色砂粒 白色粗 砂粒 褐色粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部はやや 外傾し、頸部外 下段に稜を有す る。胴部はすぼ まる。 | 胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き。胴部外面ヘラ磨り後ヘラ 磨き。口縁部横ナデ。 | 9/10 | 東電No.2 | 筒状? 輪郭 直 測線 摩 耗 付着 厚 粘土付着 指 押さえ |
| 12 | 須恵器 甕 | | A 白色粗砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 灰色 | | 口ロナデ。外面樹皮状の回 転によるナデ。 | 破片 | 埋土 | 口ロナ成形 |

SI41

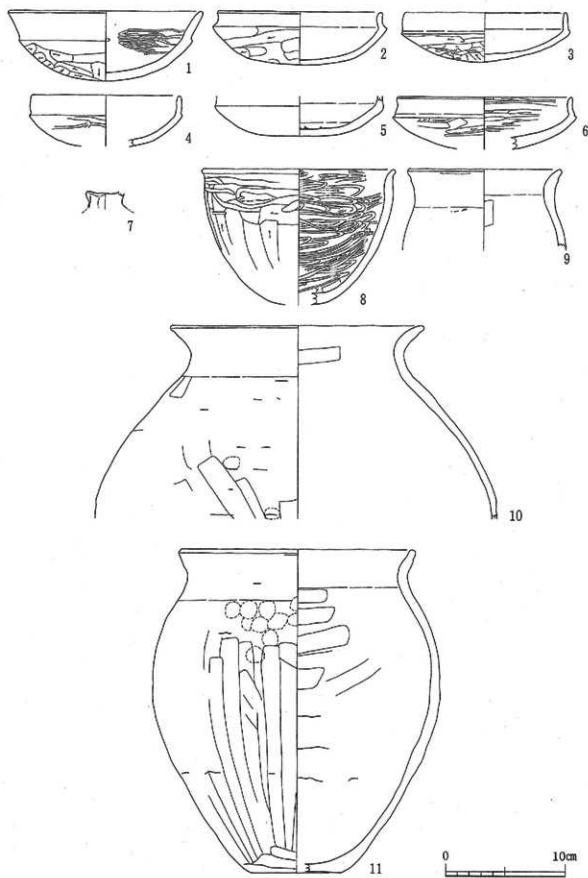
位置 ウ8E7杭付近。規模 東西3.6m×南北4.5m。主軸方向 N-40°-W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器甕6、鉢1、甕3、甕2、蓋1、砥石1である。



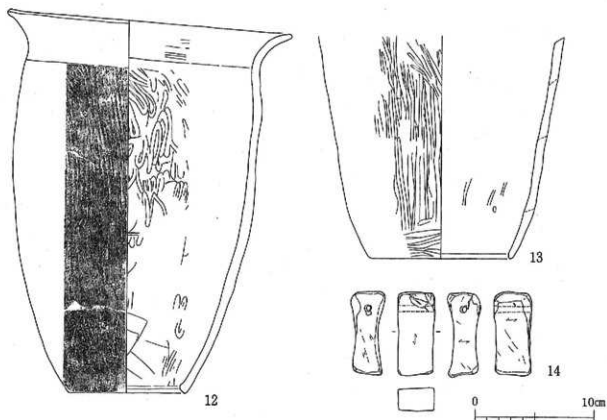
第175図 SI41遺物平面図



第176図 S41平・断・カマド平・断面図



第177图 S141出土遺物実測図(1)



第178図 SI41出土遺物実測図(2)

第83表 SI41土器観察表

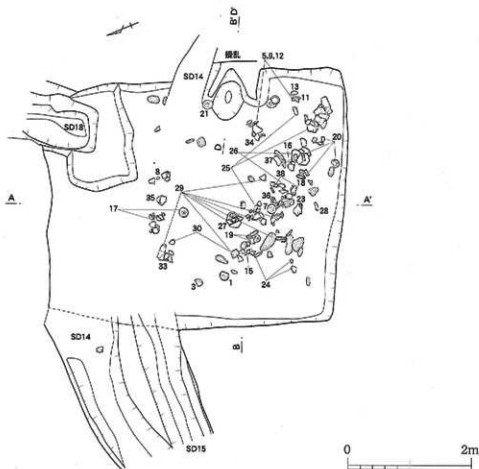
| No. | 器種 | 寸法(・) | 胎土・焼成 | 色調 | 器部の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|--------------------------|--------------------------------------|-----|---|--|----------|------------|----------------|
| 1 | 土師器 坏 | 口径 15.6 器高 5.8 | A 赤色砂粒(炭粒) 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | A: 口縁部は外傾し、 器部外面に稜を有する。 器部外面に稜を有する。 丸底。 | 器部内面ヘラナゲ後一定方向 のヘラ磨き。器部外面ナゲ後 ヘラ削り。口縁部横ナゲ。 | 4/5 | 床直No. 13 | 溝仕上げ 電 |
| 2 | 土師器 坏 | 口径 (13.4) 器高 4.4 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A: 厚手。口縁部 は外傾し、器部外 面に稜を有する。 器部外面に稜を有 する。丸底。 | 器部内面ナゲ。器部外面ヘラ 削り。口縁部から器部内面に かけて横ナゲ。 | 1/4 | 床直No. 6 | 黒斑 |
| 3 | 土師器 坏 | 口径 13.5 器高 4.1 | A 白色砂粒を含む。 炭成良好 | 褐色 | C: 厚手。口縁部 はやや直立し、器 部内面に稜を有す る。器部外面に稜 を有する。 | 器部内面ヘラナゲ。器部外面 ナゲ後ヘラ削り。口縁部から 器部内面にかけて横ナゲ。 | ほぼ完 形 | 床直No. 5, 7 | 黒斑 剥離 |
| 4 | 土師器 坏 | 口径 (12.2) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒。 炭成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は直立 し、器部外面に稜 を有する。丸底。 | 器部内面ナゲ。器部外面ヘラ 削り後粗い横方向のヘラ磨 き。口縁部から器部内面に かけて横ナゲ。 | 1/4 | 埋土 | 摩耗 黒斑 |
| 5 | 土師器 坏 | 口径 (13.6) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒。赤色 砂粒(二次)を含 む。 炭成良好 | 褐色 | C: 器部外面に稜 を有する。丸底。 | 器部内面ヘラナゲ後一定方向 のヘラ磨き。口縁部から器部 内面にかけて横ナゲ。器部外 面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 2/5 | 埋土 | 黒斑 |
| 6 | 土師器 坏 | 口径 (14.6) 器高 (4.3) | A 白色細砂粒。透明 炭成良好を含む。 | 褐色 | D: 口縁部は内傾 後直立し、器部外 面に稜を有する。 | 口縁部横ナゲ。内面横方向の ヘラ磨き。器部内面一定方向 のヘラ磨き。器部外面ヘラ削 り。 | 1/4 | 床直No. 9 | 溝仕上げ 剥 離 |
| 7 | 土師器 蓋 | つまみ径 (2.7) つまみ高 (1.6) | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 炭成良好 | 淡褐色 | | ナゲ | つまみ | 埋土 | 接合部 摩耗 指押さえ |
| 8 | 土師器 鉢 | 口径 (16.6) 器高 (11.2) | A 白色細砂粒を含 む。 炭成良好 | 暗褐色 | B: 口縁部は短く 直立後外傾し、器 部外面に稜を有す る。器部外面に稜 を有する。丸底。 | 口縁部横ナゲ後横方向のヘラ 磨き。器部内面一定方向のヘ ラ磨き。器部外面ヘラ削り後 ヘラ磨き。 | 1/4 | 床直No. 8 | 剥離 |

| | | | | | | | | | |
|----|------------|----------------------------------|--|-----|--|--|-----|----------------|------------------------------------|
| 9 | 土師器 小型甕 | 口径 (12.8) 器高 (6.7) | A 白色細砂粒 2~6 ^μ , 大粒粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 小型。口縁部は外傾し、底部外面に稜を有する。 | 胴部内外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 1/9 | 床直No.8 | 輪軸痕 煤付 着 剥離 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 20.8 器高 (16.0) | A 黒色砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 褐色 | A: 薄平。口縁部は外傾し、底部外面に稜を有する。胴部は球形。 | 胴部外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 1/5 | 床直No.4 電 | 輪軸痕 剥離 指押さえ |
| 11 | 土師器 甕 | 口径 (19.0) 底径 (7.4) 器高 26.7 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色砂粒(鉄粒) 2~7 ^μ 。大顆粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は外傾し、底面内外面に稜を有する。胴部中位に最大径を持つ。平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面ナデ後ヘラナデ、底面外面付近横方向のヘラナデ、口縁部横ナデ。 | 1/3 | 電No.1 | 輪軸痕 剥離 付着物 煤付 着 別作り 指 押さえ |
| 12 | 土師器 甕 | 口径 (23.1) 底径 9.6 器高 31.7 | A 白色細砂粒 黒色細砂粒、赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C: 口縁部は外傾し、胴部はすぼまる。 | 胴部内面ヘラナデ後底面内面付近横、斜め方向のヘラナデ、ヘラ磨き、胴部外面上半部を磨へラ磨き、下半部ヘラ磨き後ヘラナデ、口縁部横ナデ後外傾方向のヘラナデ、内外傾横方向のヘラ磨き。 | 4/5 | 床直 No.1,2,3 | 筒抜け 輪軸 痕 黒斑 垂み 有り。 |
| 13 | 土師器 甕 | 底径 (11.6) 器高 (18.3) | A 半透明砂粒、白色細砂粒 赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 胴部はすぼまる。 | 胴部内面ヘラナデ、底面内面付近横方向のヘラナデ後ヘラ磨き、胴部外面ヘラ磨き、底面外面付近横方向のヘラ磨き。 | 1/8 | 床直No.2 | 筒抜け 黒斑 剥離 |

第84表 SI41磁石観察表

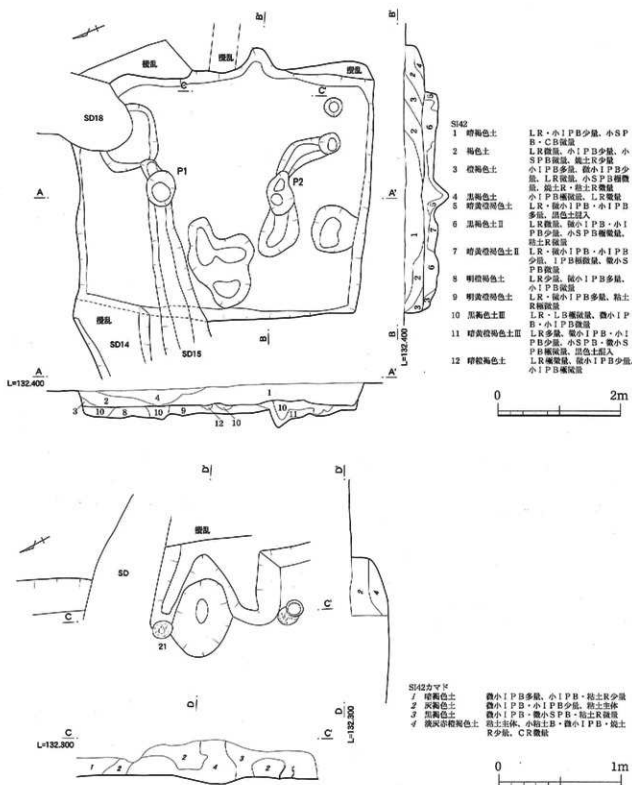
| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | 材質 | 使用部 | 残存率 | 出土位置 | 備考 | |
|-----|----|-----------|-----|-----|------|-----|-----|------|----|-----------|
| | | 最大長 | 最大幅 | 最大厚 | | | | | | 重量 |
| 14 | 磁石 | 6.8 | 3.0 | 2.4 | 38.5 | 磁岩 | 四面 | ほぼ完形 | 床直 | 穿孔1 著しい磨耗 |

SI42

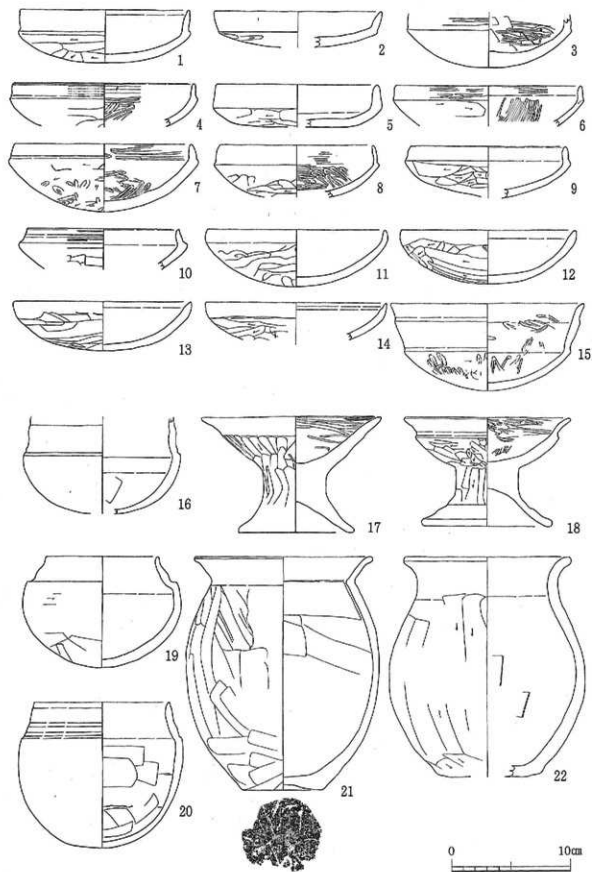


第179図 SI42遺物平面図

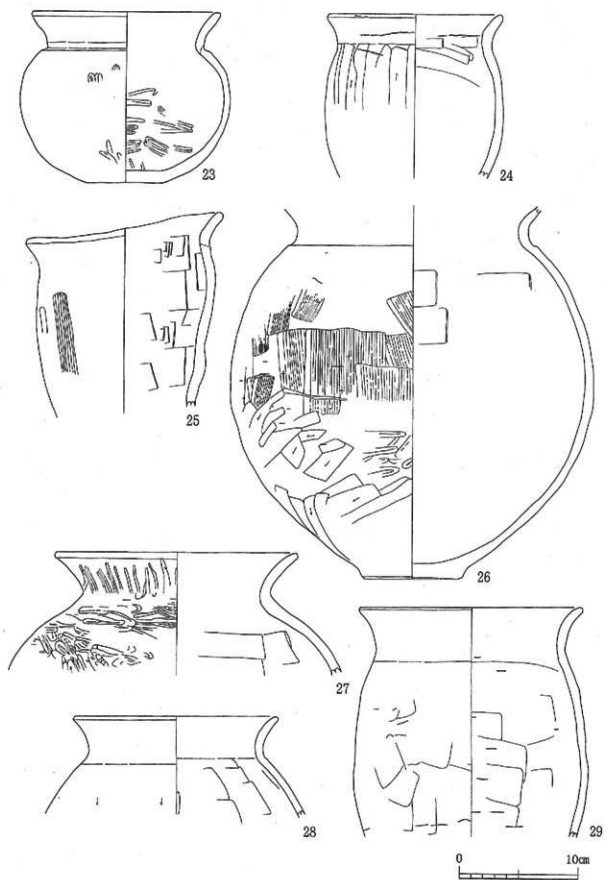
位置 エ0E7杭付近。規模 東西4.0m×南北4.0m。主軸方向 E-20°-S 床面 凹凸がある。壁 や垂直に立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 2カ所。カマド 東壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏15, 埴1, 高坏2, 鉢2, 甕14, 甗3, 須恵器甕破片2, 壺1, 砥石1である。備考 SD14・15・18に切られる。



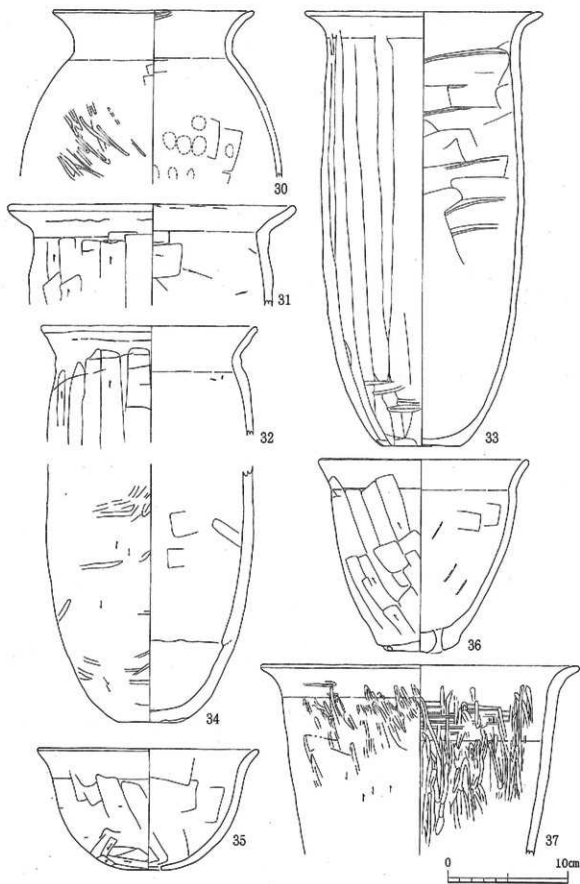
第180図 SI42平・断・カマド平・断・遺物平面図



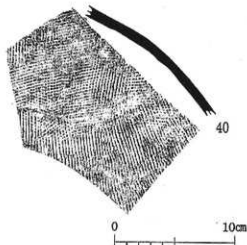
第181图 SI42出土遺物実測図(1)



第182図 SI42出土遺物実測図(2)



第183图SI42出土遺物実測図(3)



第184図 SI42出土遺物実測図(4)

第85表 SI42土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徵 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|---------------------------------|-----------------|---|---|-------|---------|-------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 13.8 器高 4.3 | A 半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | B: 口縁部は直線的にやや外傾し、肩部内面に強い稜を有する。体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り。口縁部から体部内面にかけて横ナデ。口縁部外周に2°、縦の工具による強いヘラナデ。 | ほぼ完全形 | 床直No.12 | |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.8) 器高 (3.0) | A 黒色細砂粒 白色粗砂粒 焼成良好 | 褐色 | B: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。 | 体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り。軽いヘラ磨き。口縁部から体部内面にかけて横ナデ。 | 1/2 | 埋土 | 黒斑 剥離 粘土付着 灰付着 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (13.4) 器高 (4.4) | A 白色細砂粒 白色粗砂粒 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部はやや短く直立し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き。口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | 2/3 | 床直No.11 | 輪痕 剥離、厚耗が強い。 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (14.8) 器高 (3.5) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は短く直立し、肩部内面に強い稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ナデ後ヘラ削り。口縁部横方向のヘラ磨き。外周下端に3°、縦の工具による強いヘラナデ。 | 1/4 | 埋土 | 輪痕 粘土上げ 剥離 |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (13.3) 器高 (3.5) | A 赤色砂粒 (二次)。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 内: 暗褐色 外: 褐色 | C: 厚手。口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。 | 体部外面ヘラ削り。口縁部から体部内面にかけて横ナデ。 | 1/3 | 床直No.44 | 漆仕上げ 剥離 厚耗 |
| 6 | 土師器 杯 | 口径 (15.6) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 焼成良好 | 黒色 | C: 口縁部は短く直立し、体部外面に稜を有する。 | 体部外面ヘラ削り後軽いヘラ磨き。口縁部横ナデ。横方向のヘラ磨き後体部内面放射状のヘラ磨き。 | 1/8 | 埋土 | 輪痕 破土上げ |
| 7 | 土師器 杯 | 口径 14.6 器高 5.6 | A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 厚手。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面ヘラナデ後一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。 | ほぼ完全形 | 床直No.22 | 輪痕 黒斑 厚耗 |
| 8 | 土師器 杯 | 口径 (12.7) 器高 (4.3) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 厚手。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部外面ナデ後ヘラ削り。口縁部横ナデ。内面横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 床直No.4 | 内面黒色処理 |
| 9 | 土師器 杯 | 口径 13.0 器高 (4.3) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 黒褐色 | D: 口縁部は内傾後直立し、肩部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ。体部外面ナデ後ヘラ削り。口縁部から体部内面にかけて横ナデ。口縁部外周下端に3°、縦の工具による強いヘラナデ。 | 9/10 | 床直No.44 | 漆仕上げ 剥離 内面に漆の痕有り。 |
| 10 | 土師器 杯 | 口径 (12.3) 器高 (3.3) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、肩部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ後体部外面ヘラ削り。 | 1/12 | 埋土 | |
| 11 | 土師器 杯 | 口径 14.7 器高 4.7 | A 黒色細砂粒。白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く直立し、体部外面に強い稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ。体部外面ナデ後一部に粗広のヘラ磨き。口縁部から体部内面にかけて横ナデ。 | ほぼ完全形 | 床直No.42 | 漆付着 剥離 |
| 12 | 土師器 杯 | 口径 14.6 器高 4.4 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く外傾し、口縁部外面及び体部外面に強い稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。体部外面ヘラ削り。 | ほぼ完全形 | 床直No.44 | 漆仕上げ 剥離 |

| | | | | | | | | | | |
|----|------------|----------------|-------------------------|---|---------------|--|---|------------------------------|-------------------|--|
| 13 | 土師器 杯 | 口径 器高 | (14.5) 4.1 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く外傾し、口縁部内面及び器外面に強い稜を有する。丸底。 | 器部内面ナデ後口縁部から器内面にかけて傾ナデ、器部外面へナゲり。 | 3/5 | 床直No.43 | 輪積返 塗仕 上げ 剥離 |
| 14 | 土師器 杯 | 口径 器高 | (15.0) (3.1) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 内:褐色 外:暗褐色 | E: 口縁部は短く直立し、口縁部内面及び器外面に強い稜を有する。 | 口縁部から器内面にかけて傾ナデ後口縁部内面に傾ナゲり。丸底。 | 1/5 | カクラン | 一部黒色 |
| 15 | 土師器 杯 | 口径 器高 | (16.0) 7.3 | A 白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | F: 口縁部は外傾し、器部内面に強い稜を有する。口縁部外面と器部外面に二条の稜を有する。丸底。 | 口縁部傾ナデ後中位と下端に傾ナゲり。器部内面に強い傾ナゲりナデ、器部から口縁部内面にかけて傾ナゲり。丸底。 | 1/4 | 床直No.14 | 塗仕上げ 赤 鈍 |
| 16 | 土師器 塊 | 口径 器高 | (11.4) (8.0) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 口縁部はやや内傾後直立し、口縁部外面と器部外面に二条の稜を有する。 | 器部内面ヘラナデ、器部外面ヘラナゲり。口縁部から器部内面にかけて傾ナゲり。丸底。 | 1/2 | 床直No.36 | 付着物 剥離 黒斑 |
| 17 | 土師器 高杯 | 口径 口径 器高 | 14.7 9.4 9.6 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | A1: 器部は半球形状で丸みを帯び、底部に稜を有する。短頸で頸部は「八」の字を呈し外反する。 | 器部外面ヘラナゲり後口縁部傾ナゲり。器部から口縁部内面にかけて傾ナゲり。丸底。 | ほぼ完 形 | 床直No.7 | 黒底 |
| 18 | 土師器 高杯 | 口径 口径 器高 | 13.6 10.0 9.0 | A 黒色細砂粒 透明 砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | A1: 器部は半球形状で丸みを帯び、底部に稜を有する。短頸で頸部は「八」の字を呈し外反する。 | 器部外面ヘラナゲり後口縁部傾ナゲり。器部から口縁部内面にかけて傾ナゲり。丸底。 | 9/10 | 床直No.38 | 黒底 |
| 19 | 土師器 鉢 | 口径 器高 | 9.2 9.2 | A 黒色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は内傾後短く直立する。器部は球形。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 4/5 | 床直 No.16.17 | 内面に付着 外面剥離が激 しい。 |
| 20 | 土師器 鉢 | 口径 器高 | 11.0 12.0 | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒)を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は短く外傾し、器部内面に強い稜を有する。器部は球形。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 9/10 | 床直 No.35.39.46 | 輪積返付着 物 黒斑 |
| 21 | 土師器 小型壺 | 口径 口径 器高 | 14.6 6.6 19.3 | A 白色細砂粒 透明 砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 小型。口縁部は短く外傾し、器部内面に強い稜を有する。頸部は中位に最大径を持つ。平底。 | 器部内外面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 9/10 | 電No.1 | 輪積返 木炭 層 付着物 内面剥離 が激しい。 |
| 22 | 土師器 小型壺 | 口径 口径 器高 | (13.6) (9.0) 18.2 | B 白色砂粒 半透明 砂粒。2~5%大粒粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 小型。口縁部は短く外傾し、器部内面に強い稜を有する。頸部は中位に最大径を持つ。平底。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 1/2 | 埋土 | 剥離が激し い。 |
| 23 | 土師器 小型壺 | 口径 口径 器高 | (15.3) 6.4 14.0 | A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明明砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | B: 小型。口縁部は短く外傾し、器部内面に強い稜を有する。頸部は上中に最大径を持つ。平底。 | 器部内面ナゲり後下半に傾方向のヘラ磨き。器部外面ナゲり後傾ナゲり。丸底。 | 1/3 | 床直No.30 | 剥離 摩耗 黒 斑 |
| 24 | 土師器 小型壺 | 口径 口径 器高 | (14.2) (13.5) | A 黒色粗砂粒 黒色 砂粒 黒色細砂粒。白色 砂粒を含む。 焼成良好 | 赤褐色 | C1: 小型。厚手。口縁部は短く外傾し、器部内面に強い稜を有する。頸部は傾方向に傾ナゲり。丸底。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 1/3 | 床直 No.15.32 | 輪積返 剥離 |
| 25 | 土師器 小型壺 | 口径 口径 器高 | 16.1 (15.7) | B 半透明電砂粒 2~ 10%大粒粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は短く外傾し、器部はすぼまる。 | 器部内外面ヘラナゲり後口縁部傾ナゲり。 | 2/3 | 床直 No.21.41 | 輪積返 煤付 着物 剥離 が激しい。歪み有 り。 |
| 26 | 土師器 壺 | 口径 口径 器高 | 8.2 (30.7) | A 白色細砂粒 白色 砂粒。半透明砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | A: 厚手。頸部外面に強い稜を有する。器部は球形。平底。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 3/4 | 床直 No.28.37 | 輪積返 煤付 着物 剥離 が激しい。内面剥 離。赤鈍が激 しい。 |
| 27 | 土師器 壺 | 口径 口径 器高 | (19.6) (10.1) | A 白色細砂粒 半透 明砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | A: 口縁部は外傾し、器部内面に強い稜を有する。頸部は球形。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 1/3 | 床直No.18 | 輪積返 剥離 黒斑 |
| 28 | 土師器 壺 | 口径 口径 器高 | (16.6) (8.4) | A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 乳白色 | B: 厚手。口縁部は外傾し、器部内面に強い稜を有する。 | 器部内面ヘラナゲり。器部外面ヘラナゲり。丸底。 | 口縁部 の1/2~ 1/3部上 半一部 | 床直No.33 | 黒底 |

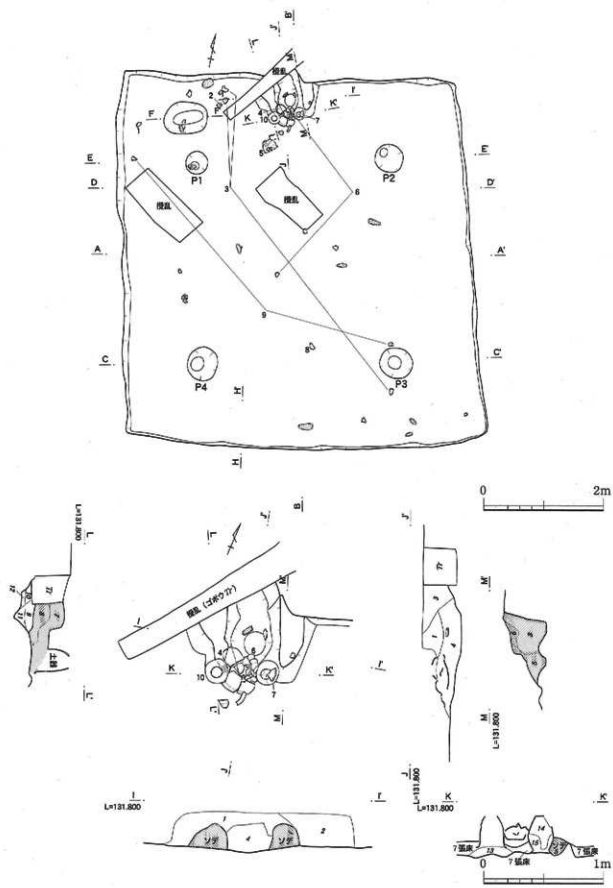
| | | | | | | | | | | |
|----|----------|----------------|---------------------|---|-----|---|---|------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 29 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 18.4 (18.9) | A 黒色粗砂粒 白色 砂粒。半透明粗砂粒 赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好 | 褐色 | C1: 口縁部はや や内傾後外湾す る。肩部外面に細 い稜を有する。胴 部は直りが少ない。 。 | 胴部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。 | 2/3 | 床直 No.10,13,18, 20,24,25,3 1 | 輪積痕 黒炭 粘土付着 |
| 30 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 16.4 (13.7) | A 黒色粗砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | C1: 頸部はやや直後外 湾する。肩部外面 に稜を有する。胴 部はふくらみを持 つ。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後斜め方向の粗いヘ ラ磨き。口縁部横ナデ。肩部 内面に横方向のヘラ磨き。 | 1/5 | 床直No.9,13 | 輪積痕 押形 さえ 黒斑 |
| 31 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 23.2 (8.3) | A 黒色粗砂粒 白色粗 砂粒。2~3、大粗粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は屈曲 し、外傾する。肩 部外面に稜を有す る。胴部はふくら みをもたず、直線 的。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後口縁部横ナデ。 | 口縁部 ~胴部 上半一 部 | 埋土 | 輪積痕 黒炭 粘土付着 磨 痕が強い。 |
| 32 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 17.4 (9.7) | A 黒色粗砂粒 白色粗 砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は緩や かに外傾し、肩部 外面に稜を有す る。胴部はふくら みをもたず、直線 的。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後口縁部横ナデ。 | 1/4 | 埋土 | 輪積痕 |
| 33 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 19.5 7.0 35.8 | A 黒色粗砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は短く 外湾し、肩部は丸 みを持つ。長胴。 平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後底部外面付近方 向のヘラ削り。一部ヘラ磨 き。口縁部横ナデ。 | 1/2 | 床直No.10 | 胴部内面下半 斜線が設し い。 |
| 34 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 5.0 (21.3) | A 黒色粗砂粒 白色粗 砂粒。白色粗砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | 不明: 底径 が小さい平底。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後一部ヘラ磨き。底 部外面付近視方向のヘラナ デ。 | 底部~ 胴部下 半一部 | 床直No.45 | 輪積痕 別作 り付着物 底 付着 内外面 磨痕が強い。 |
| 35 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 17.0 10.0 | A 黒色粗砂粒 白色粗 砂粒。黒色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | A2: 口縁部は緩 やかに外湾し、肩 部外面に稜を有す る。胴部は球形。 | 胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ナデ後下半ヘラ削り。口縁部 横ナデ。 | 4/5 | 床直No.6 | 穿孔孔径22 。輪積痕 煤 付着 |
| 36 | 土師器 甕 | 口径 底径 器高 | 17.0 6.6 16.0 | A 黒色粗砂粒 赤色 粗砂粒 (二欠) (鉄 粒)。白色粗砂粒を 含む。 焼成良好 | 赤褐色 | B: 口縁部は外傾 し、肩部外面に稜 を有する。胴部は すぼまる。 | 胴部内面ヘラナデ。口縁部横 ナデ後胴部外面ヘラ削り。底 部外面から穿孔。 | 9/10 | 床直No.23 | 多孔 (10個) 孔径7。煤付 着 輪積痕 |
| 37 | 土師器 甕 | 口径 器高 | 26.4 (15.6) | A 黒色粗砂粒 白色 細砂粒 黒色粗砂粒。赤 色粗砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好 | 暗褐色 | C: 口縁部は外湾 し、肩部は丸みを持 つ。胴部はすぼ まる。 | 胴部内面平行叩き。胴部外面 ヘラ削り。口縁部横ナデ後胴 部内外面ヘラ磨き。 | 1/6 | 床直No.34 | 輪積痕 煤付 着 黒炭 |
| 38 | 須志器 甕 | 口径 器高 | 10.8 8.6 | A 白色粗砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 灰色 | 口縁部は短く直立 し、胴部は上半に 最大径を持つ。丸 底。 | 口コロナデ。底部外面面転へ ラ削り。 | 4/5 | 床直 No.26,29 | 口コロ成形 自然焼付着 輪積痕 磨痕 |
| 39 | 須志器 甕 | | | A 白色粗砂粒を含む。 焼成良好 | 青灰色 | | 口コロナデ。外面叩き。 | 破片 | 埋土 | 口コロ成形 自然焼付着 |
| 40 | 須志器 甕 | | | A 白色粗砂粒 白色 砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | | 胴部外面平行叩き。 | 破片 | 埋土 | 口コロ成形 自然焼付着 |

第86表 SI42磁石観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm・g) | | | | 材質 | 使用面 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----|-----------|-----|-----|--------|----|-----|-----|------|-------------|
| | | 最大長 | 最大幅 | 最大厚 | 重量 | | | | | |
| 41 | 砥石 | (4.9) | 3.2 | 1.6 | (39.5) | 泥岩 | 一面 | 不明 | 埋土 | あまり使用していない。 |

SI43

位置 エ3E7杭付近。規模 東西5.8m×南北6.1m。主軸方向 N-10°-W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器環3、甕6、甕1である。



第185図 S143遺物平・カマド平・断・遺物平面図

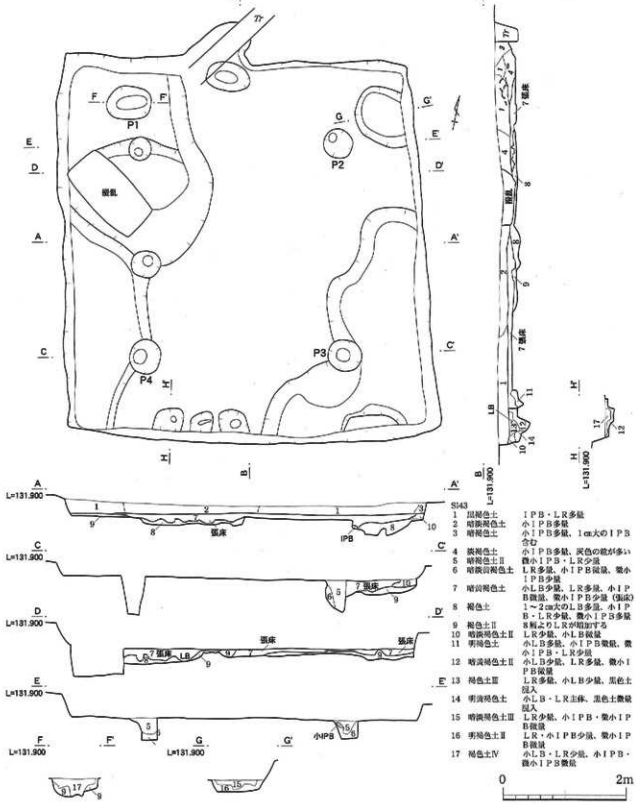
SI43平マ

- 1 赤褐色土
- 2 暗褐色土
- 3 赤褐色土
- 4 褐色土
- 5 暗褐色土
- 6 暗褐色土
- 7 暗褐色土

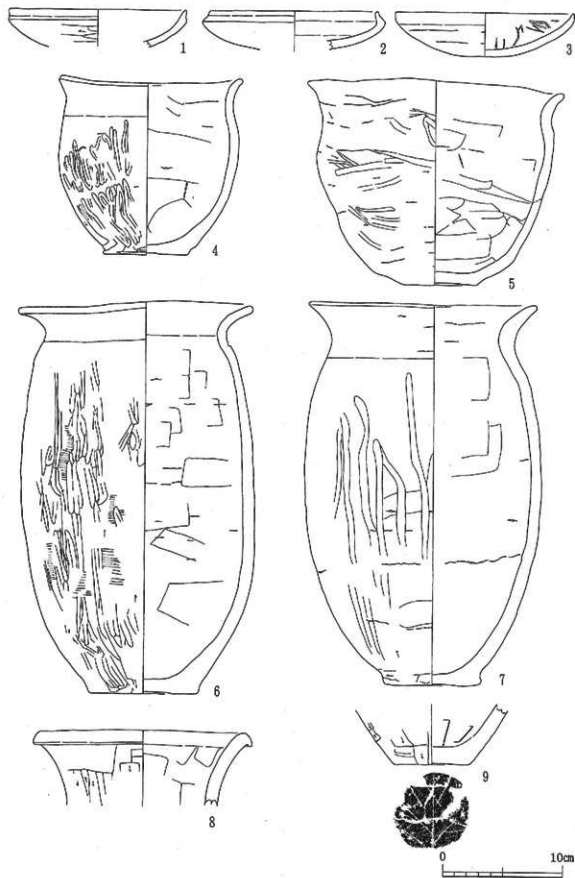
- 1 L.R少量, 小IPB多量, 粘土R中多量, 粘粒土少量, CR極少量
- 2 L.R多量, 粘小IPB少量, 小SPB多量
- 3 粘土R多量, L.R・小IPB少量, 2~3cm大の粘土Bを含む(ソテ)
- 4 L.R・粘粒土R少量, 小IPB少量, 6cm大の暗褐色土の粘土含む
- 5 L.R・小IPB少量, 粘土少量, 暗褐色土(ソテ)
- 6 粘土R中多量, L.R・小IPB少量, CR含む(ソテ)
- 7 1~2cm大の粘土B・粘粒土・灰少量, 小IPB少量(ソテ)

- 8 暗褐色土
- 9 暗褐色土
- 10 明赤褐色土
- 11 赤褐色土
- 12 暗褐色土II
- 13 暗褐色土II
- 14 赤褐色土
- 15 褐色土II

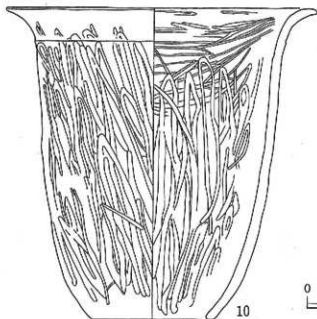
- 粘土B少量, 灰少量, 小IPB少量(ソテ)
- 1 L.R少量, 小IPB中多量, 粘土R少量, 粘土R少量(強灰)
- 2 粘小IPB少量, L.R少量
- 3 L.R中多量, 小IPB少量(中々細かい)
- 4 L.R・小IPB少量
- 5 L.R中多量, 小IPB・小LB少量, 粘土B・粘土R少量
- 6 L.R・粘小IPB少量, 粘土Bを含む
- 7 L.R少量, 小IPB・粘土B・粘粒土少量



第186図 SI43平・断面図



第187图 S143出土遗物实测图(1)



第188図 Si43出土遺物実測図(2)

第87表 Si43土器観察表

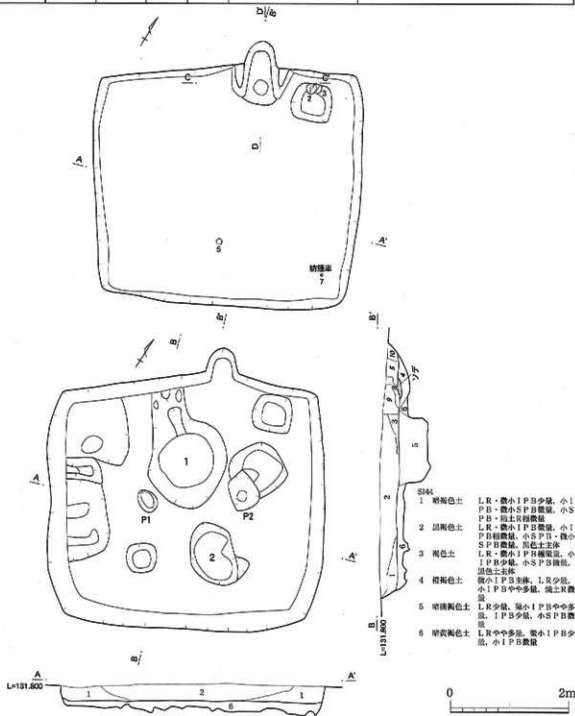
| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調整 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|------------|------------------------------|---|-----|---|--|-------------------|------------------|--------------------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (14.4) 器高 (3.1) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ後体部外面へラ削り。 | 1/4 | 床直No.18 | 膝仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (13.7) 器高 (3.2) | A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾 後短く直立する。 体部外面に稜を有 する。丸底。 | 口縁部から体部内面にかけて 横ナデ。口縁部外面下端に強い ナデ。 | 3/8 | 床直No.12 | 摩耗 剥離 墨 装 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 15.0 器高 3.6 | A 白色砂粒。半透明 粗砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に強い稜を有する。 丸底。 | 体部内面不定方向のヘラ磨き。 体部外面へラ削り。口縁 部横ナデ後内面横方向のヘラ 磨き。 | 7/8 | 床直 No.2,13,14 | 輪積痕 墨装 剥離 摩耗 一 部黒色 |
| 4 | 土師器 小型甕 | 口径 14.6 底径 6.9 器高 14.7 | A 透明粗砂粒 半透 明砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 小甕。口縁 部は緩やかに外傾 し、端部外面に稜 を有する。胴部上 半に高大稜を持 つ。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 へラ削り後ヘラ磨き。 | 9/10 | 電No.4 | 輪積痕 炭付 着付着物 剥 離 摩耗 |
| 5 | 土師器 小型甕 | 口径 20.5 底径 6.0 器高 17.1 | A 白色砂粒。2~6% 大粗粒 半透明砂粒を 含む。 焼成良好 | 褐色 | D: 外傾する口縁 部は高大稜を有 す。胴部は強りが 弱い。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 上半へラ削り後重いヘラナ デ。下半ヘラナデ。口縁部横 ナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.9 | 輪積痕 炭付 着 黒装 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 18.9 底径 8.8 器高 32.6 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (炭粒) を含 む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 口縁部は く、の字を呈 し、端部外面。頸 部外面下端に稜を 有する。長胴。平 底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 へラ削り後ヘラナデ。用き ヘラ磨き。口縁部横ナデ。頸 部外面に強いナデ。 | ほぼ完 形 | 床直No.6 電No.2 | 輪積痕 墨装 炭付着 別作 り |
| 7 | 土師器 甕 | 口径 18.7 底径 8.0 器高 31.7 | A 半透明粗砂粒 白 色砂粒。2~4%大粗 粒を含む。 焼成良好 | 乳白色 | C1: 厚手。口縁 部は外傾する。長 胴。平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 へラ削り後ナデ。一部ヘラ磨 き。底面外面付着痕方向のヘ ラナデ。口縁部横ナデ。 | 4/5 | 電No.8 | 輪積痕 炭付 着 粘土付着 別作り |
| 8 | 土師器 甕 | 口径 (16.8) 器高 (6.3) | A 白色細砂粒 金雲 母。白色砂粒を含 む。 焼成良好 | 褐色 | その他: 口縁部は 外傾し、端部は急 き込むように仕上 げ、外面に平坦 面。稜を有する。 長胴。 | 口縁部外面横方向のヘラ削り 後横ナデ。 | 口縁部 の1/4 | 床直No.4 | |
| 9 | 土師器 甕 | 底径 (6.2) 器高 (5.0) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | 不明: 平底。 | 胴部内面ヘラナデ。胴部外面 へラ削り後一部ヘラ磨き。 | 底部~ 胴部下 半一部 | 床直No.3,19 | 輪積痕 木炭 灰 粘土付着 |
| 10 | 土師器 甕 | 口径 25.3 底径 9.5 器高 25.8 | A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 透明粗砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は外傾 し、端部外面下端 に稜を有する。胴 部はほぼ直。 | 口縁部横ナデ。内面横方向の ヘラ磨き後胴部内面へラ磨 き。口縁部から胴部外面にか けてヘラ磨き。 | 3/4 | 電No.7 | 肩抜け 墨装 |

SI44

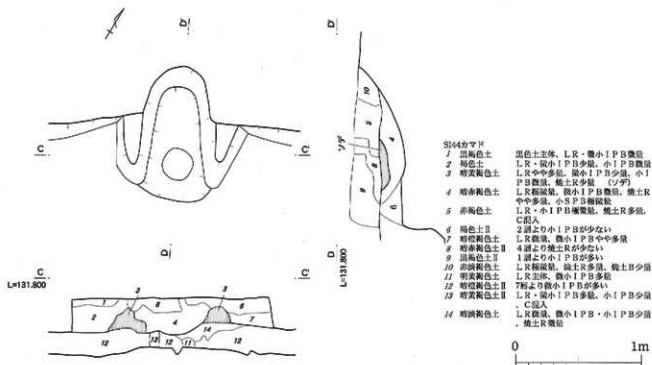
位置 エ0E5杭付近。規模 東西4.4m×南北4.0m。主軸方向 N-31°-W 床面 やや平坦。壁 ほぼ垂直。床下土坑 2基。柱穴 2カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器 坏4、須恵器変破片2、石製紡錘車1である。

第88表 SI44床下土坑一覽表

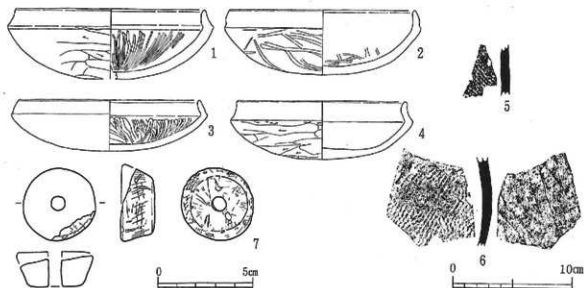
| No. | 長径 (m) | 短径 (m) | 深さ (m) | 形 | 底面 | 壁 | その他 |
|-----|--------|--------|--------|-----|------|--------------|-----|
| 1 | 1.43 | 1.23 | 0.49 | 不整形 | ほぼ平坦 | やや内きながら立ち上がる | |
| 2 | 1.10 | 0.74 | - | 楕円形 | | | |



第189図 SI44平・断・遺物平面図



第190図 SI44カマド平・断面図



第191図 SI44出土遺物実測図

第89表 SI44土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|-----------------------------|-----|---|--|------|--------|-----------|
| 1 | 土師器 坏 | 口径 (15.5) 器高 (5.8) | A 白色砂粒 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好 | 褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部外面ナデ後へラ削り、口縁部後ナデ後体部内面放射状のへラ磨き。 | 1/4 | 甕 | 一部黒色 粘土付着 |
| 2 | 土師器 坏 | 口径 (15.4) 器高 5.3 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 大ぶりで、口縁部は内傾し、体部内面に鋭い稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ後へラ磨き、体部外面へラ削り後へラ磨き、口縁部横ナデ。 | 4/5 | 床直No.2 | 輪切痕 剥離 黒斑 |
| 3 | 土師器 坏 | 口径 14.8 器高 4.2 | A 黒色細砂粒 白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | D: 口縁部は内傾し、体部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面一定方向のへラ磨き、口縁部外面横方向のへラ磨き、体部外面へラ削り後へラ磨き。 | ほぼ完全 | 床直No.3 | 縁仕上げ |

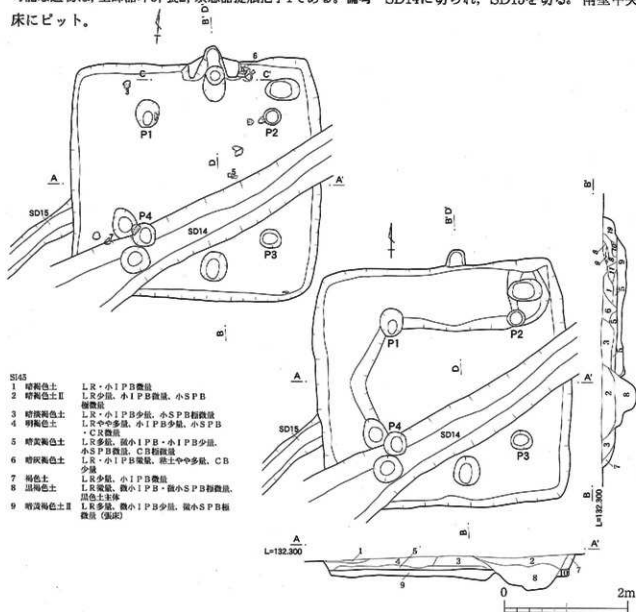
| | | | | | | | | | | |
|---|----------|----------|-------------|---|-----|---|---|-----|--------|--------------|
| 4 | 土師器 坏 | 口径 器高 | 13.8 4.8 | A 褐色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好 | 黄褐色 | D [*] : 口縁部は内 返し、体部外面に 稜を有する。丸 底。 | 体部内面ナナ字縁口縁部から体 部内面にかけて横ナデ、体部 外縁へナリ。 | 3/4 | 産 | 輪郭面 測線 点線 |
| 5 | 須恵器 甕 | | | A 白色細砂粒。白色 砂粒を含む。 焼成良好 | 暗灰色 | | 胴部内面ナナ、胴部外面平行 叩き板ナデ。 | 破片 | 床直No.1 | |
| 6 | 須恵器 甕 | | | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | | 胴部外面平行叩き。 | 破片 | 埋土 | 自然層付着 |

第90表 S144石製紡錘車観察表

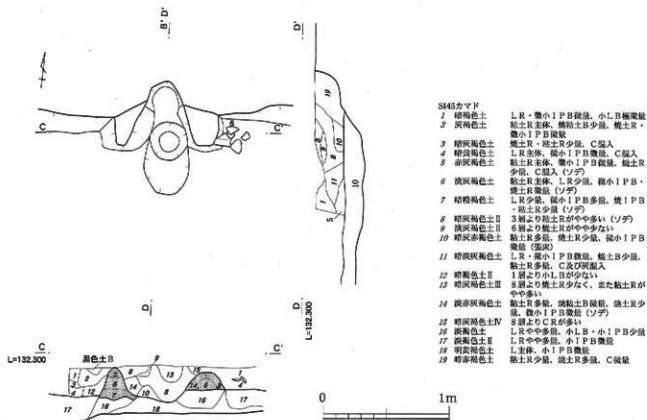
| No. | 器種 | 寸法 (c.m - g) | | | | | 特徴 | 材質 | 残存率 | 出土位置 | |
|-----|-----------|--------------|-------|-----|-----|-----|--------|----------------|-----|------|----|
| | | 上径 | 下径 | 厚 | 上孔径 | 下孔径 | | | | | |
| 7 | 石製 紡錘車 | 3.9 | (2.4) | 1.4 | 0.7 | 0.7 | (33.9) | 全面磨面。 縦横円錐形 | 蛇紋岩 | 4/5 | 床直 |

S145

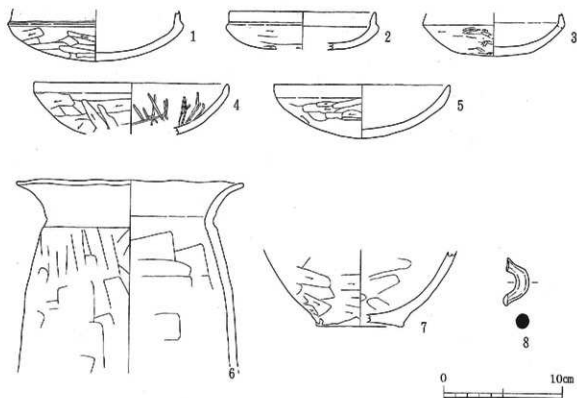
位置 ウ5E8杭付近。規模 東西4.0m×南北3.8m。主軸方向 N-7° -W 床面 ほぼ平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏5、甕2、須恵器提振把手1である。備考 SD14に切られ、SD15を切る。南壁中央床にピット。



第192図 S145平・断・遺物平面図



第193図 SI45カマド平・断・遺物平面図



第194図 SI45出土遺物実測図

第91表 SI45土器観察表

| No. | 器種 | 寸法 (cm) | 胎土・焼成 | 色調 | 器形の特徴 | 調査 | 残存率 | 出土位置 | 備考 |
|-----|-----------|------------------------|------------------------------------|---------------|---|---|-------------------|--------|-------------|
| 1 | 土師器 杯 | 口径 (13.6) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒を含む。 焼成良好 | 褐色 | C: 口縁部は短く直立し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り。口縁部から体部内面にかけて横ナデ後口縁部外面下端に3°、幅の工具による短いヘラナデ。 | 1/3 | 竈 | 漆仕上げ |
| 2 | 土師器 杯 | 口径 (12.0) 器高 (3.1) | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | C: 口縁部は短く直立し、体部外面に稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り。 | 1/6 | 床下 | 粘土付着 剥離 |
| 3 | 土師器 杯 | 口径 (11.2) 器高 (3.6) | A 白色細砂粒 赤色砂粒 (鉄粒)。白色砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | D: 小ぶり。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。 | 口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。体部内面上半横方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 9/10 | 床直No.1 | 輪壇痕 漆仕上げ 剥離 |
| 4 | 土師器 杯 | 口径 (15.9) 器高 (4.2) | A 白色細砂粒 白色砂粒。高色細砂粒を含む。 焼成良好 | 暗褐色 | E: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。 | 口縁部から体部内面にかけて横ナデ後内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。 | 1/6 | 床下 | 漆仕上げ |
| 5 | 土師器 杯 | 口径 (14.6) 器高 4.4 | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 淡褐色 | E: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。 | 体部内面ナデ、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後体部外面ヘラ削り。 | 1/3 | 床直No.4 | 漆付着 黒斑 |
| 6 | 土師器 甕 | 口径 (18.4) 器高 (16.0) | A 白色細砂粒 白色砂粒を含む。 焼成良好 | 淡褐色 | C1: 薄手。口縁部は「く」の字を呈し、肩部はさらに外傾する。肩部外面下端に稜を有する。長胴。 | 胴部内外面ヘラナデ。口縁部横ナデ後外面下端に8°、幅のナデ。 | 1/6 | 竈No.1 | 煤付着 付着物 剥離 |
| 7 | 土師器 甕 | 底径 (7.0) 器高 (6.3) | A 白色細砂粒 白色砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好 | 内:乳白 外:淡褐色 | 不明: 平底。 | 胴部内面ヘラナデ。底面外面付近横方向のヘラ削り。 | 底部の1/2~胴部下 半一部 | 床直No.5 | 黒斑 |
| 8 | 須恵器 投壺 | | A 白色細砂粒。 焼成良好 | 青灰色 | | ナデ。 | 把手 | 埋土 | 自然輪付着 |